

0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10

臺灣總督府
蕃族調查會

蕃族調查報告書

大 么 族
後 篇

寄	屈	太	汶	鹿	巴	含	加
拿	尺	湖	水	場	思	加	拉
餌					誇	路	歹
					蘭		
蕃	蕃	蕃	蕃	蕃	蕃	蕃	蕃

庫	文	閣	內
函	架	冊	號
		二〇〇一五	和書類

389.117
4

382
16

臺灣總督府
蕃族調查會

蕃族調查報告書

大 么 族
後 篇

哥	屈	太	汶	鹿	巴	含	加
拿					思	加	拉
餌	尺	湖	水	場	誇	路	歹
					蘭		
蕃	蕃	蕃	蕃	蕃	蕃	蕃	蕃

緒言

「ダイヤル」トハ「サイセツ」族語ノ「タヤン」即チ短命ヨリ出デタルモノナリ而シテ太古大霸尖山ニテ「ダイヤル」族ト「サイセツ」族ト分離セシニ「サイセツ」族ハ「ダイヤル」族ヲ欺キテ多クノ人員ヲ奪ヒタレド其後「ダイヤル」族ノ爲ニ讎首セララルル者多ク人口ノ蕃殖モ思ハシカラザリシカバ遂ニ彼等ヲ見ル毎ニ短命ナレト咒フニ至リ何時シカ咒言變ジテ部族名トシテ使用セラルルニ至レリトハ「サイセツ」族大隘社頭目「タロヨマオ」及「タベカレ」ノ兩人ノ談ナレドモ之ハ他ニ於テ聞カザル所ナレバ直ニ兩頭目ノ言ヲ採用スルコト能ハズ

加拉夕蕃ハヤジツベリヤノ通譯ニヨリテ調査セルモノナレバ口碑傳説ニ於テハ殆ド全部ヲ盡シタレドモ人事ニ於テハ或ハ缺クル所モアラシカ鹿場合加路「バスコロ」ラン蕃ニテハ古事ヲ知ル者殆ドナク汝水太湖屈尺蕃ハ年末及年度末ノ調査ニシテ駐在所員ノ繁忙ヲ極メタル折ナレバ充分ノ材料ヲ蒐集スルコト能ハズ蓄余餌蕃ニ到リシハ幸ヒ農閑ノ時ナリシカドモ大討伐ノ後トテ駐在所員ノ多忙ト且ツ不規律ナル蕃人ノ事トテ十數日ノ對査ニ心身ノ疲勞著シキヲ見タレバ一先切上ゲテ茲ニ後篇ヲ發表シ以テ曩ニ公ニセル前篇ト合シテ茲ニ太么族ノ調査ニ終結ヲ告ゲントス

報告書ノ記事ハ總テ出張ノ度毎ニ纏メタルモノナレバ統一ヲ缺ケルノ觀アルハ尙ニ遺憾トスル所ナリサレド予ガ調査ニ從事スルコト前後通ジテ六年半其ノ間風土病及其他ノ病ニ冒サレシコト五回交通機關ノ不備ト豪雨ノ爲ニ生命ヲ失ハントセシコト七回且又彼此比較對照スル間ニ民俗ノ變遷スルコト予ノ調査氣分ヲ失フコトトテ恐レテ出版ヲ急ギタルナリ

調査ノタメ出張セシ際ハ廳吏及各蕃地駐在所員諸氏ヨリ多大ノ便利ヲ與ヘラレタルヲ深謝ス特ニ
 ヤジツベリヤ坂本三次郎石田忠市熊倉松太郎田中乙吉早乙女由松岩田甚藏ノ諸氏ハ親シク通譯ノ
 勞ヲ執ラル本報告書ノ成ルハ全ク諸氏ノ盡力ニ依ル茲ニ謹ンデ謝意ヲ表ス
 大正七年十二月二十五日

臺灣總督府蕃族調查會
 補助委員 佐 山 融 吉 識

太么族調查報告書後篇目次

第一章 總 說

群	頁
加拉	頁
巴思	頁
舍加	頁
鹿場	頁
汶水	頁
汶水	頁
太湖	頁
屈尺	頁
荖拿	頁
各蕃社名	頁
加拉	頁
巴思	頁
舍加	頁
鹿場	頁
汶水	頁

太湖蕃	四
屈尺蕃	五
苔拿餌蕃	五
口碑	六
加拉歹蕃ノ口碑	六
巴思誇蘭蕃ノ口蕃	八
舍加路蕃ノ口碑	九
鹿場蕃ノ口碑	一〇
汝水蕃ノ口碑	一一
太湖蕃ノ口碑	一二
屈尺蕃ノ口碑	一二
苔拿餌蕃ノ口碑	一二
社會的組織	一四
加拉歹蕃	一五
ハバカン	一五
頭目	一六
巴思誇蘭蕃	一六

第二章 社會狀態

舍加路蕃	一七
鹿場蕃	一八
汝水蕃	一九
太湖蕃	二〇
屈尺蕃	二〇
頭目披露式	二二
苔拿餌蕃	二二
族長ト族長トノ關係	二四
戰時同盟	二五
頭目披露式	二五
社則	二六
制裁	二六
竊盜	二六
殺人	二七
負傷	二七
喧嘩	二八
和解式	二八
私通	二八

未婚女ト既婚男.....二八

未婚男ト既婚女.....二八

既婚女ト既婚男.....二九

名譽毀損.....二九

詐偽.....三〇

破約.....三〇

離婚.....三〇

内通.....三〇

放火.....三〇

家畜ニ對スル損害.....三一

家畜ヨリ受ケタル損害.....三一

犯罪ト年齢.....三一

祖先ノ遺訓.....三一

審判法.....三一

先占標.....三一

第三章 季節行事.....三一

加拉歹菴.....三一

巴思誇蘭菴.....三一

舍加路菴.....三四

鹿場菴.....三五

汝水菴.....三六

太湖菴.....三七

北勢菴.....三八

屈尺菴.....三八

蓋拿仰菴.....三九

第四章 宗教.....四一

加拉歹菴.....四一

神.....四一

吉夢.....四四

凶夢.....四四

雨乞.....四四

日乞.....四四

厭勝及卜占.....四五

巴思誇蘭菴.....四五

神.....四五

厭勝及卜占.....四六

五.....

舍加路蕃	四七
神	四七
雨乞	四七
日乞	四七
厭勝	四七
鹿場蕃	四九
神	四九
雨乞	五〇
日乞	五〇
厭勝及卜占	五〇
汝水蕃	五一
神	五一
雨乞	五一
ホマゴツ	五一
禁忌	五三
太湖蕃	五四
北勢蕃	五四
屈尺蕃	五四

第五章 敵首

神	五五
雨乞	五五
日乞	五五
厭勝	五五
答拿餌蕃	五六
神	五六
夢卜	五七
厭勝	五八
雨乞	五九
加拉歹蕃	六二
舍加路蕃	六三
鹿場蕃	六四
汝水蕃	六五
太湖蕃	六七
屈尺蕃	六八
答拿餌蕃	七〇
原因	七三

種類

第六章 住居

家屋	七五
穀倉	七五
棉	八二
雞小屋	八二
獸骨架	八二
頭骨架	八二
建 築(加拉夕蕃)	八二
建 築(拿拿何巷)	八二
移 轉(拿拿何巷)	八三
移 轉(汶水蕃)	八三
日常生活	八三
農 耕	八四
加拉夕蕃	八四
舍加路蕃	八四
汶水蕃	八四

第七章 生活狀態

狩 獵	八四
加拉夕蕃	八四
方 法	八五
分配法	八五
舍加路蕃	八五
方 法	八五
分配法	八五
汶水蕃	八六
方 法	八六
分配法	八六
牧 畜	八七
漁 撈	八七
加拉夕蕃	八七
舍加路蕃	八七
汶水蕃	八七
鍛 冶	八七
手工及機織	八七
染色	八七

食事	八八
貯藏法	八八
釀酒法	八八
飲酒	八八
喫煙	八八
沐浴	八九
發火法	八九
器具	八九
武器	九四
射法	九六
槍術	九六
排泄法	九六
禮法	九六
日常生活(需索、拿餌、養)	九六
漁撈(同)	九六
方法	九七
農耕	九八
狩獵	一〇一

方法	一〇一
分配	一〇一
獵團	一〇一
牧畜	一〇二
機織	一〇二
手工	一〇二
裁縫	一〇二
蕃人間交換價格	一〇二
料理法	一〇三
貯藏法	一〇三
釀酒法	一〇四
喫煙	一〇四
用水	一〇四
發火法	一〇四
休息法	一〇四
就眠法	一〇四
駢足法	一〇四
攀樹法	一〇四

排泄法

禮法

第八章 人事

加拉歹蕃

出產

命名

綽名

巴思誇蘭蕃

出產

舍加路蕃

出產

命名

改名

綽名

鹿場蕃

出產

汝水蕃

出產

命名

太湖蕃

出產

命名

北勢蕃

出產

屈尺蕃

出產

命名

成年式

蒼拿何蕃

出產

双生兒

私生兒

出產披露

命名

改名

加拉歹蕃

結婚.....一〇一

離婚.....一〇三

男女ノ理想.....一〇三

男女關係.....一〇三

巴思誇蘭菴.....一〇三

結婚.....一〇三

舍加路菴.....一〇四

結婚.....一〇四

離婚.....一〇四

男女關係.....一〇五

鹿場菴.....一〇五

結婚.....一〇五

汝水菴.....一〇五

結婚.....一〇六

離婚.....一〇六

男女ノ理想.....一〇六

太湖菴.....一〇六

結婚.....一〇六

離婚.....一〇六

北勢菴.....一〇七

結婚.....一〇七

屈尺菴.....一〇七

結婚.....一〇七

離婚.....一〇八

菴拿仰菴.....一〇八

結婚.....一〇八

離婚.....一〇八

再婚.....一〇九

招婚.....一〇九

掠奪婚.....一〇九

男女關係.....一〇九

男女ノ理想.....一〇九

加拉歹菴.....一一〇

葬喪.....一一〇

巴思誇蘭菴.....一一〇

葬喪.....一一〇

變死……………一三三

自殺……………一三三

舍加路蕃……………一三四

葬喪……………一三四

變死……………一三四

自殺……………一三四

病氣……………一三四

鹿場蕃……………一三四

葬喪……………一三五

汝水蕃……………一三五

葬喪……………一三五

變死……………一二五

社ノ移轉……………一二六

太湖蕃……………一二六

葬喪……………一二六

北勢蕃……………一二六

葬喪……………一二六

屈尺蕃……………一二六

第九章 身體裝飾

葬喪……………一二六

變死……………一二七

蓄拿何蕃……………一二七

葬喪……………一二七

變死……………一二八

病ト其療法……………一二九

家 族……………一二九

加拉夕蕃……………一二九

屈尺蕃……………一三一

親族ノ名稱……………一三一

血 族……………一三一

外 戚……………一三一

頭 髮……………一三二

衣 服……………一三三

裝飾品……………一三四

缺 齒……………一三六

穿 耳……………一三六

刺墨……………一三七

理由……………一三八

除毛……………一三八

穿耳(需拿御蓋)……………一三八

缺齒(同)……………一三九

刺墨(同)……………一三九

謝禮(同)……………一三九

理由(同)……………一三九

除毛(同)……………一三九

第十章 歌謠跳踊附樂器……………一四〇

歌謠……………一四〇

跳踊……………一四一

樂器……………一四三

第十一章 遊戲及玩具……………一四四

遊戲……………一四四

玩具……………一四五

第十二章 教育模様及數色彩ノ觀念……………一四六

教育……………一四六

模様……………一四六

計數……………一五〇

色彩……………一五三

雜記……………一五四

隱語……………一六〇

第十三章 傳説……………一六一

一 太陽征伐ノ話……………一六一

一 太古ノ話……………一六二

一 シシレク鳥ノ話……………一六二

一 猿ノ話……………一六三

一 ハルスノ話……………一六三

一 熊ト豹ノ話……………一六三

一 カラハバワンノ話……………一六四

一 古人ハ長命ナリシ話……………一六四

一 猪ノ話……………一六四

一 薯ヲ弄セシ娘ノ話……………一六四

一 粟ノ王將ノ話……………一六五

一 娘ノ鳥トナリシ話……………一六五

- 一 蟬ノ話.....一六五
- 一 或娘ノ爲トナリシ話.....一六五
- 一 「ユユル」フ山羊トナリシ話.....一六六
- 一 犬ト契リシ娘ノ話.....一六六
- 一 燧石ニテ火ヲツクリシ話.....一六六
- 一 バスコワラン社ノ祖先ノ話.....一六六
- 一 太陽征伐ノ話.....一六七
- 一 太古ノ話.....一六七
- 一 糞壺ノ中ヨリ人ノ生レシ話.....一六七
- 一 虹ノ話.....一六七
- 一 「ダイヤル」族ト「ビイク」族ト戦ヒシ話.....一六八
- 一 粟ノ鳥トナリシ話.....一六八
- 一 鳥ト「シレ」鳥ノ話.....一六八
- 一 女人社ノ話.....一六八
- 一 「シンシング」ノ話.....一六九
- 一 シユマノ話.....一六九
- 一 熊ト豹ノ話.....一六九
- 一 太古ノ話.....一六九

- 一 雷神キツイノ話.....一七〇
- 一 珍シキ男ノ話.....一七一
- 一 或娘ノ鬢トナリシ話.....一七一
- 一 小人ノ話.....一七一
- 一 太陽征伐ノ話.....一七二
- 一 洪水後ノ話.....一七二
- 一 洪水ノ話.....一七二
- 一 「シシリ」「チャチャス」「ターオイ」鳥ノ話.....一七二
- 一 血族ノ婚姻ヲ禁ズルニ至リシ由來.....一七三
- 一 敵首ノ由來.....一七三
- 一 粟ノ話.....一七三
- 一 洪水ニテバツバクニ逃レシ話.....一七三
- 一 兄妹ニテ戯レシ話.....一七三
- 一 タルピオノ話.....一七四
- 一 熊ニ攫ハレシ娘ノ話.....一七四
- 一 太古ノ話.....一七四
- 一 犬ノ話.....一七五
- 一 タリワノ話.....一七五

- 一 古人ノ話.....一七五
- 一 人ノ短命トナリシ話.....一七五
- 一 「バゼツ」鳥ノ話.....一七五
- 一 犬ノ舌ヲ截リシ話.....一七六
- 一 人類ノ由來.....一七六
- 一 イミンマツガツノ話.....一七六
- 一 太古ノ話.....一七七
- 一 猿ノ話.....一七七
- 一 太陽征伐ノ話.....一七七
- 一 血族ノ婚姻ヲ禁ズルニ至リシ話.....一七八
- 一 犬ノ話.....一七八
- 一 犬ノ話.....一七八
- 一 洪水ノ話.....一七八
- 一 太陽征伐ノ話.....一七九
- 一 怠惰者ノ猿トナリシ話.....一七九
- 一 「シレク」鳥ノ話.....一七九
- 一 粟ノ話.....一八〇
- 一 猪ノ話.....一八〇

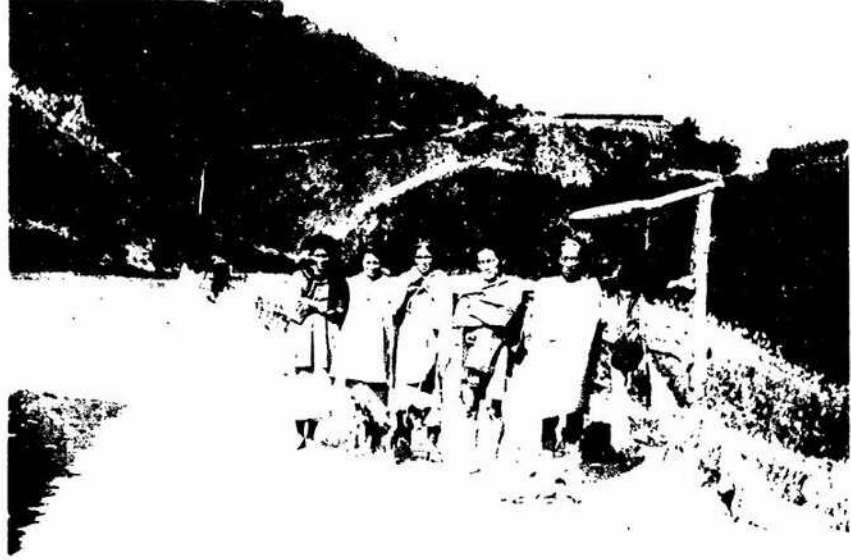
- 一 粟ノ話.....一八〇
- 一 犬ノ話.....一八一
- 一 ハールスノ話.....一八一
- 一 不器用ナル女ノ話.....一八一
- 一 大鯨ノ話.....一八一
- 一 杙ニテ隠處ヲ衝キテ死セシ女ノ話.....一八二
- 一 雷鳴ト瓢ノ話.....一八二
- 附録言語集.....一八三
- 各蕃言語比較表.....一八三

圖 一 第



人 婦 蕃 尺 屈 族 么 太

圖 二 第



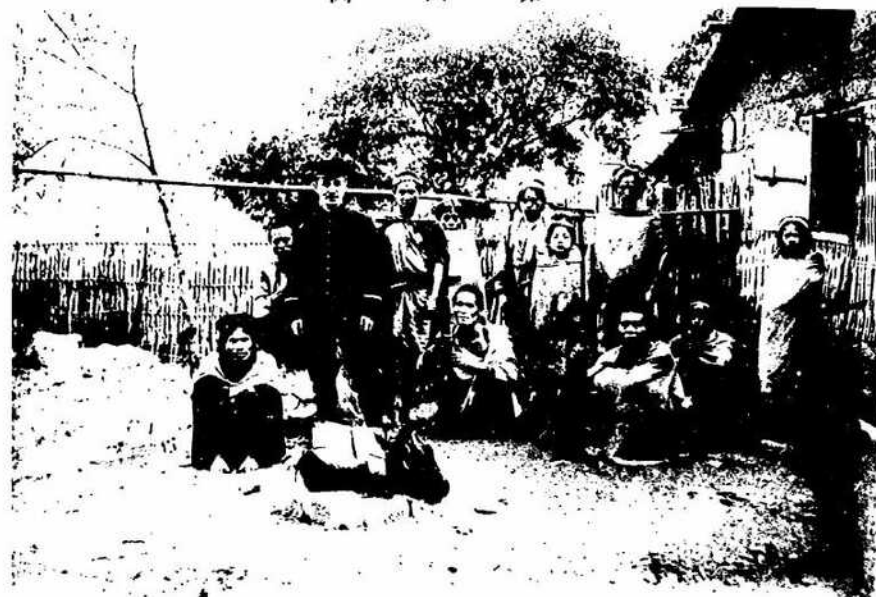
女 男 蕃 蘭 誇 思 巴 族 么 太



第 三 圖

男 蕃 尺 屈 族 么 太

第 四 圖



太么族鹿場蕃獵前ノ合集



太么族舍加路蕃人ノ頭骨

第 五 圖

第六圖



太么族加拉夕蕃住屋

通譯
ヤジツベリヤト
若語講習生



太么族拿拿館蕃住屋男女

第七圖

太么族調査報告書後篇

第一章 總説

群 加拉^カラ^ラ歹^イ 新竹廳樹杞林支廳下ニシテ鳳山溪ノ上流ナル内灣溪及上坪溪ノ沿岸山地ニ散在スル「カラバイ」メカラン「ジヘン」テンタナ「マトイ」ソニ「メホマン」メタコナン「マイバライ」ノ九社ヨリ成ル而シテ其名稱ハ昔カラバイ社ニ總頭目アリテ此地一體ヲ領有セシニヨル

巴恩^バ誇^ク蘭^{ラン} 新竹廳北埔支廳下ニシテ上坪溪ノ上流鳥嘴山ノ東北山地ニ占居スル「バスコワラン」シ「ガウ」ノ二社ヨリ成ル而シテ兩社ハ全ク獨立セルモノナレドモ今便宜上一名稱ニ攝ス

舍^シ加^カ路^ロ 新竹廳北埔支廳下ニシテ上坪溪ノ上流ナル舍加路溪ノ沿岸山地ニ散在スル「ムケラカ」テントン「ロツカホ」ヤバガンノ四社ヨリ成ル而シテ「シヤカロ」トハ元「ヤバガン」社ヲ指示セシモノニシテ樹名ヨリ起ル

鹿場^ル 新竹廳南庄支廳下ニシテ鹿場大山ノ西北南庄溪ノ上流山地ニ占居スル「チューブス」社ヨリ成ル他ヨリ全ク獨立シタルモノナレバ便宜上鹿場蕃ノ名ヲ附ス

汶水^ウ 新竹廳太湖支廳下ニシテ汶水溪ノ沿岸山地ニ散在スル「バカリ」「タピラス」「マオー」「ザヘアン」「サブロク」セカオンノ六社ヨリ成ル彼等蕃人ハ「ルリオン」リラト云フ「リラ」溪ノ民ヲ意味ス

太湖^タ 新竹廳太湖支廳下ニシテ太湖溪ノ沿岸山地ニ散在スル「マララス」「タバラエ」「マバトアン」「シメエホ」ロブン「ビヤノフ」メスロー「メターヤフ」メバーガンノ九社ヨリ成ル彼等ハ「ガオン」マアオト云フ「ガ

オンハ河ニシテ「マアオ」ハ胡椒ヲ意味ス即チ胡椒ノ木ノアル河ノ民ノ意ナリ

屈尺蕃 臺北廳新店支廳下ニシテ新店溪ノ上流山地ニ散在スル「カラモチ」「タラナン」「チッコン」「トシロク」「ラハウ」「シヨリヤウ」一名「タナハン」「ラガ」「タンベア」一名「カヨ」ウライノ九社ヨリ成ル而シテ「カラモチ」「タラナン」「チッコン」「トシロク」「ラハウ」「リモガン」ト云ヒ「シヨリヤウ」「ラガ」「タンベア」「ウライ」「ウツライ」ト云フサレド彼等蕃人ハ此等ヲ總稱シテ「ヤウユブナ」「コト」「リュリオン」ト云フ之ハ一河ノ流ニ沿ヘル「ヤウユブナ」ノ子孫ノ意ナリ尙ホ「リモガン」トハ「タラナン」社ヲ指シテ土人ノ命名セシモノナレバ蕃人ハ専ラ「タラナン」社ヲ云ヘド日本人ハ「ウツライ」以外ノ全部ヲ稱ス

各蕃社名

加拉歹蕃

カラバイ社

昔此地ニ大樹アリテ其中ニ小蜂巢ヲ造レリ社名ハ小蜂「ライバイ」ヨリ起ル
一説「カラバイ」ハ「カリバ」即チ楡ヨリ起ル

メカララン社

此地「サイセツ」族トノ古戰場ニシテ多クノ大白齒ヲ發見シタレバ奥齒「メカララン」ト命名セリ

ジヘン社

山ノ陰ノ意
「タナ」ト稱スル樹多シ依リテ社名トス

テナタナ社

マトイ社

昔「サイセツ」族ト戰爭センガ爲ニ道ヲ開キタリ而シテ道ヲ「トイト」云フ其初メ「メトイト」呼ビシガ後「マトイト」トナル

ワニ社

此地藤多シ藤蔓「ワニ」ノ意
此地「コロホム」ト稱スル樹多シ社名ハ「コロホム」ヨリ起ル

メホマン社

昔「タクン」ト稱スル頭目アリ其名ヲ取ル

メタコナン社

此地平坦ナリ而シテ平地ヲ「ムシババライ」ト云フ社名ハ平地ヨリ起ル

マイバライ社

巴思誇蘭蕃
話者 バスコワラン社 イバシテラオ

バスコワラン社

「サイセツ」族ノ命名セシモノニシテ昔ヨリノ地名ナリ彼等自ハ「ロロヤン」社ト云フ

シーガウ社

同上 當社人ハ太湖方面ヨリノ移住民ナリ

ムケラカ社

地名ヨリ起ル意味不明

テナント社

同上

ロッカホ社

柱ヲ「ロアッカホ」ト云フ昔此地ヨリ柱木ヲ伐リ取りシニヨル

ヤバガン社

昔「バガント」稱スル婦人始メテ此所ヲ開墾セリ依リテ其者ノ名ヲトル

鹿場蕃

話者 チュープス社 ユーケタイモ

チーフス社

昔ヨリノ地名ニシテ意味不明ナリ彼等ハ「バンノフ」平地ト自稱ス

汶水蕃

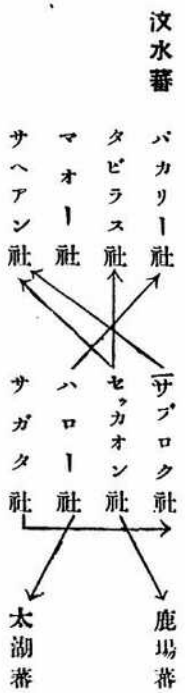
話者 タビラス社 トーウイカイモ

バカリ社

此地鶯多シ而シテ鶯ノ巢ヲ「バクアクト」云フ「バカリ」ハ「バクアクト」ヲ轉訛ナリ

タビラス社 不明
 マオー社 此地山椒多シ「マカ、マーカオ」ヨリ起ル
 サヘアン社 鞍部ヲ「ヘアン」ト云フ地形ヨリ起ル
 サフロク社 不明
 セッカオン社 昔ハ「タウエン」ト云ヒシモ其後頭目セツツガオンノ名ヲ取りテ社名トス而シテ之ハ臺灣人ノ命名セシモノナリ
 ハロー社 不明
 サガタ社 不明

以前ハ八社アリシガ其後他ニ移住スルモノアリテ現時ハ僅ニ四社トナレリ今其移住ノ有様ヲ表ニテ示セバ次ノ如シ



太湖蕃
 マララス社 傾斜地ヲ「マカララケアス」ト云フ社名ハ「マカララケアス」ヨリ起ル
 タバラエ社 地形圓クシテ満月ノ如ク美ナレバ美「タバラエ」ト命名セリ
 マバトアン社 石ヲ「バト」ノフ「ト」云フ小石多キ所ナレバ「マバトアン」ト云フ

シメエ水社 木斛多キヨリ其名ヲ取ル訛リテ「サエボ」トモ云フ
 ロアン社 沼ヲ「メロブ」ト云フ社名ハ沼ヨリ起ル
 ビヤノフ社 平地ヲ意味ス
 メスロー社 山ノ後ヲ「メスロー」ト云フ社ノ位置ヨリ起ル
 メターヤフ社 山ノ中腹ヲ「メターヤフ」ト云フ社名ハ其位置ヨリ起ル
 メバーガン社 不明

屈尺蕃

話者 タラナン社 タイモワタン

カラモチ社 「カンムツ」ヨリ來ル斬ルノ意ナリ
 タラナン社 不明
 チッココン社 蕃語ニテ鳥ヲ「チャコン」ト云フ
 トンロク社 不明
 ラハウ社 不明
 シーリウ社 臺灣語ノ小葉ヨリ來ル蕃種タナハント云ヘド意味不明
 ラガ社 蕃語ニテ楓樹ヲ「ラガ」ト云フ
 タンベア社 臺灣語「桶坪」ヨリ來ル社ハ桶後溪ニ臨メル桶ノ如キ凹地ニアレバナリ蕃人ハ「カ」ヨ「ト」云フ腦察ノ意ナリ
 ウライ社 溫泉ヲ意味ス

善拿解蕃

話者 ブタナオイ

タバホ社 不明
 シボッケー社 細流ヲ「シボッケ」ト云フモ意味不明ナリ
 タイヤカン社 不明
 サカヤチン社 不明
 チンシボ社 不明
 タケジン社 不明

社ハ數多ノ小社ヨリ成ル今其一例ヲ示セバ左ノ如シ

キニロアン社 昔ノ耕作地ニシテ常ニ往復セシ所ナレバ往復ト命名セリ
 タイコナン社 昔ヨリノ名稱ニシテ意味不明
 マカリギヤフ社 山ノ稜線ヲ云フ社ノ位置ヨリ起ル
 シラック社 濕地ヲ云フ
 プンニャンワイ社 日當ヨキ所ノ意ナリ
 ソンロ社 山ノ後ヲ「ソ」ト云フ社ノ位置ヨリ起ル
 タラッカス社 昔ヨリノ名ニシテ祖先ノ名ヲ採リシモノナラン
 ヨロ社 昔防鼠板ヲ造リシ所ナレバ採リテ社名トス
 ハガ社 祖先ノ名ヲ採リテ社名トス
 トンノホメツイ社 茅原ノ原頭ニ社アレバ茅ノ頭ト命名セリ

加拉万蕃ノ口碑

話者 アオナハナイパン
 ジン社 ウマオタイモン

太古バツバクワカト稱スル所ニ巨樹アリ其根二股ニ分レテ太股ノ如ク中央ニ石ヲ挾メリ偶其石割レテ中ヨリ一人ノ男ト一人ノ女ト出現セリ間モナク一匹ノ鼠其前ニ來リテ何物カラ殘シテ去レリ兩人ハソヲ手ニ取リテ見ルニ今ノ粟ナリソレヨリ一粒ヲ兩分シテ其一ヲ土釜ニテ煮口ニ入レテ嚙メバ味コヨナク美ナリ依リテ殘ル粟ヲ石ノ前ニ植エテ翌年ヨリ多クノ粟ヲ得タリ爾來絶ユルコトナク栽培シテ今日ニ至レリ而シテ兩人ハ其初メ和合ノ道ヲ知ラズ男先ヅ一物ニテ女ノ耳目鼻口ヲ衝キテ試ミシモ入ラズ如何ニセバヤト思案ニクレケルガ偶一匹ノ蠅飛ビ來リテ女ノ隱處ニ止マル兩人蠅ニ導カレテ各異様ノ物ヲ所持スルニ氣ツキ互ニ合セ見ルニ快美ヲ覺エタレバソレヨリ日夜ノ差別ナク試ミル中ニ女ハ何時シカ懷妊セシ模様ナリ兩人モ不思議ニ思ヒ何物ノ何所ヨリ出ヅルモノカヨリスルモノカ鼻ヨリスルモノカ或ハ臍ニテモ破レテ出ヅルモノカト待チ居タルニ十月日ニ同ジク隱處ヨリ一人ノ男子出生シ翌年又一人ノ女子出生セリ斯クテコノ子等ノ成長セシ頃ハ既ニ兩親モ死亡シテ兄妹二人ノミトナリヌ年久シク互ニ嬉々トシテ遊ビ來リシ兄妹ノ今更夫婦ノ交ヲ試ムルモ羞シク且ツ兩親ノ死亡スル時ニハ兄妹ニテ夫婦タル勿レト嚴シキ訓戒ヲ遺シ置キタル事ナレバ詮方ナクハ思ヘドモ緊々ト襲ヒ來ル胸ノ騒ギモ抑ヘ難ク妹ハ遂ニ耐ヘカネテ或日一人ニテ何所トモナク出デ行ケリソレヨリ兄ハ一人家ニアリテ妹ヤ何所ト夢ニモ現ニモ忘ル、事ナク思慕スル折カラ人ノ形シタレド顔黒クシテ此世ノモノトモ思ハレザル者訪ヒ來レリ兄ハ驚ク胸ノ騒ヲ押シ沈メ落チツキテヨク見レバ顔コソ異様ナレ妹ニ似タル婦人ナリ男ノ心落チツクヲ見ルヤ妾ハ此山ニ住メル者ナレドモ未ダ孤獨ノ身ナリ夫ヲ定メント思ヘドモヨキ婿ガネモ有ラザル折カラ此所ニ御身ノ居ルヲ聞キテ來リシ者ナリ今ヨリ夫婦トナリテ世ヲ送ラント慇懃ニ言フ男モ妹ヲ失

ヒテ淋シキ折ナレバ其言葉ニ從ヒテ共ニ暮セリ斯クテ子孫モ繁殖スルニ至リタレババクワカヨ
リ西ニ進ミ今ノ太湖方面ニ降リソレヨリ北進シテ此所ニ到レリ

一 説

太古インカホラン(元ノ所)ト稱スル所ニ一ノ巨石アリ其石二ツニ割レテ中ヨリ一人ノ女出現セリ或
時山ニ登リ石ニ腰打チ掛ケテ勝間ヲ開キシニ風吹キ來リテ隱處ニ入ルソレヨリ日々ニ腹膨レテ一
人ノ男子ヲ産メリ其後暫クシテ人口モ増殖シタレバ人員ヲ二ツニ分チテ一ヲ山ニ止メ他ヲ平地ニ
赴カシメタリ其時平地ニ赴キシモノ、人員多カリシカバ別レニ臨ミ若シ汝等ニ事件起リテ黑白ヲ
判セントスルコトモアラバ鳥ノ吉聲ヲ聽キテ出草セヨ我等誠首セララル、トモ怨ムコトナカラント
云ヒ置ケリ我等今ニ誠首スルハ此言葉ニヨル其後山ニ殘リシ者モ年ト共ニ子孫蕃殖シタレバ更ニ
南ト北トニ別レ猪ヲ獵シツ、各美地ヲ求メテ進ミシガ偶、マブタト稱スル者カラバイニ來リシニム
ホヨクト稱スル者彼ニ戰ヲ挑ミ遂ニマブタヲ殺シタレド戰敗レテ逃ゲタレバマブタノ部下マバジ
クマハクツノ兩人其所ヲ占領シテ社ヲ建テタリ之レカラバイ蕃ノ祖先ナリ

巴思誇蘭蕃ノ口碑

話者

イバシ
イバシ
イバシ

太古バクワカ(大霸尖山)ニ巨石アリ、ピンシブカント云フ中ヨリ二人ノ男女出現シ種々ト苦心ノ結
果生殖ノ法ヲ發見シテ子孫ヲ得タリ其後人口繁殖シタレバ二ツニ分レテ一ハ「タイヤル」トナリ一ハ
「ベルモカント」トナリシガ兩隊互ニ争ヒ遂ニ誠首ノ風起ルニ至レリ其頃ハ粟ヲ耳飾ニ入レテ携帶シ一
粒ノ粟ニテヨク一日ヲ支ヘシモノナリ而シテ祖先ノ當所ニ來リシハ何時ノ頃ナリシカ詳カナラザ
レドモ舍加路ヨリ移リシモノナリ

舍加路蕃ノ口碑

話者

バイシ
サヒ
サヒ

太古バクワカト稱スル所ニ一ノ巨石アリ俄然二ツニ割レテ中ヨリ水ト共ニ二人ノ男女出現セリ
兩人未ダ和合ノ術ヲ知ラザレバ先ヅ耳目鼻口試ミツ、最後ニ隱處ヲ發見シテ數多ノ子孫ヲ得ル
ニ至レリ當初ハ親子兄妹ノ差別ナク交リタレバ死亡スル者モ多カリシガ後血族相婚スルノ弊ヲ知
リ之ヲ嚴禁スルニ至リテ人々ノ定命モ長ク子孫ノ繁殖モ盛ンニナレリ斯クテバクワカモ所歿ク
ナリケレバ重立チタル者人員ヲ二隊ニ分チ一ハ山ニ止マリ一ハ平地ニ降ルベシ各、好ニ應ジテ隊
ヲ組メサレド人員ニ過不足アリテハ後日ノ爲ナラズト互ニ関ヲツクリテ其強弱ヲ試ミシニ平地ニ
降ル者ハ人數ノ半ヲ以テ喊聲ヲ揚ゲタレバ他ノ半數ニモ滿タザルヤウ思ハレシカバ然ラバトテ一
方ヨリ半數ヲ送リテ再ビ関ヲツクラシメシニ此度ハ地震ヒ草木ハ皆倒レタリ其態ヲ見タル一方ノ
者共ハ己憎キ奴原ヨ我等ヲ欺クトハ何事ゾ分チ與ヘシ人數ヲ返セ返セト迫リシガ彼等ハ之ヲ拒ミ
テ汝等左程人數ヲ欲シクバ我等ヲ誠首セヨ我等ハソヲ怨ムコトナカラシサレド汝等正ナラザレバ
神ハ守護シ給ハズ反リテ汝等ノ生命ヲ斷ツベシト言ヒ棄テ、山ヲ降リテ赴ケリ之レ今ノ「バルモカ
ン」ノ祖先ナリ其後山ハ數年ノ凶作ニテ食ヲ失ヒシカバ「バルモカント」ノ部落ニ到リテ懇ニ食ヲ乞ヒシ
ニ彼等ハ愆深クシテ少量ノ食物ヲモ與ヘズ是ニ於テ忿怒ノ念抑ヘ難ク己ヨシ祖先ノ遺言ニヨリ誠
首シテ報復スベシト罵リ歸ルソレヨリ我等ハ「バルモカント」見レバ誠首シテ怨ニ報イ且ツ刺墨シテ
其功績ヲ子孫ニ傳ヘンモノト今ニ其風ヲ絶タザルナリ而シテ「バルモカント」ハ刺墨セザルモノ、稱
ニシテ「マユヅユ」即チ「サイセツ」族及太湖蕃「メーレナフ」社官稱サヘヤン社ノ「バージ」(?)ヲ指セシモノナ
リシガ其後臺灣人ヲモ稱スルニ至レリ「タイヤル」ナル語ハ「バルモカント」分ル、時始メテ唱ヘシモノ

ナリ我祖ノ祖先ハ其後バツクソカヨリハズント一ナンニ出デ其所ニ居ルコト十數年ソレヨリシヤカ
ローハ獸類多ケレバトテ現所ニ移住セリ

鹿場蕃ノ口碑

話者

タイモハイモ
ユークタイモ

太古大霸尖山ノ頂ニ一ツノ巨石アリ其石ニツニ割レテ中ヨリ二人ノ男女出現セリ彼等兩人未ダ和
合ノ道ヲ知ラザレバ先ヅ耳目鼻口ト次ギノニ試ミ行キテ最後ニ隱處ヲ發見セリソレヨリ年々歳
々子孫繁殖シテ十數年ノ後ニハ山頂モ所狭クナリテ棲息スルニ不便ヲ感ズルニ至リシカバ人々ヲ
二隊ニ分チ一ヲ山ニ止マラシメ一ヲ平地ニ降ラシメタリ我等ハ山ニ止マリシモノノ子孫ニシテ、
ルモカンハ平地ニ赴キシモノノ子孫ナリ其時彼等ハ我等ノ祖先ヲ欺キテ多クノ人員ヲ奪ヒ取リタ
レバ祖先等モ大ニ怒リテ遂ニ鹹首ノ風ヲ作ルニ至レリ其後祖先等モ麓ヲサシテ降リケルニ偶、洪水
アリテ進ム能ハズ再ビ元ニ歸リテ老人ヲ海ニ投ジテ海水ノ退カンコトヲ祈リシガ水退カザリシカ
バ次ギニ美女ヲ投ジタルニ見ルノ中ニ海水退キタリソレヨリ再ビ山ヲ降りテ分散シ一ハバスコ
ワランノ下方ナルカラバニ一ハ太湖蕃マイリラハニ一ハサイマ今ノマナパンニ降リヌ其頃ハ未ダ
シーガオ及シヤカローノ者アラザリキ斯クテ數年ノ後今ノ臺灣人ニ遇ヒ彼等ヨリ鐵銃及鹽ヲ得タリ
我社ノ祖先ハカラバニ來リシモノノ子孫ニシテカラバヨリシバジニ出デ尙ホ進ミテ今ノ樹杞林
地方ニ進ミタリ其時マイバライ社ノ者海ヲ渡リテ來リシカバ我等不惑ニ思ヒテ仲間ニ入レ共ニ居
ルコト數年然ルニ臺灣人ノ來ルコト夥シク我等ハ遂ニ去リテ再ビシバジノ大陰社ノ所ニ來リソ
レヨリバスコワランニ入ル其頃シーガオ社ハ太湖方面ヨリ來リシヤカロー社モ現在ノ所ニ來リ我
等モ其後バスコワランヨリチューブスニ移ル而シテチューブストハ昔ヨリノ地名ニシテ其意味不明ナ

レド我等ハ此地ヲバンノフト云フ

汶水蕃ノ口碑

話者

トイライカイモ
バインアヨソ

太古、バーバツクワアト稱スル所ニ二孔ヲ有スル一ノ巨石アリ一孔ヨリ男出デ他ノ一孔ヨリ女出
デタリサレド兩人會合スルコトモナク各別レノニ食ヲ求メテ山中ヲ彷徨セシガ數日後圖ラズモ
兩人一所ニ會合スルヲ得タリ互ニ見レバ同ジク人間ナリ男先ヅ口ヲ開キ御身ハ何所ヨリ來レルヤ
ト問ヘバ妾ハ石ノ中ヨリ生レタルモノナリト答フ然ラバ御身ハ我ト同所ヨリ出現シタルモノナリ
シカ我ハ今マデ御身ノアリシコトヲ知ラズ淋シキ思ヒヲナセリイデヤ今ヨリ同棲セント其所ニ小
屋ヲ掛ケテ住マヒケリソレヨリ日々、ボアワイト稱スル紫色ノ藤豆ヲ集メソフ食シテ其日々々々過
ゴシケルニ何時シカ兩人ノ愛情濃カニナリユキテ時々抱擁スルコトモアリ互ニ目ト目ト接シ口
ト口ト接スルコトモアリキサレド心ユカズ徒ニ苛立ツノミナリシガ或時互ニ談話スル折カラ女
ノ股間ニ凹ミタル所アルヲ知リタレバ己ガ物ト合セ見ントセシニ女ハ驚キ手ヲ振りテ之ハ石ヨリ
出ヅル時ニウケタル傷ナレバサハリ給フアナ怖シト曰フ男モ重ネテ迫ルコトモセデ數日ヲ經タ
リサレド傷口ノ癒ユルコトモナケレバ餘リノ不思議サヨト無理ニ試ミシニ快美コノ上ナシ和合ノ
道モ此時ヨリ知ラルソレヨリ子孫繁殖シテ所狭クナリシカバ各、溪流ニ沿ヒテ四方ニ分散セリ其頃
ハ今日ノ如ク晝夜ノ別ナク晝ノミナリシカバ不便甚ダシク終日働キテ斃ル、モノモ多シトテ、バシ
バーユフヲ發明シ各交代ニ仕事セシメタリ而シテ時ノ長サヲ計ルニハ火繩ノ長サニテ定メタリ斯
クテ時ノ長サヲ區別シタレドモ光熱ノ甚シキニハ草木モ枯レ果テ、食モ盡キントスル有様ナレバ
一名ノ老人ト二名ノ若者トヲシテ太陽征伐ニ赴カシメタリ彼等三名、バーバツクニ向ヒテ出發セシガ

老人ハ途中ニテ死シ若者二名ノミバツクノ頂上ニ達スルヲ得タリソレヨリ太陽ノ昇ルヲ見定メ一人先ヅ弓ヲ引キシボリテ放チシニ爲損ジタレバ他ノ一名次ギニ射タリ幸ニ矢適中シタレバ俄ニ暗黒トナリテ夜ヲ生ジタリ彼等二名大ニ喜ビ急ギ歸社セシガ其時既ニ白髮ノ老人トナリテ髯モ胸ノ邊ニ達シケリ

太湖蕃ノ口碑

話者

ユイバシユウライ
バイフイユウカガ

昔バツクワアノ巨岩ノ中ヨリ二人ノ男女出デタリ後久シカラズシテ人口増殖シタレバ一ハ山ヲ降りテ「ベルモカントナリ一ハ山ニ殘リテ「タイヤル」トナル其時聲ニヨリテ人員ヲ比較セシガ「ベルモカ」ンハ我等ノ祖先ヲ欺キテ多クノ人員ヲ連レ行キシヲ以テ其怨ニ報イントテ彼等ヲ馘首スルニ至レリ

屈尺蕃ノ口碑

話者

タイモワタン

太古マツヤルブタト稱スル二人ノ男部下ヲ率キテ「マネボー」ノ南タタユフロバツラオヨリ來リテガオガニ出デソレヨリ「キナジ」マロコワソ及角板山方面ニ分レタリ我社ノ祖先ハ「ヤウエブナト」云フ者ニテ六十人許トガオガニヨリ分レテ「ララ山」ニ登リ四方ヲ見渡シ此地ノ肥沃ナルヲ知リテ降り先ヅ「ハブ」テユニ來リ居ヲ定メテ「タラナン」社ヲ建テタリ其後「ハブ」トモトニ分レ尙ホ北進シテ「ハブ」ンシナツクニ行キシモノアリ而シテ「ブタ」ニハ妻アリシガ「マツヤル」ニハ妻ナカリシカバ二人ニテ一人ノ女ヲ妻トセリ

善拿饒蕃ノ口碑

話者

ブタナオイ

太古ピンサバカンナバキスト稱スル所ニ巨石アリ其石ニツニ割レテ中ヨリ二人ノ男女出現セリ男

ヲマブタト云フ一日マブタ己ガ一物ニテ女ノ口ヲ衝キシニ氣息通ゼズトテ之ヲ吐キ出セリソレヨリ耳ヲ衝ケドモ入ラズ或ハ「川門」ニアラズヤト試ムルモ心適カズ斯ル中ニ二匹ノ蠅飛ビ來リテ重ナリ合ヒタレバソノ眞似ヲ始メテ和合ノ道ヲ知レリ後幾何モナク人口繁殖シテ互ニ殺害スル者モ生ジタレバマブタハ之レ所狭キ爲メナルベシトソレヨリ「マブイ」ブタ ウツロブタ バヤンブタ セツタ マーヤンブタ マキレツブタノ六子ヲ率キピンサバカンナバキスヲ降りテ「キナジ」ニ來リ見レバ此地一面廣大ナル平地ニテ方角モ定メ難キ程ナリ水アラバ永住ノ地ト定メンモノト諸所ヲ探セシガ水ナシ行キキテ遂ニ「バツク」(大新尖山)ノ麓ニ到リシニ岩ノ間ヨリ流レ出ヅル水アリマブタハ思ハズ此水ヨト「谷」ノ穂先ニテ岩ヲ衝キシニ岩ハ二ツニ割レテ一時ニドット水湧キ出デ深ク地ヲ掘リテ流レタリシガ其跡ハ谷トナレリ「キナジ」ニ二ツ新竹及南投界ニ二ツ今ナホ存スソレヨリ「マブタ」ハ子等ト共ニピンサバカンニ歸リ數多ノ人ヲ伴ヒテ再ビ「キナジ」ニ降りヌサイホブタ ハジユンサイホ イバンサイホ ブユンサイホヲ「チンシボ」社ニワタンブタ ムチンカワタンヲ「タケジン」社ニビジコ オツヘビジコ ハツツビジコヲ「タイヤカン」社ニマバオジス ミツセツツヲ「サカヤチン」社ニミツチンガワタン ワタンブンガヲ「タバホ」社ニ遣シテ社ヲ建テシム斯クテ各ノ所定マリタルヲ見ルヤマブタ一人ピンサバカンニ赴キ「蕃刀」等ヲ携ヘテ歸リ其ヲ子孫ニ授ケテ云フヤウ我死亡スルトモ汝等互ニ争フコトナク耕作ヲ勵メヨト之ヨリ先キ美地ヲ求メテ探シ歩キシ頃偶々平地ニ出デ、臺灣人ニ遇ヒタレバ我等ヲモ平地ニ居ラシメヨト云ヒシニ彼等答フルヤウ汝等ハ少數ナレバ山地ニ止マリテ棲息セヨト祖先等モ忌々シク思ヒ汝等ハ何ニヨリテ我等ヲ少數ト云フヤト云ヒケルニ然ラバ汝等一同ニテ喊聲ヲ揚ゲテ見ヨ我等ニ及バザルベシトソレヨリ兩方ニテ聲ヲ發シテ其強

弱ヲ比較セシニ蕃人ハ臺灣人ノ半バニモ及バザルガ如クナリシカバ祖先等モ平地ニ出ヅルヲ斷念シケリサレド其腹癢ニモト鹹首ノ風ヲ發明シソレヨリ臺灣人ト見レバ一人モノガサズ殺害スルニ至レリ其後バヤンブタナル者鹽ヲ得ントテ新竹ノ海岸ニ赴キシニ一人ノ婦女ニ遇ヒタレバ妻ニモセント其傍ニ寄り我ト共ニ山ニ赴カズヤト手ヲ取リシニ不意ニ後ヨリ斬リツケラレテ斃レタリソレヨリ兩族間ノ不和ハ一層酷シク折アラバ互ニ復讐セント息巻キタリシニ或時臺灣人ノ多クハテシタナ深ヲ渡リテ蕃地ニ入ラントスルヲ探知シタレバマブタ等橋ノ下ニ隠レテ彼等ノナカバ渡ラントスルヲ橋ヲ斷チテ全滅セシメタリサレド油斷シテハ追撃セラレント急ギ逃レ逃レテ六日ノ後歸社スルヲ得タリ其時ハ流石ノマブタモ氣息絶エ絶エニ水モ咽ニ通ラズ息子ハ己ガ口ヨリ父ノ口ニ水ヲ吹キ込ミタリト傳ヘラル其後大勢ニテバヤンブタノ殺害セラレタル所ニ赴キ今度ハ大々的ニ復讐センモノト夜中ヲ待チ先ヅ二三人ノ斥候ヲ出シテ偵察セシメシニ時刻ハヨシ臺灣人ハ皆枕ノ孔ノ中ヨリ頭髮ヲ垂レテ熟睡セリトノ報知ヲ得タレバ五六人ヲシテ竊ニ室内ニ入り垂レタル頭髪ヲ互ニ結ビツケテ俄ニ起ツ能ハザラシメソレヨリ大勢合圍ト共ニ裏ト表ヨリ一時ニドット押シ寄セテ瞬間ニ數百人ヲ鹹首セリ鹹シタル首ハ各々「ダウカン」ニ入レテ負ヒ勇シク凱歌ヲ揚グテ歸社セシニ婦女子等ノ喜ビ云ハン方ナク不俱戴天ノ敵ヲ斯クマデ懲ラセシヨナト手ヲ執リテ踊リ酒ヲ供ヘテ祭りケリ之レ後世ノ首祭ノ始ナリ

第二章 社會狀態

社會的組織 大體ニ於テハ前篇ニ載セタル諸蕃ト同ジ

加拉夕蕃

マラホ(族長)	戸數
タノギノカン	一〇.....コットフガガア
ルバツクタツボ	九.....コットフガガア
メカラソ社	八.....コットフガガア
ワタントッボス	三.....コットフガガア
ワシチュウソシ	四.....コットフガガア
ワシタクン	九.....コットフガガア
イソンヤイツ	七.....コットフガガア
オーピンラソ	六.....コットフガガア
ユーミンナイバン	九.....コットフガガア
マトエ社	四.....コットフガガア
アウナナエバン	九.....コットフガガア
ワタントッボス	九.....コットフガガア
ワタニ社	九.....コットフガガア
コトアリ	九.....コットフガガア

親ノ「ガガ」ヨリ分離シテ獨立ノ「ガガ」ヲ組織スルモ「ネッカ」ハ同一ノ事アリ斯ル時ニハ互ニ婚姻セザルヲ普通トス

食ヲ共ニスルノ義ニシテ「ネッカ」異ナレバ假令親戚關係アルトモ婚姻シテ差支ナシ

「メカラ」社ノ如キハ數多ノ「ガガ」ニ分ルレド皆親戚關係アリサレド其間ニ婚姻行ハル彼等云フ「ネッカ」異ナレバ差支ナシト

頭目 才能武勇兩ツナガラ卓越シテ而モ徳望アル族長ハ選バレテ社ノ頭目トナル是レ亦マラホト云フ時々蕃丁等ヲ集メテ訓辭スルヲ職トス斯ル時ニハ蕃丁等各自酒ヲ携ヘ行キテ頭目ニ供ス
 巴思誇蘭蕃 バスコワラン社

族長

戸數

イバンテラオ	七	コットネッカ...
タロボナイ	三	コットガガ
ヤウイハヨシ	十一	同
チャッビ	八	同

戸主

族長

ピリントラオ
ワタンビレ
ワタンバイシヨ
テラオナイバン
ボナイビリン
ダロビリン

コットガガ及コットネッカ

族長

タロボナイ

タロボナイハ昔ピリントラオノ「ガガ」ナリシガ彼十八九歳ノ頃
 醉興ノ餘リボナイモロヘナル父ヲ殺害シテピリントラオノ
 「ガガ」ヨリ退去ヲ命ゼラレタレバ暫ハ彼一人ニテ祭ヲ行ヒ居タ
 リシガ其後息子ヲ得テ共ニ「コットガガ」ヲ組織セリ

戸主

族長

タインノンガイ
ユミノカン
ハカオタイン
ワタンモナ
ハユンテヤブ
ヤボテヤブ
ヤボンユン

「チャッビ」ローハ元ヤウイハヨシノ「ガガ」ナリシガ後分レテ獨立セリ
 而シテ「ガガ」分離スルト共ニ「ネッカ」モ獨立セリ嫁ノ實家ハ夫ノ
 「ネッカ」ニ入ラズ嫁ハ實家ノ「ネッカ」ヨリ離レテ夫ノ「ネッカ」ニ入
 ルヲ普通トス

戸主

族長

タホシハヨシ
セツハヨシ
イチバクル
マライノミン
マライテヤン
ヤウイテヤン
パウトラロン
ヤウイラロン
マライネバン
ハユンミノン

祭ハ族長ヤウイハヨシトサラマオヨリノ移住民バツトラロン
 ノ二人毎年交代ニ行フ
 サラマオヨリ移住ス互ノ間ニ血族關係ナシ

舍加路蕃 ロアッカ社

バインワタンノ「コットネッカ」

タイモナソイ(バイソソタンノ姉婚)……コトガガ……ロアッカホ社
 ユーミンフラ(同) 妹婚……コトガガ……ロアッカホ社
 ヤウイラリン(同) 妹婚……コトガガ……ロアッカホ社
 サイジツラリ(ヤウイラリンノ弟)……コトガガ……ロアッカホ社
 テラオラリ(同) ……コトガガ……ロアッカホ社
 ハヨカイバン(バイソソタンノ叔父)……コトガガ……チブス社
 タイモノンガイ(同) 叔父……コトガガ……ムケラカ社
 結婚ノ時ニハ「ネッカン」ニテ食糧ヲ準備ス而シテ「ネッカン」ハ祖父以上ニ派ルコト稀ナリ

族長
 バイソソタン
 テラオラリ(同)
 ハヨカイバン(バイソソタンノ叔父)……コトガガ……チブス社
 タイモノンガイ(同) 叔父……コトガガ……ムケラカ社

社ニ不祥事アリテ犯罪者定マラザル時ハ嫌疑ヲウケタル者所屬「ガガ」ヨリ一時分離ス
 狩獵ハ「ガガ」ニテ行フヲ普通トス
 家ハ弟相續シ族長ノ職ハ老人繼承スルヲ普通トス
 鹿場蕃チニアス社

戸主 家族
 タイモババ 九名 十五戸ハ皆血族關係アリテ一名ノ「マラホ」ヲ戴キテ社事ヲ掌ラシム
 ラーガオバエ 九名
 ヤウイババ 十一名 「マラホ」ニ推舉セラレタル時ハ社衆ヲ集メテ挨拶ス若シ社内ニ同勢力ノ者二人アル時ハ出草シテ其優劣ヲ争ヒ勝利ヲ得タルモノ「マラホ」トナル
 バウナイシヤツ 四名
 イバンノミ 三名 十五戸ヲ「コト」フ「ガガ」或ハ「コト」フ「ニア」ト云フ而シテ
 バウナイタラオ 四名
 シヤツナイバン 六名 祖先ヲ同ジウスト云フ意味ノ時ニハ「コト」フ「ニア」ト
 ソタンナイバン 五名
 アハウノーカー 三名
 タツバスワタン 二名

族長(マラホ)
 タイモババ
 タローシヤツ 五名 云ヒ習慣規則ノ同ジト云フ時ニハ「コト」フ「ガガ」ト云フ
 タポーノババ 七名
 タロービライ 八名
 タウスビライ 七名
 アタウターヤウ 四名

汶水蕃チニアス社

族長(ナバケシ)
 トーライカイ 從兄弟
 バイターク 四代前ノ血族
 ユバシアウ 二代前ノ血族
 ユバシアウ 二代前ノ血族
 カイノマーヤ 他ヨリノ移住民ナレドモ頭目ノ部下ナル一番丁ノ血族ナリ
 ボーホックアモイ
 ユーケボナー 二代前ノ血族

一社ハ「オトア」ラント云ヒテ重ニ血族ヨリナル而シテ言語ヲ同ジウスル社ヲ總稱シテ「オトカ」ニト云ヒ規則ヲ同ジウスルモノヲ「オトガガ」ト云フ當蕃全部ハ「オトカ」ニシテ且ツ「オトガガ」ナリ
 家族ニ不祥事アル時ハ「ガガ」ヲ離レテ祭ヲ行フ之ヲ「オト」ハ「ボ」ニト云フ一箇ノ竈ヲ意味ス例ヘバ死者ヲ出シタル家ハ其年「ガガ」ヨリ分離シテ祭ヲ行フガ如シサレド翌年ヨリ再ビ合同ス
 濫リニ他社ニ移住スル能ハズ若シ犯セバ頭目老蕃等協議シテ犯罪者ノ穀類全部ヲ沒收スルコトアリ
 他社ヨリ入社スルモ同ジク兩社ノ頭目ノ許可ヲ得且ツ社衆ト誓約セザルベカラズ

太湖蕃

マララス社 七ツノ異族ノ集合ナレドモ一人ノ勢力者ノ指揮ヲ仰グ
タバラエ社 六ツノ異族ニ分ルレドモ一人ノ勢力者ノ指揮ヲ仰グ

マバトアン社 二社ハ血族關係アリ
シメエボ社

マバトアン社 血族ノ集合ニシテ一人ノ指揮者ヲ戴ク

自社ヲ「アールラント」云ヒ他社ヲ「カールラント」云フ血族ヲ「ガロ親戚ヲ」ルビヨント云ヒ族長ヲ「ナバキシ」ト云フコト没水蕃ニ同ジ尙ホ不祥事アル時ハ「アールラント」ヲ離レテ祭祀ヲ行フソヲ「オトボアン」ト云フモ

同ジ

風尺蕃

族長(マラホ)

- カラモチ社 バットバイホ……………コットガガア……………コットネツカン
- チツコン社 ユカンムロン……………コットガガア……………コットネツカン
- タラナン社 ダイモワタン……………コットガガア……………コットネツカン
- マシノノーミン……………コットガガア……………コットネツカン
- トシロク社 ボアイタナ……………コットガガア……………コットネツカン
- ベラオマライ……………コットガガア……………コットネツカン
- ラハウ社 ワタンバボン……………コットガガア……………コットネツカン
- ワタンバボン……………コットガガア……………コットネツカン
- ラハウ社 ユカンライシヤ……………コットガガア……………コットネツカン
- シヨリヤウ社 ユカンライシヤ……………コットガガア……………コットネツカン
- ラガ社 タクンナワイ……………コットガガア……………コットネツカン

- タンベア社 セツノノミン……………コットガガア……………コットネツカン
- イバンソシモイ……………コットガガア……………コットネツカン
- ウライ社 ブタイバット……………コットガガア……………コットネツカン
- タイモワタンノ「ガガア」及「ネツカン」……………コットガガア……………コットネツカン

戸主

- タイモワタン ユカンタイモ(タイモワタンノ子)
- ユランシロン(タイモワタンガ出金シテ妻ヲ買求メヤリシ)
- タナロ(前頭目ノ弟ニシテ祖先ヲ同ジウス)
- ライシンナウイ(外戚)
- カナイランナウエ(伯父ノ子)
- ライシヤベソイ(前頭目ノ兄弟)
- マシントヤウ(ガオガンヨリノ移住民)
- ライシントヤウ(同)
- バイフイトヤウ(同)
- トリーリト(昔ヨリ居所ヲ同ジウス)
- タイモトヤウ(移住民)
- バヤスワタン(タイモワタンノ弟)

族長

社ヲ「カカラント」ト云ヒ頭目ヲ「マラホ」或ハ「ト」ト云フ昔ハ總頭目アリシガ今ハナシ而シテ戰時同盟ヲ「コトバハバン」ト云フ當蕃ニテハ「ヤウユブ」ナコトリ「ユオン」ヲ指スナリ
當蕃ニテハ「ガガア」ト「ネツカン」ト同ジ而シテ妻ノ賢家ハ「ネツカン」ト云ハズシテ「ルビオン」ト云フ親戚ヲ意味ス

戸主

ツイランユノ(ハビクセツの前夫の子)
 セツユーナ(ツイランユノの弟)
 シーランユーナ(同)
 ヤグユサジン(ツイランユノの血族)
 ヤグユノーミン(ヤグユサジンの親族)
 マライサジン(ツイランユノの遠親)
 タイモクユー(ツイランの遠親)
 バイホソタン(同)
 ルバックマラーイ(マライサジンの息子)
 レリユノ(ツイランユノの甥)

族長
 ハビクセツ
 (ユノノカンの後夫)

ユーミンタホスノ「ガガア」ト「ネツカン」

戸主

族長
 ユーミンタホス
 (タホスタラ(ユーミンタホスの父)
 ヤグイタラ(ユーミンタホスの叔父)
 ワタンワリス(ユーミンタホスの従弟)
 ヤグイワリス(ワタンワリスの兄)
 アマイワライ(ユーミンタホスの従弟))
 「コットガガア」ニテ「コットネツカン」ナリ

族長ト族長トノ關係

ボアイワタン ワタンモナの弟嫁はボアイワタンの姉なり
 ワタンノミン ユーミンラパンの従兄の子を妻とす
 ハビクセツ トーヤウネパンの妻の姉妹を妻とすワタンモナの従姉妹に當る
 トーヤウネパン ワタンモナの従姉妹を妻とす
 マライノンガイ ワタンモナの子を妻とす
 ユーミンタホス 前頭目マライローサンの子を妻とす且つワタンモナとは血族なり
 ユーシンバイホ ユーミンタホスの従兄弟なり
 ハジエンソアイ ワタンノミンの叔父なり
 ウマオバック ワタンモナの従兄弟にして前頭目マライローサンの子を妻とす且つワタンモナとは血族なり

戦時同盟 戦時ニハ「キナジ」蕃全部協力ス之ヲ「バハバント」云フ

頭目披露式 定リタル披露式ナシサレド人ニヨリ社人ヲ集メテ酒ヲ飲マスルコトアリ

社事ハ總テ協議ニヨリテ定ルコト他蕃ニ同ジ而シテ頭目用事アリテ蕃丁ヲ呼ブ時ハ頭目ヨリ酒ヲ出シテ蕃丁ニ飲マセ又蕃丁頭目ヲ招ク時ハ蕃丁等各自酒ヲ携ヘ來リテ頭目ニ勸ム

社ニ悪シキ者アレバ其ヲ捕ヘテ頭目ニ渡ス頭目説諭スルモ改メザル時ハ斬リ捨テヨト威嚇ス時ニハ繩ニテ縛シ水ヲ頭ヨリカケテ懲スコトアリ又己ガ手ニアハヌ時ハ他社ノ頭目ニ依頼スルコトアリ他社ニ赴キテ罪ヲ犯シタル事發覺スル時ハ犯罪人ヲ捕ヘテ被害社ノ頭目ニ渡シテ制裁ヲ受ケシムルコトアリ復讐ノ外社トシテ死刑ヲ行フコト殆ドナク唯敵ニ内通シテ損害ヲ受ケタル時ニノミ行フ

社則

盗ムコト勿レ
 人ヲ殺スコト勿レ
 喧嘩スルコト勿レ
 姦通スルコト勿レ
 人ヲ侮蔑スルコト勿レ
 僞ルコト勿レ
 敵ニ内通スルコト勿レ

制裁

竊盜 人ニ物品ヲ盗マレタル時ハ被害者自ラ社内ヲ廻リテ贓物ヲ搜索シ發見スレバ其ヲ取返シ且ツ頭目ニ具申シ其許可ヲ得テ犯人ヨリ贓罪トシテ被害ノ大ナル時ハ豚小ナル時ハ酒ヲ出サシム此時犯人同社異族ナレバ被害者所屬ノ「ガガ」ニテ又他社ノ者ナレバ社人他蕃或ハ他部族ノ者ナレバ全蕃ノ者集リテ飲食ス若シ又贓物ノ既ニ消費或ハ毀損セラレタル時ハ相當ノ賠償ヲナサシム罪跡明白ナルモ拒ミテ服從セザル時ハ兩造出草シテ神裁ヲ仰グ兩方ニテ誡首シタル時ハ一切ヲ問フコトナクシテ事件落著スレドモ被害者ノミ誡首スル時ハ贓品ニ相當スル物ヲ以テ賠償セシム普通珠裙一枚ナリ而シテ受取リタル珠裙ハ被害者ノ所得トスルコトナク豚及酒ニ代ヘテ飲食ス又反リテ加害者ノミ誡首スル時ハ被害者ハ一切ヲ斷念セザルベカラズ而シテ加害者ヨリ名譽毀損或ハ損害賠償等ノ申出ヲナスコトナシ

兩造女ナルカ或ハ其中一方女ナル時ハ同族ノ者(他族ノ者ニテモ差支ナシ)代リテ出草ス強壯ナル男ナリトモ時ニハ他人ニ代理出草ヲ依頼スルコトアリ斯ル時ニ代理人ノミ出草シテ本人ハ其團體ニ加入セザルモ差支ナシ彼等ハ正義ナル者ノ代理ナレバ神ハ必ズ首ヲ授クト信ズ

殺人 殺人ニ對シテハ故殺謀殺誤殺ノ區別ナク必ズ復讐ス兄ノ殺サレタル時ハ兄弟ノ殺サレタル時ハ兄若シ兄弟ナキ時ハ同族ノ者代リテ報復スサレド全ク無能力者ノミノ時ハ遺族ヨリ頭目ニ具申シテ被害者ヨリ小兒一人ト珠裙三十枚ヲ以テ賠償セシム尙ホ首尾ヨク復讐シタル時ト雖贖罪トシテ珠裙三十枚ヲ被害者ノ遺族ヨリ提出セシム斯ル時ニハ各社ノ頭目集合シテ協議ヲ開キ善後策ヲ講ズルモノトス

被害者悔悟シテ復讐セラレザル中ニ三十枚ノ珠裙ヲ道ニ擴ゲ置ケバ被害者方ノ者ソヲ携ヘテ社ニ歸リソレヨリ頭目ニ具申シテ先方トノ和解ノ勞ヲ依頼ス若シ其時怒リニマカセ道ニ擴ゲアル珠裙ヲ飛ビ越エテ尙ホ侵入スル時ハ一行ノ者全部死亡スルモノトス此時珠裙ナキ時ハ小兒ヲ以テ代フルコトアリ不幸ニシテ兩ツナガラ無キ場合ハ必ズ復讐セラル、モノトシテ死ヲ覺悟ス假令頭目ノ仲裁ニヨリ和解スルモ賠償物ヲ送ラザル時ハ被害者方ノ社人一同赴キテ加害者ヲ殺害ス

負傷 耕作スル能ハザル程ノ傷ヲ受ケタル時ハ加害者ヨリ珠裙十枚ト小兒一人ヲ以テ賠償セシム輕傷ニハ珠裙一枚ヲ以テ贖罪セシム受取リタル珠裙ハ豚ニ代ヘテ社人ト共ニ食シ決シテ己ガ所有トスルコトナシサレド己ガ飼養ノ豚ヲ屠ラザルベカラザルコトアル時ハ其珠裙ヲ所得トスルモ差支ナシ

加害者ノ他社ニ逃亡スルコトアルモ多クハ其社人ニ捕ヘラレテ送り返サル

喧嘩 兩人喧嘩スル時ハ頭目仲裁シテ先ヅ先キニ手ヲ出シタル者ニ酒ヲ出サシメテ互ニ飲ミ次ギニ相手方ヨリモ酒ヲ出シテ飲ム若シ罪重キ時ハ別ニ贖罪トシテ豚若クハ珠裙一枚ヲ出サシメ社人等集リテ飲食ス一時和解シテ其後再び喧嘩スル時ハ以前ニ贖罪セザルモノヨリ贖罪セシム而シテ喧嘩ノ贖罪ハ酒一本ヨリ珠裙一枚ヲ以テ普通トス

和解式 贖罪ノ酒ヲ得レバ社衆一箇所ニ集リ頭目先ヅ酒ヲ酌ミテ飲ミ次ギニ双方ノ中年長者飲ミ斯クテ双方飲ミ終レバ頭目再び飲ミテソレヨリ集レル者ニ飲マス酒ニ残りアレバ頭目携ヘテ家ニ歸ル

私通 未婚者同志ノ私通ノ時ハ男女孰ヨリ挑ミタルヲ論ゼス男ヨリ珠裙一枚ヲ取り之ヲ酒ニ代ヘテ女家方ノ社人ニテ飲盡ス斯クセザレバ獲物ナシト信ズ但シ之ハ一時的ノ私通ニテ婚姻スルノ意ナキ時ナリ婚姻セントスルモ其機ヲ得ズ遂ニ私通シテ發覺スル時ハ男五枚ノ珠裙ヲ以テ自社人ヲ饗シ且ツ三十枚ノ珠裙ヲ相手ノ女ノ兄ニ贈ラザルベカラズ女家ノ兄ハ其中ヨリ五枚ヲ妹ニ渡シテ嫁資トセシメ二枚ヲ豚ニ代ヘテ女家方ノ社人ヲ饗應スルナリ斯カル時ハ正式ノ結婚式ヲ舉グルコトナク謝罪式ノミニテ事済ミトナル彼等云フ私通後ノ結婚ハ不吉ナレバ式ヲ舉グルモ出席スル者ナシトサレド現時ハ此ノ謝罪的結婚式大ニ行ハル

未婚女ト既婚男 普通男ヨリ五枚ノ珠裙ヲ女ノ兄弟及己ガ妻ノ兄弟ニ送リテ謝罪シ尙ホ男女兩家ニテ各、二枚ノ珠裙ヲ以テ社人ニ贖罪セザルベカラズ

未婚男ト既婚女 姦夫ヨリ本夫ニ十枚ノ珠裙ヲ贈リテ謝罪セザルベカラズ其時姦婦ニ兄弟アレバ本夫ハ其ノ中五枚ヲ兄弟ニ贈ル而シテ本夫及姦夫ハ各、二枚ノ珠裙ヲ酒ニ代ヘテ社人ヲ饗應セザル

ベカラズ若シ珠裙ナキ時ハ銃器ヲ以テス

既婚女ト既婚男 姦夫ハ本夫ニ珠裙五枚乃至十枚妻ニ兄弟アル時尙ホ己ガ妻ノ兄弟ニ五枚ヲ贈リテ謝罪シ且ツ姦夫本夫ハ各、二枚ヲ以テ社人ニ酒ヲ饗セザルベカラズ

血族間ノ私通發覺スレバ社ヨリ追放セラル一年後ニ二枚ノ珠裙ヲ出シテ謝罪スレバ交際ヲ許サルレド社内ニ棲息スル能ハズ

養父ト養女トノ私通ハ既婚男ト未婚女ノ時ニ同ジ

未婚女妊娠スレバ謝罪ノ時普通ヨリ珠裙三枚乃至五枚ヲ増サザルベカラズ而シテ生兒ハ女ノ父之ヲ取りテ養育スレドモ他日他ニ賣却セラル、ヲ常トスサレド兩者婚姻スレバ生兒ハ夫ニツク男若シ頑トシテ謝罪ヲ拒ム時ハ女家ニテ私通女ヲ屋内ニ置ク能ハズ別居セシム有夫姦ニ於テハ分娩後生兒ノ顔ニ似タル者ニ賠償セシム而シテ生兒ハ其儘ニ養育スレドモ斯カル子ハ成長セズト信ズ

名譽毀損 「マホネ(魔術遣)ト云ハル、ヲ以テ第一ノ侮辱トス珠裙十枚ヲ以テ謝罪セシム假令醉興ヨリスルモ尙ホ二枚ヲ出サシム贖罪トシテ提供セル物品ハ總テ酒ニ代ヘ社人ニテ飲盡ス

故ナク他人ヨリ嫌疑ヲウケ或ハ誹謗セラレタル時ニハ直チニ出獵シ獲物アレバ相手方ヨリ珠裙一枚ヲ取ル其時若シ誹謗セラレシ者獲物ナク誹謗者反リテ獲物アレバ相手方ヨリ珠裙二枚乃至五枚ヲ取ル輕キ誹謗ヲウケタル時ニモ尙ホ酒一本ヲ出サシム

不具者ハ他人ヨリ不具ナリト云ハル、時ニ贖財ヲ要求スル權利アリ普通珠裙一枚ヲ取ル兄弟及從兄弟ノ列ビ居ル前ニテ女ニ關スル事ヲ話シカケラレタル時ニハ話シカケタル者ヨリ珠裙一枚ヲ取ル斯ル時ニハ話カケラレタルモノ直チニ其席ヲ立チテ外ニ出デ後ニテ話シカケタル者ニ

賄賂ヲ要求スルモノナリサレド兩親及姉妹ノ前ニテハ如何ナル話ニテモ更ニ忌ムコトナシ
 詐僞 彼等欲スル物アレバ竊カニ携ヘテ隠匿シ他日事顯ル、ヤ土間ニ落チテアレバ棄テタルモノ
 ナラント思ヒテ持チ去レリ其物ナラバ我レ所持セリトテ携ヘ來ルガ如キ事多ク故意ニ詐僞スル者
 殆ドナシ又男女間ニ於テモ女ヲ欺キテ一時肉慾ノ満足ヲノミ計ラントスルモノナク皆夫婦タラン
 トシテ肉交スル者ノミ詐僞ノ巧拙ニヨリテ文化ノ程度ヲ知ルニ足ランカ堂々タル討伐一人ノ敵ヲ
 モ殺スコト能ハズ寧ロ欺討ノ成功セシハ爲政者及史學家ノ參考トモナラン
 破約 普通ハ唯相手方ヲ叱責スルノミナレド婚約ヲ破リタル時ハ女ノ父ヨリ珠裙十枚ヲ出シテ謝
 罪セザルベカラズ此時ノ賄賂ハ男ノ所得トナリテ酒或ハ豚ニ代フルコトナシ
 離婚 男女ヲ間ハズ離婚ヲ申出デタル方ヨリ珠裙十枚ヲ出シテ謝罪セザルベカラズ中八枚ハ當事
 者及其兄弟ノ所得二枚ハ社人ノ所得トシテ酒ニ代フ
 夫ニ叱責セラレタル妻ガ悔ヤシマギレニ實家ニ歸ル時ハ實父ハ彼ヲ慰メテ直チニ夫家ニ送り返ス
 フ常トスレドモ若シ夫ニ毆打セラレタリト聞ク時ハ離婚ヲ申込ムカ又ハ夫ヨリ謝罪トシテ珠裙一
 枚ヲ提出セシム女家方ニテハソノ酒ト豚ニ代ヘテ社人ヲ饗ス
 内通 敵ニ内通ストノ嫌疑アルモ損害ヲウケザル時ハ頭目唯叱責スルノミサレド若シ損害ヲ生ズ
 ル時ハ社人集リテ其者ヲ殺害ス
 放火 家ヲ燒キタル時ハ家ヲ建テ家具全部ヲ辨償セザルベカラズ
 廢耕地ヲ燒クコトアルモ賠償スルコトナシサレド耕作豫定地ヲ燒ク時ハ珠裙一枚ヲ出シテ謝罪セ
 ザルベカラズ但シ之ハ近時設ケラレタル掟ニシテ以前ハナカリキ

家畜ニ對スル損害 他人ノ家畜ヲ屠殺シタル時ハ同ジク家畜ヲ以テ辨償セザルベカラズ而シテ屍
 體ハ辨償者ノ所得トナル
 家畜ヨリ受ケタル損害 家畜ニ嚙殺セラル、モ賠償ヲ要求スルコトナシ
 犯罪ト年齢 未成年者ノ犯罪ニ對シテハ賄罪セシムルコトナシ又墮者モ唯毆打シテ懲スノミ
 祖先ノ遺訓(ビシケジユマラホラン)
 旅行スル時ニハ足ニ注意セヨ斷崖ヨリ墜落スルコトアリ
 河狩ニ赴ク時ハ斷崖ニ注意セヨ溺死スルコトアリ
 三年後ニハ榛ノ木ヲ植エテ廢耕セヨ再耕ノ時地軟クシテ勞力ヲ省ク
 竹ヲ栽培シテ建築材料ニ使用セヨ茅ハ火ヲ呼ビ易シ
 怠惰ナルベカラズ人ニ侮蔑セラル
 他人ノ物ヲ盜ムコト勿レ
 他人ノ妻ト姦通スルコト勿レ
 私通スルコト勿レ若シ私通スルコトアラバ相手ヲ棄ツルコト勿レ
 姉妹及從姉妹ト結婚スルコト勿レ
 他社ノ者ト結婚セヨ
 酒ニ酔フモ互ニ殺傷スルコト勿レ人口ノ減少ハ社ノ損失ナリ
 喧嘩口論スルコト勿レ他人ノ侮ヲウク
 狩獵ヲ勵ミ肉食スレバ強壯トナル

暇アラバ出草シテ敵ヲ殺セ截首ノ多キ者ハ名譽ナリ
墓地ヲ荒スコト勿レ若シ犯セバ病ヲ得
虚言ヲ言フコト勿レ

審判法 大嶽炭蕃ニテ豚ヲ蕃人ニ盜マレタリト訴フル臺灣人アリ今彼等ノ問答ヲ誌セバ左ノ如シ

蕃人 汝ノ豚ハ親豚ナリシカ

臺灣人 親豚ナリ

蕃人 親豚ヲ盜ムニハ如何ナル方法ヲ用フルヤ

臺灣人 綱ニテ縛リテ擔ギ去リシナラン

蕃人 綱ニテ縛ラレ且ツ擔ガル、時豚ハ悲鳴ヲ揚ゲザルカ

臺灣人 我豚ハ柔順ナレバ悲鳴ヲ揚ゲズ

蕃人 然ラバ汝ノ殘レル豚ヲ綱ニテ縛リ見ヨ豚ハ悲鳴ヲ揚ゲタリ

斯ク悲鳴ヲ揚グルヲ汝及汝ノ家族ハ知ラザリシカ

豚ハ盜マレタルニアラズ必ズ叢中ニ遁走セシモノナラン

先占標 蜂巢ライバイヲ發見シタル時ニハ木ニ茅ヲ結ビテ其附近ニ立テ、先占權ヲ示ス樹木ハ少

シク外皮ヲ剝ギ置ケバ他人觸ル、能ハズ又籐ニテ括リ或ハ切紙ヲツクルモ同ジ

第三章 季節行事

加拉歹蕃

話者 アオナハナイメン
ウマオタイモ

トモホフタラケシ

粟播祭ナリ社人集リテ吉日ヲ定メ各戸酒ヲ造リテ準備シ其日到レバ一戸
ヨリ二人午前二時頃粟酒及猪肉ヲ携ヘ松明ヲ點シテ畑ニ赴キ少シク地ヲ
拓キテ粟ヲ播キ酒ヲ澁キ且ツ猪肉ヲ細ク截リテ其上ニ散シ粟實レ家族ハ
息災ナレト祈ル了レバ松明ヲ點シテ家ニ歸リ酒ヲ飲ミテ歡樂ス翌日ヨリ
全部ノ播種ニ従事ス

ハバオキントッハン

粟刈了リテ大凡一箇月後各戸酒ヲ造リ兼ネテ貯ヘ置キタル猪肉鹿肉ヲ細
斷シ其三片ト少量ノ新粟トヲ一枚ノ「リハン」樹ノ葉ニ包ミ家族ノ頭數ニ應
ジテ包ヲ作りテ一本ノ竹ニ結ビ各戸ノ戸主一本ツ、携ヘテ未明ニ家ヲ出
デ東ニ向ツテ進ミ社ノ男子等ハ其後ニ隨ヒテ行ク斯クテ適宜ノ所ニ到リ
テ之ヲ地ニ挿シ祖靈ヨ來リテ食セ本年ハ斯ク豊饒ナリ來年モ亦斯クアラ
シメヨト呪リ一同大聲ヲ發シテ歸社ス家ニ著ケバ「ガガ」毎ニ集リテ飲酒
ス晝頃ニ至レバ親戚モ來リテ共ニ飲ム

スマアット

貯ヘ置キタル猪肉ヲ肴トシテ飲酒シ且ツ餅ヲ搗キテ一日休業ス

巴思誇蘭蕃

話者 イバンテラオ

シメアット

「ガガア」者集リテ祭日ヲ定ム日定マレバ一番鶏ノ啼聲ヲ合同ニ司祭者頭
目或ハ族長ノ長男酒饌肉及楸ヲ携ヘテ畑ニ赴キ少シク地ヲ拓キテ四圍ニ
石ヲ立テ其中ニ粟ヲ播キ酒ヲ澁ギテ歸ル司祭者歸レバ其父(頭目或ハ族長)
酒杯ヲ携ヘ各戸ヨリ集マレル蕃丁ニ向ヒテ汝等今ヨリ働ケト述ブ其時蕃

丁等ハ各自頭目ノ携ヘタル酒杯ニ指ヲ入レテ酒ヲ甜ム了レバ頭目其酒ヲ飲ミ一同ノ酒宴ニ移ル翌日ハ各戸ニテ飲酒シテ一日休業ス

(此祭ハビリンテヲオ(頭目)イバンテヲオ(族長)ノ家ニテ交代ニ行フ)

粟播キ始メヨリ第一回ノ除草了ルマデハ男女共ニ他ノ仕事ニ従事スルコトナク且ツ此期間ハ甘藷里芋ヲ焼キテ食スル能ハズサレド他ニハ禁忌ナシ

シミユス

粟ヲ穀倉ニ納メ了レバ社人一同出獵シテ肉ヲ貯ヘ各自酒ヲ醸シテ祭日ヲ待ツ其日到レバ酒ヲ竹筒ニ入レ又細斷シタル肉ト餅トヲ同ジク別ノ竹筒ニ入レテ一家二本ヅツ樹枝ニ吊シ來ル之レ則チ祖靈ヘノ供物ニシテ翌日ノミ赴キ且ツ大聲ヲ發シテ祖靈ヲ呼ブコト他社ニ同ジスクテ一日休業シテ外出セズ若シ外出スレバ神ノ爲ニ連レ去ラル

舍加路蕃

スマアト

話者 バイソウタン
サヒワリン

祭日前ニ老人ハ女子及小兒ヲ集メテ祭期モ近ヅキタレバ麻ニ觸ル、勿レト注意スソレヨリ男ハ出獵シテ肉ヲ貯ヘ酒ヲ造リテ祭日ヲ待ツ祭日ニハ二人ノ男鶏鳴ニ先タチテ畑ニ出デ鋤ニテ少シク地ヲ拓キ中央ニ茅二本ヲ立テテ其下ニ肉及餅ノ小片ヲ埋メ且ツ酒ヲ漉ギ我等今斯ノ如ク餅肉及酒ヲ供スレバ豊作ナラシメヨ又好獵ナラシメヨト呪リ残りノ肉餅ノ少シヲ除キ他ヲ二人ニテ飲食シ了レバ殘シタル肉ト餅トヲ携ヘテ家ニ歸リ梁ニ吊シ置ク之ハ

チコフ

シミユス

粟ノ發芽シテ第一回ノ除草ヲ行フ際ニ先キニ地中ニ埋メタル肉ト餅トヲ掘出シソレト共ニ合シテ再ビ埋ムルモノナリソレヨリ他人ヲ招キテ共ニ飲食ス
粟發芽スレバ間引ヲ行ヒ且ツ除草シテ粟播祭ノ禁忌ヲ解ク間引シタル粟ハ其儘ニシ置クナリ

シミユス

家族ノ人員ニ應ジテ餅肉及酒ヲアバオリハン(木葉)ニ包ミ(一人一包)割テ之ヲ携ヘテ各戸ノ男ノミ大勢ニテ社ヲ距ル一町許ノ所ニ赴キテ樹枝ニ吊シ、ユツクシ(祖靈)來リテ食セト呪リ了レバ後口向クコトナク歸ルソレヨリ家族親戚ニテ飲食ス此日ハガガ内ヲ廻飲ス

鹿場蕃

シメアト

話者 マイモバライ
ユウクタイモ

祭日到レバ前年第一ノ作ヲ得タル家ノ者二人一番鶏ノ啼聲ト共ニ酒餅粟種ヲ携ヘテ人日ヲ避ケツ、畑ニ赴キ中一人少シク地ヲ拓キテ餅ヲ地中ニ埋メ酒ヲ漉ギ粟種ヲ兩手ニテ揉ミ落セバ他ハ速ニ鋤ニテ土ヲカケテ祖先ニ豊作ヲ祈リソレヨリ二人ニテ合飲シ了レバ家ニ歸リテ「ガガ」者ニ式終リシコトヲ告ゲテ其日酒ヲ飲ミ餅ヲ食ス往復ノ途中蛇ヲ見ルカ又ハ人ニ遇フヲ不吉トス翌日ハ戸毎畑ニ出デテ同事ヲ繰返ス

タキサアイン

粟成熟スレバ日ヲ定メ初日ニハ毎戸ノ戸主一人畑ニ赴キ粟穂二本ヲ摘ミテ木ノ枝ニ結ビツケテ畑ニ立テ來ル之ハ全部ノ刈取了リシ時最初ニ穀倉ノ扉

根裏ニ挿シ置クモノナリ斯クテ「ガガ」ヲ刈取り了レバ頭目ハ何日目ニ粟祭ヲ行フベシト社衆ニ告グソレヨリ一同獵ニ出デテ肉ヲ貯ヘ各戸ニテ酒ヲ造リ餅ヲ搗キテ日ノ到ルヲ待ツ其日到レバ未明ニ全部ノ男女社ヲ去ル數町ノ所ニ出デテ酒竹筒ニ入レタル餅肉木葉ニ包ミタル其他ノ食物ヲ供ヘ中二人ハ其所ヨリ數町進ミ祖靈ヲ呼ビテ元ニ歸レバ一同思ヒ「ニ好運無病息災ヲ祈ルソレヨリ供物ヲ樹枝ニ吊シ後口向クコトナク急ギテ家ニ歸ル歸社スレバ各戸ヲ廻リテ飲酒ス斯クテ酒多キ時ハ二日ニ互ルコトアリ此日老人祖靈ニ除草スベキヲ告グ毎戸出デテ除草スルノミ

汝水蕃

ルマフ

シミヤト

話者

トライカイ
バインブロン

播種祭ニハ年々交代ニ二名ノ壯丁稻種及酒肉餅ヲ携ヘテ未明ニ新開墾地ニ赴キ始メ一人種ヲ下シ銀ニテソヲ搔キ散セバ他ノ者銀ヲ奪ヒトリテ土ヲ掛クソレヨリ携ヘタル酒肉餅ヲ互ニ飲食シ暫時其所ニ寐ネテ歸社スソレヨリ社内ノ者集リテ飲食スルナリ

ハボレンリトフ

六月ノ頃ニ行フ祭ナリ前日ヨリ一般ノ外出ヲ禁ジ一部ノ壯丁等ハ夜ノ中ニ式場附近ニ野宿シ未明ニ至レバ全社ノ者酒肉餅野菜等總テノ食物ヲ携帶シテ式場ニ赴クソレヨリ各自祖先ノ名ヲ呼ビテ供物シ了レバ後口向クコトナク歸社ス途中誤リテ倒ル、コトアレバ病ニ罹ルト信ズ又式場ニハ及物ヲ携帶スルヲ得ズ歸社スレバ各自酒肉ヲ持チ出シ飲酒シテ夜ヲ明カス式場ハ一

ハタカシオン

定セザレドモ重ニ溪谷ヲ選ブ陸稻ノ收穫祭ナリ各戸日ヲトシ未明ニ畑ニ到リ少シク稻ヲ刈リテ竹竿ノ先ニ結ビテ畑ノ中央ニ立テテ歸ル之ヲ「ラーケシト」云フ稻ノ收穫多ク積ミ重ネタル高サハ此竹ノ如ク高カレトノ意ナリ途中他人ニ遇フヲ忌ム斯クテ全部ノ稻ノ收穫了レバ竹竿ニ結ビツケタル稻ヲ取りソラ携ヘテ穀倉ニ入り三四回振リテ後棟木ニ吊シ置ク

太湖蕃

シミヤト

話者

ユイバシユライ
バインブロン

二名ノ男夜中ニ稻種酒肉餅等ヲ携ヘテ畑ニ赴キ先ヅ一人種ヲ播キ小銀ニテ搔キ散ラセバ他ノ者其銀ヲ奪ハントスルヲ渡サズト爭ヒ二人ニテ一挺ノ銀ヲ握リ種ニ土ヲ覆フ了レバ酒ヲ漉ギ肉餅ヲ置キテ神ニ供シソレヨリ互ニ酒ヲ飲ミ交シテ肉ト餅ヲ食シ暫時寐ネ夜明ヲ待チ東天ノ白ムヲ見テ歸社ス社人ハ彼等ノ歸ルヲ見テ各酒肉餅ヲ携ヘテ二名ノ司祭者ノ家ニ分レテ集リ共ニ飲食ス司祭者ハ年々交代ス

ハボレンリトフ

數名ノ男夜中社外ニ出デテ神ヲ呼ビ來ルソラ社人ハ酒肉餅等ヲ携ヘテ迎フ途中ニテ相會スルヤ一戸二本ツ、竹ヲ立テ供物ヲ吊シ後口向クコトナク歸社スソレヨリ「シミヤト」ノ司祭者ノ家ニ二組ニ分レテ集リ共ニ飲酒ス陸稻ノ收穫ニ著手スルニ當リ毎戸未明ニ畑ニ赴キ「ラーケシト」稱シテ稻ノ數穗ヲ摘ミテ竹竿ノ先ニ吊シテ歸社ス稻ノ結實ノ如何ニヨリテ收穫ニ遲速ア

ハタカシオン

レバ祭モ家々ニヨリテ日ヲ異ニス祭ヲ行ヒシ家ニテハ社人ヲ招待シテ酒ヲ
飲マスバタカカシオンニ出ヅル者ハ途中他人ニ出會フヲ忌ムラケシハ穀倉
ノ棟木ニ吊シ置クコト汝水蕃ニ同ジ

北勢蕃

普通官廳ニテハ太湖蕃ノ中ニ包含スレドモ之ハ臺中廳下ノ北勢八社ノ中ニシテ彼等ハル
リオンバイノフ下自稱ス祭祀稍異ナル所アレバ其相違セル點ノミヲ記載ス

マボンオトフ

陸稻ノ收穫終レバ各戸酒ヲ醸シ餅ヲ搗キ其ヲ携ヘテ全社ノ者一箇所ニ會合
シ玉蜀黍胡瓜蕃薯等農作物ノ總テヲ供ヘテ祖靈ヲ祭リソレヨリ山芭蕉ノ根
ニ炭ニテ目鼻口耳等ヲツケテ首級ヲ摸造シソヲ携ヘテ急ギ社ニ歸リ頭目ノ
屋内白ノ上ニ載セテ供物シ其周圍ヲ踊リ廻ル昔時ハ出草シタルモノナリト

屈尺蕃

話者 タイモワタン

スマトタラケシ

ラバオガロフ一名カイモフガロフ(櫻)ノ花ノ紅クナルヲ見ルヤ頭日日ヲ定メ
「ガガ」者ヲ集メテ協議シ一同同意スレバ毎戸畑ニ赴キテ播種ス
個人ノ考ニヨリテ除草スルノミ

マヘンタラケシ

頭目社衆ト協議シテ收穫ノ日ヲ定ム其日到レバ毎戸出デテ收穫ス斯クテ全
部ノ收穫終リテ穀倉ニ納メ了レバ頭目ハ「スマト」ヲ行フベシト社衆ニ告グソ
レヨリ全社酒ヲ造リ酒成レバ供物ヲ木葉ニ包ミ一戸ヨリ一人ヅ、ソヲ携ヘ
テ頭目ト共ニ社外ニ出デ適宜ノ所ニ到レバ供物ヲ置キテ

本年ハ豊作ナリ毎年斯ク神ニ供物スレバ毎年豊作ナラシメヨ

奇拿餌蕃

スマアト

ト呪ル了レバ家ニ歸リコトガガニテ飲酒ス親戚ハ此日来リテ飲酒ニ参加ス
ルモ差支ナシ酒多キ時ハ飲酒二日ニ互ルコトアリ

話者 ズタナオイ

之ハ暗夜ニ行フ祭ニシテ時節到レバ頭目着了ヲ集メテ祭日ヲ定ム日定レバ
蕃丁等獵ニ出デテ肉ヲ貯ヘ女ハ粟ヲ搗キテ酒ヲ造リ只管祭日ノ到ルヲ待ツ
初日 朝ヨリ女ハ麻ニ觸レズ男ハ木ヲ伐リ又、土ヲ掘ラズ夕方ニ到レバ粟
ヲ搗ク

二日 早起シテ餅ヲ搗ク了レバ一社ノ中ヨリ頭目ト蕃丁一名餅一箇肉一切
酒一瓢ヲ携ヘテ畑ニ赴キ五尺四方ノ地ヲ均シテ粟ヲ搗キ其上ニ酒肉餅ヲ供
ヘテ

シシヨガビ女竹ノク シシヨガエム古木レク シシヨガシ海ーロン 少シノ粟ニテモ生ヘヨ
シシヨバソウン

ト呪ル終レバ二名ニテ少シク酒ヲ飲ミソレヨリ供物ヲ撤シソヲ再ビ携ヘテ
歸ル家ニ著ケバ少シク餅ヲ切リテ屋上ニ載セ残りタル肉ト餅ヲ細斷シテ集
レル全部ノ者ニ分チテ飲酒ス「ガガ」ニヨリ翌日モ飲酒休業スル所アリ

三日 耕作ニ従事ス

四日 全部ノ壯丁出デテ鳥ヲ捕ル首尾ヨク鳥ヲ捕レバ翌日ヨリ麻ニ觸レテ
差支ナシ獲タル鳥ハ壯丁等食ス

五日 耕作ニ従事シテ平日トナル

メリモフ

黍ノ穂ノ出デタル頃月ニ關スルコトナク行フ祭ニシテ一名「ヨマダス」ト云フ
此日ハ各戸午前中寐ネテ午後ニ起床ス大聲ヲ發シ麻ニ觸レ木ヲ伐リ土ヲ掘
ル等ハ禁物ナリ

シミユス

粟ノ收穫終レバ頭目蕃丁等ト協議シテ月ニ關スルコトナク祭日ヲ定ム日定
レバ女ハ酒ヲ造リ男ハ出獵シテ肉ヲ貯フ祭日ニハ男朝ニ餅ヲ搗キソヲ細斷
シテ「レハン」ト稱スル木葉ニ肉ト共ニ包ミ他ニ女竹ニテ筒ヲ造リ煮タル麻絲
ニテ蔓ヲカケ其中ニ酒ヲ入レ家中男子ノ數ニ應ジテ一人一本一包ノ割ニ準
備シ其日ノ夕方男子ノミ其ヲ携ヘテ屋外ニ出デテ樹枝ニ吊シソレヨリ拵作
地ニ向ヒ大聲ヲ發シテ祖靈ヲ呼ブ祭日前ニ獲物アル者ハ
來レ皆 祖先 我等全部 出迎フ 少シモ殘シテナラン
オアコアラ ナバケッシ ビシタボンコアラ カービシタハイアナコト
オアコアラ

ト呪リ獲物ナキ者ハ

途者テナイ者ハ來ラヌモヨイ
キアロツカガノアイモア キアロツカガノアイタオア

ト呪ル斯クテ明方其供物ヲ樹枝ヨリ取り下シ再ビ携ヘテ一同頭目ノ家ニ赴
キテ飲食ス終レバ各自家ニ歸リテ家族ト共ニ飲酒シテ一日休業ス

タカガカメロフ

祭濟マザル間ハ畑ニ殘シ置キタル粟ノ刈株ニ手ヲ觸ル、能ハズ
刈始メノ祭ナリ粟成熟スレバ旭日ノ昇ル頃族長一人畑ニ赴キテ一本ノ粟ヲ
刈リソヲ三時間許日光ニ晒シテ後穀倉ノ梁ニ吊ス其間家族ハ一切言葉ヲ發

スル能ハズ翌日モ同事ヲ繰返シ三日ヨリ粟刈ヲ始ム但シ二日目ヲ「シンチ
コツト」云フ

第四章 宗教

加拉万蕃

善神(ビラックリニットフトゥミンヌン)

惡神(ヤツカイリニット)

人ニハ魂アリ死後神トナル而シテ魂ハ「ツアル」ノミ

夢ニヨリテ神アルヲ知ル

人ノ死後靈魂ハ「アトハン」ニ赴ク

「アトハン」ハ「ビアト」ンガサル(陶器造リノ家ナリ)

靈魂ハ虹ヲ渡リテ「アトハン」ニ赴ク而シテ誠首セザル男機織ノ術ヲ知ラザル女ハ其橋ヲ渡ル能ハズ

途中ニテ死ス

幽靈ハ人ノ形ナリ

星ハ月ヲ射殺シタル時ニ其血ノ飛散シタルモノナリ

地震ハ地中ニ熊アリテ動クタメナリ

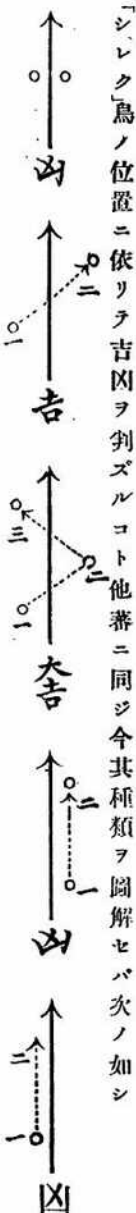
毛髮ヲ溪流ニ流スヲ禁ズ假令一本ノ流ル、ヲ見ルモ飛込ミテ拾ヒ來ラザルベカラズ

産時ニ使用シタル水ハ必ズ室内胞衣ヲ埋メタル所ニ棄ツベキモノトス他ニ捨ツル時ハ神ノ怒ニ觸

レテ降雨ヲ見ルカ又ハ生兒不具ナルカ或ハ母病氣ニ罹ル
 ヤバカン溪及マリコワン溪ノ合流點ノ所ニ突出シタル一大奇巖アリ名ツケテ尖石ト云フ之ヨリ使
 入スル異人種ハ神罰ヲ受ケテ即死スルカ又ハ蕃人ノ爲ニ殺戮セラレテ生還スルモノナシ
 家族ノ出草中麻ニ手ヲ觸レ又ハ麻畑ニ入ル能ハス若シ犯セバ伐木ニ際シテ負傷ス
 出草中親戚來ルモ食ヲ與ヘズ又火ヲモ與フルコトナシ
 出草スレバ家族ハ火ヲ絶ツコト能ハズ若シ犯セバ盲目トナル尙ホ他人ノ屋內ニ入ルヲ忌ム
 出草シテ死者ヲ出セル隊ト其ヲ知ラズシテ後ヨリ同ジク出草スル隊ト途ニ遇フ時ハ先發隊ハ其所
 ニ其儘無言ニテ止マリ後進隊ノ通過ヲ待テ其姿ノ見エザルニ至レバ急ギテ歸社ス
 蛇ノ屋內ニ入ルヲ不吉トスサレド鼠ヲ捕フルカボネク(蛇ノ一種)ハ此ノ限りニアラズ
 粟ノ一寸許延ビタル頃籐ヲ採取スルヲ忌ム若シ犯セバ粟枯ル
 粟ノ播種中ハ絲ヲ煮ル能ハズ若シ犯セバ收穫ナシ又此ノ期間ハ絲ヲ染ムル能ハズ
 人ノ死シタル間際ニ他ノ「ガガ」者屋內ニ入ルヲ得ズ
 「ガガ」内ニ死人アル時ハ出草及出獵スル能ハズ
 「ガガ」内ニ死者アル時ハ一日間穀倉ニ手ヲ觸ル、能ハズ
 老人ニ秘シテ男女ノ關係ヲ結ブヲ禁ズ神ノ怒ニ觸ル
 縁談ノ纏マル頃男女兩家トモ出獵スルハ不吉ナリ
 出獵中負傷者ヲ出セバ歸社シテ姦通者ヲ詮索ス若シ犯罪者アレバ珠裙十枚或ハ息子息女ノ中一人
 ヲ取ル而シテ不祥事ハ總テ神ノ怒ニヨルト信ズ

夫婦ナラザル男女ノ前ニテ夫婦カト尋ヌル能ハズ彼等ノ最モ不吉トスル處ナリ
 有夫姦ハ姦夫姦婦共ニ珠裙十枚ヅツ出シテ祖靈及社人ニ謝罪ス
 青年ノ男女私通スルモ一方ノ親兩者ノ婚姻ヲ肯セザル時ハ結婚スル能ハズ而シテ不同意ナル親ハ
 一方ノ親ニ珠裙十枚ヲ出シテ謝罪セザルベカラズ其儘ニシ置ケバ神ノ怒ニ觸ル
 犬ガ屍ヲ食シ又ハ屋內ヲ掘ル時ハ之ヲ絞殺シ尙ホ豚ヲ屠リテ不淨ヲ祓フ
 變死者ヲ見ルモ住所不明ニシテ賠償セシムル能ハズ且ツ自カラ豚ヲ屠リテ不淨ヲ祓フ資力ナキ時
 ハ一時頭目ヨリ金ヲ借リテス
 生兒ノ臍緒ノ脱落セザル中ハ親ハ山河ニ入ラズ
 病家ニテ酒ヲ飲ミ又ハ其家族ノ外ニテ飲酒スルヲ禁ズ
 不具ナル豚ノ生兒ハ之ヲ棄ツ

虹ハ神橋ナリ之ヲ指示スル能ハズ
 星ガ新月ノ外側ニ近ク現ハレタルハ吉
 星ガ新月ノ内側ニ近ク現ハレタルハ凶敵ニ殺サル
 星ガ新月ノ上端ニ現ハレタルハ凶必ズ負傷ス
 月暈ハ凶出草スレバ必ズ死亡ス





靈火ハ蟬斗ノ形ニシテ頭赤ク尾青シ
 天ニハ膝ノ上ニ茅ノ生ゼル人アリ
 地中ニ人アリ其形我等ニ同ジ
 海ニハ水ノ落チ口アリ昔流水其口ヲ塞ギテ洪水トナリシ事アリシガ祖先等一人ノ婦女ヲ流シヤリ
 テ其木ヲ取り除カシメタリ
 地震ハ地ノ氣息ナリ
 鹿ガ耳ヲ動かセバ暴風起ル

雨 不明

噓ハ忌ムコトナシ之ハ人ノ噂ニノボリシ微ナリ

吉夢 美服ヲ著ケタル 身ノ輕クナリタル 刀ノ曲リタル 敲首シタル

凶夢 身ノ重キ 敲首セラレタル

出草シタル際頭目吉夢ヲ得レバ藩丁全部ヲ起シテ其夜寐ネサセズ之レ凶夢ヲ見ルヲ怖レテナリ

雨乞 昔ハ婦女ヲ溪流ニ投ゼシモ今ハ家畜或ハ家禽ヲ以テスルコトアリ

普通ハ頭骨ヲ河ニ投ジテ降雨ヲ祈ル

日乞 ナシ

厭勝及ト占

チリアナン 棗玉ヲ細キ竹管ノ上ニ載セテ吉凶ヲ判ズ

タカリモ 二本ノ茅ヲ水ニ浸シ水泡ニヨリテ吉凶ヲ判ズ

チンバヂー 菖蒲ノ根ヲ嚼ミ碎キ之ヲ患部ニ塗リテ病魔ヲ追フ

シムグメ 手足ヲ挫キタル時湯氣ニテ蒸ス

カンマエス 豚ヲ屠リテ神ニ供ス

當菴ニハ「マホネナシ

巴思誇蘭蕃

善神(ビツラクオットフ)

惡神(ヤツカイオットフ)

「オットフ」ハ體內ニ一ツアリ

夢ハ「トウミヌンオットフ」ノ所爲ナリ

「トウミヌンオットフ」ハ人ヲ保護ス其保護ヲ失フ時ハ狂人トナル

「トウミヌンオットフ」ハ人ヲ造ル神ニシテ祖靈ト異ナル常ニ人體ノ側ニアリテ離レズ

人ノ負傷スルハ神ノ所爲ナリ善神惡神ノ差別ナク慣習ヲ破リタル者ヲ罰ス

敲首者及多クノ獸類ヲ獲タル者ノ靈ハ死後虹ヲ渡リテ靈府ニ赴ク

靈府ハ「キヨブンオットフ」ト云ヒテ太陽ノ没スル所ノ岩窟ナリ

敲首セザル者ハ神ノ爲ニ橋ヨリ落サレテ苦ムコト數年後漸ク靈府ニ赴クヲ得ルナリ

粟ノ收穫期ニ大聲ヲ發スル能ハズ且ツ笑フコトヲ忌ム若シ犯セバ不作トナルサレド稻ニハ禁忌ナ
 昔血族結婚シテ多クノ死者ヲ出シタレバ其後嚴禁ス
 双生兒ヲ養育スレバ一方ノ親死亡ス
 蛇ノ道ヲ横切ルハ不吉ナリ
 夫婦ノ一方死亡スレバ生存者斷髮ス
 窓ノ頭上ニテ舞フハ不吉ナリ
 途中ニテ躓クハ不吉ナリ

昔トッアイナル者友ト共ニ出獵シテ猪ヲ射タリ然ルニ彼ツレヨリ一人ニテ山中ニ入レバ友ハ不
 議ニ思ヒテ呼ビ止ムレドモ聞エザルガ如ク進ミ行キテ遂ニ其妻ヲ失ヘリ暫クシテ彼家ニ歸リ社兼
 ニ告グルヤウ我山中ニテ猪ヲ射ルヤ、オットフ、來リ叱シテ云フヤウ汝何故ニ我犬ヲ射殺セシヤト我怖
 レテ震ヒ居タリシニ何時シカ、キヨゾンオットフニ伴ハレタリト彼ノ話ニヨリ人々始メテ靈府ノアル
 ヲ知レリ

厭勝及ト占

- (一) 煙管ノ火皿ヲ兩膝ノ間ニ挿ミ水平ニ保チテ管ノ上ニ橢圓形ノ「シヤナン」ヲ載セテ吉凶ヲ占フ之ヲ「マゴゾ」ト云フ
- (二) 腹痛ニハ「ト」モク草ヲ煎ジテ其汁ヲ飲マセ且ツ腹部ニ塗ル
- (三) 切疵又ハ突傷ニハ「ヤホ」或ハ「カル」ソサン草ヲ細斷シテ患部ニ張リテ出血及化膿ヲ防グ

(四) 頭痛ノ時ハ「タツカイ」草ヲ額ニ擦リツク
舍加路菴

善神(ピツラクリニツトフ)
 惡神(ヤツカイリニツトフ)

神ノ善惡ハ結果ニヨリテ判斷ス神其者ニハ善惡ナシ
 惡人ハ災害ヲウクルモ神ノ惡シキニヨラズ人ノ惡シキ爲ナリ
 仲惡シキ者ヲ夢ニ見ル時ハ「ヤツカイリニツトフ」ナリ
 仲良キ者ヲ夢ニ見ル時ハ「ピツラツクリニツトフ」ナリ
 魂アレバコソ人ハ互ニ談話スルヲ得
 祖靈ノ保護アレバコソ人ハ生活シ得ルナレサレド何所ニ居ルヤハ不明ナリ唯夢ニテ其姿ヲ見得ル
 ノミ日中ニ見レバ必ズ死亡ス
 人ノ話ニヨレバ靈魂ハ西方ニ赴ク由ナレド我ニハ不明ナリ
 雨乞 晴天續ク時ニハ頭骨ヲ川ニ流シテ發砲シ且ツソヲ刀ニテ斬ル了レバ再ビ拾ヒ上ゲテヨク洗
 フ斯クスル時ハ雨降ルト信ズサレド猶ホ雨ヲ見ザル時ニハ麻ノ根ヲ河中ニ入レテ敲ク
 日乞 ナシ

厭勝 厭勝人ハ皆女ニシテ社人ヨリ尊敬セラル、事何所モ同ジ

- (一) 太陽ヲ背ニシテ病者ヲ蹲踞セシメ自ラ其前ニ立チテ新シキ鬼茅ノ葉ヲ水中ニ浸シ葉面ニ十箇
 以下ノ偶數ニテ水泡現ルレバ、ソヲ取り出シテ右手ニ持チ左手ニハ病者ノ著セル「テジユ」(肩掛)ヲ

握リソレヨリ其茅ニテ病者ノ背ヲ打チツ、

キヤルンコト、アナンシヤゲワケ、ラヌンウイトフ、スブゼホンソ、バナヤレツゲ

ト呪ル之ヲ「タカリ」モト稱ス

(二) 病者ヲ蹲踞セシメテ「テジュ」ヲ頭上ヨリ被セソレヨリ菖蒲ノ根ト灰トニテ病者ノ額ヲ擦リ更ニ熊

毒ノ葉ニ火ヲ點シテ頭上ヲ祓ヒナガラ

アナンビン、ソワタウツトフ、イニソ、キヤンガ、マンカガオフ、ニヤソツゲ

ト呪ル之ヲ「カムナロ」ト稱ス

(三) 「ハマゴツ」トテ「バス」コソラン社ニ同ジキモノアリサレド稍々相違スル點モアレバ管々シケレド

記載スベシ

黍ト豚ノ脂トヲ神ニ供シソレヨリ竹管「ブナッコイ」ノ上ニ「チリヤナン」(管玉)ヲ載ス首尾ヨク載レバ

病全治ス

(四) リラン「菖蒲」ヲ細ク噛ミテ灰ト共ニ患部ニ塗ル

(五) マラリヤ「フ」時ハ樟楠木ヲ煮テ其汁ニテ身體ヲ洗フ

(六) 打撲傷ノ時ニハ「シゴン」ミ「ト」石トヲ鍋ニテ煮其汁ヲ患部ニ當テ、温タム之ヲ「シゴン」ミ「ト」云フ

(七) 頭痛ノ時ハ辨當入ニ小石ノ如キ小粒ノ物ヲ入レンヲ患者ノ頭上ニテ振ル

(八) 咽喉病ノ時ハ「シゴン」ミ「ト」汁ニテ咽喉ヲ温ム

(九) 風邪ノ時ハ「チリヤナン」ヲ行フ

日月ハ神ニアラズ

昔八九歳ノ少年途中蜜柑ヲ植エツ、太陽ニ近ヅキソツヲ二ツニ割リシヨリ月ヲ得タリ星ハ其時飛ビ

シ血ノ塊ナリ而シテ星ノ大サハ穀倉位アリ

海ニ大牛アリ其者ノ氣息ハ風トナル

地震ハ不明

天ニ橋アリ神其橋ニ來リテ水ヲ飲メバ雨降ラザルモ神來ラザル時ハ雨降ル

天上ノ水凍リテ降ル時ハ雪トナル

當社ニ「マホニ」ナシ

鹿場アリスケ 薺アリスケ

敵首者及機織巧ナル者ハ死後九木橋ヲ渡リテ神ノ側ニ赴ク其所ニ到レバ餓ウルコトナシサレド誠

首セザル者ハ其橋ヲ渡リカネテ川ニ墜チ再ビ死スルモノナリ

悪神來ル時ニ供物シテ祈レバ災禍ナキコトアルモ容レラザレバ不作トナル

悪心ノ者ハ死後悪神トナルナランカ

我死スル時ニ肉ヲ與ヘヨ子孫ヲ保護スベシト云ヒテ死シタル者アリ其ノ死後多クノ肉ヲ與ヘタレ

ド間モナク災害ヲ子孫ニ與ヘタルヲ見レバ善神ト惡神トハ別ナランカ

變死者ヲ社中ニ埋ムレバ不祥事ヲ引キ起ス

變死者ハ己ガ家ニ來リテ我ハ山ニテ死シタレバ衣ヲ與ヘヨ食ヲ與ヘヨト遺族ニ迫ルサレド十日モ

經レバ來ラザルニ至ル

不孝ナレバ親ノ死後病氣トナルベシサレバ孝ヲ盡サバカラス
出草シテ死シタル者ノ遺留品ハ皆斷崖ニ棄ツ其場ヲ「ヒノアイ」ト云フ
死後ハ病床ノ下ニ埋ム

遺留品ハ皆墓ニ埋ム

變死者火玉トナリテ飛ビ來ルコトアリ斯ル時ニハ爐火ヲ灰ニテ蔽ヒ隠シ火玉ノ近ツキタル時ニ不
意ニ其火ヲ投ゲツク

火玉ハ「ハブイ」ハブイ「飯ヲ炊イテ呉レヨ」ト云ヒツ、來ル

火玉ノ來ルハ人ヲ呼ブタメナレバソヲ見ル時ハ必ズ死亡ス

雨乞 旱魃ノ續クハ之レ「バシラカ」ノ時多クノ供物ヲ祖靈ニ供セザル爲ナリ斯ル時ハ賊首及狩獵ニ
出デ、供物スルナリ又老若男女夜中河ニ赴キテ首飾其他己ガ好ム物ヲ河中ニ投ズ

日乞 降雨續ケバ飯肉ヲ供ヘテ雨ノ終ムヲ待ツ

皆テ登山ノ際俄ニ暴風雨アリシカバ早速豚肉ヲ供セシニ間モナク止ミタリ

厭勝及ト占(ハマゴツ)

(一) 夢ニヨリテ生死ヲ判ズ

(二) タシラヤナント稱スル玉ヲ「バナワイ」竹管ノ上ニ載セテ吉凶ヲ判ズ

(三) 茅ノ葉ヲ水ニ浸シ水泡ノ生ズルヲ見レバ水ヨリ引キ上ゲツレニテ病人ノ頭上ヲ祓フ之レ魂ヲ
體内ニ入ルルトナリ

厭勝ト占ノ術ヲ傳授スルニハ約二年ヲ要ス

當藩ニハ「マホネ」ナシタイヤカン方面ニアリ
汶水蕃

善神 祖靈ニシテ社人ヲ保護ス

惡神 他部族ノ靈即チ互ニ婚姻セザル部族ノ靈

人ヨリ怨ヲ受クレバ不祥事アリ

夢ハ祖靈來リテ告グル爲ナリ

體内ニ魂アルヤ不明

祖靈ノ家ハ「イモナリ」ト云ヒテ上ノ島ノ斷崖ニアリ

人死スレバ靈トナリソレヨリ風ニ變ジ次ギニ蝶トナル

女竹ヲ伐リテ其中ヨリ水出ツレバ靈ノ死シタル證ナリ

途中ニテ「リ」トフニ遇ヘバ必ズ死亡ス

オサウブーナイ及タラウブーナイノ祖父共ニ靈ヲ見タリト

虎仔山ニテ百人許虎皮ノ帽子ヲ冠リ居タリト見タル者間モナク死亡セリ

賊首セザル者ノ死後河ヲ渡ル時ニ血痕ヲ検査セラル、コトナシ

雨乞 昔「ヤガヤン」珠裙ニ似タルモノナレドモ今ハ殘存セズ之レ死者ト共ニ埋葬スレバナリヲ水ニ
浸ス時ハ雨降リシト現時ハ社人河原ニ露營シ什器ヲ河ニ浸シテ雨降レト呪ル之ヲ「ミタガオ」ト云フ

ホマゴツ

(一) 毒ノ枝ヲ水ニ浸シソレニテ患者ヲ祓フ

- (二) タシラナンヲ竹管ニ載セテ吉凶ヲ占フ
數回出獵スルモ獲物ナキ時ハ「チバライト」テ「タシラナン」ヲ行フ
- (三) 足ノ息キ時ニハ辻ニ行キテ茅二本ヲ立テ其先キヲ結ビツクレバ足輕クナル之ヲ「ハマゴツ」ナオツイト云フ

- (四) 頭痛ノ時ハ葛蒲ノ根ヲ嚼ミテ額ニ塗ル之ヲ「チヨオム」グラント云フ
- (五) 芭蕉ノ葉ニ水ヲ入レ其中ニ茅ノ葉ヲ浸シ水泡ノ出デタルヲ煙管ニテ吸ヒ込ミ其煙管ヲ患者ノ頭髮ニ挿ス之ハ重病ノ時ニ行フモノニシテ「タカリモ」ト云フ側ニハ二人ノ女アリテ厭勝ノ歌ヲ謠ヒ居ルナリ

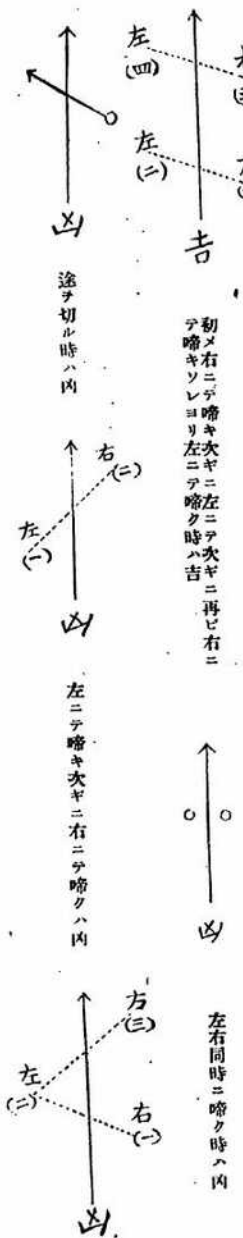
厭「ハマゴツ」ヲ行フモ平蕪セザル時ハ厭勝人ハ病家ヨリ米ヲ少シク持チ歸リソヲ己ガ枕ノ下ニ敷キテ寐ネ夢トヲ行フ彼等蕃人ハ病ハ神罰ナリト信ズレバ斯ル時ニ懺悔ス病因定マレバ豚ヲ屠リテ其一部ヲ山中ニ運ビテ神ニ供シ殘部ヲ社内ノ重ナル者ニテ食ス
「ハマゴツ」ニテ發覺スル過去ノ罪惡ハ竊通最モ多ク次ギニ死者ノ遺留品ノ使用次ギニ竊盜ナリ懺悔ニヨリテ罪責判明スレバ豚ヲ屠リテ被害者若クハ其子孫ニ謝罪シ且ツ豚ノ耳鼻腸脚ノ少量ヲ被害者ノ亡靈ニ供獻ス
流行病アル時ハ道路ノ中央ニ茅及薺ノ枝ヲ置ク且ツ外出ノ時ハ必ズ頭上ニ薺ノ枝ヲ載ス若シ社内ニ患者ヲ出シタル時ハ社ノ入口ニテ犬ヲ屠リ其血ヲ各自ノ額ニ塗リソレヨリ犬ヲ附近ノ樹枝ニ吊シ社ノ交通路ヲ皆樹枝ニテ塞ギ病家一軒ノミヲ殘シテ他ニ移轉ス
双生兒及逆兒ヲ生ム時ハ父母約一箇月社内ニ入ル能ハズ山中ニ隠ル又難産ニテ死亡シタル時ハ其

家族以外ノ者ハ其家ニ近寄ラズ

晴天ノ日山ニ宿スル時ハ三寸許ノ尾アル火玉ヲ見ルコトアリ

銀蠅目前ニテ舞フ時ハ獲物アリ

「シシリ」鳥ノ位置ニヨリテ吉凶ヲ判ズ之ヲ「ヌ」マトカバ「ハ」ニト云フ今其種類ヲ圖解セバ次ノ如シ



禁忌

- 一 他種族ノ婦女ト婚スル時ハ率九腫レテ死亡ス
- 一 刺墨セザル婦女ト婚スル時ハ天死ス
- 一 狩獵ノ途上獲物ノ話ヲ忌ム
- 一 出草及出獵セントスル間際ニ出產死亡等ノ事アレバ中止ス
- 一 出獵中病氣ニ罹レバ携帶品全部ヲ其所ニ置キテ體ノミ歸ル
- 一 陸稻ノ收穫ニ際シ少シト云フヲ忌ム假令少クトモ多シト云ハザルベカラズ
- 一 一度埋葬シタル屍ヲ犬發ク時ハ社ヲ他ニ移轉シ且ツ其犬ヲ撲殺ス若シ死體ニ觸ル、コトアレバ其者身體腫レテ死亡ス

一社内ニ牝豚ヲ飼育スル能ハズ若シ犯ス者アレバ全社滅亡ス
一粟ハ鼠ノ持チ來リシモノナレバ我等家鼠ヲ食ハズ

太湖蕃

明治四十三年九月中、タバラエ社蕃丁タラウバーイノ次男セツトタラウナル者重忠ニ陥リ「ホモゴッブ」ヲ招キテ占術ヲ行ハシメシニ之レ亡靈ノ祟リナリト告ゲラルヨリタラウバーイハ嘗テ先妻ノ遺セル珠裙、鎌、鏡、及衣類ヲ先妻ノ子カイヌタラウニ譲ラズシテ濫リニ使用シタルコトヲ自白セリ(須知簿)同年同月「サエボー」社蕃丁「バイコマ」ヤナル者近親ト密通セシヲ自白シ豚ヲ屠リテ神ニ謝シタルニ病癒エタリ(須知簿)

北勢蕃

溺死者ヲ出シタル社ニテハ其年漁撈セズ之レ魚類ノ死者ヲ食シタルヲ忌メバナリ
溺死者ノ屍未ダ腐敗セザル間ニ發見スル時ハ其附近ニ埋葬ス其時社人小刀ニテ河水ヲ截リテ發砲シ且ツ火ヲ燃スコト汝水蕃ニ同ジ
出獵ノ際梁ニ吊シアル猪ノ下顎ニ向ヒ銃ヲ振り好獲ヲ祈ル
「パボレン」リヨット「フ」時ハ武器ヲ携帯スルコトナク且ツ路ニ木枝ヲ横ヘテ閉塞ス之「リヨット」フ「社」ニ入ルヲ怖レテナリ
「ガオン」マーアウ「ニテ」ハ「パボレン」リヨット「フ」祭ノ式場ハ一定シ且ツ全社ノ者出ヅルモ北勢蕃ノ祭場ハ一定セズ家屋ノ附近何所ニテモ差支ナシ且ツ全社舉リテ集合スルコトナシ
屈尺蕃

善神 善人ノ靈ハ善神トナル
惡神 異族ノ爲ニ誡セラレタル者ノ靈ハ惡神トナル

靈魂ハ死後西方「アトハン」ニ赴クトハイミン「マ」カツノ遺言ナリ

病死者ノ靈魂ハ病死者同志集マル

誡首セザル者ハ「アトハン」ニ入ル能ハズ

誡首セラレタル者ハ誡首者ノ來ルヲ待チテ共ニ「アトハン」ニ赴ク

人ノ怨ヲウクレバ禍ヲ招ク之レ神アレバナリ

「アトハン」ノ前ニ橋アリ祖靈其橋ニアリテ新靈ノ手ヲ檢シ血痕アレバ「アトハン」ニ導ク

雨乞 頭目庭ニテ豚ノ首ヲ斬リテ水ヲカク

日乞 庭ニ火ヲ焚キ頭目晷イ〜ト叫ベバ小兒等モ共ニ晷イ〜ト叫ブ

厭勝

- (一) 竹管ヲ兩膝ノ間ニ挿ミ其上ニ「チリヤナン」ヲ載セテ吉凶禍福ヲ占フ之ヲ「チリヤナン」ト云フ
 - (二) 「チリヤナン」ヲ木又ハ竹ノ先キニ結ビツケテソヲ患部ニ當ツ之ヲ「ハブン」ビンビオカン」ト云フ
 - (三) 茅ノ葉ヲ水ニ入ル、時ニ外部ヨリ内部ニ向ツテ水泡現ハルル時ハ吉ナリ而シテ茅ハ太陽ノ東天ニ現ハレタル時ニ一本ニ四葉アルモノヲ二本取り來ル但シ厭勝人ニ限ル
- 兩手ニ茅ヲ握リテソヲ上下シツ、呪文ヲ唱ヘソレヨリ其茅ヲ水中ニ浸シテ水泡ノ中央ニ出ヅル時ハ吉トシ端ニ出ヅルヲ凶トス吉ナレバ先ヅ口ニ水ヲ含ミソレヨリ茅ヲ取り上ゲテ其根元ヲ口ニ當テ、口中ノ水ヲ患者ニ吹キカクルナリ

(四)米ヲ神ニ供スル方法アレドモ駐在所員ノ多忙ト余ノ旅行期日ナキト豪雨ノ爲調査スル能ハザ
リキ

當番ニハ「マホネ」ナシ

善神

神

惡神 餓鬼 常ニ空腹ニシテ食ヲ見レバ必ズ食ヒ散ス

我等ヲ守護スル神ハ祖靈ナリ善靈ノ庇護ヲ得レバ子孫安樂ナレドモ惡靈ニ憑ラル、時ハ子孫困窮

ス靈魂ハ一ツアルノミ

夢ハ祖靈ノ來リテ告グル爲メナリ

體内ニハ「ウツトフ」アリ「ウツトフ」外ニ出ヅレバ人死亡ス

睡眠ハ「ウツトフ」ノ休憩スル時ナリ

己ガ靈魂モ亦自己ヲ守ル

社外ニテ飲酒スル時ニハ二回酒ヲ彈キテ祖靈ニ供スルモ社内ニテハ其事ナシ

噓ハ忌ムコトナシ

石ニ躓キテ拇指ヲ打チタル時ハ退キ返ス

鶏ガ時ニ入りテ間モナク啼クハ不吉ナリ屠リテ食ス

鳥ノ夜啼ハ不吉ナリ

粟刈ノ際他人ニ畑ヲ横切ラル、ハ不吉ナリ其日休業スサレド賠償セシムルコトナシ

粟刈ノ際ニ水ヲ飲ムモ差支ナシ

粟刈ハ畑ノ端ヨリ始ム中央ヨリ刈リ取ルハ不吉ナリ

粟及黍ノ收穫中ハ畑ノ中央ヲ通行スル能ハズ刈リタル跡ハ差支ナシ

「シレク」鳥ニ道ヲ横切ラル、ハ不吉ナルコト他蕃ニ同ジ之ヲ「ルモア」ト云フ

「シレク」鳥、犬、蛇等ヲ食スルヲ忌ム

頭髮ヲ切取ラル、ヲ忌ム尙ホ藥ヲタルヲモ目前ニテ拾ヒ取ラル、ヲ忌ム

爪ヲ切取ラル、ヲ忌ムサレド棄テタルハ差支ナシ

陰毛ヲ持チ去ラル、トモ差支ナシ

粟刈ノ時一日二度畑ニ往復スルモ差支ナシサレド忙シキ時ナレバ一度ヨリ往復スルコトナシ

日晷及月晷ハ共ニ「カホラン」ト稱スル所ニ戰爭アル日ナリ此日外出ヲ忌ム

猪ノ四趾ノ肉ハ婦人及少女食セズ

猿ノ四趾ノ肉ハ少女食セズ

獸類ノ頸肉ヲ若者食スレバ他齒生ヘ又目ノ肉ヲ食スレバ目カスム尙ホ頭部ノ肉ハ老人ノミ食ス

妊婦ハ如何ナル物ヲ食スルモ差支ナシ

獵具ニ婦女ノ觸ルヲ忌ム

夢ト

負傷シタルハ凶

木ノ折レタルハ凶

山崩ハ凶

洪水ハ凶

銃器ヲ落シタルハ凶
 刀ヲ落シタルハ凶
 石ノ轉ガリ落ツルハ凶
 大勢ノ來リ集ルハ凶
 酔ヒタルハ凶
 地震ハ凶
 土產物ヲ貰フハ吉
 高キ木ニ攀上リタルハ吉
 空腹ハ吉
 美人ノ來ルハ吉

死亡スルハ凶
 火災ハ凶
 病氣ハ凶
 滿腹ハ凶
 大風ハ凶
 雷ハ凶
 獲物アルハ吉
 身體ノ輕クナリシハ吉
 微醺ハ吉

厭勝 吉凶ヲトスルニハ「チリヤナン」(東玉ノ如キ物ヲ「ビジノク」ト稱スル竹管ノ上ニ載セテ止マルヲ
 吉トス吉ナレバ東南「ピンサバカン」ナバキスノ方向ニ少シク粟ヲ撒キテ呪文ヲ唱フ
 厭勝人ハ婦人ナリ其傳授ニハ大凡一箇月ノ練習ヲ要ス悉皆了得スレバ謝禮トシテ金三圓ヲ師匠ニ
 贈ル
 普通「ハモゴッ」ヲ頼ム時ハ一圓ヲ謝禮トス然レドモ惡神ニ憑カレタル時ハ肉、餅、酒等ヲ其神ニ供セザ
 ルベカラザレバ三圓ヲ以テ謝禮ス之ヲ「カンマイシウツ」ト云フ
 腹痛及頭痛ノ時ハ灰ヲ患者ノ腹ト額トニ載セソレヨリ厭勝人「チリヤナン」ヲ行ヒ終レバ己ガ兩手ニ
 唾ヲ吐キカケ一度拍手シテ後指ノ關節ヲ鳴ラス之ヲ「チンバジ」バイホイト云フ

負傷ノ時ハ「リラン」(菖蒲ヲ噛ミ碎キテ塗リソレヨリ「ハモゴッ」ヲ行フ即チ「チリヤナン」ヲ「ビジノク」ノ上
 ニ載セテ吉凶ヲトスルナリ之ヲ「チリヤナン」トモ云フ
 衰弱ノ時ハ茅「ツチヤク」ノ葉ヲ水ニ入レテ水泡ノ出ルヤ其水ニテ顔ヲ洗ヒ且ツ頭髮ヲ濕ス之ヲ「タカリ
 モ」ト云フ
 流行病ノ時ハ交通ヲ謝斷ス病家ニテハ屋内ノ火ヲ消シ病ハ煙ニヨリテ傳染スト信ズ、庭先ニ患者ヲ
 出シテ「ハモゴッ」ヲ行フ天然痘ノ時ハ夜間ノ中ニ全社他ニ避難ス而シテ正午ト夜間ハ火ヲ燃スモ朝
 ト夕方ハ全ク消火スサレド殘サレタル病家ハ普通ノ如ク屋内ニテ焚火スルモ差支ナシ一度天然痘
 フ患ヒタル者ハ傳染スルコトナケレバトテ斯ル時ニ看護ノ勞ヲトルコトアリ
 隣社ニ流行病アル時ニハ垣ヲツクリテ道ヲ塞グコトアレドモ必ズト云フニアラズ若シ兩社間ニ用
 事アレバ道ノ中央ニテ會見シ用事済メバ直チニ歸ル此時喫煙スルコトナシ家ニ著クモ手ヲ洗ハザ
 ル間ハ屋内ニ入ラズ
 隣社ニ病人アル時ハ豚ヲ屠リテ其肉ヲ贈ル贈ラレタル肉ハ一晝夜水ニ漬シタル後ニアラザレバ食
 スルコトナシ
 父ノ姿ガ突然目ニ見ユルコトアリ斯ル時ニハ父死亡スルコトアレドモ然ラザルコトモアリ
 長キ旅行ヨリ歸ル時ニハ直チニ家ニ入ラズ數日間小屋ヲ建テ、宿泊シソレヨリ家ニ入ル
 旱魃ハ私通離婚及屋外ノ分娩ニヨルト信ズ
 雨乞 總頭目各社ヨリ金ヲ集メ其金ニテ豚ヲ購ヒソレヨリ先ヅ「ハモゴッ」ハ其豚ノ耳ヲ截リテ東ニ
 投ズ了レバ次ギニ肉ヲ細斷シテ各戸ニ分配ス各戸ニテ「レハント」稱スル木葉ニ其肉ヲ包ミテ準備

ス準備ナレバ各戸ヨリ婦人ノミ出デ、河ニ赴キ
具今藤ヲ屠リテ供フ 假令素リニ慣習ヲ破ル者アリトモ
ニユフミシヨシ シニサンビシヨク アナキヤハンモツ ハミレクガガガ 雨降ラシメ給ヘ
イ 神ヨ我等ヲ愛スルナラバ雨ヲ降ラシメ給ヘ降ラシメ給ヘ カモアラフシヨ 我等ハ死ノ苦ミニアリ
ハツカウツトフガ カモアラフシヨ カモアラフシヨ マホツケルサミウジャ

ト呪リテ包ミタル肉ヲ河ニ投ズ了レバ直チニ歸社ス斯クスレバ兩三日中ニ必ズ降雨アリト之ヲシ
ミユスガールト云フ
當蕃ニハ日乞ナシ

雪降レバ薯腐ルトテ怖レドモ厭勝ノ如キ事ナシ
呼吸止メバ靈魂體外ニ出ヅルナリ肉體ヲ離レタル靈魂ハ西方アトハンワグニ赴ク而シテアトハン
ワグニハウツトフガツナル神ノ家アリ皆板造リニシテ一軒二十乃至二十ノ神イマス從テ神ノ數ハキナ
ジ一蕃ノ人口ニ倍ス

靈府ノ藪ハ木葉ノ如ク大ナレバ箒ニテ掃除スルコトナク口ニテ吹キ飛バスナリ而シテ現世ノ鼯鼠
ハ熊ト呼ビ蟊蛙ヲ豚ト呼ブ尙ホ砂ヲ米ト云ヒ犬ヲ猪ト云フ

昔ムックアイト稱スル者出獵シテ猪ノ走ルヲ見タレバ直チニ矢ヲ番ヒテ射タルニ犬ナリ犬ハ我等ノ
食ニアラズト其儘打チ棄テ、進ミシニ行ク手ニ當リ豚ヲ見タレバ今度コソハト又モ射タルニ蟊蛙
ナリキ不思議ナリト思ヒツ、尙ホ進ミシニ俄ニ餓ヲ感ジテ一步モ進ミ得ズ詮方ナク路傍ニ蹲踞シ
居タリシニ偶々、人ノ來ルアレバ我餓エテ歩行モナリガタシ汝飯ヲ携ヘ居ラバ少シク與ヘヨト乞ヒ
シニ其者然ラバト多クノ砂ヲ持チ來リテ云フヤウ汝暫ク後ロ向ケ間モナク飯ヲ與ヘントソレヨ
リ云ハル、マ、ニ後ロ向キシニ忽チ飯トナル又以前ニ射タル犬ノ肉ヲ截リテ汝後ロ向ケヨト云ヒ

ツ、煮タルニ猪肉ノ臭ス食事終ルヤムックアイ毒ノ實ヲ取リシニ彼叱シテ曰ク汝ハ何ニ故ニ敵ノ首
ヲチギリ取ルヤ我等出草スルモ誠首スルノ樂ヲ失ハント面白キ事ヲ云フモノト思ヒ居ル中ニ其者
刺ニ觸レタレバ我レ負傷セリト疾呼セシニ他者來リ彼ヲ攬ギテ連レ歸レリ其時彼ムックアイニ向ツ
テ云フヤウ一箇月後ニ汝家ニ體ヲ置キテ來レ今日ハ一先ヅ家ニ歸ルベシト其後一箇月ニテ死亡セ
リ神ハ一箇月ニ一回蕃社ヲ見舞フ其時神ニ遇ヒテ呼ビ止メラル、者ハ必ズ死亡ス

神ニ觸ラレタル部分ハ腐敗ス
神ハ普通ノ人ノ目ニハ見えズ

虹ハ靈府ニ到ル橋ニシテハオンゴノウツト云フ亡靈橋ニ到レバ祖靈來リテ先ヅ其手ヲ見ル誠首
シタル者ノ手ニハ血痕アレバ直チニ知ラル斯ル者ハ靈府ニ入ルヲ許サルレドモ然ラザル者ハ籠ニ
入レテ橋ヨリ海ニ落サル而シテ一年後ニアラザレバ靈府ニ達スル能ハス尙ホ靈府ニ到ルモ生前ノ
功績ニヨリテ各、所ヲ異ニスルハ他蕃ト同ジ

夕焼ハ天界ニテ山ヲ燒ク爲ナリ
東天ノ紅キハ風ノ兆候ナリ

北西東ノ三方紅キ時ハ「ケホン」ト稱スル菌ノ生ズル時ニシテ此菌ノ生ズル年ハ豐作ナリ
或者途中ニテ人ノ行クヲ見タレバ呼ビ止メシニ忽チ消エ失セタリ其者家ニ歸ルヤ病死ス
昔チンシボ社ニテ同族六十名薯ヲ煮テアリシニ俄ニ鍋轉覆セリ不思議ヨト思フ間ニ竈ニ使用シタ
ル石ハ掘リテ棄テラレ灰ヲモ撒キテラサル人々思ハズ刀ヲ抜キテ斬リツケシニ刀ノ刃ハ己ニ向キ
槍ヲ握リテ衝キシモノハ我ト我が腹ヲ衝キテ斃レタリ之レ必ズシゴゴオットフ神ノ祟ナラント早速

「ハモゴブ」ヲ行ヒ豚ヲ屠リテ祓ヒタリサレド人々残りノ豚ヲ食シタレバ其後半年タタザルニ皆病死セリ
夫ノ旅行セントスル時ニ當リ妻ハ胸騒ギスルトテ旅行ヲ止ムルコトアリ又夫ノ無理ニ出發シテ斷崖ヨリ墜チテ死亡シタルコトモアリ
夫出發シタル後ニテ妻ノ夢見惡シキ爲妻夫ヲ途中ヨリ連レ戻レル事アリ
子ノ夢ヲ見タレバ變事アラントテ母ハ急ギ家ニ歸ル事アリ

第五章 誠首

加拉歹著

出草セント欲スレバ家族ニ其旨ヲ告ゲテ禁忌ヲ守ラシメソレヨリ粟ヲ搗キテ準備スルナリ其夜夢トヲ行ヒ吉ナレバ翌日鳥聲ヲ聽キ是レ亦吉ナレバ出發ス途中小屋ヲ掛ケテ一宿シ再ビ夢トヲ行ヒ同ジク吉ナレバ進ミテ目的地ニ達シ適宜ノ所ニ小屋ヲ掛ケテ宿シ翌朝團員一同圓陣ヲ造レバ團長ハ其中央ニ立チテ豫メ用意シタル匙(頭髮ヲ結ビツケタルモノ)ニ水ヲ入レ笛ト共ニ手ニ握リテ訓辭スレバ各自團長ノ手ニセル匙ノ中ナル水ヲ指ニテ甜ムソレヨリ團長ハ「サブアン」樹ノ葉ヲ水ニ浸シテ團員ノ頭上ヲ祓ヒソフ敵ノ方向ニ向ケテ立テ、勝利ヲ祈ル斯クテ首尾ヨク誠首スレバ途中ニテ腦漿ヲ取り除キ頭髮ヲ握リテ首級ヲ提ゲ諸ヒナガラ歸途ヲ急グ婦女子ハ其聲ヲ聞キテ出デ迎フ一同歸社スレバ首ヲ誠首者ノ屋内ノ柱ニ掛ケツレヨリ各、美裝シテ再ビ集リテ踊ル此時ニ重ニ男ノミ踊レドモ踊上手ナル女ハ列ニ加ハルコトアリ翌朝團長ハ首級ヲ柱ヨリ下シテ其頭髮ヲ切り取

リ前額ノ肉ニ孔ヲ穿チ籐ヲ貫キ携ヘ行キテ首棚ニ納メソレヨリ首級ノ口中ニ種々ノ食物ヲ入レテ呪ル

次回ニ出草スル時ハ容易ニ誠首セシメヨ

了レバ一同大聲ヲ發シ其所ニテ散解ス其日ハ團員及同「ガガ」ノ者笛ヲ吹奏シテ遊ブ飲酒ハ僅ニ二日ノミ尙ホ誠首シタル時ハ「バラホエ」ヲ造リテ誠首者ノ屋外ノ樹枝ニ吊シ又頭目ノ家ニハ「テナ」トヲ吊シアルコト他蕃ニ同ジ首棚ハ「ガガ」長ノ屋前ニ設ケラル

我が團體中ニテ誠首セラレタル者アル時ハ祭ヲ行ハズ團長ハ被誠首者ノ家ニ己ガ息子一人ヲ賠償トシテ送り尙ホ珠裙ヲ出シテ謝罪セザルベカラズ而シテ團員ハ夜竊カニ社ニ歸ルコト他蕃ニ同ジ假令首ヲ得ルモ祭ヲ行フコトナク唯首級ヲ棚ニ納メ置クノミ

出草團體

二三人

一ガガ

舍加路蕃

出草セント欲スレバ先ヅ頭目ニ告グ頭目賛成スレバ夜半起現時ハ茶碗ヲ用フニ冷水ヲ汲ミソフ片手ニ持チ他ニハ松明ヲ携ヘテ屋外ニ出デ大聲ヲ發シテ應援者ヲ求ムソフヲ聞キタル親戚知人ハ幼壯ノ別ナク集リ來リテ頭目ノ携ヘタル水ヲ少シク甜メテ行動ヲ共ニスベキヲ誓フ其時頭目ハ茅ノ穂ヲトリ少年等ニ向ヒ首尾ヨク敵首ヲ誠シ得ル自信アル者ハ之ニテ武器屋内ニ立テカケアルヲ祓ヘヨト云フ自信アルモノハ其茅ヲトリテ二回武器ヲ祓フ了レバソフ屋内ノ隅ニ保存スソレヨリ頭目

ハ夢ニヨリテ日ヲ定メ頭目又ハ年長者ガ一行ヲ指揮シテ出發ス適宜ノ所ニ至レバ小屋ヲ掛ケテ夢トヲ行ヒ吉夢ヲ得レバ小兒及老人ヲ小屋ニ殘シテ壯丁ノミ出デテ叢中ニ潛伏シ斥候ヲ出シテ敵ノ到ルヲ待ツ敵接近スレバ合圖ス團員其合圖ヲウクレバ銃ニ彈丸ヲコメテ準備ス斯クテ彈丸命中スレバ刀ヲ翳シテ跳リ出デ首級槍銃刀等ヲ取リテ一先ヅ小屋ニ引キ揚グソレヨリ首ヲ「タウカン」ニ入レ顔ヲ外ニ向ケテ小兒ニ負ハセ一同「ミリックイヨンガイ」ト呼ビツ、其兒ヲ胴揚ス了レバ腦漿ヲ取リテ携帶ニ便ニシ凱歌ヲ奏シツ、歸ル岐路ニ到レバ木枝ヲ伐リテ路上ニ立テ若シ銃器ヲ奪ヘバ其木枝ニ別ニ平タク削リタル木ヲ横ニ結ビ付ク斯クテ社ヲ距ル大凡一町ノ所ニ到レバ喊聲ヲ發シ奪ヒシ銃一挺ニ對シテ一發ヅ、發砲ス出草團ノ家族ハ美服及裝飾品ヲ携ヘテ之ヲ迎フ團員一同ハ其所ニテ著更シテ歸社スソレヨリ誠シタル首ヲ誠首者ノ屋內白ノ上ニ安置シ其口中ニ飯ヲ含マセ酒ヲ注ギ咽喉ヨリ滴ルヲ茶碗ニウケテ團員一同ニテ飯ム了レバ男女相雜リテ跳踊ス翌日竹四本ヲ横ニ渡シテ造リタル首棚ニ首級ヲ載ス新シキヲ中央ニ古キヲ其左右ニ列セ且ツ屋根ヲカクルコト他蕃ニ同ジ其時ハ婦女子及小兒等モ皆集リテ首級及古キ頭骨ノ口中ニ黍ヲ入ル斯クスルコト三回新シキ首級ニハ額ヨリ酒ヲカケ滴ルヲ竹筒ニウケソフ一同ニテ飲ム當蕃ニモ「シラソ」トテ蘆草ニテ作りタル飾アリ同ジク屋前ノ木ニ吊ス但シ獨身者ノ誠首シタル時ニ限ル

鹿場蕃
大體ニ於テ他蕃ト同ジケレバ唯要項ヲ舉グルニ止ム

(一)ピンクシヤ
(二)夢トヒ

(三)鳥占ヒ

(四)木枝ニテ團員ヲ祓フ

(五)誠首シタル時ハ「バラホエ」ヲ樹枝ニ吊シテ飾ル

汶水蕃

出草ニ二種類アリ一ハ是非黑白ヲ判ゼンガ爲ニシテ之ヲ「マラカーヤム」ト云ヒ一ハ勇氣ヲ示サンガ爲ニシテ之ヲ「マデーサーボ」ト云フ

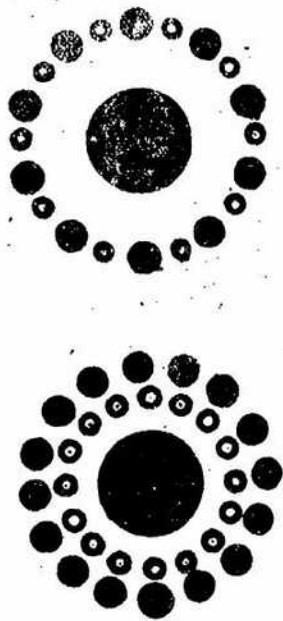
「マラカーヤム」ハ老幼舉リテ出草スルヲ常トス先ヅ仕度ヲ整ヘ初日社ヲ距ル遠カラザル所ニ小屋ヲ掛ケ翌朝鳥聲ヲ聽キ夜ハ夢トヲ行ヒ共ニ凶ナル時ハ翌日方向ヲ更ヘテ占フ吉ナレバ老幼ヲ小屋ニ殘シテ壯丁ノミ鳥ノ吉聲ヲ得タル方向ニ出草ス糧食缺乏スレバ社ヨリ補充セシムルコトアレド十日ヲ越ユルコトナシ而シテ食料ハ皆餅ヲ用フ

「マデーサーボ」ハ鳥ノ吉聲ニヨリテ準備スルコト同ジケレドモ途々小屋ヲ掛ケ又ハ毎日鳥聲ヲ注意スルコトナク期間モ甚ダ短シ

全「マラカーヤム」ニ就キテ其大體ヲ記載スベシ

夢ト鳥占共ニ吉ナレバ一同出發シテ社ヲ距ル遠カラザル所ニ小屋ヲ掛ケ團長ハ其所ニテ餅ヲ包ミテ携ヘタル芭蕉ノ葉ヲ手ニ持チテ立チ犬吠ユルコト勿レ敵ニ誠首セラレ、コト勿レト呪リテ其葉ヲ吸フ翌朝揉木ノ法ニテ火ヲ造リ其火ニテ炊事シソレヨリ樟楠木ノ匙ニ水ヲ入レソフ團長携ヘテ立チ首尾ヨク誠首セシメヨト祈リ指ニテ水ヲ甜ムレバ團員一同モ同ジク其水ヲ甜ム斯クテ誠首スレバ先ヅ頭髮ヲ切りテ匙ニ結ビツケソレヨリ腦漿ヲトリテ小屋ニ引キ揚ゲ團員ハ茅ト小石トヲ圓

形ニ地上ニ立テ其中央ニ稍大ナル石ヲ埋ム之ハ墓ノ意ナリト其方法ニニツアリ(第八圖參照)
第八圖 供養塚(其一)



(其二)

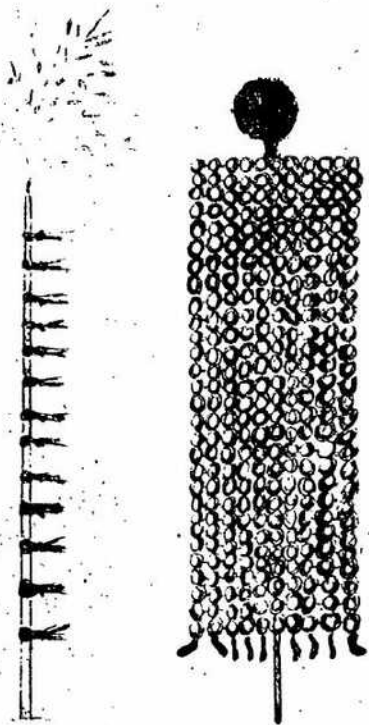


其ヨリ社ノ入口ニ到レバ發砲シテ
テ誠首セシコトヲ報ズ銃器ヲ取
レバ四發首ノミノ時ハ三發ナリ
婦女子ハ其音ヲ聞キテ皆出デ、
迎フ首ハ誠首者ノ妻ニ渡ス若獨
身ナレバ妹ニ渡ス斯クテ家ニ著
ケバ屋内ノ中央ニ曰ヲ据エテ其

上ニ首ヲ載セ酒餅煙草等ヲ供ヘ酒宴ヲ開キテ跳踊ヲ始ム翌日ハ屋外ニ三本ノ竹ヲ交叉シ其上ニ首
級ヲ載セテ安置シ口中ニハ食物ヲ入ル其時我等再ビ出草スル時ニハ汝ノ友ヲ連レ來レト呪ル了レ
バ一同ローベト稱スル歌ヲ詠フ

ローベローベ、歌ヲ詠フテハナイカカヤガナマオソシ、伯父サン 妻婦人ノマナシフトアン、時々來テ奧レタイマロハイロネ、ローベロー
翌日出獵シテ肉ヲ得他社ノ者ヲモ招ギテ饗應ス其日社人ハ長ニ尋位ノ藤臺ノ兩端ニ木ヲH字形ニ
結ビツケテ二隊ニ分レテソヲ引キ合フ蔓切レテ長キヲ取リシ隊ハ出草シテ容易ニ誠首シ得ト喜ブ了
レバ頭目首級ヲ頭骨架ニ納メ種々ノ食物ヲ其口中ニ入ル其時壯丁等急ギ赴キテ頭目ノ芭蕉ノ葉ニ
入レテ携ヘタル食物ヲ奪ヒ取リテ食ス行事了レバ一同大聲ヲ發シテ解散ス頭骨架ノ側ニハ、バイト
ントテ先キニ葉ノツキタル竹ニ其「ガガ」ニテ誠シタル首級ノ數ニ應ジテ茅ヲ結ビツケタルモノヲ立
テ他ニ「ソワッヤ」トテ幅一尋長サ三尋位ノ左圖ノ如キモノヲ作りテ樹枝ニ結ビテ誠首セルヲ他社ニ示

第九圖



スモノアリ首級一箇ニ對シテ「ワワッヤ」一箇ノ割ナリ頭髪ハ誠首者取りテ刀ニ結ビツケ又腕輪ヲ作り
ワワッヤ及バイト

テ歸社ノ當日腕ニ篋メ第一回
右ノ飲酒了レバ袋ニ入レテ梁ニ
吊シ置ク袋ニハ燧石鐵片火口、
ヤッワッ
火繩松明匙等ヲ入レテ保存ス
誠首セラレタルモノアル時ハ
左
各自竊ニ家ニ歸リ又取りタル
首ヲ中途ニ棄テ、歸ル
ト
和睦 甲乙兩社和睦セントス
レバ一箇所ニ集リ其所ニテ兩

社ノ頭目互ニ青茅ヲ交換シテ其ヲ二ツニ截リ且ツ石ヲ埋メテ和親ヲ誓フ茅ヲ截ルハ敵ヲ斬リテ戰死
者ノ靈ヲ慰ムル意ナリ其ヨリ兩社ノ頭目合飲スレバ一同モ豚肉ヲ肴トシテ飲酒ス時ニハ一匹ノ豚
ヲ地中ニ埋ムルコトアリ又彈丸ヲ交換スルコトアリ彼等云フ同族間ニテハ重ニ最後ノ法ヲ取ルト
黑白判明スルカ又ハ優劣明カナル時ハ劣者ヨリ茅ヲ出シテ優者截リ劣者ハ石ヲ埋メテ誓ヒ且ツ酒
ヲ出シテ優者ヲ饗ス
太湖蕃 汶水蕃ト變ルコトナケレバ唯出草ノ原因ヲ記載スルニ止メン
出草ノ原因

- (一) 祖靈ヲ祭ル爲
- (二) 成年トナル爲
- (三) 黑白ヲ判ゼンガ爲
- (四) 良配ヲ求メンガ爲
- (五) 武勇ヲ示サンガ爲
- (六) 流行病ヲ防ガンガ爲

屈尺著

出草セント欲スレバ同志ヲ募リテ頭目ノ家ニ集ル其時頭目ハ匙ニ水ヲ入レテ衆ノ前ニ出シテ指ヲ入レシム之ヲ「ダムリク」ト云フソレヨリ各家ニ歸リテ準備ス彼等云フ婦女子ト談話スルヲ忌マズ寧ロ暫クノ別レナレバ妻ヲモ慰ムトソレヨリ出發シテ適宜ノ所ニ芋ノ葉ヲ屋根トシテ小サク小屋ノ形ヲ造リ其中ニ匙ト頭髪トヲ置ク次ギニ頭目ハ頭髪ヲ結ビツケタル槍ヲ少年ニ渡セバ少年ハ外ニ出デテ「シーレク」鳥ノ啼聲ヲ聽キ吉ナレバ槍ヲ其所ニ建テ、歸リ一同ニ其由ヲ告グ一同ハ直チニ出發シテ先ヅ槍ヲ立テタル所ニ到リ其槍ヲ携ヘテ進行スルナリ途中凶事アレバ河岸ニ泊シ吉日ヲ待チテ出發ス斯クテ目的地ニ達スレバ斥候ヲ出シテ様子ヲ探リ人ノ往來スルヲ見レバ夜中ニ其附近ノ叢中ニ隠レテ待ツ此時「タガレット」稱スル木ノ枝ニテ一同ヲ被フ敵到レバ射撃巧者ナル老人發砲シ若者ハ飛ビ出デテ敵首スルナリ首級ハ「ダウカン」ニ入レテ引キ上グ水邊ニ到リテ休息ス其時首級ヲ洗ヒ頭髪ヲ截リ取り尖端ニ少シク葉ヲ殘シタル樹ノ枝ニ結ビツケ老人之ヲ擔キテ歸ルナリ首級ハ額ノ肉ニ孔ヲ穿チ籐ヲ貫キテ持運ブ斯クテ先キニ匙ト頭髪トヲ置キタル所ニ來レバ大聲ヲ發シテ社人ニ通知ス出草セシ家ノ少女等ハ急ギ出デテ迎フ其時敵首者ハ樹枝ニ結ビツケタル頭髪ヲ取りテ少女等ノ手首ニ卷ク之レ護符トナレバナリソレヨリ社ニ著ケバ敵首者刀ヲ抜キテ樹幹ニ斬込ミ其儘其所ニ置キテ家ニ歸ル家族ハ皆外ニ出デテ待チ團員ハ庭ニテ美服ト更ヘ一同美裝シ

終レバ首級ヲ携ヘテ屋内ニ入りテ棚ニ載ス婦ハ酒杯ヲ携ヘテ首級ニ向ヒ汝餓エタルナラント云ヒテ酒糟ヲ投ゲカク團員一同モ同ジク酒ヲ攪キ敵首者ノ妻ハ喜ビテ夫ト共ニ合飲ス此時若シ敵首者獨身ナレバ處女ハ己ガ腕ヨリ環ヲ取り又ハ首飾ヲ外シテ交換ス其夜團員ハ互ニ手ヲ連ネテ圓陣ヲツクリ中央ニハ婦女ト少年トヲ入ル頭目ノ歌ニツレテ二回右ニ廻レバ次ギニ二回左ニ廻リ頭目ノ歌ノ止マルト共ニ同ジク左ニ三回疾走シ「オワ」ノ喊聲ト共ニ手ヲ放チテ止ムソレヨリ社人來リテ共ニ飲酒ス斯クテ夜ヲ徹シ翌朝ハ妻妹母ノ孰レカガ前日外ニ置キタル征衣ヲ洗フ敵首者ハ社ノ入口ニ置キタル刀ヲ取りテ甘藷ヲ切ル之レ刀ニツキタル血ヲ甜ムルコトアレバ惡疫ニ冒サルト信ズレバナリ此日頭目ハ首級ヲ棚ヨリ下シテ頭骨架ニ納メ新ラシキヲ中央ニ古キヲ左右ニ汝ノ家ハ此所ナリト云ヒテ酒糟ヲ首級ニ投ズ了レバ一同大聲ヲ發シテ別ル尙ホ頭髪ヲ結ビツケタル枝ヲ敵首者ノ屋前ニ立テ「シラソ」トテ先キニ葉ヲ殘シタル竹二本ヲ頭骨架ノ前ニ飾リ頭目ノ家ニハ「チネット」アリテ其中ニ頭髪ヲ吊シ置クコト他蕃ニ同ジ

若シ味方ニ敵セラレタル者アル時ハ發起者ハ團員ノ爲ニ叱責セラル而シテ其時ハ一同途中ニテ裸體トナリ衣類及諸具ハ土中ニ埋メ局部ハ芋ノ葉ニテ蔽ヒテ夜中竊ニ家ニ歸ル入口ニ著ケバ妻ヲ呼ビ起シ禪ヲ吳レヨト云フ妻ハ不幸ノアリシヲ知り禪ヲ出シテ夫ヲ屋内ニ招ク翌朝夫ハ衣類ヲ掘リ出シテ持チ歸ルソレヨリ團員一同被敵首者ノ家ニ到リテ其妻ノ兩手ヲ握リ汝ノ夫ハ途中ニテ病死シタレバ悲ムコト勿レト慰メ又入口ニハ數多ノ婦女等來リテ寡婦ノ外出スルヲ防グ斯クテ數日間ハ交代ニ守リ寡婦ノ悲歎ノ和グヲ見レバ解散ス時ニハ食事セズシテ自殺ヲ計ルモノアリ其時ハ衆ニテ無理ヤリニ水ヲ口中ニ入ル

戦争ノ時ニハシレク鳥ノ凶聲ヲ聴キタルガガノミ歸ル

和睦甲乙兩社ニテ戦争シタル時丙社ノ頭目兩社ノ間ニ斡旋シテ平和ヲ結バシム其時ハ丙社ノ頭目甲社ノ頭目トタロリシテ行ヒ後乙社ニ行キテ同ジクタロリシテ行フ而シテ負ケタル方ヨリ賠償品ヲ出サシムンハ戦死者ノ家族ニ分與スルモノナリ和睦ナレバ甲社ハ甲社乙社ハ乙社ニテ酒宴ヲ開クモ兩社會合シテ飲酒スルコトナシ

埋石ノ誓 臺灣人ヨリ學ビシモノニシテ蕃人固有ノ風習ニアラズ扇尺蕃

蕃語ニテ「モヘプトノフ」ト云フ稍長キ石ヲ地中ニ埋ム而シテ穴ハ槍ノ先ニテ掘ル埋石シ終レバ兩社ノ頭目相對シ「ムシンラ、ホムシン」ト云フ(堅ク約束ス)ト云ヒツ、合飲ス了レバ蕃丁等モ飲酒スルナリ此時武器ヲ取り外スコトナシ酒飲ミ了レバ其所ニテ解散ス(加拉歹蕃)

長徑四五寸短徑二三寸ノ圓味ヲ帶ビタル石ヲ地中ニ埋メ兩人地ヲ指シ水ヲ飲ミテ誓約ス而シテ彼等云フ太陽ノ下ニテ石ノ如ク堅ク清水ヲ飲ミタル時ノ如ク氣持ヨク和睦スルナリト(舍加路蕃)

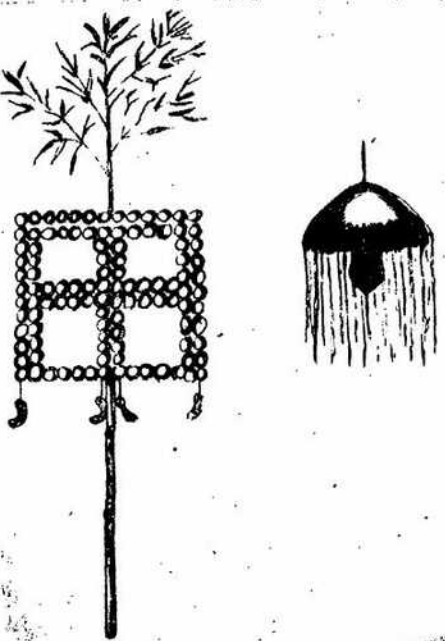
善拿頓蕃

出草セント欲スレバ先ヅ同志ヲ募リソレヨリ家ニ歸レバ戸外ヨリ妻ニ命ジテ麻ヲ穀倉ニ入レ且ツ火ヲ消サシム終レバ屋内ニ入りテ粟ヲ搗キ餅ヲ造リテ準備シ翌朝ハ二里許ノ所ニ行キテ小屋ヲ建テ一日乃至五日泊ス此所ニテ團員一同同器中ノ水ヲ指ニテ甜ム夜ニハ夢トヲ行ヒ吉夢ヲ得レバ其翌日朝未明ニ頭目及蕃丁一名五六町進ミテ鳥聲ヲ窺フ右ニテ「キキ」ト聽キソレヨリ一町許進ミ左ニテ同ジク「キキ」ト啼クヲ聽ケバ「ミツシク」トテ吉左右ト聽クモ同ジソレヨリ進ムコト約一町ニテ右ニテ同ジク「キキ」ト啼ケバ大吉ニシテ「ミツシク」ト云フ右右ハ凶ニシテ「マトントン」ト云

フ左左モ同ジク凶ニシテ「マトントン」ト云フ鳥ノ道ヲ横切ル時ハ「ルマア」トテ大凶又左右同時ニ聽ク時ハ「ミ」ラウトテ凶斯クテ吉聲ヲ得レバ歸リテ朝食ヲトリテ出發ス凶ナレバ再ビ鳥トヲ行フサレド五日ヲ越ユルコトナシ吉聲ヲ得テ出發スルモ直チニ目的地ニ進マズ其中間ニ再ビ小屋掛シテ宿泊シ同ジク夢ト鳥占ヲ行フ此時ノ鳥占ニハ槍及銃ヲ携ヘテ赴クモノニシテ吉聲ヲ得レバ槍又ハ銃ヲ叢中ニ隠シテ一旦小屋ニ歸リ一同ト共ニ出發ス其時頭目ハ「サボアン」ト稱スル木ノ葉ヲ取リ來リテ一同ノ前ニ立テ其ヲ右手ニ持チテ一度上下ニ動カシ終レバ手ニテ撫ツ團員モ同ジクソヲ撫デテ出發ス目的地ニ達スレバ二三名先發シテ場所ヲ選定シ各々一間乃至二間オキニ潜伏ス多ク耕作地ヨリノ歸リヲ待ツ而シテ潜伏スル場所ハ道路ノ下方ニシテ上ヨリ敵ヲ見下スコトナシ當蕃ニテハ發砲敵首ハ誰ニテモ差支ナク首級ハ早く出テ取リタル者ノ所得トナリ銃器ハ發砲者ノ所得トナル首尾ヨク敵首スレバ溪ニ出デテ首級ヲ洗ヒ腦漿ヲ除キノレヨリ「ブガヤウ」(芋ノ葉)ニ包ミテ「タクカン」ニ入レテ負フ途中頭目諸ヒ蕃丁等ハ笛ヲ吹奏シツ、歸ルナリ出發ノ際ハ平素ノ服ナレドモ刀ノミハ秘藏ノ物ヲ帶ブ今交易所ニテ切味ヨキ刀ヲ捌ク時ニハ事件アリト而シテ社ニ近ツケバ頭目命ジテ發砲セシメテ社人ニ報知スソレヨリ一同美服ヲ取出シテ纏ヒ又敵首者ハ首級ヲ下シ前額ノ肉ニ孔ヲ穿チ藤ヲ貫キテ手ニ提グテ進ム此時社ニ刺墨セザル年頃ノ少年アレバ代リテ負ハシムルコト他蕃ニ同ジ老人及少年等ハ一二里ノ所ニ出テ迎フモ歸女子等ハ家ノ外ニテ待ツ一同家ニ著ケバ先ヅ體ヲ洗ヒ衣ヲ更ヘ全社ノ者モ同ジク體ヲ洗ヒテ美裝ス首級ハ屋内ノ梁ニ吊シ飯餅菓肉等ヲ其口中ニ入レ蕃丁ハ手ヲ組ミテ其周圍ヲ諸ヒ廻ル事他蕃ニ同ジ中ニハ笛ヲ奏スルモアリ少年等ハ圓陣ノ中央ニアリ婦女子等ハ床上ニアリテ見物ス但シ踊巧者ナルモノハ男ノ中ニ入りテ踊

ルモ差支ナシ斯クテ其夜ハ一同此所ニ宿リテ飲酒ス翌朝再ビ踊リ午後ニ到レバ蕃丁等頭目ノ家ノ前三十間乃至六十間距リタル所ニ竹ニテ首棚ヲ造リ屋根ヲカタルコト他蕃ニ同ジ棚ノ前ニハ五本乃至十本ノ葉ノツキタル竹ヲ立テ又鹹首者ノ入口ニハ蘆草ニテ造リタル「ワヤ」ヲ立ツ斯クテ棚成レバ頭目首級ヲ携ヘテ棚ニ納メ供物ヲ供ヘ呪文ヲ唱ヘ一同ト共ニ其周圍ヲ取巻キテ廻リ且ツ謠フ了レバ其所ニテ解散ス首棚ハ一回毎ニ造リテ古キ頭骨ヲ列ベ置クコトナシ白骨トナレバ皆籐籠ニ入レテ穀倉ノ側壁ニ吊シ置ク

第十圖 チネット及ツヤ



「チネット」(袋)ニ松明燧石打金ト共ニ入レテ貯ヘシモノナリ

「ツヤ」ハ厚サ一寸位ニ截リタル蘆草ノ心ヲ籐蔓ニテ貫キテ造リタルモノニシテ竹ニ吊シテ鹹首者ノ屋前入口ニ立ツルモノナリ
 右 「チネット」ハ瓢ヲ二ツニ截リテ其中央ニ袋ヲ下トツケ周圍ニハ蘆草ノ紐ヲ下ゲタルモノニシテ頭目ノ家ノ梁ニ吊シ置キ鹹首者ニ頭髪ノ幾分ヲ入レテ貯フルモノナリ中ニハ蘆草ノ代アリ
 左 リニ頭髪ヲ下ゲタルモアリ
 ヤ 昔ハ臺灣人ノ頭髪ハ三組ニ編ミアレバ二組ヲ鹹首者取リテ一時穀倉ノ外ニ吊シ後刀ノ鞘ノ飾トセリ而シテ他ノ一組ハ頭目取リテ

出草ノ時ニハ頭目チネット(袋)ト一組ノ頭髪トヲ携ヘテ赴ク而シテ途中ニテ炊事スル時ニハ其袋ヨリ燧石(今ハ「マッチ」ヲ取出シテ使用ス斯クテ第二ノ小屋ニ到レバ其所ニ置キテ出發シ歸路ニハ寄りテ再ピンヲ携ヘテ歸ルモノトス

死者ヲ出シタル時ニハ其屍ヲ途中ニ埋メ鹹シタル首級モ二ツニ裂キタル樹枝ノ間ニ挿シテ棄テ置クソレヨリ夜間ヲ待チテ竊ニ歸リ家ニ著クヤ所持品一切ヲ外ニ置キ小聲ニテ妻ヲ呼ビテ戸ヲ開カシム尙ホ出草ノ際携帶シタル粟ヲ殘シ置キテ病者ニ食セシムレバ病氣ハ速ニ全癒スト信ズルコト他ニ同ジ

原因 種々アリト雖重ナルモノハ

刺墨セン爲

二男ノ一女ニ懸想スル時

夫婦喧嘩シテ妻ノ去リタル時同棲ヲ迫ル爲

黒白ヲ判セン爲

喧嘩シテ頭目仲裁スルモ容易ニ解決セザル時ニハ「シビリカイ」ヲ行フ愈「シビリカイ」ト定マレバ互ニ出草ノ方向ヲ定メソレヨリ無言ニテ分レ且ツ家ニ歸ルヤ家族ニ其旨ヲ告ゲテ禁忌ヲ守ラシム斯クテ出草ヨリ歸レバ再ビ一箇所ニ集リテ和解ス昔ハ盜賊ノ嫌疑境界爭等ニテヨク格闘セシモノナリシガ「マブタ」ソヲ憂ヒ「シビリカイ」ナルモノヲ發明セリ

種類

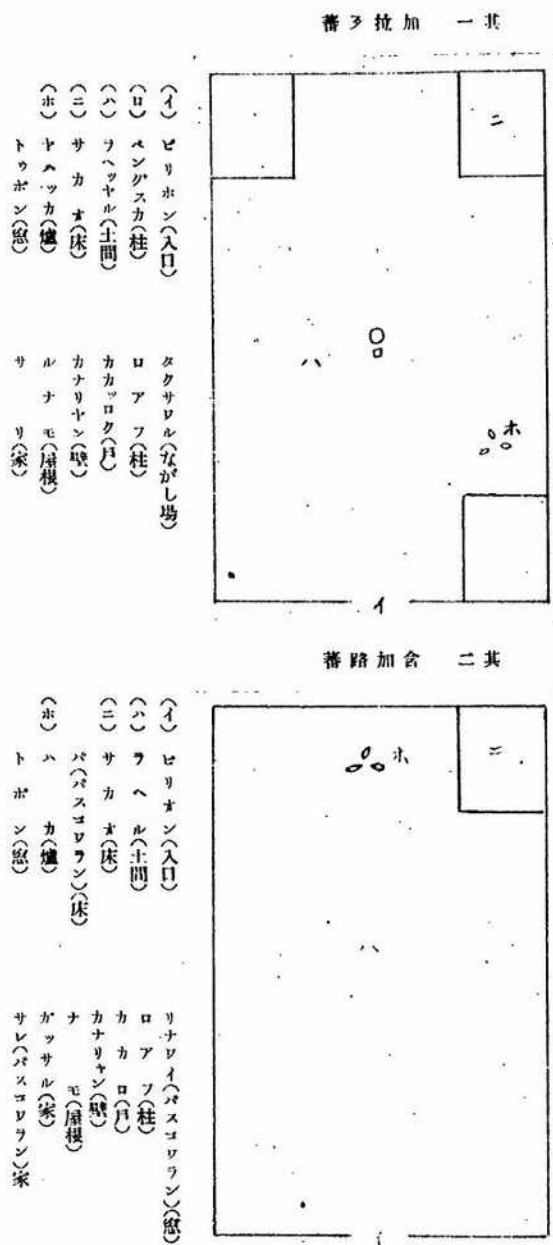
メシボー 刺墨セン爲頭目出草ヲ命ズ此時頭目モ同伴ス三名乃至五名ニテ出發ス

ムガガ 黑白ヲ判セン爲四五十名ニテ出發ス
 ガモジツク 報復ノ爲全社ニテ出發ス
 チレヤク 戦争ニシテ全社或ハ「バハバン」ニテ出發ス而シテ追撃スルヲ「マヒヤウ」ト云フ
 彼等云フ出草ナルモノハ元來勇氣ヲ示サンガ爲ノモノナリト而シテ蕃婦ノ勇者ヲ慕フハ宛モ胡蝶
 ノ花ヲ追フガ如シ嘗テ石田氏出草蕃人ヲ追撃シ劍ヲ閃カシテ坂路ヲ降リシ事アリ偶々數名ノ蕃婦之
 ヲ崖上ヨリ日撃シテ氏ノ歸ルヤ各袖ヲ引キテ其勇壯ヲ譽メ稱ヘシト
 日本人ヲ敵首スルヲ怖ル 日本人ハ如何ナル者ト雖必ズ最後マデ戦ヒ且ツ絶命スル時ノ日ハ彼等
 ヲシテ極メテ恐怖セシムルモノアリサレバ彼等ハ日本人ヲ敵首スレバ窓及入口ニ刀ヲ挿シテ亡靈
 ノ入ルヲ防グ
 李嶼山附近ノ駐在所ニ十數名ノ蕃人ヲ相手ニ奮闘シタル一名ノ勇士アリ彼等今ニ至ルマデ當時ノ
 有様ヲ回想シテ戰慄ス

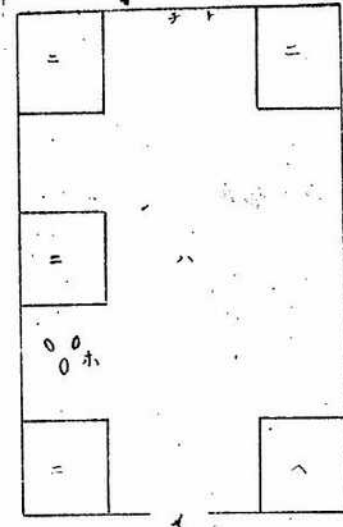
第六章 住居

家屋 湧泉或ハ溪川ニ近キ山腹ニ散點部落ヲナシテ棲息ス而シテ屈尺蕃ヲ除ケバ他ハ皆家屋全部
 竹造リニシテ檜皮葺ノ如キハ僅ニ汶水蕃ニテ數戸ヲ見タルノミサレド之ハ當地域ニ竹多キヲ證ス
 ルノミニテ家屋ノ構造ニ於テハ各蕃全ク同ジ今略圖ニヨリテ其構造及間取ヲ示サン

第十一圖 家屋間取

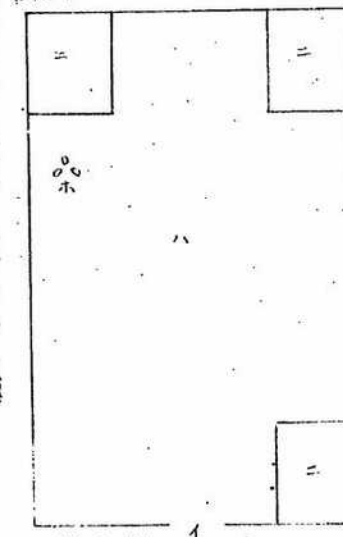


其 三 鹿 場 番



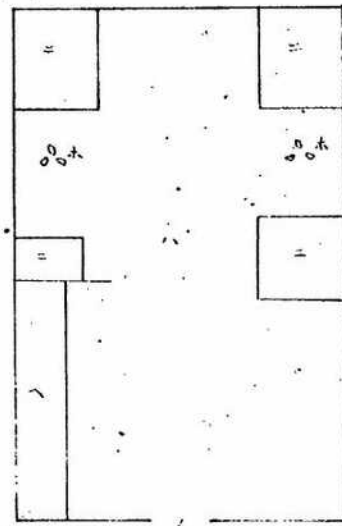
- (イ) ビリホン(入口)
- (ハ) スクスカサリ(土間)
- (ニ) ヤ
- (ホ) ロホン(窓)
- (ト) ホン(窓)
- (チ) キンリアン(壁)
- (ハ) タオボエ(物置場)
- (チ) トホンナホジル(犬ノ出入口)
- リナモエ(屋根)
- サ
- リ(家)

其 四 次 水 番



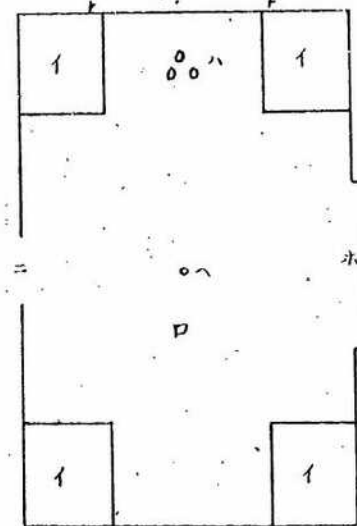
- (イ) リフン(入口)
- (ハ) テゲエモ(土間)
- (ニ) ヤ
- (ホ) ロホン(窓)
- パカニ(塞)
- カナリヤン(壁)

其 五 大 湖 番



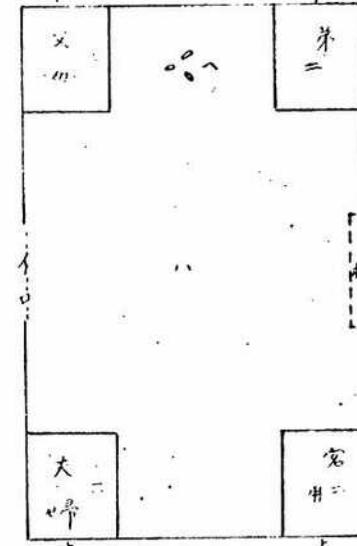
- (イ) ビリホン(入口)
- (ハ) サリラハヤル(土間)
- (ニ) ヤ
- (ホ) ホアン(窓)
- (ト) ホン(窓)
- アアロ(月)
- (ハ) タオボエ(酒置場)
- ワロケン(柱)
- イナリヤン(壁)
- ルモイ(屋根)
- サ
- リ(家)

其 六 番 拿 節



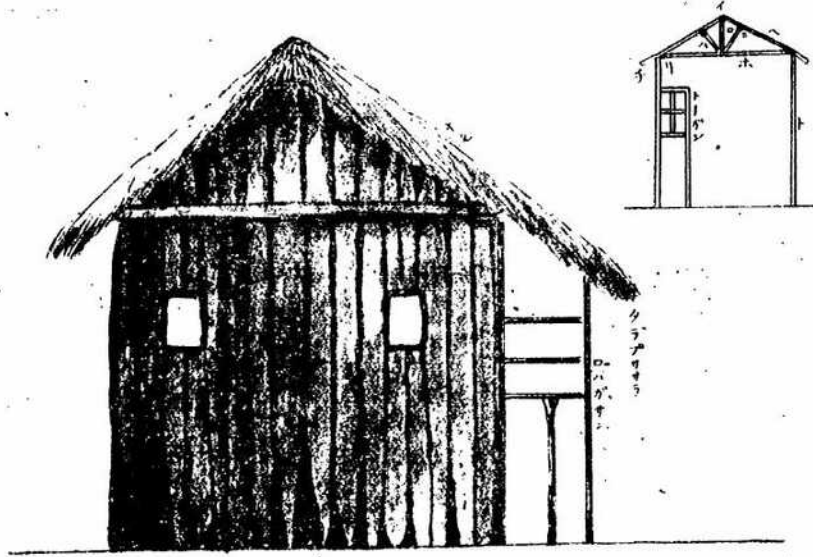
- (イ) サカオ(床番)
- ビシモノク(壁)
- (ロ) クリホイナガッサル(内土間)
- (ハ) ヤツカ(壁)
- (ニ) ビリオオン(入口)
- カッロ(月)
- (ホ) タクサラン(炊事場)
- タ
- バ(炊事場ノ棚)
- (ハ) ギンヌツカ(中央柱)
- (ト) トホン(窓)
- (チ) カンリアン(壁)

其 七 尺 番



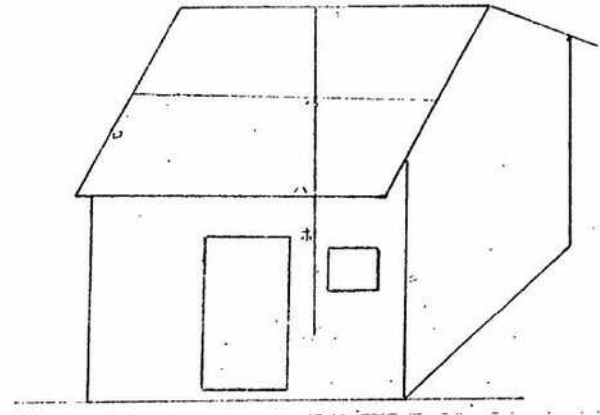
- (イ) リホン(ビリフン)(入口)
- (ロ) ビリカーハドク(しきぬ)
- (ハ) ヒザトル(ラヒヤル)(土間)
- (ニ) サカサル(床)
- (ホ) トーガン(銃器置場)
- (ハ) ハツカ(ハツカ)(壁)
- ガ(杭)
- ア(杭)
- トホン(窓)
- トホンカド
- (トホンカド)
- ベーホンカド(窓ノ月ノ引手)
- トホンホーシ(犬ノ出入口)

(二 其) 上 同



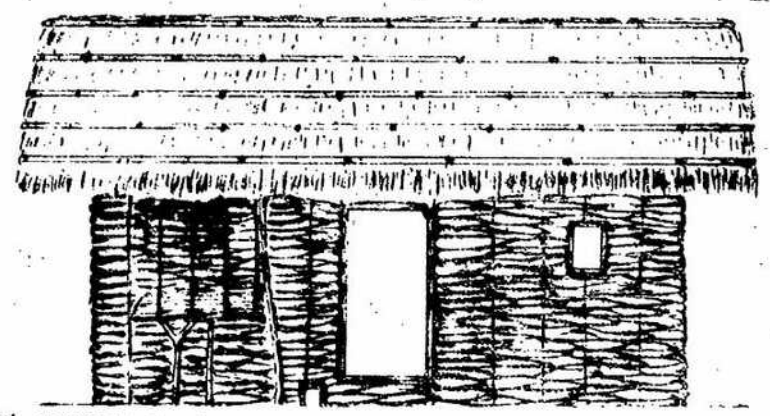
- (ナ) タラプササラ
- (タ) ッコイ
- (リ) バスコダオ
- ナ一モ (屋根)
- (ラ) モ
- カンリアン (壁)

- ホニハロイ
- キノリン
- パンカイホイ
- ロカイホイ
- ヘンダスカ
- ルナナモ (屋根)
- カナリヤン



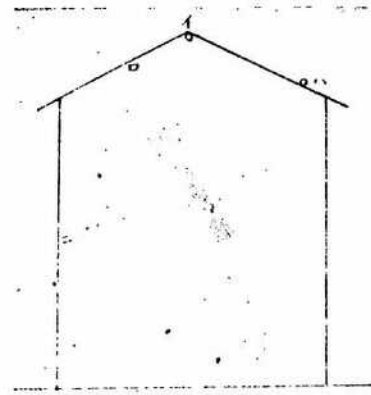
同上 加拉多蕃 (其三)

第二十圖
家屋構造尺蕃



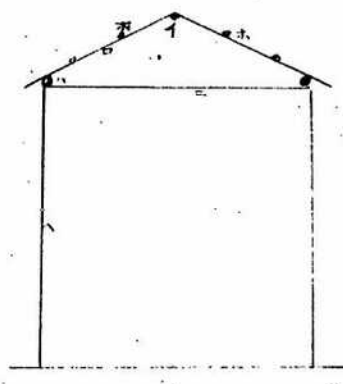
- (一 其)
- (イ) カラ
 - (カ) リン
 - (ロ) カスーリン
 - (ハ) パンカエホエ
 - (ケ) バロン
 - (ニ) タマールン
 - (ホ) プウエ
 - (ヘ) パンカイホイ
 - カラオ (上)
 - タコイ (下)
 - アゲエツ (茅)
 - スクタオ (なげし)
 - (ト) ロホ (ロアツ) (柱)

同上 舎加踏番 (其四)



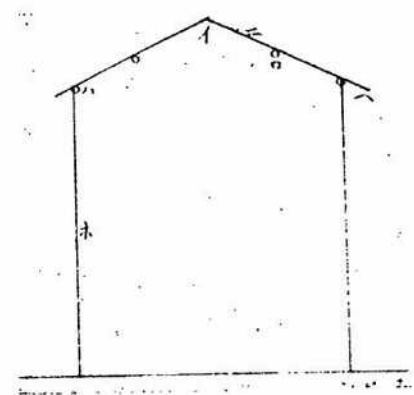
- (イ) キノリン
- (ロ) カイホイ
- (ハ) ヌツホホ
- (ニ) ロアフ(柱)
- ナ モ(屋根)
- カナリヤン(壁)

同上 鹿場番 (其五)



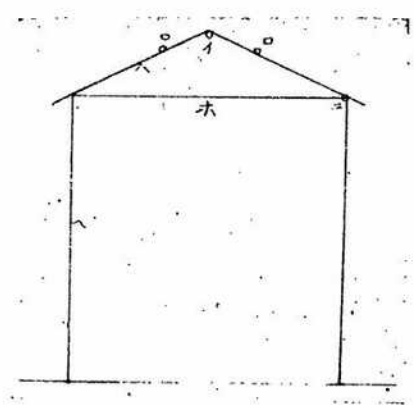
- (イ) キノロホ
- (ロ) バエホエ
- (ハ) ガツシリ
- (ニ) タハバ
- (ホ) バロン
- (ヘ) ロロケ
- リナモエ(屋根)
- キンリアン(壁)

同上 汶水番 (其六)



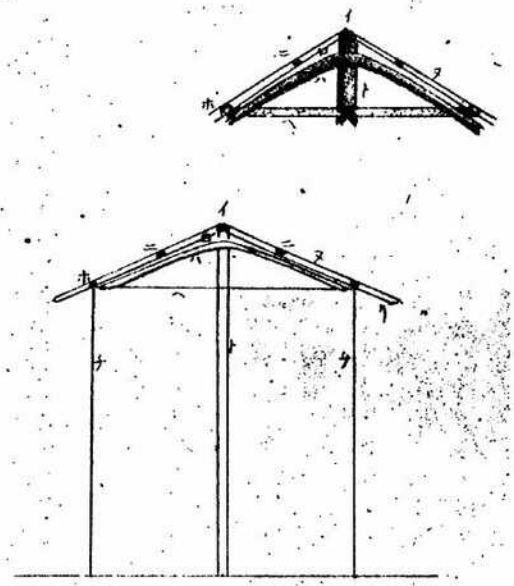
- (イ) キノホ
 - (ロ) チヤチロ
 - (ハ) ガシハル
 - (ニ) バシャハীগ
 - (ホ) ラロケン
 - (ヘ) サアサア
 - リナモワケ(屋根)
 - カニリヤン(壁)
 - マコワラン(壁)
- 家屋ノ正面及裏面ノ壁ハ地面ト直角ヲ成
サズシテ稍斜ニ外方ニ向ツテ鋭角ヲツク
ル

同上 太湖番 (其七)



- (イ) キノロホ
- (ロ) バロン
- (ハ) バイホイ
- (ホ) レナン(前後)
- (ニ) シシロン(側)
- (ヘ) ラロケン
- ル モイ(屋根)
- イナリヤン(壁)

同上 善象餌番 (其八)



- (イ) サカノリン(棟木)
- (ロ) ヒンカイホイ
- (ハ) アツカオ
- (ニ) バラフ
- (ホ) キイ
- (ヘ) マスクダオ(梁)
- (ト) ロアフ
(中央兩端ノ柱)
- (チ) ハツカイ(周圍ノ柱)
- (リ) タラツア(ひさし)
- (ヌ) ナモイ(屋根)
- ガツサル(家)

穀倉 各番同ジク且ツ前篇ニ收メタル諸番ト異ナルコトナケレバ記事ヲ省ク

櫓 昔ハ小兒ノ寝所トシテ櫓(バガ)ヲ造リタルモノナリ(各番)

眺望好ク且ツ盛夏ニモ涼シケレバ青少年ハ好ミテ寝所トス(番拿餌番)

雞小屋 五尺ノ高キニ設ク(舍加路番)

獸骨架 特ニ設クルコトナシ上顎ハ鼻孔ヲ竹ニ貫キテ入口ノ外壁ニ竝列シ下顎ハ屋内ノ梁ニ懸クルヲ常トス而シテ下顎ヲ骨ハ一般ノ風ナリ

頭骨架 頭目ノ住居ノ下方ニ設ク木及竹ヲ柱トシ地上四尺許ノ高サニ二ツ割ノ竹ヲ二三本横ニ渡シ頭骨ヲ其上ニ竝置シ茅ニテ屋根ヲ設ク新ラシキヲ中央ニ古キヲ左右ニ列ベ皆高地ニ面セシム若シ低地ニ向クレバ惡疫流行スト(汝水番)

二本ヅ、四本ヲ柱トシテ二ツ割リノ竹四本ヲ架シテ棚ヲ造リ其上ニ頭骨ヲ竝列ス而シテ新ラシキヲ中央ニ古キヲ左右ニ東向ニ列ブ(太湖番)

建築 少シク地ヲ均シテ爐(ハツカ)ヲ造リ猪ノ頸骨ヲ木ニ載セテ歸リソレヨリ吉夢ヲ得レバ材料ヲ運ブ婦女ハ柱ヲ運搬スル時ニ手傳フコトアルモ多クハ食事ニ従事ス又他人ノモ雇フコトアリ十人乃至二十人ニテ約三日ニテ工事終ル手傳人ニハ謝禮トシテ小豆米等ヲ與フ又酒ヲ造リ肉ヲ出シテ饗ス穀倉ノ建築ニハ斯ルコトナシ家屋ハ時トシテ墓地ノ上ニモ建設スルコトアリ(舍加路番)

家ヲ建テントスレバ先ヅ選定セル土地ヲ少シク拓キテ爐ヲ造リソレヨリ夢トヲ行ヒテ吉ナレバ建築ニ従事ス初日手傳人一同ニ酒ヲ饗スルヲ例トス親戚及他人モ來リテ助力ス(加拉歹番)

建築 選定地ヲ三四尺四方均シテ夢トヲ行ヒ凶ナレバ廢棄スルモ吉ナレバ建築材料ヲ運ブ材料集

レバ麻絲ニテ距離ヲ定メ柱ヲ立テ壁ヲツクリ次ギニ屋根ヲ葺クソレヨリ内部ノ仕事ニ移ル酒アレバ手傳人ヲ頼ムモナキ時ハ家族ノミニテス手傳人ニハ日ニ三度酒ヲ出シ夕食ノ時ハ飯ヲモ饗スルヲ常トスサレド少人數ニテノ仕事ハ却テ確實ナリト

移轉 一名ノ死亡者ヲ出シテモ移轉スル者アレド普通ハ二名以上ノ死者ヲ埋葬シテ後移轉ス其他家屋ノ腐朽耕作地ニ遠キ時屋内ニテ殺死者ヲ出シタル時ハ必ズ移轉ス其中殺死者ヲ出シタル時ニハ家屋及什器ヲ全部放棄サレド未ダ呼吸吸想マザル中ニ發見スレバ家ヲ棄ツルコトナシ

移轉シタル初夜凶夢ヲ見ル時ハ厭勝人ヲ招キテ祓ハシム其時厭勝人ハ先ヅ「チリヤナン」ヲ行ヒ首尾ヨク玉載レバ雞ノ雞冠ヲ切りテ血ヲ取リソレヲ柱ニ塗りソレヨリ肉ノ小片ヲ「リハン」或ハ「カッポル」ノ葉ニ包ミテ東ニ棄テ來ル屠リタル雞ハ厭勝人ノ所得トナル(番拿餌番)

移轉 家古クナルカ多クノ死者ヲ出スカ又ハ變死者ヲ出シタル時ニハ移轉ス而シテ變死者ヲ出シタル時ニハ家屋全部ヲ棄ツルモ其他ノ時ニハ其材料ヲ再ビ使用シテ差支ナシ(加拉歹番)

豫定地ニ赴キ少シク地ヲ平ニシ其所ヨリ土ヲ携へ來リテ其夜耳中ニ入レテ寐ネ夢トヲ行フ距離遠キ時ハ豫定地ニ小屋ヲ建テ其所ニ寐ネテ夢トヲ行フ其時ハ土ヲ耳ニ入ル、コトナシ吉夢ヲ得レバ建築ニ従事ス他人モ來リテ手傳フ(汝水番)

第七章 生活狀態

日常生活 一般ニ女ハ男ヨリ早く起キテ食事ノ準備ニ取リカ、リ水ナキ時ハ竹筒瓢壺等ニテ汲ミ來ル男ハ其間ニ獵具ナドノ修繕ヲナスコトアレドモ幣ヲ執リテ家屋ノ内外ヲ掃除スル等ノコトナ

シ之レ男掃除スレバ獲物ナシトノ迷信アレバナリ
農耕

加拉歹蕃 鳥聲吉ナレバ出デテ少シク地ヲ拓キソレヨリ歸リテ夢トヲ行ヒ共ニ吉ナレバ開墾ニ従
事ス斯クテ二三年耕作スレバ其後十年間ハ放棄ス

舍加路蕃 「シレク」鳥ノ啼聲ヲ聽キテ地ヲ選定シ耕作スルコト二年乃至五年ニシテ放棄ス初年ニハ
粟黍ヲ播キ四五寸成長シタルヲ見テ除草シソレヨリ陸稻ヲ其間ニ播ク收穫ハ摘穗ニシテ根ハ其儘
ニシ置ク

汶水蕃 少シク地ヲ拓キ其所ニ二本ノ又木ヲ立テ其上ニ一本ノ木ヲ横ニ渡シソレヨリ家族ノ數ニ
應ジテ曲リタル木(鐵ヲ意味ス)ヲ掛ケテ歸リ其夜夢トヲ行ヒ吉ナレバ開墾ニ従事ス若シ開墾中家族
ニ死亡者ヲ出セバ中止ス廢畑ニハ榛ノ木ヲ植ウルハ普通ナレドモ桂竹、蜜柑、李、桃、芭蕉、鳳梨等ヲ植ウ
ルモアリ

耕地ハ傾斜緩ナル樹林及竹林ヲ選ブ而シテ竹林ハ陸稻收穫前八九月ノ交ニ伐採シ十一月ノ交ニ
燒キ拂ヒ樹林ハ收穫後即チ十二月ヨリ翌年二月ノ間ニ伐採シテ開墾ス三四年ニテ轉換スルコト他
ニ同ジ而シテ今ハ重ニ陸稻ヲ栽培ス

狩獵

加拉歹蕃 狩獵ハ「ガガ」或ハ「カーラン」ニテ行フ一定セルモノニアラズ

方法

カマロプ 犬ヲ連レタル出獵

メシボー 犬ヲ伴ハザル出獵

シミムロサ 網

テリガ 小鳥及小獸ヲ捕フル網

分配法

肉 平等ニ分配ス

頭 頭目ノ所得

角 犬ノ所得

脚皮、下顎骨 射者ノ所得

舍加路蕃 山ニテ夢トヲ行ヒ凶ナレバ歸ル、女ハ糧食ニ觸ル、ハ忌マザレドモ銃器ニ觸レ或ハタウ
カンヲ跨グヲ忌ム、網掛ノ時ハ蜜柑ヲ食スルコトヲ禁ズ、網絲ハ數人ニテ絢フモ忌マズ

方法

カマロプ 犬ヲ連レ女モ伴フ

メシボー 犬ヲ伴ハズ獸類ノ足跡ヲ探シテ追跡ス

ブルサ 鹿、猪、猿、山羊、羆仔等ヲ捕フル網

ランガイ 雁シ網

テリंगा 小鳥ヲトル網

パホン 鼠網

分配法

宰丸、顎骨 射者ノ所得

角皮 犬ノ所得

股脰 犬ノ所得ナレドモ飼主ハソヲ他人ニ分配ス

肉腸 平等ニ分配ス腸ハ洗ヒテ後分ツ

他團體ニ追ハレタル獸類ヲ獲ルモ其團體ニ分與スルコトナシ其ノ異僞ニ就キテ爭ヒヲ生ジタル時

ハ出草ニヨリテ判決ス

栗ノ收穫祭ノ爲ニ行フ狩獵ハ「コットガガア」ニテスレドモ其他ニ於テハ一定セズ他ノ「ガガア」ト協力スルコトアリ

汶水蕃 事件起リテ其解決ノ爲ニ行フモノハ出草ト異ルコトナシ

方法

マロヤツ 多數出獵シ先ヅ「ガ」即チ獸類ノ遁路ニ銃ヲ持タシテ人ヲ排置シ、ソレヨリ二三人

槍ヲ携ヘ犬ヲ連レテ獸類ヲ追フ

オロヤン 道ニ係蹄ヲ設ケ犬ヲ連レ少人數ニテ獸類ヲ追フ

バチヨワツ 「マロヤツ」ト同ジケレドモ人員多キニヨリ名稱ヲ異ニス

ブヤン 一人或ハ二三人ニテ獸類ノ到ルヲ待ツ

分配法

下顎骨 射者ノ所得

兩耳 最初ニ斬リツケシ者ノ所得

肝臟 犬ノ所得

肉腸 平等ニ分配ス

牧畜 牛豚共ニ壯ノミヲ飼ヒテ其宰丸ヲ拔ク

漁撈

加拉歹蕃 年ニ十回ヲ普通トス皆魚籐ヲ用フ頭目ハ社中ヨリ集メタル魚籐ヲ適宜ニ分配シテ之ヲ

敵カシム獲物ハ豫メ相談アレバ「ガガ」ニテ分配スレドモ相談ナキ時ハ「コット」ネカン毎ニ分配ス

舍加路蕃 魚籐ヲ敵キテ本社ト共ニスルコトアリ又ハ全蕃舉リテ出ヅルコトアリサレド獲物ハ

「ガガ」ニテ平等ニ分配ス

汶水蕃 年一二回行フノミ魚籐ノ根ヲ約一尺ノ長サニ截リソヲ石或ハ木槌ニテ敲キテ揉ム時ハ溪

流爲ニ白色ヲ呈ス暫クスレバ魚類ハ水面ニ浮ビ來ル、ソヲ襪網箝又ハ弓ニテ取ル下流ニハ「タタラ」ト

稱スル袋網ヲ張リテ流レ來ルヲ捕ル魚籐ニ煙草ヲ混ズレバ效力顯著ナリト

漁撈ハ婦女子ノ娛樂ニシテ此日ハ皆盛裝シテ出ヅ

鍛冶 舍加路蕃ニユミシホラント云フ者アリテ鍛冶ヲヨクスト聞キシガ其他ニ於テハ聞カズ但

シ鍛ノ曲リタルヲ手入スル程ノ事ハ各自行フ

手工及機織 各自其術ヲ知ルニアラズ知ラザル者ハ他ヨリ購入ス

染色 葛ノ根及「カマツチ」カノワルノ皮ヲ碎キ其汁ト共ニ絲ヲ煮ルカ又ハ其中ニ浸シ置ク絲ハ灰ト共

ニ煮テ白クス(舍加路蕃)

赤色ニハ「コマチ」ノ根ヲ材料トス(加拉歹蕃)

茶色ハ薯榔ヲ白ニテ搗キテ碎キ糸ト共ニ煮ル黒色ハ粘土ト百日紅ホケロトヲ混ジタル中ニ浸シ置ク(汶水菴)

食事 一般ニ粟甘藷芋ヲ常食トスレドモ近來陸稻ノ栽培行ハル、ニ從ヒテ米ヲ常食トスル所モ少ナカラズ而シテ日ニ二食スルモノト三食スルモノトアリ

貯藏法 飯ニ鹽ヲ混ジ其中ニ肉ヲ漬ケ置クヲ「テンマメヤン」ト云ヒ米ヲ搗キ碎キテ鹽水ニ混和シ其中ニ漬ケ置クヲ「テンモアン」ト云ヒ鹽ノ辛キヲ「ダテンモアン」ト云フ(汶水菴)

釀酒法 前篇ニ載セタル諸菴ト大差ナシ先ヅ糯米ヲ蒸シテ竹箆ニ廣ゲ冷エタル時「タームル」(酒母)ヲ混ジテ甕ニ入レ水ヲ加ヘテ爐邊ニ置ケバ二三日ニシテ酒トナル飲用ノ際ニ箆又ハ酒筭ニテ濾ス而シテ一斗ノ米ニ「タームル」二箇ノ割合ナリ今ハ土人製ノ「タームル」ヲ用フ

燒酒ハ右ノ酒ニ薯榔ヲ煮テ加ヘ約一週間ノ後土人製ノ蒸溜器ニカケテ製ス(汶水菴)

蒸シメル糯米ヲ木ノ葉ニテ蔽ヒ棚ニ置クコト二日ニシテ麴ヲ得蒸米ト共ニ甕ニ入レテ水ヲ加ヘ置ケバ四日ニシテ酒トナル(舍加路菴)

各菴ニ粟ヲ嚙ミテ造ル甘酒アリ

飲酒 男女共ニ飲酒ス而シテ酒杯ヲ口ニスル前ニ指ニテ少シク酒ヲ彈キテ神ニ供スルヲ例トス(加拉歹菴)

喫煙 老若男女共ニ喫スルハ普通ナレドモ中ニハ全ク喫セザルモノアリ而シテ種ハ烟ニ播ク(加拉歹菴)煙草ノ中ニ猪ノ脂肪ヲ混ジテ喫スルヲ好ム談話中己ガ髯ヲ拔キテ煙管ノ火皿ノ上ニ載セテ喫スルヲ時々見ル(汶水菴)

用水 筧ニテ引クアリ又ハ溪泉等ニ下リテ汲ミ來ルアリ用具ハ重ニ竹筒ヲ用フ

沐浴 各菴通ジテ沐浴スルコトナシ之レ勤黽ヲ示サンガ爲ナリ彼等ハ沐浴スルモノヲ怠惰者ト譏ルサレド壯年ノ者ハ日本人ト接觸シテヨリ毎朝洗面ス

發火法 現時ハ「マツチ」ヲ使用スレドモ昔ハ燧石ヲ用ヒタリ(加拉歹菴)

往古ハ「セグナオ」ト稱スル木片ヲ揉ミテ火ヲ得タリ其後漢人ヨリ燧石傳ハル(舍加路菴)

昔ハ「バーシン」ト稱スル木ヲ揉ミテ火ヲ作り芭蕉ノ心(ガシゴシ)ヲ火口トセリ(汶水菴及太湖菴)

器具	加拉歹菴	(舍加路菴)	鹿場菴	汶水菴	太湖菴	屈尺菴
一箕	プロコ	プロコ	プロコ(小形)	ワロコ(小)	ロコ	パロコ
一臼	ロホン	ロホン	ガシヨシ	ロ(小)	ラヒオン	ロホン
一杵	カシユ	セジョ	アサヨ	カシ	サヨ	カシヨ
一負籠	タギリ	カギリ	カギシ(目ナレ)	カギセ	キシ	キリ
一薪負	ヤカプル(目ナシ)	ヤカプル	ヤブン	ヤブン	ヤブン	ワッヤ
一薯入箱	ハルマアン			コロ	コロ	コロ
一蒸器				コロ		コロ
一土鍋				コロ		コロ
一酒筭	シン	シン		サイシ		サイシ
一鹽入筒				パタカン		パタカン

一瓢	リボイ	(ケルボイ)	カリボイ	タコ
一瓢	タッコ	タコ	タッコ	タボ
一瓢	タボ	タボ	タボ	ラッカ
一瓢	サーラオ	ラカ(大口)	ムタバ(大口)	ラオン
一吊鈎	ラオン	ラオン	ラオン	クラン
一眞鍮鍋	クロパン	ケロパン	グルパン	タッパ
一鉄	バカロフ	バカロ	バカロフ	バカロフ
一山鉄	バジエ	バジエ	バカロフ	オゼ
一鎌	サウケ	サウケ	サウケ	カウイッリ
一鋸	サウケ	サウケ	サウケ	プシ
一辨當	ババハ	シジク	ハラヒル	ハババ
一斧	ヤサン	カカガン	ヤサム	カガオ
一箒	カカガオ	エヤワ	ササボ	カガオ
一平籠	ヤエヂャワ	カコソイ	ヤヤワ(着ナドチヌ)	カガオ
一火箸	カコソイ	カコソイ	アオワエ	カガオ
一鍋敷	ハバガン	ハバガン	ハバガン	ハバガン
一竹筒	バタカン	マタッカン	バタカン	タタカン
一鐵鍋	トバリ	タイバリ	アオラン(水)	タタカン
			イジバオ(水)	タタカン
			シヨベ(小)	タタカン
			グラグラ(風平)	スウベハエ

一小鍋	チナラル	ンベ	チヌカ	ピンチラ
一紡錘車	パホ(目ナシ)		チナラル(鐘)	パホ
一籠	カヨ			ヤカブシ
一椶籠	ラカパン	カッパン	シラクパン	カッパン
一土鉢	クウガ	カリ	カガ	カレ
一衣櫃	タウカン	タウカン	タウカン	カレ
一網袋	タバナハ	ケボ	カカイボ	カレ
一負網	カカイボ	ケボ	カカイボ	カレ
一魚叉	ハラヒル	タラ	カカイボ	カレ
一飯掻キ	ハラヒル	タラ	カカイボ	カレ
一生姜 <small>シロ</small>	タタラ	タラ	カカイボ	カレ
一生姜 <small>シロ</small>	タタラ	タラ	カカイボ	カレ
一生薑漬シ	タタラ	タラ	カカイボ	カレ
一掬網	タタラ	タラ	カカイボ	カレ
一魚入	タタラ	タラ	カカイボ	カレ
一腰掛	タヘカン	タタヘカン	タタウナカン	タエカン
一爐上棚	ガガ	ガガ	ガガ	タバツ
一榻	カサワル	ガガ	ガガ	カサワシ
一網絲	マロサ	ガガ	ガガ	カサワシ

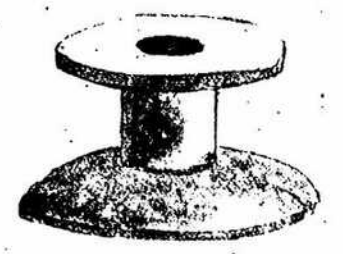


- 一 煙管 トト
- 一 機胴 カオゴ
- 一 柄杓 カオゴ
- 一 煙草入 ユービンタマコ
- 一 杓文字 ユービンタマコ
- 一 塵取 カオゴ
- 一 鉦 ポヒヤ
- 一 篩 タコ
- 一 松明臺 タウロイ
- 一 被網 ラカ
- 一 枕 タコノーハン
- 一 蕎麦餌番
- 一 爐上乾籠 ウツヘアン
- 一 蒸器 シキロアン
- 一 機胴 カウゴ
- 一 圓窓 ゲノ
- 一 臼 ロホン
- 一 杓 カシヨ
- 一 掬網 タラ
- 一 腰掛 タイカン
- 一 鳴子 バツバク
- 一 煙草入 ユービンタバコ
- 一 豚脂入 トプトーガン
- 一 瓢柄杓 喫煙ノ時豚脂ヲ煙管ノ火皿ニ入ル タコ
- 一 襖 斐
- 一 小鍛 小鍛
- 一 辨當 辨當
- 一 匙 匙
- 一 負籠 負籠
- 一 絲掛 絲掛
- 一 サラオラッカ
- 一 バゼツヒ
- 一 マオクン
- 一 カカオル
- 一 ケレ
- 一 ルサジャン
- 一 カカオル
- 一 ワヤ
- 一 トールイ(大)
- 一 ソツケ(小)
- 一 グギーラン
- 一 ヤハツカ
- 一 バサプ
- 一 ヌハン

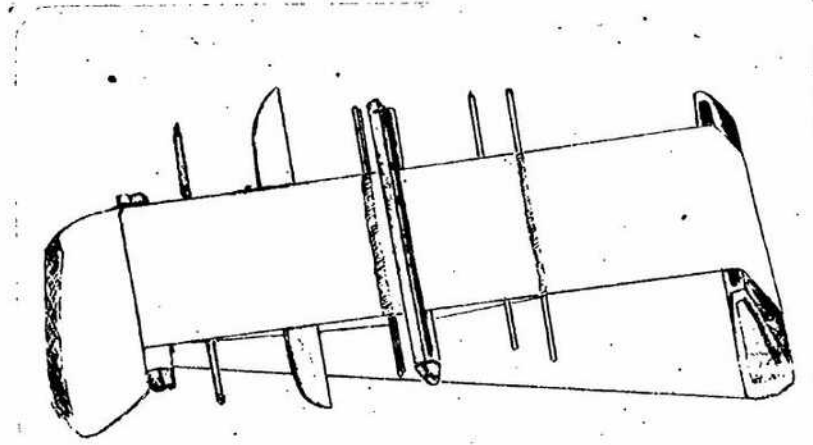
第十三圖 白ト杓



右 シシヨ(杓)
左 リーホン(臼)

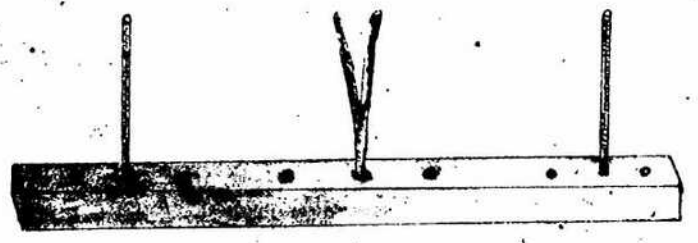


(屈尺兼)

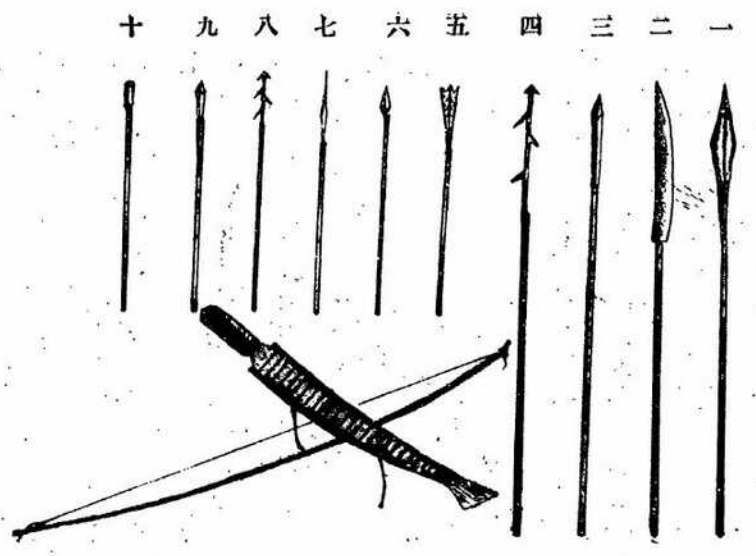


第一其 (尺尺) 具機織 圖四十第

其二



鐵鍋	ソベヒ	酒筈	シシ	眞鍮鍋	ルバン
蒸器孔塞	トッコアフ	壺	カッヨ	絹絲	ムル苡
木蓋	クルオモッピンハツパイ	圓箕	ブロコ	籠	ワヤ
箱	カッパン	瓢	タボ	杓文字	ビンチーラ
籠(目無し)	パホ	菜入	パハ	小刀	カイボー
鎌	サウケ	竹筒	パタカン		ブリ
吊鉤	ラオン	瓠	ビシケジャン	汝水蕃	太湖蕃
武器	加拉歹蕃	舍加路蕃	鹿場蕃	汝水蕃	屈尺蕃
刀	ブチン	ブチン	ブチン	ボテン	ボテン
小刀	ブリ				
弓	パホニヤック	バナエロック	バヒノ	タオノ	タウノフ
矢	ビナイロック	シラケ	ブナイロ	タオノ	サラエ(三股)
	シラツケ(三股)		シラエ	タオノ	サラエ(三股)
槍	ブテヨ	シビヤガン	カリガッ	シノバガン	ブ
				ララオ(銅ツキ)	バハウネック
				テナカン(竹槍)	ブ
					テジコホ
					(ビテージユフ)



第十圖 武器

刀	ブーチン
槍	ララウ(合敵蕃)
	バテジユフ
	テジユフ(同)
	ブキリンガッ
	タラブ
	テラオ
	ラオケ
	(一)タラブ
	(二)テラオ
	(三)ラオケ
	(四)ブキリンガッ
	(五)シラツケ
	(六)パネロク
	(七)ビルッサー
	(八)シッカイ
	(九)タボロ
	(十)タウナ
弓	パホエネック(竹製)
矢	シラツケ(竹製)
	パネロク(鐵製)
	ビルッサー(竹製)
	シッカイ(鐵製)
	タボロ(同)
	タウナ(木製)

射法 重ニ弓ヲ横ニ持ツ斜ニスルモノ或ハ懸ニスルモノモ全クナキニアラズ尙ホ現時ハ駐在所員ノ弓術稽古ヲ見テ學ブ者モアラン

槍術 槍ハ内地人ト異ナルコトナク左ニテ支ヘ右ニテ衝ク

排泄法 男ハ屈ミ女ハ立チナガラ少シク腰ヲ屈メテ放尿ス兄弟ガ姉妹ノ放尿スルヲ見ル時ハ珠仔三十條ヲ以テ姉妹ニ謝罪セザルベカラズ又男ガ義兄弟及從兄弟ノ前ニテ放尿スル時ハ珠仔三十條ヲ出シテ謝罪セザルベカラズ尙ホ婦女子ハ他人ノ前ニテモ放尿スルコトナシ(汲水菴)

禮法 他人ノ家ヲ訪問セル際ハ其屋前ニテ咳シソレヨリ屋内ニ入りテ遊ビニ來レリ或ハ通りカ、リシ故ニ立寄レリナド挨拶ス家ニ酒アレバ主人ハソヲ出シテ合飲シ食事時ニハ必ズ食ヲ勸ム客ノ歸ル時ニハ「ハクリキ(サヨウナラ)」ト云ヒテ去ル朝途中ニテ遇ヘバ互ニ「ササムキタ(朝見ル)」ト挨拶ス又親戚訪問ノ時ハ必ズ土産物ヲ携フ彼等云フ土産物ハ肉ニ限ルト

日常生活 昔ハ一日二食ナリシガ近時ハ二食スル者ト三食スル者トアリ朝ハ甘藷或ハ里芋ニシテ夕ハ粟ヲ食ス旅行ノ時ハ豆、甘藷或ハ餅ヲ携帶スルヲ普通トス而シテ女ハ男ヨリ早く起キテ火ヲ焚キ水ヲ汲ミテ炊事スルハ普通ナレドモ手不足ノ時ハ男モ水汲及採薪ニ手傳フ夜間ハ遅クマデ男ハ「タクカン」ヲ編ミ女ハ麻ヲ扭ルコトアリ早く就眠スル者ハ怠惰者トテ一般ニ社ノ信用薄シ朝ハ東天ノ白ム頃起キ日昇レバ畑ニ出ヅルヲ普通トス(當拿餌菴)

漁撈 河狩ハ年二回ニシテ粟刈ノ前及シ「シユス」ノ後ニ行フ此時ハ老若男女皆美裝シテ赴ク男ハ「ネブ」(箱)女ハ「タフ」(搦網)ヲ携フルハ常ナレドモ功者ナル女ハ男ト同ジク「ネブ」ヲ携ヘテ赴ク而シテ此日美裝セザルモノヲ白痴馬鹿ト蔑ル余ノ「タイヤカン」社滞在中偶、河狩ノ期ニ遭遇ス然ルニ官廳ニテハ一

切彼等ノ河狩ヲ禁ジテ行ハシメズサレバ彼等ノ滿々タル不平ハ遂ニ流言ヲ放タシメタリ粟刈終ラバ嶺首ニ出ヅベシト尙ホ日々朝ヨリ十數名駐在所ニ押シカケ來リテ此地ハ「キナジ」藩ノ領有ニシテ日本ノモノニアラズ我領地ニテ河狩ヲ行フモ差支ナキニアラズヤ假令魚籐ヲ流セバトテ大ナル魚コソ斃ルレド小魚ハ競争者ヲ失フテ充分ノ食ヲ得レバ反リテ成長モ速ニ日本人ノ云フガ如ク魚類ノ絶滅スルコトナシト詰ルアリ無理ニ止メナバ事件モ勃發セントスル有様ナリキ中ニ一人ノ匿者アリ彼甲狀腺腫患者ニシテ咽喉ニ大ナル肉袋ヲサグレバ誰トテ嫁ニ赴ク者モナケレドモサリトテ鼻下ニ鬚ヲ延シ頭ニハ陰勇ノ帽子ヲ戴キ脊ニハ「タクカン」ヲ負ヒ手ニハ「ネブ」ヲ携ヘテ雄々シクモ河狩ニ出デントス此日盛裝セザル者ハ白痴ト侮蔑セラルレド白痴尙ホ盛裝シテ出座スルヲ見ル

方 法

河水少キ時木枝ヲ流セバ魚類ハ石ノ間ニ隠ルソヲ手ニテ取ル之ヲ「ハマホンダ」ト云フ

河水多キ時笠ヲ沈メテ取ル之ヲ「シメシゴユ」ト云フ

河水濁リタル時被網(二本ノ竹ニ張りタル)ニテ取ル之ヲ「バサボ」ト云フ

夜間魚類ノ淺瀬ニ集ル時松明ヲ點シ籜ニテ衝ク之ヲ「メシボ」ト云フ

魚籐ヲ流シテ取ルヲ「トモバ」ト云フ本流ニ流ス時ハ全社集リ支流ニ流ス時ハ小部落ニテス

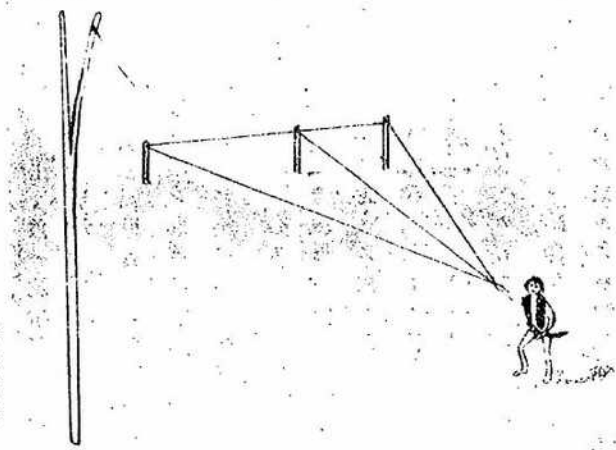
魚類ノ洞穴ニ集ル時碎キタル魚籐ヲ草ニ包ミテ其穴ニ入ル之ヲ「ハマボン」ト云フ

暴風ツヅキタル後ニテハ釣ヲ行フ之ヲ「バネブ」ト云フ

水溜ニ魚籐ヲ入レテ取ルヲ「シンピラ」ト云フ

河ヲ乾シテ魚ヲ拾ヒ取ルヲ「カミリカラ」ト云フ

農耕 粟刈終リテ後夢ト鳥占共ニ吉ナレバ草刈ヲ始ムソヲ「スマアトマナヤン」ト云フ先ヅ畑ノ周圍ノ草ヲ刈リ取リテ小屋掛ヲ始ム小屋掛終レバ木ヲ伐リ枝ヲ拂ヒ乾燥シタル頃火ヲ放チテ燒ク燒キ



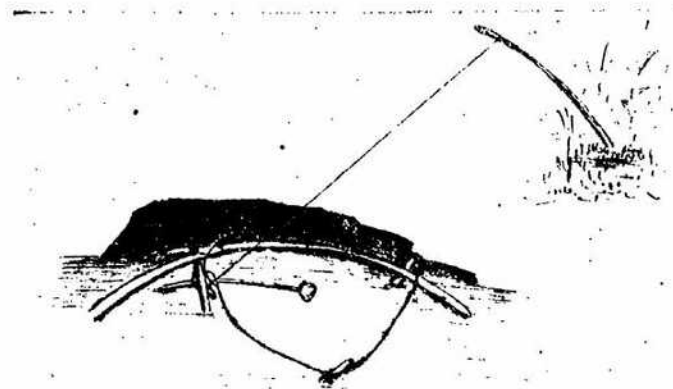
第五十圖 鳥追 (クバツバ)

終レバ一日休ミテ翌日ヨリ燒ケ殘リノ木ヲ家ニ運ビ其翌日ヨリ播種ス種ハ「バゼ」ニテ土ヲカケテ飛散スルヲ防グ初年ニハ粟ヲ播ケドモ里芋南瓜胡瓜煙草等ヲ間植ス而シテ粟ノ五六寸ニ延ビタル頃除草ヲ行フ收穫ノ時ハ熟穂ノミヲ摘ミテ一握リ一把トシテ日ニ曝シ四五日シテ穀倉ニ積ムソレヨリ「スミユス」ヲ終フレバ根拔ヲ行ヒ乾ケバ其ヲ燒キ盡ス翌年ハ多ク黍ヲ植エ次ギニ再ビ粟ヲ植ウ斯クテ三年乃至九年目ニ榛ノ木ヲ植エテ放棄ス肥料ヲ用キザルハ一般ノ風ニシテ彼等ハ粟畑ノ附近ニ脱糞スルヲモ忌ム煙草ノ播種ハ唯木ノ上ニ載セ置クノミ又葉ヲ取リタル後幹ヲ折リテ棄テ置ケバ翌年同所ヨリ芽發生ス取リタル葉ハ夜間屋内ニ入ル、モ晝間ハ屋上或ハ樹枝ニ載セテ乾キタル時ハ籠ニ入レテ穀倉ニ貯フ種粟ハ刈取ノ際大ナル穂ヲ選ビテ別ニ穀倉ニ積ミ置クモ

富拿飼養

ノアレドモ斯ル手數ヲ省ク者多シ
麻ノ栽培ハ婦人ノ業ニシテ一二坪ノ所ニ行フノミ

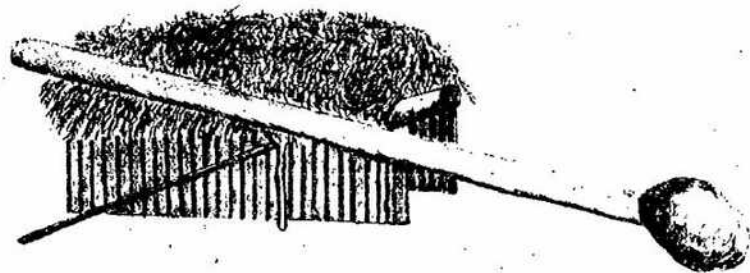
第十六圖 絹 其一 (ウビリン)

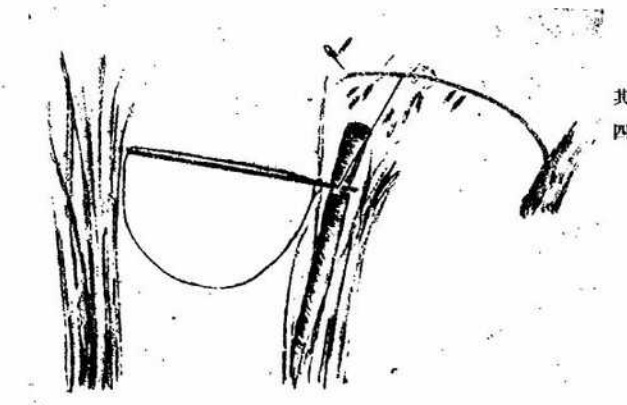


其二 (マフハン)

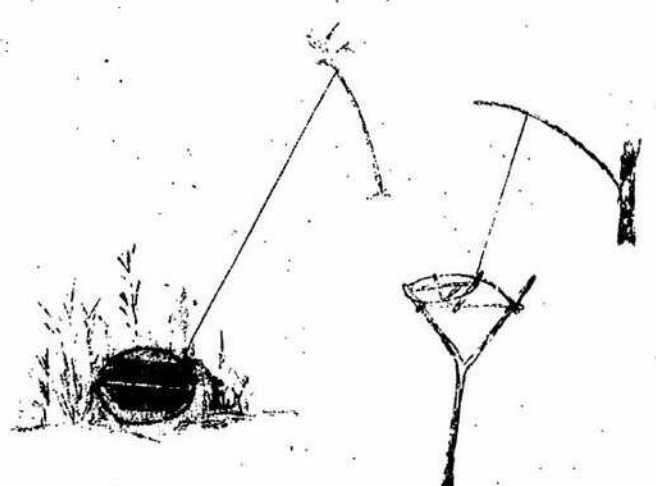


(エガンヲ)





(シコラガンレテ)



(サルメ) 左 (コガコト) 右

狩獵 出獵セント欲スレバ先ツ鳥占ヲ行ヒ吉ナレバ七八日間ノ糧食ト鍋瓢竹筒鹽等ヲ携ヘテ出發
 斯目的地ニ達スレバ小屋ヲ掛ケテ宿泊ス

方法

- シムツダ 銃器ヲ携ヘ獸類ノ來ルヲ待ツ
- カマロツプ 犬ヲ伴レテ獸ヲ追フ
- ランガエ 猛獸捕獲用ノ壓シ網ナリ
- マラハン 鳩ヲ捕ル陷穽ナリ
- テレンガ 雉ヲ捕ルニ用フル網ナリ
- リピリン 小鳥ヲ捕ルニ用フル網ナリ
- ルサ 小獸ヲ捕フル陷穽ニシテ其構造略マラハンニ同ジ
- トコヂヤコ 小鳥ヲ捕ルニ用フル網ナリ
- ヤッピツ 鼠網

分配法

- 鹿ノ時ハ 射者四趾及陰莖 熊ノ時ハ 射者熊膽月輪四趾 犬皮
- 猪ノ時ハ 射者尾 (其他鹿ニ同ジ)
- 剛員肉ヲ平分ス 豹ノ時ハ 射者皮 (其他鹿ニ同ジ)

獵圖

「カマロップ」ニハ二名乃至二十名

「シムッタ」ニハ一名乃至五名サレド「カマロップ」ノ時ニモ射者ヲ「シムッタ」ト云フ

稻掛ハ大勢ニテ出發スレドモ各方面必ズ一名ニテ著手ス

牧畜 鶏豚犬猫等ヲ飼養スルノミ

機械 マブタノ頃既ニ其術ヲ知レリ而シテ巧者ナル者ハ兩腕ニ飾ヲツクレドモ然ラザル者ハ一方

ニノミス尙ホ全ク機術ヲ知ラザル者ハ「ポットツ」ト侮ラル

手工 帽子籠造等ノ術ヲ知ラザル者アリ斯ル者ハ他ヨリ購ヒテ使用ス

裁縫 裁縫トイフモ單ニ布ヲ縫ヒ合ス位ノモノナレバ婦女子皆其術ヲ知ル(以上皆拿餌菴)

蕃人間交換價格

大蕃布一反 (一圓 小五十錢)

雞五羽(現時) 山羊皮一枚

上衣 一圓

ラタン 二圓

カナルバーガン(珠仔ニテ飾) 六七圓乃至十二圓

負籠 二十錢

帽子 一圓二十錢

熊ノ月輪ヲ張リタル帽 三圓

胸當 五十錢

珠仔一條 十錢

料理法 鶏ハ先ヅ頸ヲ截リテ血ヲ絞リ出シ熱湯ニ入レテ羽毛ヲ抜キノレヨリ腹ヲ開キテ雜物ヲ取

ル肉ハ細斷シテ湯煮ニシ鹽ヲ加味シテ食ス豚ハ咽喉部ヲ截リテ尻ノ後火ニテ燒キテ毛ヲトリ腹部

ヲ開キテ腸其他ヲトル其肉ハ細斷シテ湯ニテ煮鹽ヲ加味スルコト鶏ニ同ジ

粟ハ臼ニテ搗キ鍋ニ入レテ硬キ粥ヲ造ル時ニハ稍濕リタルヲ搗キテ粉トシ其ヲ竹ノ皮或ハ「ゴロヘ

シ」ト稱スル木ノ葉ニ包ミテ煮ルコトアリソヲ「カモリーヌ」ケリト云フ黍ハ箕ニ入レテ日或ハ火ニ

燻シテ乾シ充分乾キタルヲ臼ニテ搗キノレヨリ鍋ニテ煮粟ト同ジク硬キ粥トシテ食ス里芋ハ煮或

ハ爐上ノ棚ニ載セ其上ヲ木葉又ハ板ニテ蔽ヒ蒸シテ食ス玉蜀黍及甘藷ハ煮或ハ燒キテ食ス藜ノ實

ハ酒母トスルコトナク薯ト共ニ煮テ食ス

餅ハ彼等ノ最モ嗜好スル所ニシテ祝日及旅行ノ時ハ必ズ造ル少シノ水ヲモ用キズ蒸シタル粟ヲ臼

ニテ搗キ粒ノ潰レタルヲ見レバ篋ニテ杵ノ先ニ纏メ其儘引キ上ゲテ毛仔ノ皮ノ上ニ載セソレヨリ

麻絲ニテ餅ヲ扱キ落シ落チタルヲ同ジク麻絲ニテ適宜ノ大サニ截リ木葉ノ上ニ一箇ヅツ載セテ冷

ス曰及杵ハ洗フコトナク膠著シタル餅ハ指ニテ取リテ食フ又絲ハ唾ニテ濕ス

貯藏法 獸肉ヲ水ニテ煮浮ビタル脂ハ取リテ棄テ鹽ヲ入レテ搗キ混ぜ後半煮ノ飯ヲ混ジ其ヲ「ブガ

ヤル」ノ葉ニ包ミ其上ヲ更ニ蕃布ニテ包ミテ穀倉ニ吊シテ貯フ之ヲ「テムミヤンク」シノ「ト」云フサレド

若シソヲ瓢ニ入レテ貯フル時ハ「カナスク」シノ「ト」云ヒ鹽ニ入レテ貯フル時ハ「チンカルガン」ト云フ又

獸肉ヲ薄ク截リテ燻ベタルヲ「イヌヒヤン」ト云フ魚肉ヲモ鹽漬トス「テムミヤンク」シノ「ト」同法ナルヲ

「テムミヤンコーレ」ト云ヒ麩ノ中ニ入レテ蓋シタルヲ「テムメヤンク」シノ「ト」云フ

黍ハ粟ト同ジク穂ヲ摘ミノヲ束ネテ穀倉ニ積ミ玉蜀黍ハ殼ヲ剝キ其儘籠ニ入レテ穀倉ニ貯フ甘藷

ハ如ニ貯ヘテ必用ノ時取り來ル

醸酒法 「ブガカウ」又ハ「ブレホー」ノ葉ヲ箕ノ中ニ敷キ蒸シタル粟ヲ其上ニ盛り上ヨリ同ジク木葉ヲ被セ更ニ箕ヲ蔽フテ踏ミ堅メ其儘爐上ニ載セテ二晝夜ヲ經過スレバ木葉ヲ取り除キテ尙ホ三夜放置ス斯クテ生ジタルヲ「タムル」ト云フ蒸シタル粟ニ「タムル」ヲ混ジ水ヲ加ヘテ壺ニ入レ密閉シテ五日ヲ經レバ酒トナル煮タル糯粟ヲ嚼ミテ造リタル甘酒ヲ「チンバガ」ト云フ

喫煙 年輪ニ關セズ皆喫煙スサレド中ニハ酒モ煙草モ欲セザルモノアリ

用水 溪或ハ泉ヨリ笕ニテ引クアリ又ハ瓢鑿ニテ汲ミ來ルモノアリ鑿ニテスル時ハ籠ニ入レテ運

ブ當番ニテハ衣類及頭髮ヲ洗フニ「カグミ」ト稱スル木根ヲ用フ

發火法 燧石ヲ「ブトンガンバト」ノフ火打金ヲ「バレク」マツチ「ラ」ブトント云フ而シテ火口ニハ蒸テ後乾シタル艾ヲ用フ

休息法 他蕃ニ同ジ

就眠法 著ノミ著ノマ、手足ヲ洗フコトナク手當リ次第引キ寄セテ枕トシテ就眠ス而シテ俯臥ヲ「マツラオムル」横臥ヲ「マシケケ」仰臥ヲ「マストラッパ」ト云フ

駢足法 手ヲ延バシタル儘走ル

攀樹法 他蕃ニ同ジ

排泄法 他蕃ニ同ジケレド尻ヲ拭クニハ割竹ヲ用フ

禮法 他人ノ家ニ入ラントスル時ハ咳スル者アリ又ハ門口ニテ遊ビニ來レリト云ヒツ、入ルモアリ今一例ヲ示セバ

客 來ル私、遊ニ、暫時
モアサコ、チツサル、チツカイ
主人 左様デスカ
ハ、ン

暫ク會ハザル人ノ來ル時ニハ互ニ手ヲ握リテ
主人 ヤー暫ク、久シク來マセンデスカ、ホカ、 懐シイ 私ハ、ホントニ、ナセダマツテ來マシタカ、ホ
ア、ヤ、モ、ナ、ノ、リ、ソ、エ、ニ、モ、ア、シ、メ、イ、ノ、サ、コ、バ、ー、ラ、イ、ソ、ア、シ、ヨ、メ、ロ、フ、モ
酒モナイカ、(來ルナラ知ラセテラ、イノニ) ナセ、汝ハソクナデスカ、ソレナラ直クニ酒ヲ造リマセリノニ、キツイテセウ、汝
アムクエン、ジョアウ、ソア、シ、ヨ、イ、ニ、ソ、ウ、ン、バ、ア、ケ、ミ、シ、コ、シ、シ、コ、ア、オ、ウ、ジ、イ、シ、ヨ、モ、ア

歸ル時ハ
客 ハ、コ、ル、ケ、ー、私、歸、リ、マ、ス
主人 (左様デスカ) 歸リナサイ、 マタ、キナサイ
又途中ニテ遇フ時ハ互ニ
スガ、ガ、イ、タ、ラ、ケ、

朝ノ挨拶ニハ
ソア、シ、ヨ、ミ、イ、ホ、ク、イ、ヤ、ル、ト、ー、リ、ヤ、ク、(御早ヤウ)

晝ノ挨拶ニハ
ソア、タ、ド、ー、シ、テ、出、過、フ、タ、カ、シ、カ、ソ、ゲ、(今日)

夜ノ挨拶ニハ
ソア、タ、ド、ー、シ、テ、出、過、フ、タ、カ、ユ、ビ、ア、ン、(今晚)

第八章 人事

加拉万著

出産 胎兒出ヅレバ母子共ニ水ニテ洗ヒ臍緒ハ竹ニテ切り胞衣ハ産褥ノ下ニ埋ム産婦ハ普通五日ヨリ外出ス夫ニハ禁忌ナク且ツ妻ノ分娩ニハ手傳フヲ普通トス脱落セル臍緒ハ其儘ニシ置ク而シテ分娩後十日目頃ニ産婦ノ兄弟ヲ招キテ飲酒セシム又生兒ノ頭上ヲ火ヲ點シタル松明ニテ祓ヒ無病息災ヲ祈ル

私生兒及双生兒ト雖モ皆養育ス斯カル時ニハ其子ヲ他人ニ與フル者多シ私生兒ヲ産ムル男女ハ後ニ必ズ夫婦トナルトハ限ラズ

命名 出産後五日或ハ十日目ニ父命名ス男ニハ祖先中ノ勇者ノ名ヲツケ女ニハ太陽蟲類樹木及草類ノ名ヲ附ス度々病氣スレバ他蕃ノ如ク改名ス中ニハ厭勝人ヲ招キテスルモアレド重ニ父自ラ行フ綽名 當蕃ニモ綽名アリ容貌及性癖ニヨリテ附スルコト他蕃ニ同シ而シテ目前ニテ人ノ綽名ヲ呼ブ時ニハ珠裙一、二枚ヲ出シテ謝罪セザルベカラズ

巴思誇蘭著

出産 分娩ハ屋内ニテス夫以外ノ男ノ側ニアルヲ忌ム臍緒ハ缺ニテ切り胞衣ハ床下ニ埋ム五六日經レバ畑ニ出デテ差支ナシ又生兒發育スト見込ツケバ餅ト酒ヲ産婦ノ實家ニ贈ルヲ例トス然ラザレバ實家ノ者共生兒ヲ見ルコトナシ

双生兒ハ生キナガラ産褥ノ下ニ埋ム私生兒ハ未ダ其例ヲ見ズ
舍加路著

出産 彼等ハ交接ノ度數多カラザレバ健全ナル兒女ヲ得ルコト難シト信ズ分娩ハ屋内ニ於テス夫

母叔伯母手傳フ陣痛頻ニ到レバマヤ草ノ葉ニ灰ヲ包ミ其ヲ更ニ布ニ包ミタルモノニテ妊婦ノ下腹部ヲ擦ル斯クテ胎兒出ヅレバ竹小刀缺ヲモ使用スニテ臍緒ヲ切り絲ニテ結ブコトナシ水又ハ微温湯ニテ洗ヒ胎盤ハ古キ蕃布ニ包ミテ産褥ノ下ニ埋ム臍緒ハ四五日ニテ脱落スルヲ普通トス男子ノモノハ銃置場ニ女子ノモノハ機胴ニ入レ置ク當蕃ニハ一般ニ女子ノ出産ヲ喜ブ風アリ産婦ハ四五日ノ間米粟等ノ粥ニ生姜ヲ混入シタルヲ嚙リソレヨリ酒ヲ釀シテ飲ム一週間ニシテ常食ニ復ス其日ハ松明ヲ點シ生兒ヲ抱キテ家ノ周圍ヲ廻リ一周シテ隅ニ到レバ火ヲ消ス斯クテ後ハ外出スルモ差支ナシ其後約二箇月經レバ生兒ノ母方ノ者ヲ招キテ酒ヲ飲マスサレド父方ノ者ヲ招グコトナシ又夫出獵シテ獲物ヲ妻ノ里方ニ贈ル

流産ノ時ハ翌日ヨリ外出シテ差支ナク且ツ總テノ禁忌ナシ

妊娠ハ乳首ノ黒クナルニヨリテ知ル處女ノ乳首ノ黒クナルヲ見レバ母ソレト識リ相手ヲ探知シテ結婚ヲ急ガシム

私生兒ハ生母ノ父母之ヲ吾ガ子トシテ發表ス之レ羞恥ノ念ヨリスルナリ

双生兒ハ其儘地中ニ埋ム之レ兩親ノ一方早世スルカ又ハ不慮ノ災難ニ遇フコトアレバナリ

命名 生兒成長ノ見込ツケバ兩親相談シテ命名ス其間ハ女ヲ「ヤゲ」男ヲ「ヤブツ」ト呼ブ而シテ名ハ重

ニ祖先ノ中ヨリ選ベドモ一定セルモノニ非ズ

改名 虛弱ナル時ハ改名スルモ式ノ如キコトナシ

綽名 本人ノ目前ニテ綽名ヲ呼ベバ賠償セザルベカラズ

鹿場著

出產 胎盤ハ屋外ニ埋メ臍緒ハ生兒ノ母指ニ卷キツクサレドツハ一時的ニシテ其後失フトモ忌ムコトナシ産後一箇月以内ニ産婦ハ己ガ親ヲ招キテ飲酒セシム

汶水著 出產 普通屋外ニテ分娩スレド夫ノ兄弟姉妹ナキ時ハ屋内ニテモスルコトアリ胎盤ハ皆屋外ニ埋ム脱落シタル臍緒ハ屋根ニ載ス當番モ亦産婦ハ臍緒ノ落チザル間ハ外出セズ而シテ其間ハ食鹽ヲ斷チ飯酒鶏肉ノ外飲食セズ

附 自然ニ脱ケタル齒ハ棄ツルモ缺キタル齒ハ屋根ニ上グ

双生兒私生兒逆兒ハ直チニ穴ヲ掘リテ埋ム産婦及夫ハ約一箇月間山中ニ避ケ其後身體ヲ洗ヒ衣ヲ改メテ歸社ス産婦死亡スル時ハ生兒ヲモ共ニ埋葬ス

命名 生後約一箇月發育ノ見込ツキタル時始メテ父命名ス長命及勇者ノ名ヲトルヲ普通トス其間ハ男子ヲ「ユーラ」女子ヲ「ユーガイ」ト呼ブ本名ノ下ニ父名ヲツクルハ普通ナレドモ其後父非命ノ最後ヲ遂グルカ又ハ「マベヘント」稱スル病ニヨリテ死亡スル時ハ母ノ名ニ更ノ

大湖著

出產 家族家ニアレバ妊婦外ニ出デテ分娩シ小刀或ハ竹筴ニテ臍緒ヲ截リ胎盤ヲ外ニ埋メテ屋内ニ入りツレヨリ酒ヲ造リテ産婦ノ親兄弟及從兄弟ヲ招キテ之ヲ饗ス産婦ハ此日ヨリ宛モ重荷ヲ卸セシガ如ク母タルヲ公言ス

命名 生兒ノ發育ノ見込ツキタル時ニ命名ス
北勢著

出產 分娩後ハ母親必ズ鶏卵三四箇ヲ食スルヲ例トス又分娩ノ日或ハ翌日中ニ産婦ノ兄弟及從兄弟ヲ招キ飲酒セシメテ身ヲ汚シタルヲ謝罪ス

屈尺著

出產 屋内床上ニテ分娩ス兩親及親戚ノ老婦ヲ除キテハ皆外出ス臍緒ハ男兒ハ小刀ニテ女兒ハ鉄ニテ切り床下ニ埋メソレヨリ冷水ニテ洗滌ス斯クテ四日目ニハ臍緒脱落ス男兒ノ物ハ「タウカン」ニ女兒ノ物ハ「機胴」ニ入レ置ク後ニテ紛失スルモ忌ムコトナシ臍緒落ツレバ屋外ニテ火ヲ焚キ産婦生兒ヲ抱キテ雨降ルナト呪ル産婦ハ其日ヨリ外出スルモ差支ナシ之レヨリ先キ妊婦産氣ツケバ男ハ皆己ガ「タウカン」及刀ヲ屋外ニ出シ置ク若シ忘ルハコトアレバ臍緒ノ落チザル間外出スル能ハズ出產後間モナク酒ヲ造リテ産婦ノ兄弟ヲ招キテ飲酒セシム

命名 生兒笑フ頃ニ至レバ祖父母及兩親相談ノ上ニテ命名ス虛弱ナル時ハ改名スルモ儀式的ノコトナシ青年ニ達シタル後ハ改名スルコトナシ

成年式 成年式トモ見ルベキカ男子成年ニ達スレバ知人ヲ招キテ酒ヲ飲マシム
善拿飼著

出產 妊娠スレバ腹帯ヲ用ヒ九箇月目ヨリ勉メテ重キ荷ヲ負フテ歩行ス分娩ノ際ハ男ハ外出シテ女ノミ止マル中ニハ兄弟ヲ憚リ外ニ出デテ分娩スル者アリ但シ兩親ニハ憚ルコトナシ又脈勝人ガ黍ノ二三粒ヲ妊婦ノ口ニ入ルハコトアリ胎兒出ヅレバ鉄ニテ臍緒ヲ截リ微温湯ニテ洗ヒ胎盤ハ古キ寝具ニ包ミテ屋内ニ埋ム産婦腹痛ヲ起ス事アレバ酒ヲ飲マス哺乳ハ二日目ヨリ始ム臍緒ニハ乳汁ヲ塗リ置ケバ四日ニシテ脱落ス臍緒落ツレバ産婦自ラ屋外ニ出デテ火ヲ焚クソレヨリ洗濯シ十

日ヨリ普通ノ仕事ニ従事ス脱落シタル臍緒ハ女兒ノ時ニハ機胸ニ入レ男兒ノ時ニハ籠ニ入レテ
 吊シ置ク生兒ハ一兩日洗ヘバ次ギニ三日オキ四日オキト日ヲ隔テテ洗フ母乳不足スル時ハ米ノ糊
 ヲ飲マス健康回復シテ始テ耕作地ニ出ヅル時ニハ鳥占ヲ行ヒ凶ナレバ出發ヲ中止ス夫モ亦臍緒ノ
 脱落セザル間ハ溪ヲ渡リ山ニ入ルコトナシ
 彼等曰ク女ノ孕ムハ男ノ精液ニヨリテナレドモ女ハ長ク體內ニテ保護スレバ生兒ハ女ニツクモノ
 ナリサレド結婚シタル者ノ子ハ買ハレタルモノナレバ男ニツク
 双生兒 男女ノ双生兒ハ不吉ナレドモ兩兒共男ナルカ或ハ女ナル時ハ忌ムコトナシ而シテ一方死
 スレバ他ハ間モナク死亡スルモノナリト信ズ
 私生兒 多クハ他ニ賣却シ殺害スルコトナシ
 出產披露 出產アレバ十日目位ニ酒ヲ造リテ產婦ノ兄弟從兄弟兩親等ヲ招キテ飲酒セシム其時兩
 親ハ一圓許ノ物品ヲ持テ來リテ產婦ニ與フルコトアリサレド之ハ定リタルモノニアラズ而シテ披
 露式以前ニ若シ產婦ノ兄弟及從兄弟ノ前ニテ妊娠分娩等ニ就キ談話スレバ其者刀ヲ以テ贖罪セザ
 ルベカラズ

命名 大凡四箇月日ニ父行ヒ重ニ祖先ノ名ヲ取ル其間男兒ハヤブツ女兒ハヤグト呼バル
 改名 病身ナル時ハ「ハモゴブ」ヲ招キテ改名セシム厭勝人ハ先ヅ「チリヤナン」ニテ吉凶ヲ占ヒ吉ナレ
 バ美服或ハ麻絲ヲ木ニ掛ケソレヨリ二本ノ茅ヲ截リテ其前ニ置キ稍「アリテ」一本ヨリ二葉ヅツ都合
 四葉ヲトリテ水ニ入レ葉面ニ水泡出デテ轉ガル時ハ依頼者強壯トナレドモ水泡大ニシテ動カザル
 時ハ強壯トナル見込ナシト判ズ「チリヤナン」及茅共ニ吉徵ヲ示セバ改名スレドモ然ラザル時ハ謝絕
 ルベカラズ

ス而シテ美名ハ反リテ人ヲシテ不幸ニ陥ラシムト信ズ木ニ掛ケタル服及絲ハ厭勝人ノ所得トナル
 當蕃ニハ青年式ノ如キコトナク唯刺墨ヲ施スノミ
 乳齒ハ雨滴落ニ埋ムルヲ普通トス

加拉歹蕃

結婚 嫁ヲ得ント欲スレバ先ヅ族長ニ話シテ媒介ノ勞ヲ依頼ス族長ハ鳥聲ヲ窺ヒ吉ナレバ一枚ノ
 珠裙ヲ携ヘテ女家ニ赴キ縁談ヲ申込ミテ其珠裙ヲ置キテ歸ル斯クテ三度女家ニ赴キテ同言ヲ繰返
 ス若シ女家ニテ承諾セザレバ初メ殘シ置キタル珠裙ヲ携ヘ歸ル幸ニ話纏マレバ族長ハ男家ニ其旨
 ヲ告グ男家ニテハソレヨリ酒ヲ醸シ酒成レバ女家ノ家族ヲ招キテ饗應スルコト三回最後ノ酒宴ノ
 時男家ヨリ二人（小家）乃至五人（大家）二枚乃至五枚ノ珠裙ヲ携ヘテ女家ニ赴キソヲ渡シテ嫁ヲ伴ヒ來
 ル女家ニテハ約二十名ヲシテ嫁ヲ男家ニ送ラシム此時鳥聲ニ關スルコトナシ嫁男家ニ到レバ姑先
 ツ穀倉ニ伴ヒ其所ニテ食事セシメ其間ニ種々ノ心得トナルベキ事ヲ談ルソレヨリ一同族長ノ家ニ
 集リテ酒宴ヲ開ク一同ノ集ルヲ見レバ新婦酒杯ニ酒ヲ酌ミテ新郎ニ渡ス新郎ハソヲ受取りテ新婦
 ノ親兄弟ヲ廻リテ酒ヲ勸ム斯クテ酒宴終レバ新郎新婦家ニ歸ルナリ彼等ノ習慣トシテ結婚ノ酒宴
 ニハ主人側ハ客ト酒食ヲ共ニスルコトナク唯客ヲ饗スルニ止マル客ノ去リタル後ニハ家族ニテ内
 宴ヲ開クソノ普通トス而シテ結婚ノ酒宴ハ「ガガ」ニテス
 婚約ナリテ第一回目ノ酒宴ヲ開カントスル時女家方ノ頭目ハ蕃丁ト共ニ男家ニ赴キテ其社人ニ向
 ヒ今ヨリ互ニ親戚トナラントスルモ汝等ノ中ニテ女家方ノ者ニ對シテ怨ヲ抱クモノナキカ若シ有
 ラバ遠慮ナク談レト述ベテ酒宴ヲ開クヲ例トス酒半バニ男女兩方ノ頭目聘財ノ額ヲ定ム二十枚ヲ

普通トス額定マレバ次ギニ互ニ或日某ト喧嘩セリ何月何日頃貴社ノ者我社ノ犬ヲ殺セリナド記憶ヲタドリテ陳述ス相手方ニテハ謝罪スベキモノハ珠裙ヲ出シテ謝罪シ斯クテ和親ヲ計ル之ヨリ先キ女家方ノ者男家ニ入ラントスルヤ男家方ノ蕃丁二人入口ニアリテ女家方ノ蕃丁等ヨリ刀ト「タウカン」トヲ受取り刀ハ穀倉ニ入レテ戸ヲ締メ「タウカン」ハ皆一纏トシテ吊鈎ニ掛ケ置ク此日ノ酒肴ハ數日前ヨリ準備スルモノニシテ飯赤飯餅等ハ里芋ナドノ葉ニ包ミテ棚ニ載セ棚少ナキ所ハ竹ヲ渡シテ其上ニ載セテ貯フ酒宴ハ徹夜ナリ昔ハ息子ノ骸セル頭骨ヲ取り出シテ酒席ノ中央ニ据エ勇氣ヲ示セシモノナリ第二回目ノ時ハ珠裙ヲ調ヘテ女家方ノ者ニ示ス男家貧シケレバ親戚協力シテ其不足ヲ補フ尙ホ三回ノ酒宴ハ重荷ナレバ二回ニテ許サレヨソノ代リ多クノ酒ト餅トヲ提供スベシト申込ムコトアリ

男ノ女ヲ慕フコト切ナルモ女ハ差程ニモ思ハザル時ハ男ハ戀情モダシ難ク我レ某女ト通ゼリナド吹聴スレバ女ハ之ヲ否認ス斯カル時ニハ男女双方ニテハンレト同情スル同社ノ青年等ト出草スルコトアリ

男懸想スルモ女ニ意ナキ時ハ男家ノ者無理ニ女ヲ擔キ來ルコトアリ嘗テ掠奪セラレタル女ノ夜ニ乗ジテ逃ゲ去リタルコトアリ
男若シ資力ナクシテ女ヲ買フ能ハザル時ハ入婿シテ三年間女家ニテ働キ其後嫁ヲ連レテ己ガ家ニ歸ルコトアリ

夫死亡スルモ妻ハ實家ニ歸ラズ夫家ニ止マル若シ他男ト再婚スルコトアレバ夫家ニテ其結納品ヲ取ル而シテ婦ニ子アレバ聘財前額ノ半バナレドモ子ナキ時ハ前額ト同ジ但シ婦ノ年齢ニヨルコト

勿論ナリ

離婚 離婚セラレタル婦ハ實家ニ歸ラズシテ其附近ニ小屋ヲ建テテ棲息ス而シテ離婚ハ社ノ最モ忌ム所ニシテ兩親ノ憤怒甚ダシク姦通ニ依ル離婚ノ時ハ姦婦姦夫ヲ殺害スルコトアリ

男女ノ理想 一般ニ婦女子ハ容貌ノ美ナル男ヲ好ム女子ハ色白ク眉細クシテ弧形ヲ畫キ中肉中脊ヲ美トシ丈低クシテ肥滿セルヲ醜トス

男女關係 結婚ノ酒宴ノ時男女互ニ手ヲ連ネテ踊ルヲ例トス其際意ニ適フモノアレバ互ニ示シ合ヒテ踊リ了リタル後同床ニ寐ネテ情話ニ耽ル但シ其時ハ三人一組トナルナリ斯クテ意氣投合スレバ實際ヲ結ビ時ニハ口琴ヲ鳴シテ思ヲ述ベ上衣ヲ交換シテ其香ニ醉フ彼等云フ踊ニハ若夫婦ノ出ヅルコトナシ若シアレバ互ニ猜忌スト

巴思誇蘭蕃

結婚 息子十四五歳ニ至レバ辯說優レタル親ハ自ラ赴クモ然ラザルモノハ他人ヲ頼ミテ相等ノ娘アル家ニ赴クシメテ縁談ヲ申込マシム語纏マレバ男家ヨリ豚ト酒トヲ女家ニ贈ル女家ニテハ男衣及肩掛各一枚ヲ男家ニ贈ル但シ機械ル能ハザル者ハ贈ラズソレヨリ男家ニテハ三回女家方ノモノヲ招キテ酒宴ヲ開ク其時牛一頭及豚一頭ヲ屠ルヲ例トス式ニ先ダテ兩人既ニ肉交スレバ酒宴二回ニテ止ムルコトアリ普通二回目ノ酒宴終レバ新郎及男家方ノ者珠裙十枚或ハ眞鍮鍋五枚ヲ携ヘテ女家ニ赴キ一泊シテ翌日新婦ヲ連レテ歸ル其日ハ男家ニテ牛ヲ屠リ酒ヲ準備シテ彼等ノ歸ルヲ待ツ新婦愈々入口ニ到ルヤ男家ノ娘一人入口ニアリテ新婦ニ酒ヲ飲マス了レバ兩家方ノ「ネッカン」一同屋内ニ入りテ飲酒ス此時ハ女家方ノ者ハ刀ヲ外シテ男家方ノ者ニ渡ス男家ニテハソラ爐上ノ棚即ガ

ガニ掛ケ置クナリ
入婿ハ貧者ニ多シ終生女家ニ止マルモノアレドモ多クハ金ヲ拂ヒテ數年後ニハ新婦ヲ自分ノ家ニ
連レ歸ル

夫死亡スルモ妻ハ實家ニ歸ラズ再婚スル時ハ夫家ニテ結婚品ヲ取ル
舎加路蕃

結婚 男子八九歳ニモ達スレバ兩親適當ナル配偶者ヲ探シテ其兩親ト許嫁ノ約ヲ結ブソレヨリ兩
家ハ常ニ來往シテ男女兩人ノ親交ヲ計ル斯クテ期熟スレバ男家ニテ媒介者ヲ頼ミテ結婚ヲ申込マ
シメ更ニ頭目ヲシテ期日ヲ定メシム其日到レバ女家ノ兩親ハ娘ニ機具ヲ負ハセテ男家ニ伴フ新婦
ハ翌日ヨリ其機ニテ新郎ノ衣ヲ織ルコト三日ソレヨリ新郎ト共ニ實家ニ歸リテ滞在三日兩親ヲ伴
ヒ男家ニ赴キテ聘財珠裙十枚乃至三十枚其他蕃刀鍋ヲ受取ラシムソレヨリ男家ニテハ酒肉ヲ備ヘ
テ女家方ノ親戚頭目老蕃等ヲ饗應ス

當蕃ニモ入婿アリ

同上 息子アル家ニテハ適當ノ配偶者ヲ探シ見當レバ兩親先ヅ女家ニ赴キテ許嫁ノ約ヲ結ブ時々
肉ヲ贈リテ親交ヲ結ブ昔ハ許嫁ノ後約一箇月ニシテ結婚セシモノナリシガ今ノビリンテヲオノ孫
ハ三年間許嫁ノ儘ニテ打チ過ギタリ當蕃ニテハ許嫁トテ幼少ノ間ニ行フニアラズシテ皆成年トナ
リテヨリス日定マレバ「ガガ」ニテ金ヲ出シテ酒ヲ造リ適當ナル家ヲ選ビ其所ニテ酒宴ヲ開ク而シテ
酒宴ハ二三回ノ多キニ及ブコトアリ最初ノ約束ニヨリテ定マル男家ヨリノ結婚品ハ調ヒ次第ニ
渡スモノニシテ最後ノ酒宴ト限ルニアラズ結婚品ヲ女家ニ渡セバ男家ヨリ新婦ヲ迎フベク女家ニ

赴キ一夜滞在シテ歸リニ新婦ヲ伴フ時ニハ二泊スルモアリ新婦男家ニ入ルモ式ノ如キコトナシ唯
新婦ノ迎手ハ子孫ニ死亡者無キ者ニ限ル

夫死亡スルモ妻ハ實家ニ歸ラズ再婚スル場合ニハ夫家ヨリス

離婚 子ヲ産マザルカ家族不和ナルカ不健康ナルカニヨリテス

男女關係 私通ハ彼等ノ最モ忌ム所ナレドモ娘ノ乳首ノ黒バミタルヲ見テ大ニ驚キ對手ヲ探シ男
家ノ兩親ト相談シテ豚ヲ屠リ「ガガ」ニ謝罪シ著ノミ著ノ儘ニテ結婚セシムルコトアリ斯ル時ニハ新
郎ハ數年ノ後珠裙二枚或ハ衣類十枚ヲ調ヘテ女家ニ贈ル偶老婦ノ密通シテ其從兄弟等ニ珠裙五枚
ヲ贈リ且ツ「ガガ」ニ謝罪セシコトモアリ

鹿場蕃

結婚 女ニ懸想スレバ先ヅ首飾及腕環ヲ贈リテ其意中ヲ探ル女ニ意アレバ同ジク答禮ス斯クテ親
交ヲ續ケテ機熟スレバ夫婦ノ約束ヲ結ビテ互ニ兩親ニ話ス其ヲ聞キタル男家ノ親ハ吉日ヲ選ビテ
女家ニ赴キテ縁談ヲ申込ム最初ハ空手ニテ行クモ二回目ニハ酒肴ヲ携ヘテ赴クソテ女家ノ兩親心
ヨクウクレバ承諾セルモノトシテ直チニ媒介人ヲ頼ミ女家ニ赴キテ聘財ノ額ヲ定メシム普通一人
前ノ娘ハ三回ノ酒宴ヲ開キテ現金二百圓ト他ニ百圓ノ添物ニテ買フヲ得酒宴ハ「コトガガ」ニテ行フ
モノニシテ女家ノ社人約五十名ヲ招キテ二日間飲酒セシム時ニハ三日ニ互ルコトアリ大湖方面ヨ
リ女ヲ買フ時ハ酒宴ノ度數多クシテ聘財少ナケレドモ舎加路方面ヨリ買フ時ハ酒宴一二度ニシテ
聘財多シト

汶水蕃

結婚 嫁ヲ得ント欲スレバ頭目ニ依頼ス頭目ハ鳥聲ヲ聴キ吉ナレバ女家ニ赴キテ其兩親ニ向ヒ某男汝ノ家ニ來リ遊バントス都合ハ如何ニヤト尋ネ女家ノ許シヲ得レバ日ヲ定メテ男家ニ通知ス男家ニテハ酒ヲ造リ肉ヲ貯ヘテ準備ス其日到レバ頭目ハ新郎及其他ノ人々ヲ伴ヒテ女家ニ赴ク女家ニテハ其夜新郎ノ用ニ供スル寐床ニ新婦ヲ載セ置ク新郎ハ此日女家ニ赴クモ屋内ニ入ラズ客ノ歸ルヲ見テ始メテ入ルソレヨリ男女兩家互ニ往來シテ和親ヲ計ルモ一二年後ニアラザレバ新婦ヲ男家ニ迎ヘズ而シテ新婦ノ男家ニ入ル時ニハ男家ノ婦人一人彼ト共ニ水ヲ飲ムヲ例トス聘財ハ珠裙三百枚或ハ鎌鉈三百挺ヲ普通トスレドモ之ハ子女ヲ舉グテ後贈ルモノニシテ子女ナキ時ハ贈ラズ入婿スルコトアレドモ式等ニ於テハ變ルコトナシ入婿ヲキンローオント云フ

離婚 現今ハ絶對ニナシ妻若シ姦通スルコトアレバ妻及關係者ニ謝罪セシムルノミ

男女ノ理想 顔ハ稍長キヲ良トス額ノ髮際ハ弓形ヲナシテ色白ク鼻ハ高クシテ唇薄ク目ハ細クシテ眉毛黒ク中肉中脊ニシテ乳房小サク腰部稍肥エタルヲ良トス

男ハ脊高クシテ股太ク目大ニシテ顔色赤味ヲ帶ビ辯說巧ニシテ嘘言ヲ語ラズ截首ノ度數多キヲ良トス

太湖蕃

結婚 頭目女家ノ兩親ヲ呼ビテ話ス新婦男家ノ入口ニ來ルヤ一人水ヲ入レアル瓢ヲ新婦ニ渡セバソツ飲ミテ屋内ニ入ル

入婿ハ葦刀一挺ヲ女家ニ贈ルノミニテ他ニ聘金等ナシ

離婚 夫婦不和ナルカ子女ヲ舉ゲザルカ又ハ他ト姦通スル時ハ離婚セラル斯ル時ニハ豚ヲ屠リテ

社衆ニ分チ少量ヲ山ニ棄テテ祖靈ニ謝罪ス而シテ離婚セラレタル婦ハ實家ニ歸ルコトナク他家ニ寄寓ス

北勢蕃

結婚 頭目ヲシテ縁談ヲ申込マシム此時頭目ハ女家ノ附近ノ家ニ在リテ其所ニ女家ノ母ヲ招キテ話ス之ヲトミヤエト云フ話纏マレバ許嫁リマホエトナル其後一年乃至四五年ニシテ結婚式ヲ舉グ其間ハ親戚トシテ往來スルナリ

風尺蕃

結婚 男女年頃トナレバ親戚訪問ヲ始メテ互ニ配偶者ヲ探ス意ニ適フ者アレバ近ツキテ談話シ互ニ意中ヲ探リ腕環首飾或ハ肩掛ナドヲ交換シ相互ノ情意投合スレバ男ハ時々女家ニ赴キテ親ミヲ重ネ最後ニダウカンヲ女家ニ置キテ歸リ父ニ意中ヲ吐露ス父息子ノ嫁トシテフサハシキ者ト見レバ媒介人ヲ探シテ依頼ス其時父ハ媒介者ニ向ヒ息子某某家ニダウカンヲ置キ來レバ汝行キテソヲ取り來リ給ヘト乞フ媒介人ハソレヨリ女家ニ赴キテ某ダウカンヲ置キ忘レタル由ナレド如何ニヤト尋ヌレバ女家ノ者ダウカンカダウカンハ鈎ニ吊シアリナドト心ヨク返答スレバ上々吉ニシテ縁談纏マルコト受合ナリサレド一度ニテ承諾スルモノニアラズ幾度モ足ヲ運バザルベカラズ快キ返答ヲ得レバ男家ニテハ出獵シテ肉ヲ貯ヘテ準備ス若シ兩人既ニ肉交アレバ媒介者ハ最初ニ珠裙一枚ヲ女家ニ携ヘ行クベク然ラザレバ不吉トス媒介者足ヲ運ブコト四回ニシテ話纏マルヲ普通トス話纏マレバガガニ告ゲテ準備セシムガガノ者ハ毎戸大鍋ニテ飯ヲ炊キ又男家ニテハ酒ヲ醸シテ共ニ女家方ノ者ノ來ルヲ待ツ日到レバ女家ノ家族及ガガノ者來ル其時飯ト酒肉ヲ出シテ饗シ其間ニ

聘財ノ額ヲ定ム額定レバ男家ノ父息子ニ向ヒ汝酒ヲ酌ミテヤナイヲ廻レヨト云フ息子ハ「ヤナイ」ト
 合飲シテ廻ル酒多キ時ハ二日間ニ互ルコトアリ其時珠裙四十枚乃至八十枚ヲ女家ノ者ニ渡スソレ
 ヨリ男家ノ息子ハ父及社人等ト共ニ女家ニ赴キ他人行儀ナル語ヲ廢シテ全ク親子兄弟及親戚間ノ
 言葉ヲ使用ス其夜ハ新郎新婦同床ニ寐ネテ交歓ス翌日新郎ハ新婦ノ肩掛ヲ携ヘ外ニ出デテ鳥聲ヲ
 聽キ吉ナレバ肩掛ヲ其所ニ置キテ女家ニ歸リ一同ニ吉ナルヲ告ゲテ出發ス新婦ノ母ハ家族及ガガ
 ノ者ト共ニ娘ヲ送リテ男家ニ入ル此時男家ニテハ肉酒ヲ出シテ別レノ酒宴ヲ開ク酒多キ時ハ二
 三日滞在スルコトアリ斯クテ女家方ノ者歸レバ新郎新婦手ヲ携ヘテ親戚ヲ訪問ス媒介者ハ男家ヨ
 リ珠裙一枚ヲ受クルヲ常トス

夫死亡スルモ妻ハ實家ニ歸ラズ再婚スル時ハ夫家ヨリス又婿ヲ迎フルコトアリ

離婚 夫ノ婦ヲ嫌フ時ハ夫ハ山ニ隠レテ家ニ歸ラズ婦モ致シ方ナク實家ニ歸ル斯カル時ニハ女家
 ノ父ハ壯丁ヲ率キテ男家ニ迫リ其不法ヲ責メテ賠償セシム若シ子アレバ其子ヲ連レテ歸ル又婦ノ
 尖ヲ嫌フ時ハ婦ハ夫家ヨリ逃レテ他家ニ隠ル斯カル時ニハ男家ノ父珠裙一枚ヲ携ヘテ女家ニ赴キ
 兩親ニ説キ婦ヲ連レ歸ルコトアルモ止ムヲ得ザル時ニハ離婚ス其時ハ最初納メタル聘財ハ女家ヨ
 リ男家ニ返還スルモノトス

婦ノ姦通シタル時ハ本夫怒ノ餘リ姦夫姦婦ヲ殺害スルコトアレドモ多クハ頭目仲裁者トナリテ婦
 ニ珠裙一枚ヲ出シテ謝罪セシメテ事済トナル離婚スルコト稀ナリ

善拿眞審

結婚 息子成年ニ達スレバ兩親ヨリ迎妻ヲ勸ム其時息子ハ意中ノ女ノ名ヲ告グ兩親ハソレヨリ頭

目ノ許ニ赴キテ媒介ノ勞ヲ依頼ス頭目ハ吉日ヲ選ビテ女家方ノ頭目ノ家ニ到リテ交渉ヲ始メソレ
 ヨリ自ラ女家ニ赴ク頭目女家ニ到ルモ直チニ縁談ヲ申込ムコトナク世間話ニ時ヲ費シテ夜ノ更ク
 ルヲ待ツ戀テ十二時頃ニ到レバ貴家ノ耕作地ハ地味ヨク粟薯黍等ニ不足スルコトモナカラント話
 頭ヲ轉ジテ「ルモホーカイ」ニ移ル

私ノ來タノハ別ナ妻事ノ爲デナイ
 マアソ ナノカカヤル
 マコ云フ事ガ氣ニ入ラヌトモ怒ルナ
 キシヤホク タコアシヨ
 ヨイテセウ
 祖先ノ命合テハナイカ
 シナウナンアイ
 マブタ チョフタシビルン
 遺言レタデハナイカ
 持ッテ來タ
 キナシクナワルン
 ヤ
 ソラテセウ
 持ッテ來タ
 マブタ
 「タウカン」ニ入レテ
 衣ノ裾ヲ
 ヤニシカオコ
 鬮フテ
 ニワビンカラス
 マカヤン
 マブタ
 「タウカン」ニ入レテ
 衣ノ裾ヲ
 ヤニシカオコ
 鬮フテ
 マカヤ
 娘ヲ
 キヤンクデ
 ウーロンシヨ
 シモホーjay
 キルボバ
 海カヲ持ッテ來タ
 ビラシクシロン
 今夜話シタ事忘レハセヌ
 ユビヤンサウニ
 入口ニ來リテ
 ヲニテセウ
 祖先ガ云ツテ居ルセウ
 アナ
 フレマコバナハン
 ユビヤンサウニ
 モアカマラホレホン
 ヤニシ
 シナウナンマラホ
 アナ
 汝ハ胸ヲ悪クシテ呉レルナ
 シヨメラホ
 メラホバ
 シクオシヨ
 ブガホン
 カバ
 ハンネク
 マシクオシヨ
 自分ガ遺言ヲ云ツタナラバ
 フレマコバナハン
 コアガエタ
 フガナ
 二度來ラナイデハナイカ
 五ニ交際ナ長クツクケヨ
 藩布ノ端ヲ結ビテ約束シヤ
 祖先ノ云ツタ道ヲ薄イ鎌ヲ開
 カワテハナイカ
 イタカブイル
 ラハンメク

云ヒ終レバ直チニ女家ヲ出デテ女家方ノ頭目ノ家ニ歸リ其所ニ滞在ス翌日ヨリハ女家方ノ頭目女
 家ニ赴キテ同詞ヲ繰返シテ女家ノ兩親ノ承諾ヲ待ツ早キモ七八日間毎夜赴キテ同事ヲ繰返サマル
 ベカラズ而シテ五日後ニハ女家方ノ頭目男家方ノ頭目ト共ニ聘金ノ高ヲ協議ス普通珠裙三十枚ヨ
 リ五十枚ヲ相場トス協議纏マレバ兩頭目合飲ス之ヲ「グモツ」ト云フ愈々話進メバ男家方ノ頭目一先ッ
 男家ニ赴キテ酒ヲ準備セヨト告グ酒成レバ頭目ノ案内ニテ女家方ノ藩丁等五六十名一家ヨリ一人
 ノ割男家ニ赴ク此時男家ニテハ充分ニ款待シテ一泊セシメ翌日珠裙ヲ贈ル歸リニ臨ミ男家方ノ藩

丁等新郎トナルベキ者ト共ニ女家ニ赴キテ一泊ス女家ニ酒アレバ出スモ無キ時ハ酒宴ヲ開クコトナシサレド多クハ頭目女家ニ勸メテ酒ヲ出サシム若シ此時酒ヲ饗セザレバ「グミジャホク」トテ嫁ヲ男家ニ送り届ケタル時ニ男家ニテハ酒ヲ出サバルナリ斯クテ翌日新郎鳥占ヲ行ヒ吉ナレバ新婦ヲ連レテ歸ル嫁資ハ此時新婦自ラ運ブ嫁ノ出發ニ際シ女家方ニテハ兩親其他四五名ノ者附添フヲ例トス一同男家ニツケバ男家ニテ酒ヲ出シテ饗シ酒多キ時ハ女家方ノ者一泊シテ翌日歸ル女家ノ者歸レバ其日男女兩家ニテ別々ニ珠裙二枚ニテ自社ノ者ヲ饗應ス其後其年ノ粟祭終レバ男家ニテ「サツバ」トテ再ビ珠裙四枚ニテ飯糞肉酒ヲ準備シ男女兩家方ノ社人ヲ集メテ饗ス其時ハ男家方ノ者肉ヲ食スルコトナク女家方ノ者ニノミ分配ス之レ肉少クシテ全部ニ分配スレバ満足ヲ與フル能ハザルニヨル結婚式終リテ四五日スレバ新夫婦及兩親ハ獸肉及魚等ノ土産物ヲ携ヘテ女家ニ赴ク女家ニテハ酒ヲ準備シテ待ツ若シ此時酒ナシト豫知スレバ兩親ハ赴カズ新夫婦ハ二日乃至十日間滞在ス兩人ノ歸リニハ女家ヨリ同ジク土産物ヲ贈ル結婚ヲ「マバジ」カナエリント云フコト他蕃ニ同ジ夫死亡スルモ妻ハ夫家ヲ去ルコトナシ若シ實家ニ歸ルコトアルモ兩親ハ同居セシメズ

離婚 妻不正ニシテ歸リタル時ハ珠裙十枚ヲ男家ニ返ス夫不正ニシテ妻ノ歸リタル時ハ夫ヨリ珠裙十枚ヲ妻ニ與ヘザルベカラズ又夫不正ニシテ妻歸ルモ夫ニ離婚ノ意ナキ時ハ珠裙一枚ヲ女家ニ贈リテ謝罪シ妻ノ復歸ヲ乞フ而シテ全ク離婚シタル時ニハ社人ニモ謝罪セザルベカラズ生兒ハ妻ニ理アレバ妻ニツクモ普通ハ夫ニツク

再婚 離婚セラレタル女ト婚姻セントスル者ハ聘金以前ノ半額ニテ足ル夫死亡シテ夫家ニアル女ト婚姻セントスル時ハ聘金ヲ夫家ニ贈ル

招婚 一家女子ノミノ時ニハ珠裙十枚ヲ以テ男ヲ買フ之ヲ「キンシツク」ト云ヒ婚ヲ「チンバジ」ト云フ而シテ婚ノ兄弟ハ珠裙一枚ヅツ出シテ豚ヲ買ヒソヲ兩分シテ男女兩社ニ分配スサレド此時ハ酒ヲ飲ムコトナシ

入婿スルモ三箇年間女家ニテ働ケバ妻ヲ連レテ實家ニ歸ルヲ普通トス中ニハ僅一二箇月ニシテ歸ル者アリ斯カル時ニハ女家ヨリ婚ニ珠裙ヲ請求ス其時婚ハ十枚ノ珠裙ヲ女家ニ贈リテ残りヲ借り置キ二三年ノ後ニ支拂フヲ常トス之ヲ「アル」借ト云フ「アル」中ニ妻死亡スル時ハ其儘消滅スレドモ子アレバ尙ホ殘額ヲ支拂フベキモノトス

女嫁シテ間モナク死亡スル時ハ一般ニ女家ニテ聘財ノ三分二三十枚ノ内二十枚一年後ノ時ハ其三分一ヲ夫家ニ返却セザルベカラズ

掠奪婚 之ヲ「ミンガツ」ト云フ聘財ノ外ニ珠裙十枚ヲ以テ贖罪セザルベカラズ駈落モ同ジ

男女關係 嘗テ「キニロアン」社ニ五人ノ情夫ヲ有スル婦女アリテ私生子ヲ産ミタレドモ其子四歳ニシテ死亡セリ彼等云フ「サツバツ」ナレバ生兒ノ成長セザルハ道理ナリト而シテ「サツバツ」トハ結婚後大勢集リテ酒飲ムヲ云フ語ニシテ數人ノ情夫ノ來ルヲ譬ヘタルモノナリ

他社ヨリ青壯年ノ男女來ル時ハ必ズ其相手ヲ出シテ同衾セシム之ヲ「ランマツ」ト云フ男一人ナレバ女二人女一人ナレバ男二人相手トナル事他蕃ニ同ジ若シ過リテ私通スルコトアレバ珠裙一枚ヲ出シテ贖罪セザルベカラズ

妻死亡スレバ年若キ女ヲ情婦トシ又夫ノ死後ハ年下ノ男ヲ情夫トスル者多シサレド秘密ノ中ニ行ハレ且ツ異種族ニ公言スルコトナケレバ「大人」(警察官)ナドノ耳ニ入ルモノニアラズト

老イテ年下ノ情夫或ハ夫ヲ持ツ時ハ愛情モ細ヤカニ湧キ出デテ忘レガタキモノニヤ鐵條網ニカ、
リテ死セシ年下ノ情夫ノ傍ニ二日ニ夜雨露ニサラサレツ、泣キ悲ミシ蕃婦モアリ
嘗テ養父ガ養女ト私通シテ妻ヲ殺害セントセシニヨリ妻ノ遁走セシコトアリ其時親戚集リテ協議
シ妻ヲ呼ビ戻シテ夫ト同棲セシメ夫ハ豚ヲ屠リテ社人ニ謝罪シテ事済トナリシコトアリ
兄弟及從兄弟ノ負傷スルハ血族間ニ密通スル者アレバナリト信ズ而シテ其都度犯人ヲ出スヲ見レ
バ男女間ハ嚴格ナルモノニアラズト推察スルヲ得ベシ

妻ノ兄弟ヲ「ヤナイ」ト云フ夫ハ「ヤナイ」ヲ憚ルコト甚ダシ「ヤナイ」ヲ水浴スル時ニハ夫入ラズ且ツ其前
ニテ女ニ關スル談話ハ絶對ニ禁ズサレド姉妹ノ前ニテハ更ニ忌ムコトナシ又屋内ニ一箇ノ寢床ヨ
リ無キ時ニ妻ノ兄弟ノ來ル時ハ妻ハ他家ニ赴キテ兄弟ニ寢床ヲ讓ル

男女ノ理想 容貌ニ關シテハ内地人ト異ナルコトナシサレド彼等ハ美婦ヨリモ働ク者ヲ好ム機術
ヲ知ラザル者ハ「ポット」ト呼バレ嫁トシテ好カレズ

加拉万蕃

葬喪 家ニ病者アレバ家族ハ互ニ看護ス夫病メバ妻同床ニ寐ネテ病ノウツルヲモイトハズ病者死
亡スレバ家族親戚皆泣キナガラ死者ニ美服ヲ纏ヒ飾ヲ著ケ大蕃布ニ包ミ妻ノ時ハ夫夫ノ時ハ妻親
ノ時ハ子其屍ヲ抱キテ墓穴ノ掘ラル、ヲ待ツ其間ニ兄弟或ハ親戚ノ者穴ヲ掘リ兩親ノ關與スルコ
トナシ又女子ノ死スル時ハ親戚ニ限ル穴ノ深サハ五六尺幅一人ヲ容ル、ニ足ル位ニシテ四圍及底
部ヲ板ニテ圍ミ男ハ東ニ女ハ西ニ向ケテ納ム彼等云フ女子ハ性惡シキ故ニ東ニ向クル時ハ引キ續
キ死者ヲ出スト墓穴ハ病床ノ下ニ設クルハ本則ナレドモ若シ不便ナレバ其附近ニ設ク遺言ナキ時

ハ遺留品ヲ全部副葬スルカ又ハ崖ニ棄ツ屍ヲ墓穴ニ納ムレバ汝病ヲ總テ持チ去レ決シテ家族ヲ殺
スコト勿レト呪ル而シテ墓上ニハ食物ヲ葉ニ包ミテ一箇月間載セ置ク夫死亡シタル時ハ妻妻死亡
シタル時ハ夫親死亡シタル時ハ子斷髮シ且ツ上衣ヲ裏返シテ緋ヲ妻ノ里方トハ關係ナシ斯クテ大
人ノ時ハ一箇月少年ノ時ハ數日休業スルナリ社人ハソヲ慰メ何時マデ悲ムトモ果テシナケレバ耕
作ニ出デヨト勸ム家族モ其勸メニ從ヒ耕作地ニ出デ泣キナガラ一廻シテ歸リ喪明トス埋葬者ハ屍
ヲ納メ了レバ墓場ノ土ヲ少シク掘ミ屋根ヲ破リテ外ニ出デ遠ク家ヲ離レタル所ニソヲ棄ツ歸リニ
ハ身體ヲ洗ヒテ普通ノ入口ヨリ入ル其間ニ家族ノ者爐ノ灰ヲ外ニ棄ツ

巴思誇蘭蕃

葬喪 死者ハ床下ニ埋葬ス但シ小兒ハ壁側ニス穴ハ深ク掘リテ四圍ヲ楡ニテ圍ミ屍ハ男女ニ拘ラ
ズ西向ニ納ム墓穴ヲ掘ルハ「コットネッカン」ノ者ニテ家族ハ關與セズ埋メ了レバ壁ヲ破リテ出デ屋外ニ
テ體ヲ洗ヒテ後普通ノ入口ヨリ入ル小兒ノ死スル時ハ二三日休業シテ耕作ニ出ヅルモ夫婦ノ執カ
死スル時ハ一箇月畑ニ出デズ喪明ノ日家族火ノツキタル薪ヲ携ヘテ畑ニ出デ餅ト肉トヲ棄テ薪モ
其所ニ置ク

變死

屋內ニテ變死スレバ屍ヲ其儘ニ棄テ男ノミニテ入口窓其他孔ヲ塞ギテ爾後其家ノ附近ヲ通
行セズ

山中ニテ變死スレバ屍ヲ其儘ニ棄テ置ク發見シタル者ハ歸途道ニ火ヲ焚キテ數回其火ヲ跨ギソレ
ヨリ全身ヲ洗ヒテ社ニ歸リ變死者ノ家族ニ其旨ヲ通知シテ謝罪セシム多クハ珠裙一枚ヲ取ル
自殺 夫死シテ悲歎ノ餘リ或ハ夫婦喧嘩シテ悔シマギレニ又ハ社人ニ對シ申譯ナキ事ヲシタル時

ニ自殺ス

舎加路蕃

葬喪 重病ノ時ハ看護人ハ夜間病者ノ手ト己ガ手トヲ紐ニテ結ビツク愈、脈搏キルレバ蕃布ニ包ミ病床ノ下ニ埋ム穴ハ板ニテ圍ミ方角ニ關セズ埋葬ス了レバ入口ヲ閉ヂ埋葬者ノ一人ハ埋メ残りノ土ヲ衣ニ包ミ他ノ一人ハ灰ヲ包ミテ各、屋根ヨリ屋外ニ出デ土ト灰トヲ棄テ身體ヲ洗ヒテ歸ル翌日ヨリ毎朝遺物ト飯トヲ糞中ニ棄テ來ル途中他人ニ遇フヲ忌ム斯クスルコト約十日ニシテ全部ノ遺留品ヲ棄テ終レバ喪明トス墓穴ヲ掘ルハ誰ニテモ差支ナク兩親ナドハ側ニアリテ見ルモ婦女子小供等ハ近寄ルコトナシ身體腫レテ死シタル時ハ家族及親戚其屍ニ觸ルハコトナク他人ヲ頼ミテ埋葬セシム謝禮ニハ珠裙一枚ヲ贈ル尙ホ死者ノ開聖シタル畑ノ作物ヲ全部棄ツルコトアリ喪ハ小兒ノ時ハ二日大人ノ時ハ十日夫死スル時ハ兩親及妻妻ノ死スル時ハ夫ノミ斷髮ス妻ノ實家ニ及ブコトナシ

變死

屋内ニ變死者アレバ屍ヲ其儘ニシテ他ニ轉居ス發見者ハ衣ヲ脱キテ其所ニ棄ツ途中ニテ發見スルモ同ジ陰部ハ木葉ニテ蔽ヒ歸ルサレド其家族ニ對シテ謝罪賠償セシムルコトナシ

自殺 縊死、溺死、仰毒墜落等ノ方法アリ而シテ其原因ハ情人ト夫婦タル能ハズシテスルモノヲ第一トシテ次ギハ夫婦喧嘩ヨリスルモノナリ

病氣 キヤブ(瘧疾) 感冒(マラリヤ) プカセキ(麻疹) カボボス(抱瘡)

彼等云フ右ハ蕃人固有ノ病氣ナレドモ其他ノ者ハ皆臺灣人ヨリ傳染シタルモノナリ而シテ臺灣人ハ蕃人ヲ撲滅セントテ鹽魚類野菜其他ノ物品ニ惡魔ヲ憑ケテ我等ニ與ヘタレバ我等ソヲ食シテ感

染セリト

鹿場蕃

葬喪 死後屍ヲ病床ノ下ニ埋メ遺留品ハ全部副葬ス出草シテ斃レタル者ハ現場ニ埋メテ其遺留品ヲ斷崖ニ棄ツ其所ヲ「ヒノアイト」云フ

汶水蕃

葬喪 病者ノ手ニ紐ヲ結ビツクルコトナシ埋葬ハ「オトハボニ」者ナレバ誰ニテモ差支ナク當蕃ニテハ家族一同墓穴ニ土ヲ投ズル等ノコトナシ埋葬者ハ壁ヲ破リテ外ニ出デ體ヲ洗ヒソレヨリ入口ニ火ヲ焚キ茅ヲ加ヘ其上ニ四箇ノ石ヲ載セテソヲ飛ビ越エテ屋內ニ入ル病人ヲ他ニ運バンストスル際ニハ患者ノ義兄弟ハ關與スル能ハズ埋葬ノ翌日家族全部屋外ニ出デテ食物及死者ノ食器鍋等ヲ山ニ棄テ來ル家ヲ棄ツル時ハ家ノ附近ニ棄ツルモ家ヲ棄テザル時ハ遠ク山ニ赴キテ棄ツ遺留品ヲ棄ツル時ニハ「モシ」ライモシ「汝ノ家ニ行ケ」ト呪ルソレヨリ後口向クコトナク家ニ歸ル數日經レバ出獵シテ亡靈ニ供物シテ喪明トス喪中ハ即チ「オトハボニ」ニシテ白色ノ麻絲ニテ頭髮ヲ結ビ喪明クレバ赤色ニ變更ス親ノ死亡シタル時ハ三箇月子及兄弟ノ時ハ二箇月親戚ノ時ハ一箇月ノ喪ニ服ス妻死スレバ夫死スレバ妻斷髮ス其時ハ肩掛ヲ頭ニ卷キテ外出ス喪ハ規則ニアラズ感情ノモノナレバ人々ニヨリテ異なる

屍ハ三ツ折トシテ「バリヨン」ト稱スル蕃布ニテ包ミ病床ノ下ニ東向ニ埋ムサレド「マベヘン」(病名ニテ死スル時ハ屋外ニ埋葬シ且ツ家屋及家財ヲ全部放棄スルコトアリ埋葬ノ日ヨリ二日間ハ「ナバーヨ」ト稱シテ社内休業ス喪家ニテハ「パボレン」ト稱シテ親戚相會シ餅ヲ搗キ肉及遺留品(銃器刀、タウカン)

ヲ携ヘテ山ニ赴キ棄テ來ル

變死者 屋外ニテ非命ノ死ヲ遂グル時ハ屋内ニ埋葬スルコトナク其附近ニ埋ム發見ノ際既ニ死體冷却セル時ハ其儘土ヲ蔽フノミ之レ屍ニ觸ルレバ亡靈ノ祟ヲウケテ己天死スト信ズレバナリソレヨリ三四日後遺留品ト餅肉トヲ携ヘテ其所ニ棄テ尙ホ墓上ヲ掘ヒテ發砲シ後口向クコトナク歸ル溺死者ハ其儘放棄ス壯丁等餅ト肉トヲ携ヘ行キテ河ニ流シソレヨリ刀ニテ水ヲ斬リ且ツ河ニ向ツテ發砲ス然ラザレバ引續キ溺死者ヲ出ス

社ノ移轉 屢、死亡者ヲ出シタル時又ハ出草及戰爭ニテ負傷シタル者ヲ社内ニ收容シ其後其者死亡スル時或ハ社内ニテ爭鬪ヲ始メテ死傷シタル者アル時ニハ不吉トシテ全社他ニ移轉ス

太湖蕃

葬喪 死者ニハ衣ヲ裏返シテ著セ埋葬者ハ壁ヲ破リテ外ニ出デテ體ヲ洗ヒ後入口ニ火ヲ焚キソヲ跨ギテ屋内ニ入ルソレヨリ爐火ヲ改ム夫死シタル時ハ妻死シタル時ハ夫髮ヲ截ル他人ハ斷髮スルコトナシ

北勢蕃

葬喪 病死者ハ屋内ニ穴ヲ掘リ三ツ折リトシテ東向ニ埋葬ス變死者ハ現場ニ放棄スルモ戰死者ハ埋葬ス溺死者ノ時ハ其遺族現場ニ赴キ二三發發砲ス然セザレバ引續キ溺死者ヲ出スト

屈尺蕃

葬喪 死者ニハ美服ヲ纏ヒ裝飾品ヲ著ケ三ツ折リトシテ蕃布ニ包ミ首ハ蕃布ノ外ニ出ダス(病床ノ下ニ西向ニ埋ム埋葬者ハ家族ニシテ裸體トナルナリ煙草、煙管、マツチ、鍋、碗等ヲ副葬ス埋メ了レバ入口

ノ上ヲ破リテ外ニ出デ病床ニ敷キタル「サカオ」(敷物)古刀及ビ己ガ帶ビタル襦ヲ「ハンノアイ」ニ棄テ歸リニハ身體ヲ洗ヒ普通ノ入口ヨリ入ルソレヨリ一家族日々泣キ悲ムコト約十日少年ノ時ハ四日十一日目ニハ一人外出シテ鳥聲ヲ聽キテ吉ナレバ外出スレドモ凶ナレバ尙ホ十日位外出セズ最後ニ耕作地ヲ泣キナガラ廻リテ喪明トス歸リニハ家族一同身體ヲ洗フモ若シ不幸ニシテ歸途ノ鳥聲凶ナル時ハ身體ヲ洗ハズ尙ホ食ヲ取ラズシテ悲ムコト數日ナリ埋葬者ノ「ハンノアイ」ニ赴カントスル時ハ大聲ヲ發シテ我今、ハンノアイニ赴カントスレバ他人ノ來ルコト勿レト叫ブ若シ他人ニ遇フ事アレバ埋葬者ヨリ賠償セザルベカラズ犬ノ來ル時ハ石ヲ投ジテ追ヒヤリ又少年ニ遇フ時ハ其者ノ頭髮ヲ截リ且ツ衣ヲ剥キ裸體トシテ追ヒヤリ奪ヒシモノハ共ニ「ハンノアイ」ニ棄テ後ニテ珠裙二三枚ヲ以テ賠償ス犬ノ時モ同ジ賠償ヲ受ケタル者ハソヲ豚ニ代ヘ屠リテ酒ノ肴トシテ縁喜ヲ祝フ喪中ハ飾物ヲツケズ且ツ老人ハ頭髮ヲ截ル埋葬後遺族ノ凶夢ヲ見ルトモ厭勝或ハ祈禱等ヲ行フコトナケレドモ數日間謹慎ス

變死者 現場ニ埋メテ屋内ニ持テ來ラズ河ト水トニハ關係ナシ而シテ變死者ヲ發見シタル時ハ己ガ衣ヲ脱キテ屍ノ上ニ載セ裸體トナリテ歸社シソヲ遺族ニ通知シソレヨリ再ビ野宿ス斯クテ賠償トシテ遺族ヨリ珠裙二枚ヲトレバ體ヲ洗ヒテ家ニ歸リ豚ヲ屠リテ少シク神ニ供シ餘リヲ家族ニテ食ス

善拿訶蕃

葬喪 小鼻動キ始メテ呼吸熄マントスレバ病者ヲ蹲踞セシメテ美服ト改メ一方床下或ハ屋内ノ土間ニ穴ヲ掘リ始ム穴ノ深サハ男立チテ胸部ニ達スル位ナリ愈、死亡スレバ蕃布ニ包ミテ直チニ穴ニ

納ム男ハ東女ハ西向トス穴ハ未ダ病者ノ氣息ノキレザル中ニ掘リ上ルヲ吉トス死者生前ノ所有品ハ大ナル物ヲ除キ他ハ一切副葬ス納メ終レバ土ヲカケ木ニテ其上ヲ搗キ堅ム雞豚等ハ皆小屋ニ入レテ出ヅルヲ防ギ犬ハ屋内ニ縛リ置クソレヨリ一人屋外ニ出デ大聲ヲ發シテ死者ノアルヲ告ゲテ外出ヲ戒シム了レバ埋葬者二人屋外ニ出デテプリンカナヒトテ死者ノ遺留品ヲ林中ニ棄テ來ル其間ニ屋内ニアル者ハ水ヲ鍋ニ入レテ外ニ出シ其ヨリ入口及窓ヲ閉ヅ斯カル中ニ埋葬者ハ屋前ニ歸リ來リテ鍋ノ水ニテ全身ヲ洗フ之ヲプリンハノホアイト云フ洗ヒ終レバ窓ヨリ屋内ニ入りテ衣服ヲ纏ヒ再ビ屋外ニ出デテ社人ニ埋葬ノ終リシヲ告グソレヨリ四日間ハ外出スルコトナク他人ト火ヲモ交換スルコトナシ且ツ飯ノ少量ト火ヲ屋外ニ投ジテ亡靈ニ供ス五日目ニハ耕作地ニ出デテ甘藷及里芋一株ヅツヲ掘リテ棄テ其夜モ同ジク食事ノ時飯ヲ少シク屋外ニ棄テ喪明トス埋葬者ハ必ズ家族ニシテ他人ニ依頼スルコトナク且ツ金ニテ買ヒタル「キネヤタン」(奴婢)ハ埋葬ノ際皆屋外ニ出デテ死者ヲ見ルコトナシ又親戚ニシテ偶々其時來リテ死者ヲ見レバ四日間喪家ニ止マリテ屋外ニ出ヅル能ハズ普通親戚ヨリノ訪問ハ一箇月後ナラザルベカラズ又喪明タルモ死者ヲ出シタル家ヨリ始メテ親戚ヲ訪フ時ハ屋内ニ入ルコトナク屋外ヨリ話シテ歸ルサレド一度斯クスレバ翌日ヨリ直チニ屋内ニ入ルモ差支ナシ埋葬者ノ「プリンカナヒ」ヘノ往復ノ途中他人ニ遇フ時ハ埋葬者ヨリ贖罪セザルベカラザルコト他蕃ニ同ジ當社ニテハ夢見惡シキ時ニノミ斷髮ス而シテ子ノ死亡セル時ニハ母嫁ノ死亡セル時ニハ姑斷髮スベク妻ノ實家トハ關係ナシ

變死 山ニテ變死シタル時ハ「ムキルムスリ」ニオント云フ其儘棄テ置ク而シテ最初ニ發見シタル者ハ遺族ヲ裸體トナラザルベカラズサレバ歸社スルヤ直チニ變死者ノ遺族ニ赴キテ珠裙一枚ヲ取ル遺族ハ

直チニ現場ニ赴キテ埋葬スサレド同行者ノ變死ハ贖財ヲ請求スル能ハズ尙ホ贖財ハ己ガ所得トスル能ハズ酒ニ代ヘテ飲ムモノトス

河ニテ變死シタル時ハ「ムキルムスリ」ニオント云フ其儘棄テ置ク而シテ最初ニ發見シタル者ハ遺族ヨリ珠裙一枚ヲ取ル

出草シテ死亡シタル時ハ「ムキパリス」ト云フ途中ニ棄ツルモ石ヲ載セテ野獸ノ害ヲ防グ此時ハ遺族ニ賠償セシムルコトナシ

縱死シタル時ハ「ミンビセツク」ト云フ屋外ナレバ其儘棄テ置クモ屋内ノ時ハ普通ノ死亡ト變ル事ナク埋葬スサレド其家ハ棄テテ願ズ尙ホ最初ニ發見シタル者ハ遺族ヨリ珠裙一枚ヲトリテ穢ヲ禊フ

病ト其療法 切疵ハ「アバオ」(木葉)ノ汁ニテ洗フ而シテ洗フ時ニ人ニ見ラルレバ效力ナシ

胸痛ニハ熊膽ヲ飲ム

腫物ニハ「アバオ」ヲ張ル

微傷ニハ小便ヲツク又ハ頭髮ヲ燒キ粉トシテツクルモヨシ

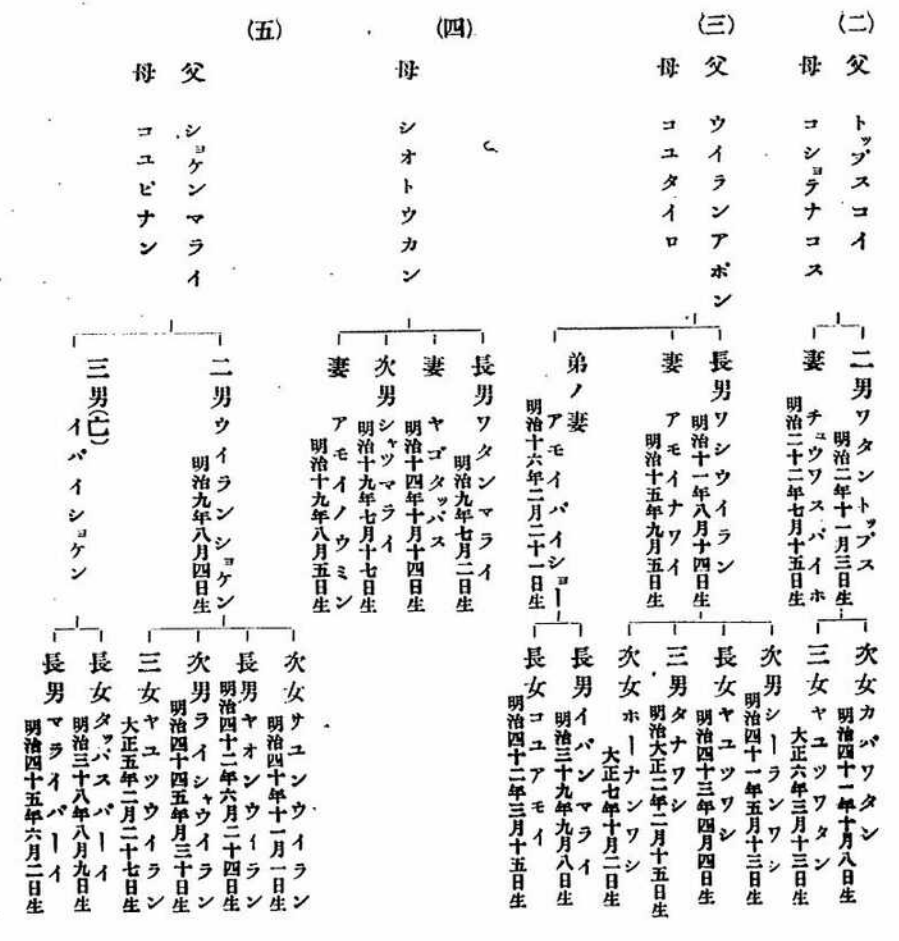
蜂ニ刺サレタル時ニハ齒尿ヲツク

毒蛇ニ咬マレタル時ニハ小刀ニテ局部ヲ切開シテ血ヲ絞出ス

附記 「タイヤカン」社ノ「ソロ」社ハ殆ンド不具者ヨリ成ル從ツテ血族婚多シト

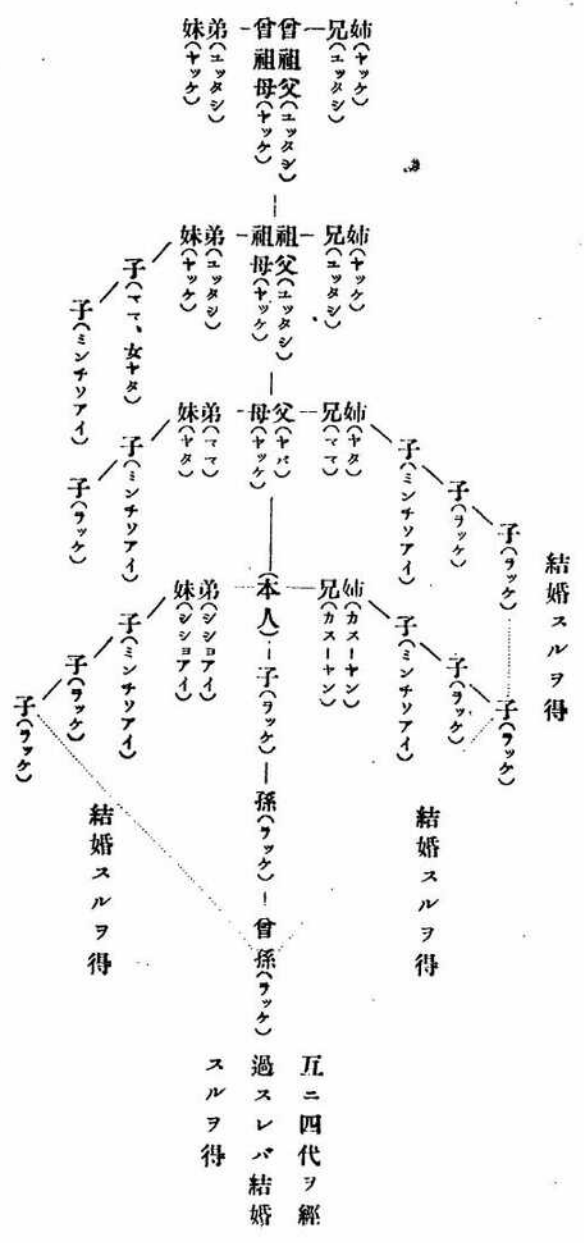
家族 加拉万蕃

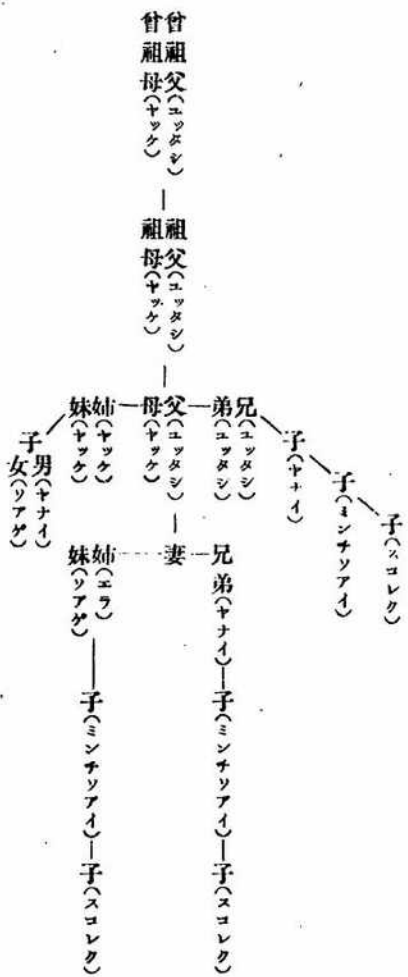
- (一) 父 マライトツプス 二男 タイモマライ 長男 ワタンタイモ
 母 タップスバイセ 妻 アモイタヤオ 大正六年三月十五日生
 明治二十五年六月三十日生 明治二十五年一月十九日生



屈尺著
夫 タイモワタン
妻 ロックルチヤン
連子アパオルックル
妻 ヤイツバット
チサルアパオ

親族ノ名稱(當拿御書)
(血族)





「ダイヤル」族ハ父系ナレバ男尊女卑ノ如キ感アレド家庭ニアリテハ寧ロ女尊男卑ノ傾キアリ婦女ノ言ハ如何ナル事モ總テ男ニ聽カレ夫婦喧嘩シテ若シモ夫ノ毆打スルコトアレバ離婚ヲ要求スルモ差支ナシサレド智識ノ點ニ於テハ女ハ理解推理力ナケレバ男ヨリ猿ノ如シト呼バル

家ハ末子續ゲドモ族長ノ職ハ重ニ長子之ヲ襲フ面シテ末子ノ家ヲ續グハ父ノ屍ヲ埋葬スレバナリ

第九章 身體裝飾

頭髮 男女共ニ後頭部ニテ束ネ其端ヲ垂ル、ヲ固有ノ風トスレドモ今ハ青壯年ノ間ニ僅ニ見ルヲ得ルノミニテ他ハ散髮スルアリ坊主頭トナルアリ女ハ多ク頭上ニ束ネテ一見土人ト異ラズ

衣服 前篇ニ載セタル諸蕃ト大同ナレバ唯名稱ヲ記スルニ止ム

衣服 加拉歹蕃 合加路蕃 鹿場蕃 汝水蕃 太湖蕃

上衣	ハハボク	ハボク	ルクス	通常服白衣テウエン <small>(有袖)</small>	デウエン
腰卷	シンハワク	タワク <small>(月經ノ時ニ用フ)</small>	ハハボク <small>木綿切テ二ツ折ニサテ紐ニシテサグ</small>	宴會用有袖シバリヤン <small>黒白ノ糸ニ布ヲ縫合ス</small>	バリヤン
肩掛	チンテユ	ブルトアン <small>(珠襖)</small>	タハワク	禮服長衣無袖テノビーラン <small>珠仔ニ飾ル</small>	テノビーラン
合羽	ハナクイ	チンテユ	イジブル	大禮服長衣無袖バタバーガン <small>飾ル</small>	バタバーガン
蕃布	バラ	ハネクイ	ハナコ	短衣有袖アタン <small>(昔ハ襦ヲカリシ)</small>	アタン
脚絆	シラゲ	バラ	バシ	肩掛用蕃布テンターヨ <small>(襦襦)</small>	テンターヨ
上衣	シラゲ <small>(無シ)</small>	シラゲ	シラゲ	寝具用大蕃布バリヨン <small>(襦襦)</small>	バリヨン
赤絲入ロッコスルモアン	ロックスルモアン	赤絲入ロッコスラタン	赤絲入ロッコスラタン	腰卷	ボーヨル <small>長サ五六寸ノ切テ局部ニニ縫ル</small>
黒絲入ロッコスパヒン	ロックスキンラヤン <small>(珠襖)</small>	白衣ロッコスシノヨ	合羽	脚絆	トハワック
白衣ロッコスシノヨ	タウジャ	胸當	帯	腰卷	サオロク
胸當	タウヤハ	短衣	合羽	脚絆	ハハボック
短衣	ラタン	ラタンケラヤン	ラタン	合羽	ハボク
				合羽	ハナクイ

腕貫

ラタンセボハン
コデツセボハン(赤絲入)
コデツチンバヘン(白色)

鉢巻

オモク
カボボ

帽子

カボボ
鹿場蕃
メラオン

裝飾品

合加路蕃
ミリオオン(手首ニ)
ピシトナン(臂ニ)

腕輪

カエガエ(竹管)
ナサバツ
シニオ

耳飾

マユン
カガン
マユン

頭飾

マユン
カガン
マユン

首飾

マユン
カガン
マユン

胸飾

マユン
カガン
マユン

脛飾

マユン
カガン
マユン

足首飾

マユン
カガン
マユン

指輪

マユン
カガン
マユン

衣服

マユン
カガン
マユン

上衣

マユン
カガン
マユン

風尺蕃

マユン
カガン
マユン

蓄拿餌蕃

マユン
カガン
マユン

カカモイ

マユン
カガン
マユン

カカモイ

マユン
カガン
マユン

タワーク

マユン
カガン
マユン

ラボ

マユン
カガン
マユン

ラボ(土人衣)

マユン
カガン
マユン

ルックスホルイ

マユン
カガン
マユン

日本衣

マユン
カガン
マユン

バタイ

マユン
カガン
マユン

タッパン

マユン
カガン
マユン

腕貫

ラタンセボハン
コデツセボハン(赤絲入)
コデツチンバヘン(白色)

鉢巻

オモク
カボボ

帽子

カボボ
鹿場蕃
メラオン

裝飾品

合加路蕃
ミリオオン(手首ニ)
ピシトナン(臂ニ)

腕輪

カエガエ(竹管)
ナサバツ
シニオ

耳飾

マユン
カガン
マユン

頭飾

マユン
カガン
マユン

首飾

マユン
カガン
マユン

胸飾

マユン
カガン
マユン

脛飾

マユン
カガン
マユン

足首飾

マユン
カガン
マユン

指輪

マユン
カガン
マユン

衣服

マユン
カガン
マユン

上衣

マユン
カガン
マユン

風尺蕃

マユン
カガン
マユン

蓄拿餌蕃

マユン
カガン
マユン

カカモイ

マユン
カガン
マユン

カカモイ

マユン
カガン
マユン

タワーク

マユン
カガン
マユン

ラボ

マユン
カガン
マユン

ラボ(土人衣)

マユン
カガン
マユン

ルックスホルイ

マユン
カガン
マユン

日本衣

マユン
カガン
マユン

バタイ

マユン
カガン
マユン

タッパン

マユン
カガン
マユン

同 シフトーナン
 首飾 カガン
 同 シミオ
 腕輪 シフトナン
 脛飾 キンラジャ
 帽 ボボガロ(熊ノ皮ヲ張リタル)

キンラヤカハ(腰飾珠仔ニテ飾ル)
 ビジコー(耳飾)
 マジョン(耳飾)
 パットル(耳飾竹葉)
 マストナン(腕輪臂ニ)
 マイロオン(腕輪手頭ニ)
 カガン(首飾四角形ノ貝)
 ミシン(首飾玉製)
 カエガエバツク(耳飾毛糸ノ房)
 パホール(頭飾毛糸ニテ編ミタル紐)
 シケジョサウロー(肩掛ノ編紐)
 カボボ(帽子)

缺齒 太么族ハ一般ニ缺齒ヲ行フ其理由ヲ知ラザレドモ大凡十二三歳ノ頃ヨリ十七八歳ノ間ニ行フ(加拉歹蕃)

木片ヲ口ニ銜マシメソレヨリ火打金ヲ齒ニ當テ、手斧ニテ打ツ時ハ容易ニ缺クヲ得缺キタル跡ニハ炭ヲ塗リテ血止メトス而シテ第二門齒ヲ缺クヲ普通トス(汝水蕃)

成年ニ達スレバ第二門齒ヲ缺ク刀ヲ當テ、斧ニテ打ツ(舍加路蕃)
 穿耳 生後直チニ穿耳スルモノト稍成長シタル後ニスルモノトアリ冬期雪ノ降りタル時耳朶ヲ雪

ニテ冷ヤシ針ニテ銜キ其跡ニ絲ヲ殘シ置クコト各蕃同ジ

刺墨 臙首セザル男ハ刺墨スル資格ナシナレド近時ハ八九歳ノ頃ニ至レバ額頸共ニ刺墨ス女子モ亦始メ額ニ施シテ十七八歳ニ達スレバ兩頰ニ刺墨ス其時ハ施術者ト一夜同床ニ寝テ夢トヲ行ヒ吉夢ナレバ翌朝直チニ施術ス而シテ施術者ハ當蕃ニ唯一人アルノミ二度刺墨スルヲ普通トス(加拉歹蕃)

男子臙首スレバ刺墨ス之レ昔土人ト別ル、時ニ誓ヒタレバナリ女子ノ刺墨モ其起源男子ト同時ニシテ始メ「キナジ」蕃ノ瓢ノ上ニ刺墨スルヲ見テ真似タルモノナリ尙ホ刺墨セザレバ死亡者多シ(バスコワラン蕃)

男ノ刺墨ハピンシバカンニテ土人ト別レタル時ヨリ始マル而シテ臙首シタル者ニアラザレバ刺墨スル能ハザルヲ本則トスレドモ現時ハ男女共ニ十二歳頃ニ到レバ先ヅ額ノ中央ニ施シソレヨリ長ジテ十六七歳ニ到リテ男ハ下顎女ハ兩耳ヨリ口邊ニ施ス而シテ女ノ刺墨ハ老人トナリテ皺ノ寄ラザル爲ナリ

刺墨ノ術ハ專業ナルコト他蕃ニ同ジ男ノ刺墨ハ上下ニテ十錢ナリシガ今ハ二十錢トナリ女ハ七圓ヲ以テ現時ノ相場トス尙ホ私通女ノ刺墨ハ普通ヨリ珠裙一枚高シ(舍加路蕃)

婦人ニテ脛ニ刺墨スルハ新シキ模様ヲ發明シタルモノナリ一ノ發明アレバ一ノ模様ヲ加フ彼等ハ他人ノ發明シタル模様ヲ盗ム能ハズ必ズ本人ノ許可ヲ得ザルベカラズ乳房ノ下ニ刺墨スルモノハ機械巧ミニ資産アル者ナリ男ニテ乳ノ下ニ横線ヲ入墨スルハ臙首スルコトノ多キ者ナリ尙ホ牌腹ニ入墨スルモノヲ見ルモ之ハシーガオ地方ヨリ移住セル者ナリト又引屈ニスルモノアリ

男十四五歳ニ到レバ額ト顎トニ刺墨シ女ハ十二三歳ニシテ額ニ施シ十七八歳ニシテ兩頬ニ施ス男ノ脾胃ニ施セルハ銃器ヲ使用セズシテ鐵首シタル標ナリ女ノ胸及手首ニ施セルハ機織巧ミナルノ標ナリ

女子ノ刺墨ハ初メ母夢ト及鳥占ヲ行ヒテ吉ナレバ娘ヲ施術者ノ家ニ連レ行キテ依頼シ來ル而シテ刺墨スル間ハ人ニ見ラル、ヲ忌マザレドモ施行後二日間ハ他人ニ見ラル、ヲ忌ム若シ人ニ見ラル、事アレバ色薄ラグト信ズ鹽ハ六日目ヨリ食シ煙草ハ二十日目ヨリ喫ス施術終レバ酒肉珠仔二十條十條ヲ一束トシテ一圓及蕃布一反(二圓)ヲ贈ル尙ホ社衆ヲ招キテ饗應スルヲ常トス刺墨前ニ私通スレバ施術ヲ拒絶セラル斯カル婦女ヲ娶ル時ハ夫夭死スト

男ノ刺墨ハ上下同時ニ施スモノニシテ誰ニテモ施術シテ差支ナシ
鐵首スルコト五度以上ニ及ベバ左右兩手ノ手首ニ環ヲ嵌ムルヲ得レドモ其ノ以下ナレバ左手ニ纏用スルノミ而シテ十度以上ニ及ベバ猪牙ニテ作りタル環ヲ左ノ腕ニ著用シ二十度以上ニ達スレバ左右兩腕ニ飾ルヲ得更ニ進メバ左右ノ胸部乳下ニ横線ヲ刺墨スルヲ例トス斯クテ首級十箇毎ニ一線ヲ増ス(汝水菴)

理由 骨肉相婚ノ弊風ヲ矯メンガ爲ニ刺墨セシナリ而シテ尙ホ穿耳缺齒モ太古ニハナカリシモノナリ

除毛 男女共ニ額ノ髮際ヲ抜キテ直線トシ又眉毛ヲ細キ弧形トス其他鬚髯髯ヲ抜クコト各蕃同ジ
陰毛ハ抜カズト答フル者多シ
穿耳 十歳乃至十二歳ノ頃行フ其方法ハ他社ト異ナラズ(當拿俱菴)

缺齒 十四五歳ノ頃第二門齒及犬齒ノ四枚ヲ缺ク鐵片ヲ齒ニ當テテ槌ニテ打ツ
刺墨 男子十二三歳ニシテ出草團體ニ隨行シ鐵セル首級ニ觸ルレバ施術ス當蕃ニハ専門ノ施術者アリ之ヲ「マバッタス」ト云フ皆婦人ナリ

女子ハ同ジク十二三歳ノ頃先ヅ額ニ入レソレヨリ十七八歳ニ到リテ兩頬ニ施ス共ニ専門家ニ依頼ス女子刺墨セント欲スレバ「マバッタス」ヲ招ク其時「マバッタス」ハ鳥占ヲ行ヒテ吉ナレバ需ニ應ズレドモ凶ナレバ拒ミテ他人ニ依頼セシム鳥占吉ナレバ「マバッタス」到リテ被施術者ト一夜同床ニ寐ネ其夜ノ夢ト吉ナレバ翌朝施術ス屋外ニテ刺墨シ他見ヲ憚ルコトナク終レバ被施術者ヲ殺倉ニ入レテ四日間外出セシメズ其間刺墨セザル少年殺倉ノ前ニアリテ警戒シ且ツ食物ヲ運ブ三日間ハ糲粟里芋ノ粉及甘藷ノ白キ部分ノミヲ食シテ一切他物ヲトラズ且ツ赤色ノ物ヲ見ル能ハズ五日目ヨリ大凡三十日間屋内ニアリテ休息ス

謝禮 現金三圓上衣一枚及蕃布一反ヲ普通トス施術前ニ私通セル者ハ其他ニ二枚ノ珠裙ヲ出サザルベカラズ内一枚ハ施術者取リ一枚ハ酒ニ代ヘテ社人ニ飲マシム男ハ額及顎ニテ三十錢女ノ前額ハ二十錢ナリ昔ハ斯ル時ニ珠仔ヲ用ヒタルコト他蕃ニ同ジ

理由 刺墨スレバ生兒ノ死亡スルコトナク且ツ美觀ヲ呈スレバナリ而シテ彼等云フ昔時ハ男女共ニ刺墨ノ風無カリシガ年老イテ顔ニ皺ニ生ズルハ醜シト祖先ノ發明セシモノナリト以前ハ左右ノ胸部ニ横線三本ヅツ刺墨セシモ今ハ全ク廢止セリ婦女ノ腰部ニ刺墨スルハ唯戲ニシテ意味ナシ
除毛 美觀ヲ呈スレバナリ(以上當拿俱菴)

第十章 歌謡跳踊附樂器

歌謡

私來々、ムラマチ、シムルビオン、グミノロ、サコ、リユリオンテナモイ、ノアアサククシヤ
モアサク、ムラマチ、シムルビオン、グミノロ、サコ、リユリオンテナモイ、ノアアサククシヤ
ホク、ミサマモ、イナナガ、ノバタカン、モトクン、トマーガ、モーササヌン、ハ一ラソ、
ラケ、ソソバウルデナ、ヨ一ペロン、バナ一ケ、マテホックイ、ス一ラソラオ、マ一ムケ、モ一カ
カミル、ベンサンロガン、ワ一タンモフ、カタウヂ、キーヤガ、オ一ババライ、ネ一ソラス、
再、レラウヂ、ベンコレムイ、タ一ララホイ、ラ一ホイルベオン、チ一ガヤ、ビノテサル、
ターラケ (以上加藤夕菴)

結婚ノ日ニ詠フ歌

餅搗ノ時ニ詠フ歌
ノイタ、マッコアシ、バジタ、スコレキック、バジビントアン
ヤッサツタ、カラリヤラ、ラッケ、マケケンノフ、ヤッシタ、カラリヤ夫婦ニナツテ何時モ幸福ニ暮ス
耕作ノ時ニ詠フ歌
大ニ、ロガタ、トモト、ロガタ、マコマ、マンガエタワゲ、ミルボタ、クシヤ、ウマータ、マケンノ
餅搗ノ時ニ詠フ歌
ノイタ、ホツバ、スミコヒツケリタラッケシ、ノイタ、ホツバ、マコマ(大ニ働キ大ニ粟餅ヲ搗ク)

結婚ノ時頭目ノ詠フ歌

出草ノ歸リニ詠フ歌 (出發ノ際ニハ詠フコトナシ)
ナノヤニベ一、シナウナウマフタ、イニカブルス、マチビンテリリン、キヤイニキッシャウ
キヤイニキッシャウ、ウロンシヨヘア、メクブブイ、ブツクイ、インガエン、マリクイノヨシガイ
マキジク、ルブルバツク、ヤニウイシノナン、ユッタシマブタ、ユッタシマジヤン

跳踊 加拉夕菴

ミジニイトウロポ (口琴ヲ鳴)

合加路菴

汝水菴

屈尺菴

ムサリボ (藏首シタル時手)
マタマミジニイ (擲リナガラ上)

ミジリジリ

マシラリアイ

マシラリアイ (各人手ヲ連ツクル)

マタマミジニイ (擲リナガラ上)

カバミジニイ (擲リナガラ上)

フィンノックミジュイ(腰ニ手ヲ) ミジュイウインノック マコアシババック(儀首祭ノ時ニテ踊ルノミ)

カバミジュイ(手ヲ動カシテ) テマベミジュイ(男女間ニ示ス時)

バツバクミジュイ(耳ヲ擗ミテ) トンノフミジュイ



圖八十第 踊舞 イガリヲシマ 一其



二其 ルイアタタシマ

マカゲミジュイ(歩ミテ前) タロボミジュイ(儀首ヲ鳴ラシツテ踊ル) トンノフミジュイ(頭ヲ動カシテ踊ル) バツバクミジュイ(耳ヲ擗ミテ踊ル之)

善拿餅菴

ミジュイ(踊、動ケノ意) ミシロボミジュイ(手ヲ速ホテ踊ルモノニシテ首狩ノ時ニ限ル) ユーミン(腕ヲ握リタル時) テルリン(指ヲ握リタル時) キーマン(手頸ヲ握リタル時) ミジュイロボ(口琴ヲ鳴シテ) ミジュイミソロフ(立チテ踊ル)

ミジュイマタマ(躍リテ踊ル) ミジュイブリヨン(腕ヲ動カシテ踊ル) ミンバツバクミジュイ(耳ヲ擗ミテ踊ル小兒ノ踊ナリ) マタハンカル(肩ニ手ヲ掛ケテ陣ヲツク、リテ) マチリン(手ヲ握リテ) マタハンカル(一人オキニ胸部ノ所ニテ手ヲ握リテ) マタハンカル(腕ヲ組ミテ) ムビンハウエノック(腰ニ手ヲ載セテ踊ル但シ當菴ニナシ) 酒ヲ飲ミテ踊リ出ス者ハ粗忽者トシテ侮蔑セラレ酔フモ體様ノ變ラザル者ハ一般ヨリ尊重セラル

樂器

- 加拉夕菴 舍加路菴 汝水菴 太湖菴 屈尺菴 善拿餅菴
- 笛 横 ガオ バンガオ バンアバガン
- 口琴 ルボ テルボ
- 呼笛 トト
- 弓琴
- ガオ(整四ツ)
- ガウ(整)
- ガオ(整四ツ)
- ロボ(ヨサマ四本舌)
- ロボ(カナワル二本舌)
- ムサ(一本舌)
- スーチャツ
- ロボノガッシリ

第十一章 遊戲及玩具

遊戯 加拉万蕃 舍加路蕃 汝水蕃 屈尺蕃 苦拿仰蕃
 石投 タラコエ プリン パタバト プンバトノフ だらっこイ
 水泳 ムルギヤック ルムニヤク マルギヤック 試 水 ムラムルムンギヤック
 高飛 Δシプロクマシタウバウ Δシタバオ マシタダイル プルギヤク
 一脚飛 Δテエヘリ クAEヒリ マハライ Δムクタマツリ
 輻飛 Δシプロク マナダイル(輻飛) ミナジマスプロク
 網掛 プソロンケトウムロンガ Δクバツク チヨホンチヨソヘ トルンガ
 射的 プソロンケモ Δクバツク チヨホンチヨソヘ プンバナエロツク
 狩獵 プソロンケコマロツク Δクバツク チヨホンマルヤブ 遊 狩獵 ミシシシブンミシイカマロフ
 鞞 フロバエ Δクバツク ロンガイ タシコヤウエツトウ シロロバイ グムナワカマロフ
 徒歩 マカシナ シンホンマカシナジ マクダリオンマガイナ マサシブンマカサナ ママラムマカサナ
 競争 マルケヤブ カミヤツプ マラカーブ マチーレツク マキヤツク
 獨樂遊 Δチラ マチラ ガエラン アチーラ マチラテメガ(紡錘車ヨリ起ル)
 飯事 プソロンケバパイ Δクバツク チヨホンチヨモホアン(伏兵) ミシシシブンミシイカガヘグムナワカンボヤン(潜伏ノ真似)
 出草 ミシシシブンミシイカマロフ ハツパイマランマツタ

木葉ヲ嘴 ミテ機線 ナ現ハス カムソツカス
 踊 プソロンケΔシユイ ミシユイ
 綾取 プソロンケバイクス ソモボン
 小屋掛 プソロンケトモガツサル Δクバツク
 箸ヲ轉シ 射ル トモロイ ミシシシボン
 棒押 Δシケヤル Δシケヤル
 玩具 加拉万蕃 舍加路蕃 汝水蕃 屈尺蕃 苦拿仰蕃
 獨樂 トモラン ミーライ カイラン プチーラ テメガ
 弓 トウブラク(矢ヲ弓ニ結ビツクタル) ネーロク タツクラホ シラツク
 彈鐵砲 バットストウブラク バットス タクリス テペラツク
 竹鐵砲 トウブラクマカチ タヒラウク タブラウカ テカラウク
 竹製角 マルケヤブ シヨゴン(竹槍) チヨホンチヨソノバ
 竹製 玩具 ハギウツル 妙織旗七六頁第三十五リヲケ シヨゴン(竹槍) 玩具
 天ニ投ジ 射ルニテ
 ペンプロクミナガモ(天ニ投ジ) 射ルニテ
 カンモノ(不意ニ人ヲ感ス) 射ルニテ
 グムナオタミゲユク(襲撃) 射ルニテ
 タラコイアバメツクイ(茶葉ヲ投ケ飛バヌ) 射ルニテ

竹馬 ビヤカワ
 芝笛 ヒンシツ
 玩具形 モンモリ
 編物 コチ
 猪牙 シンニユ

チンボンチヨマラカツ
 (相撲取)

モモル
 モンモリ

カエラン「加拉多蕃」ニ同ジ
 シナエチヨオツトフ

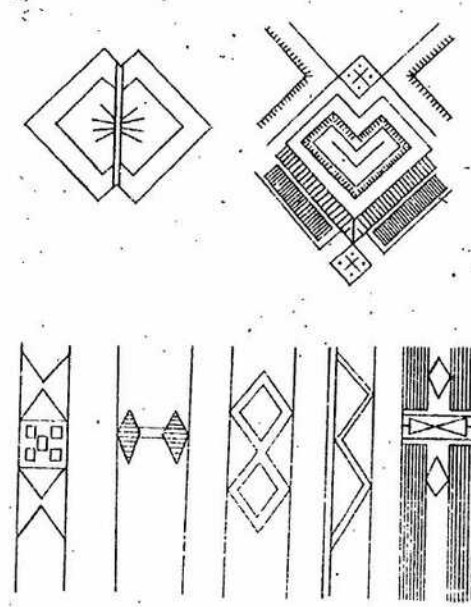
カムシムシロバイ
 フイバイ
 蜂巣ヲ絞リテ汁ヲ取リタ
 ル滓ヲ湯ニテ煮ソチ人ノ
 形ニ造リテ染ニ指シ置ク
 サレド宗教的意味ナシ

其他熊ノ爪齒尾猪ノ耳雉ノ足鰻ノ尾等ヲ護符用玩具トス

第十二章 教育、模様及數、色彩ノ觀念

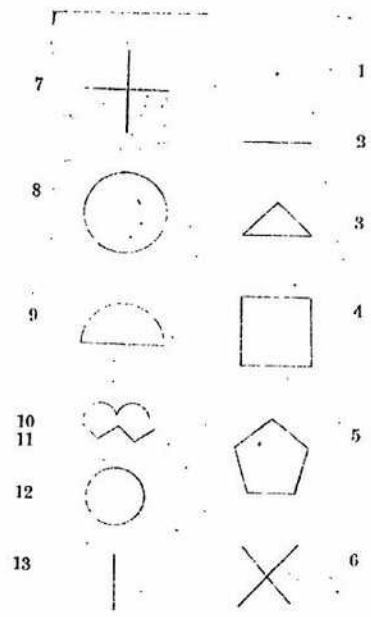
教育 六七歳ヨリ十二三歳ノ間ニ模倣的遊戯ニ依リテ總テヲ習得セシメ其ヨリ男子ハ父ニ從ヒ女子ハ母ニ從ヒテ實地ノ練習ヲ積ムコト各蕃同ジ
 模様 織出シ及彫刻セル模様ハ重ニ幾何學的直線模様ナレドモ木葉ヲ嚙ミテ現シタルモノニハ曲線ノモノアリ今其一例ヲ示セバ左ノ如シ(第二十一圖參照)

第二〇圖 織出ノ模様 其一

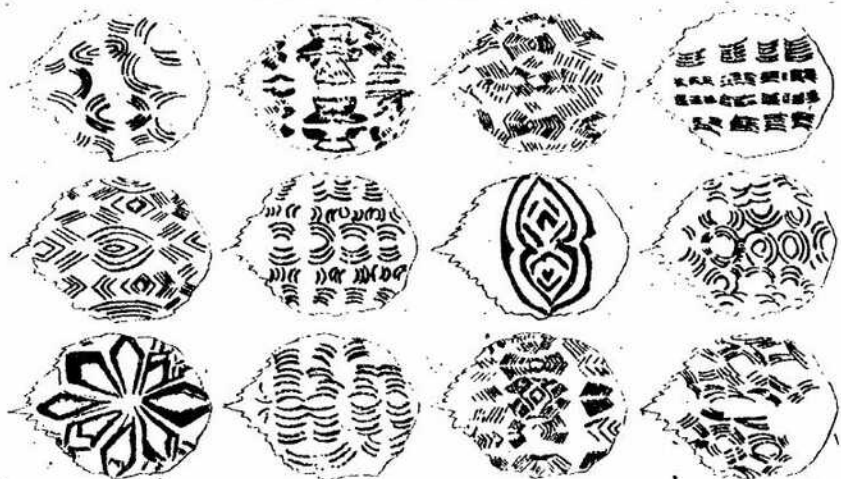


(巴思誇蘭蕃)

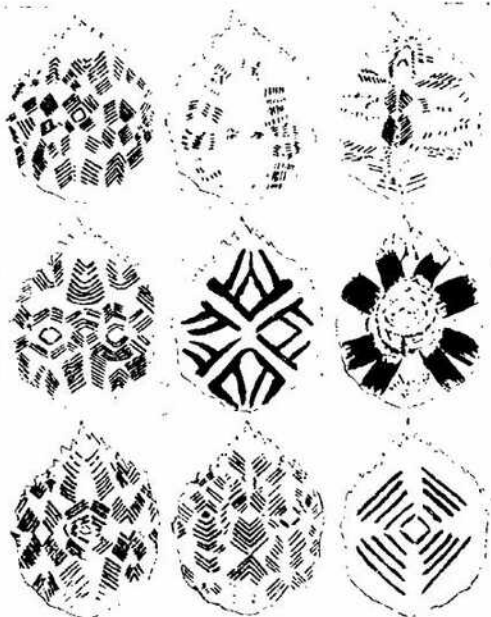
第十九圖 模様



木葉増テミ現ルダ模様 圖一十二第



(屈尺葎)



其四 縞番布ノ種類



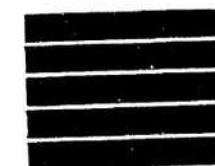
パイヤ



パイヤ



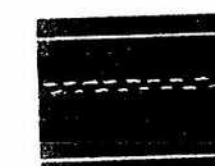
マロ



テウロイイ

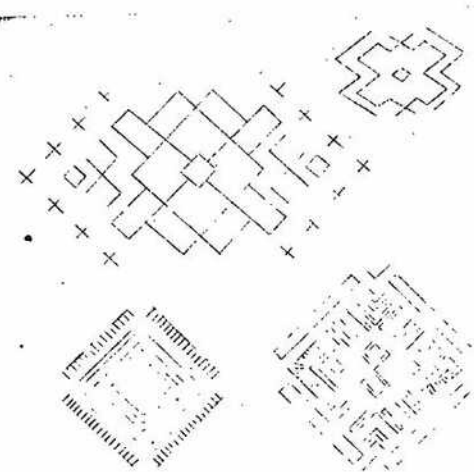


サイカイ



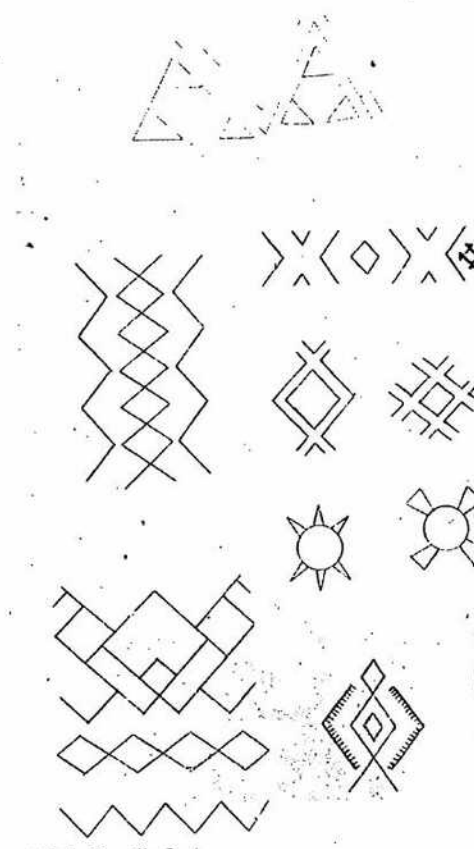
マロガン

其二



(雷拿餅葎)

其三



(屈尺葎)

模様	加拉万蕃	合加路蕃	汝水蕃	屈尺蕃	蓄拿俱蕃
一	スムソ(衝ク)	ハンマオック(衝ク)	テノテガン(駝シタ)	マブルビル	
二	マタシ(眞直)	ヒヘデンナレ(眞)	マンチャホ(眞直)	トツケ	ミセジュ
三	タウヤハ(胸當)	マテギジル(眞)	テオカルコン(三角)	チユーガルハックイ	チユーガルハックイ
四	タウヤハ(同)	ホッコイ(角)	シバタコン	バエタックイ	バヤチハックイ
五	トンノフマコ(蛇頭)	無	ヤマガルコン	マガルハックイ	マガルハックイ
六	カムラサイ(交又)	パホル(纏ル)	カラハ	サカカエ	ユーグンマホル
七	カムラサイ(同)	パホル(同)	マカカイバイ	サカカエ	ユーグン
八	マトマオ(圓)	トンマオ(圓)	マタラリーガイ	トゥーマオ	トーマオ
九	シンベックビヤチン(月半)	シムカ(半分)	マケイル	シカトゥーマオ	シムカトーマオ
一〇	カエホイ(角)	トンノフタボ(蠟頭)	マビケビケ	マトケ	ギニボン
一一	ムブクベケ(曲)	ボケンボコ	マビホビホ	マハックイ	ギニボン
一二	マトマオ(圓)	トンマオ	モロル	トゥーマオ	ビラックマトマオ
一三	ムサロホ(整)	ヒビジ	マンチャロホ	ミセロフ	ミソロ
					ビケ(角)

計數 右或ハ左ノ小指ヨリ算ヘ始メテ拇指ニ至リ兩手盡クレバ兩足ノ指ヲ算入ス(加拉万蕃)

一尋

コトカバ

合加路蕃

チンホールン(二尋)

汝水蕃

マシケロカバ(尋)
タナハロン(二尋)

屈尺蕃

コットフバスカバ(二尋)

半尋

ビジナハカバ

チンビサーロン(二尋)

タンボサルン(二尋)

一步

コトカーラ

チンテコロソ(三尋)

タントロン(三尋)

一握

コトバエガン

チンシビアトン(四尋)

タンスバトロン(四尋)

一抱

コトチナハビラン

チンテムガーロン(五尋)

タンイマロン(五尋)

一負

コトビスガン

チンテムユン(六尋)

タンマトオン(六尋)

一結

コトビマモアン

チンテムトッソ(七尋)

タンビトオン(七尋)

一帽

コトカボホ

チンムスバトッソ(八尋)

タナマサバトン(八尋)

一瓢

コトタバ

チンテムカロン(九尋)

タナマカイシヨオン(九尋)

一日

コトリヤフ

チンラマブゴン(十尋)

タナマカラボゴン(十尋)

一晝夜

コトリヤフ
コトビンゲ

ビヂエフカバ(半尋)

オトビネガン(二握)

中指

コトスプガンテロリン

(兩指間名稱尋ニ同ジ)

ビエビネガン(半握)

中指

コトカーラ

コトカーラ(一巻)

オットタレ(一結)

中指

コトブニガン

コトブニガン(二握)

オットタテコオン(二握)

中指

シムカブニガン

シムカブニガン(半握)

オットビナガ(二頁)

中指

コトテギバ

コトテギバ(二抱)

オットアボビン(二冊)

中指

タナッバガ

タナッバガ(二頁)

オットビノコガン(二張)

中指

コトモモ

コトモモ(一結)

オットリヤハ(二冊)

中指

コトカボボ

コトカボボ(二冊)

オットリヤハ(二冊)

善拿餌蕃 左手ノ小指ヨリ算ヘ始メテ六ニ至レバ同手ノ拇指ヲ起ス斯クテ十トナレバ小石ヲ一ツ
置キ百トナレバ大石ヲ置ク尙ホ絲ヲ結ビテ計數ニ便ズルコト他蕃ニ同ジ

- チンハルンテロリン(中指ト拇指間)
- ミチテロリン(食指ト拇指間)
- コトヒコ(肘)
- チンハルンカバ(尋)
- コトカバ(二尋)
- ビビツカバ(半尋)
- マチコカバ(二抱ニ不足)
- ミツサオ(二抱餘)
- タイホク(二抱)
- コトカラ(二歩)
- タナクシバガ(二頁)
- バモモ(一結)
- カボボ(一幟)
- コトタボ(一幟)
- コトキリボ(バスコラン社)
- コトリヤフ(一日)
- コトビンゲロコトリヤフ(一其)
- マタナクタツカン(一日道)
- シカソゲタツカン(半日道)
- マカルサタイホク(二日道)
- コトビンゲ(一夜)
- フボコビヤチン(新月)
- シムルケヤス(半月)
- マトリバロコ(滿月)
- トウマラビヤチン(同)
- マシツベク(下弦)
- ウジユツビヤチン(暗夜ノ初日)
- コム(暗夜)
- チツクイ(最後ノ月)
- マフトソゲ(日ノ出)
- 高ク日
- ワゲクソゲ(午前八時頃)
- 入ル日
- ミジユフソゲ(午後六時頃)
- スマン(暮)
- ユビアン(夕方)
- マハガン(夜)
- シカビンゲ(眞夜中)
- モコアシイゲタ(一番鶴)
- シロアン(曉)
- ハミナシシカソゲ(正午過ぎ)
- ソベシカワゲ(正午近ク)

タラオ(一獲)
タボ(一獲)
タコ(一約)

登坂 日
シムルケヤスワゲ(午前十時頃)
半 日
シカワゲ(正午)
標ガ日
タツクイワゲ(午後二時頃)
降ル
コトヤオワゲ(午後四時頃)

櫻桃ノ蕾ム頃ヲ年ノ終トシテ其ノ咲キ始ムル頃ヲ年ノ始トス
數詞ニモ隱語アリ次ギニ載スルハ「ダイヤカン」社ニテ使用スルモノナリ

- 一 カンロバン
- 二 バンタハウ
- 三 ハウロモ
- 四 ガイラケン
- 五 キシノバイ
- 六 バイノマ
- 七 マサボン
- 八 プンバレク
- 九 タグロック
- 十 ライバイ

色彩	加拉歹蕃	舍加路蕃	汝水蕃	太湖蕃	屈尺蕃	善拿餌蕃
黒	マカロフ	マカロフ	マカロフ	マカロフ	マカロフ	マカロフ

白	バラコイ	プロッコイ	マオバオ	バラオ	バラコイ	ブルックイ
赤	マタラハ	マタラ	マタナ	マタナハ	マターラハ	マタラ
黄	メヘボン	メヒボン	マトラケシ	マタラケシ	マヘブン	メヒボン
青	ムタシシク	タセ	モアセ	マターセ	マタセック	マタセク
緑	ムタシシク		モアセツカ			
紫	ミシガラ					

雑記

- 一 殺人姦通ハ協議ノ結果殺害スルコトアリ
- 一 敵ト内通スル者ハ放逐スルカ或ハ殺害ス
- 一 長子嫁ヲ迎フレバ分家シテ末子相續ス
- 一 鳩(トカラ)ハ「ドトビ」ト啼ク
- 一 雞(ウイロン)ハ「カッコ」ト啼ク
- 一 秋波ヲ「チヂ」ホングミタト云フ(以上加拉歹葦)
- 一 血族間ニテ私通スルコトアレバ男ヨリ火薬女ヨリ麻ヲ徴シテ共ニ燒失シ爾後其關係ヲ絶タシム
- 然ラザレバ社外ニ放逐ス
- 一 腹ヲ押ス時ハ餓ヲ表ス
- 一 咽喉ヲ擦ル時ハ渴ヲ表ス口ニ指ヲ入ル、モ同ジ
- 一 己ガ頭髪ヲ掴ミナガラ口ニテ「プ」ト吹クハ人ヲ詛フ表標ニシテ若シ發見セラレバ一二回ノ物

ヲ出シテ謝罪セザルベカラズ

- 一 鶯(マコヤコエト)ノ啼聲ニハ意味ナシ
- 一 鳩(オトビ)ト啼ク即チ「ツ」ノ陰部ヲ意味ス
- 一 鳥(カ、カ、カ)ト啼ク「カ」ハ陰莖ヲ云フ
- 一 犬(ホホ)ト吠ユ
- 一 雞(ココロ)ト啼ク意味ナシ
- 一 鶯(ココエ)ト啼ク
- 一 鶯(ト)ト啼ク「ト」ト啼ク鉦ヲ意味ス
- 一 撫デ、抓リ、衝キ、振リ、搖ルハ愛ノ表出ナリ
- 一 秋波アリ其ヲ「バラヤカタ」或ハ「ムシ」巴拉ーヤカタ又ハ「マシ」巴拉ーヤカタト云フ
- 一 喜悅ノ時ハ笑顔ヲツクリ顎ニテ波ヲ畫ク
- 一 輕蔑ノ時ハ顎ヲ上グ少シク怒リシ時モ同ジ
- 一 手ヲ左右ニ振ルハ靜肅ニノ意ナリ
- 一 舌ヲ出スハ輕蔑又ハ少シク驚キタルヲ示ス
- 一 豆ハ女陰ヲ意味ス
- 一 内地人ノ「アカンベ」ハ同意義ニ用フ
- 一 詐欺ト認ムベキ程ノ事ナシ
- 一 毆打 普通酒ノ上ニテ毆打シタルハ其罪ヲ責メザレド他家ニ嫁シタル姉妹ヲ兄弟ノ毆打スル時

ハ酒興ノ上ナリトモ一圓位ノ物ニ酒ヲ添ヘテ謝罪セザルベカラズ又刀ニテ斬リツケタル時ハ其刀ヲ渡サザルベカラズ

一故殺 嘗テ故殺事件アリ加害者偽リテ我レ臺灣人ノ首ヲ誅シタルバ來リテ見ヨト云ヒフラシテ社人ヲ集メシニ神ノ怒ヲウケテ一社盡ク死滅セシコトアリツレヨリ故殺事件ナシ

一誤殺 出獵シテ誤殺シタル時ハ珠仔千條乃至千五百條ヲ現場ニ埋メザルベカラズ且ツ二三年間ハ加害者山中ニ避難スルヲ例トス埋メタル珠仔ハ取リテ使用スルコトナシ

一竊盜 被害者ハ犯人ヨリ同格ノ物ヲ取リ且ツ酒ト餅トヲ出サシメテ飲食シテ歸ル若シ拒絕セラシムルコトアレバ出草シテ誅首シ犯人ヨリ珠仔三十條ヲ取ル時ニハ犯人ヲシテ社ニ對シテ謝罪セシムルコトアリ

一搖籃 耕作ニ出デタル時ハ肩掛或ハ寝具用蕃布ヲ樹間ニ張り其上ニ幼兒ヲ載セ置ク(以上汝水蕃)
一姦通ニハ頭目姦夫姦婦ノ父兄ト協議シ姦夫姦婦ノ家財ヲ沒收スルカ又ハ姦夫姦婦ヲシテ珠仔二百條或ハ鎌百挺ヲ出シテ謝罪セシムルコトアリサレド離婚スルコト稀ナリ

一許嫁(ロマホイ)ノ女他男ト通ズル時ハ有夫姦ト同ジ而シテ有夫姦ノ時姦婦ハ本婦ニ姦夫ハ本夫ニ賠償ヲ出ス

一姦通事件落著セザル間ハ其家族ハ「ガガ」ヲ狩獵及祭祀ニ加入スル能ハズ
一刺墨セザル婦女ノ血族ト私通スル時ハ社ヲ放逐セラレ永久ニ同社人ト婚スル能ハズ

一明治三十五年マリナワータンナル者屢竊盜ヲ働キタレバ兄パーエンワタンノ爲ニ樹幹ニ縛セラレテ餓死セリ

一血族間ノ私通ハ男ヨリ火藥女ヨリ麻ヲ出サシメテ共ニ燒キ爾後ノ關係ヲ斷タシム(以上太湖蕃)
掌ヲ下ニ向ケテ兩手ヲ出シテ掴ムガ如クスレバ熊ヲ意味ス山猫豹モ同ジ

腹ノ兩側ヲ搔ク時ハ猿ヲ意味ス
兩手ノ食指ヲ曲グ後ニ向ケテ頭上ニ置ク時ハ山羊ヲ意味ス

口ヲ開キテ「フ」ト云フ時ハ犬ヲ意味ス
口ヲ曲グテ物ヲ噛ム真似スル時ハ牛ヲ意味ス

兩手ヲ動かシテ羽撃ヲ真似ル時ハ雞ヲ意味ス指一本ヲ曲グテ其先ヲ動かカスモ同ジ其ハ歩ム姿勢ヲ示スモノナリ

手招スルヲ「オアスカ」ト云フ來ノ意ナリ
手ヲ外ニ振ル時ハ去レノ意ニシテ「ウサ」ト云フ

兩手ノ指二本ヲ頭上ニ置ケバ鹿ヲ意味ス
兩手ノ指二本ヲ曲グテ口ノ左右ニアツレバ猪ヲ意味ス

鳥ハ「マスビ」ト云フ
鷺ハ「ホーエー」ト云フ

鳩ハ「トト」ト云フ
鴉ハ「トト」ト云フ

貓ハ「ニャー」ト云フ
鹿ハ「ビ」ト云フ

山羊ハ「イイイ」ト云フ

鶏ハ「カココー」ト啼ク
 犬ハ「ホホホー」ト吠ユ
 鳥ハ「カカー」ト啼ク
 鷹ハ「コア、コア、コア」ト啼ク
 猪ハ「ウー、ウー」ト吠ユ
 鷺ハ「トールーイ」ト鳴ク
 雉ハ「フッフッフ」ト鳴ク
 差仔ハ「ビーヨ」ト鳴ク
 「クッヨ」ト云フ鳥ハ「コール、コール、チャコク、チャコク」ト啼ク
 「ハマホム」ト云フ鳥ハ「ウウ」ト啼ク
 指ニテ豆ヲツクレバ女陰、ロルイヲ意味ス尙ホ食指ト拇指ニテ馬蹄形ヲツクリテ其中央ニ他ノ指ノ尖端ヲ置クモ同ジ
 指一本ハ陰莖ヲ意味ス
 腕一本ハ獸ノ陰莖ヲ意味ス
 五本指ヲ曲ゲテ上ニ向ケ其儘上下スル時ハ辜丸及陰囊ヲ意味ス
 兩指ノ腹ヲツクルハ同衾ヲ意味ス
 指ノ側腹ヲツクルハ會合ヲ意味ス
 頭ヲ眩ニツクル時ハ睡眠ノ意

手ニテ首ヲ斬ル真似スレバ滅首ヲ意味ス
 衣ヲ引クハ來レノ意
 秋波アリ「タキリホンミタ」ト云フ
 足ヲ踏ムハ愛情ヲ表ハス之ヲ「カンブル」ト云フ「メホンカンブル」ヲ略ナリ
 脊ヲ打ツモ同ジク愛情ヲ示ス又手ヲ握ルモ同ジ
 「ロボ」口琴ニテ戀ヲ談ルコト他蕃ニ同ジ
 糞便ヲ人ノ前ニ出スヲ忌ム
 人ノ缺點ヲ指示スルヲ忌ム
 「アカンベ」ハ輕蔑ヲ意味ス舌ヲ出スモ同ジ
 他人ノ手ヲ握リテ己ガ尻ニ敷ク時ハ尻ヲモ撫デヨノ意ニシテ屁理屈ヲ云フ者ヲ輕蔑スル時ニ用フ
 尻ヲ打ツモ輕蔑ノ意トナル
 人ト誓約スル時ニ指ニテ額ニ線ヲ引キテ「キン」ト云フ之レ「バリス、キン、リホイ」ヲ略ニシテ若シ偽ラバ敵彈額ニ當リテ我死スノ意ナリ尙ホ其他ニ「コービツ」「ヘートン」「ボエネック」ヲ語アリ而シテ「コービツ」ハ若シ偽ラバ刺墨ノ色變ズルノ意ニシテ「ヘートン」ハ「カッター」サコン、ヘートンヲ略ナリ「ボエネック」ハ「テレック」カウナサコハラエボエネックノ略ニシテ共ニ誓詞ヨリ來ル
 誓語ハ嚴格ナル時ニノミ使用スルニアラズ時々男女間ニモ用ヒラル今一例ヲ示セバ次ノ如シ
 意中ノ女ト途中ニテ遇フヤ男ハ女ノ手ヲ握リテ
 御前ハ何所へ行ツカ
 男ムサイイノイシヨラ

ト云ヒツ、カラ込ムレバ女ハ
女ミジユイイシヨラウヂ

男キン 冗談デナイ本氣ダ

「ユミホンカイ」結婚出草其他者ニ知ラルルヲ忌ム時ニハ隠語(ユミホンカイ)ヲ用フ隠語ニテ談話
スルヲ「ルモホーカイ」ト云フ今其一例ヲ示セバ左ノ如シ

隠語

- 行ク 狩リニ
- ムシキ カマロップ、バラ
- 行ク 買買ニ
- ムシキ トリモトリ
- 煙管
- トートツボ
- 現ハス 體ヲ
- マシシ、ヘツ(體ヲ現ハシテ首ヲ隠ルノ意)
- 洗フ 河ヲ
- ミマ、リニニオン
- 司
- ガットク、パホネック
- 垣
- タロクケー(垣ノ如ク動クコトナシノ意)
- 辨當
- スビル(首ヲ「タウカン」ニ入レテ辨當ノ如ク負フノ意)
- 持テ物
- ピンニンダ
- サツサカ
- 飲ム
- バケモル、トヨック
- 近ク行ク
- サウベ(アウサ(近キ中ニ死去スルノ意))

普通語

- 行ク 首狩ニ
- ムシキ ムガガ
- 行ク 買イニ
- ムシキ マバジ、カナエリン
- 鐵砲
- バットス
- 臟首
- クンモツ
- 魚鱗ヲ流ス
- トリモバ
- 男
- マリクイ
- カナエリン
- 頭
- トンノフ
- 刀
- ララウ
- ガツサル
- 子
- ラケ
- ナバキシ

- トウマル(形ヨリ来セ)
- 面倒
- テジホンダ
- 好キ合フ
- マシカスツレク
- 生キル
- ケンケヤノフ
- 不吉
- カバサネク
- 心
- インロンガン
- 畏
- マアラグイ
- 惡火
- ヤツカイブンネック(妊婦ノアル家ノ火ガ惡火ニアラズ)
- マヤッバス
- 同シ 犬ト
- マカナ、フーシル
- 泣ク
- マギリス
- 笑ハレタ
- ビシヤーカーン

- 殺害
- カホ
- 盗ム
- マコレク
- 情婦
- カスレク
- 陰重
- ウツタス
- 女陰
- ビビ
- 陰重
- ウツタス
- 交接
- マツチニ
- 戰闘
- マタチーラ
- 同
- 怒ル
- マザアン
- 輕蔑

第十三章 傳説

一 太陽征伐ノ話

太古ハ晝ノミニシテ夜ナカリシカバ人々安息スル折モナク且ツ光熱強ク草木モ枯レ水ノ流モ止マ
リタリ二人ノ男女アリ相談ラヒテ太陽征伐ニ赴ク其時男ハ十六歳女ハ十五歳バカリナリキ行ク

話者 加拉歹番 リアオナハナイオン

ク蜜柑柿等ノ種ヲ植エテ進ミシガ行程極メテ遠カリシカバ途中ニテ二人ノ兒ヲ産ミ老年ニ至リテ漸ク太陽ニ近ツクヲ得首尾ヨク弓ニテ太陽ヲ射タレドモ落チ來ル血潮ニ打タレテ父ハ斃レタリナレド其時ヨリ天ニ日ト月トヲ見ルニ至ル殘リシ三人ハソレヨリ路ヲ急ギ先キニ植エタル蜜柑柿ノ實ヲ食シツ、歸リシガ途中ニテ母モ死亡シテ社ニ著キシハ子等ノミナリキ彼等モ今ハ頭髪皆白ク髯ノ長サモ胸ニ達スル程ナレバ社人一人トシテ彼等ヲ知ル者ナク誰ナルヤト問フノミソレヨリ彼等二人ハ過ギシ昔ノ物語ヲ夜ヲ徹シテ談リシカバ社人モ始メテソレト識リ兩人ヲ神ノ如ク尊ビシトゾ

一太古ノ話

太古ハ僅ニ五六粒ノ粟ヲ炊グバ一日ノ食ヲ得猪ハ又自ラ來リテ肉ヲ與ヘ行キシモノナリ然ルニ或一人ノ惡戯者アリテ棒ニテ猪ヲ打チシカバ怖レテ遠ク山ニ入り其後再ビ人家ニ近ヅカズ粟モ亦一時ニ多ク炊ギシモノアリタレバ大ニ怒リ鍋ヲ破リテ出デ皆小鳥トナリテ飛ビ去リシヨリ殖エザルニ至レリ

一「シシレク」鳥ノ話

昔人ハ皆頭ニテ歩ミシモノナリ或時「チャコンク」(鳥ト「シシレク」ト一ノ巨石ノ上ニ登リテ談ルヤウ人々ハ頭ニテ歩ムコトナレバ嘸ゾ不便ナラン我等如何ニモシテ彼等ヲ足ニテ歩マシメタキモノナリト其ヨリ鳥先ヅ大聲ヲ發シテ啼キタリシガ何ノ變化ナシ次ギニ「シシレク」同ジク大聲ニテ啼キシニ今マデ彼等ノ上リ居タリシ巨石ハ自ラ轉リダシテ谷ニ落チタリ其ノ機ニ人々ハ皆立チ上リ足ニテ歩ミソメタリ今昔人ノ「シシレク」ノ啼聲ニテ吉凶ヲ判ズルハ其德ト威力トニヨルナリト

一猿ノ話

昔ハ猿モ人間ナリキ或日彼父ト共ニ畑ニ出デテ耕作ヲ始メタリシニ「バイ」(猿ノ柄折レタレバイマイマシク思ヒテ歌ヲ謠ヒナガラ遊ビ居タリ然ルニ父ソヲ見テ汝何ガ故ニ怠ルゾト叱リシニ彼驚キテ立チ上ラントスル機ニ蹶ニ躓キ其ノ柄ニテ尻ヲ突キ刺シタレバ尙ホ怖レテ其儘林中ニ逃レタリ數日後ニ彼父ノ畑ニ居ルヲ見テ出デ來リテ云フヤウ我レ耕作ヲ好マザレバ今ヨリ何所ナリトモ驅ケ廻リテ自ラ食ヲ探サント思ヒ居ルナリト云ヒ了リテ再ビ林中ニ入レリ

一ハルスノ話

昔ハルスト稱スル巨人アリケリ洪水ノ時ハ己ガ陰莖ヲ延バンテ橋トシテ社人ヲ對岸ニ渡セリ女ハ常ニ首尾ヨク對岸ニ渡ルヲ得タレドモ男ハ多ク振り落サレタリ彼ハ又頗ルノ好キ者ニテ女ノ機織ルヲ見レバ必ズ姦シテ死ニ至ラシメタリ斯クテ殺サル、者數十人ナリシカバ社人モ捨テ置キガタシトテ或日協議ヲ開キ其決議ニヨリハルスヲ欺キテ鹿ナリトテ焼石ヲ吞マセテ殺シタリ

一熊ト豹ノ話

昔熊ト豹ト偶、途ニテ出遇ヒタレバ熊豹ヲ呼ビ止メテ云フヤウ互ニ毛皮ノ色ヲ染メ合ヒテハ如何ニト豹ハ直ニ同意シタレバ熊先ヅ我體ヲ染メ給ヘト云ヒシニ豹ハ我ヲ先キニシ給ヘ後ニテ美シク汝ヲ染ムベシト應フソレヨリ熊ハ手ニ墨ヲ取リテ美ゴトニ豹ノ全身ニ黑白ノ斑點ヲ染メ出シタリソヲ見テ豹ハ大ニ喜ビ熊ヨ跪ケ我レ汝ヲ染ムベシト用意ノ墨ヲ手ニ握リ熊ノ後ヨリ染メ始メテ一面ニ黒ク塗リツケ咽ヲ少シバカリ染メ殘シテ逃グ去レリ熊不思議ニ思ヒ己ガ姿ヲ見レバコハ如何ニ一面唯、黒々ト染メアレバ大ニ怒リ己トバカリニ豹ニ飛ビカ、ル其ヨリ今ニ至ルマデ熊ハ豹ヲ見レ

バ必ズ復讐ストナン

一カラハバワンノ話

昔カラハバワント稱スル女人社アリケリ常ニ飯ノ湯氣ヲノミ吸ヒテ生活シタリシカバ排泄口モナカリキ或時一人ノ生蕃道ニ迷ヒテカラハバワンニ到リシニ女共ハ今シモ多クノ米飯ヲ列ベテ食事中ナリシカバコレ幸ヒト其側ニ寄りテ飯ヲ手掴ミシテ食フ女ドモ打チ驚キ汝ハ何ニトテ我等ガ糞ヲ食スルカト罵ル男モ不思議ノ事ヲ云フモノカナ斯ル美味ノ米ヲ糞トハ何事ゾ之レ全ク兩門ナキニヨルナラントソレヨリ女ドモノ晝寝セシヲ窺ヒ赤ク焼キタル鐵ヲ皆々ノ尻ニ刺シテ逃グ去レリ其後其男再ビカラハバワンニ行キシモ女ドモハ既ニ死亡シテ影ヲモ見ルコト能ハザリキトナン

一古人ハ長命ナリシ話

昔ノ人ノ皮膚ハ自ヅト剝ゲテ常ニ若ク見エ且ツ長命ナリシガ今ハ斯ルコトナシ

一猪ノ話

昔或所ニテ母子二人共ニ畑ニ出デテ耕作ヲ始メタリ然ルニ間モナク母ノ妾消エタレバ子ハ母ヨ母ヨト呼ビツ、諸所ヲ探セシニ叢中ニテゴホ〜ト應ズルモノアリ近ヅキテ見ルニ母ナリ子ハ其側ニ赴キ薯ヲ共ニ食セヨト呼ビシガ母ハ應ゼズ頭ヲ振りツ、馳ケ去リテ猪トナリヌ

一薯ヲ弄セシ娘ノ話

昔一人ノ娘アリ畑ニテ薯ヲ隠處ニ入レテ戯レ居タリシニ偶、中程ヨリ二ツニ折レテ取レズ詮方ナク母ヲ招キテ取ラシメキト

一粟ノ王將ノ話

粟ニハ王將アリ「ヌバコ」ト云フ普通ノ穂ヨリ稍、丸味ヲ帯ビテ大ナリ而シテ粟ノ成熟ハ此王將ニヨリテ告グ知ラサル

一娘ノ鳥トナリシ話

昔一人ノ娘アリ一日木豆取リニトテ畑ニ赴ケリ彼出發ニ際シ母ニ向ヒテ云フヤウ「マタクイワオエ」(晝頃)ノ頃ニハ母上モ來レヨト母ハ何心モナク承諾シタレバ娘ハ喜ビテ出發セリ斯クテ畑ニ著クヤ娘ハ多クノ木豆ノ莢ヲ積ミ重ネ其中ニ入りテ午睡セリ母ハ時刻到レバトテ急ギ畑ニ赴キシニ木豆ノ莢ノ積ミ重ネアルヲ見タレバ先ヅ火ヲ點シテ灰ニセンモノト點火シヌ然ルニ中ニテ「ボンボン」トハスルモノアリサテ不思議何ニナリヤト探グル間モナク中ヨリ娘ハ飛ビ上リテ木ニ上リ「ワーオ」トオト泣キ始メシニ忽チ鳥ト變形シヌ母ハ餘リノ驚ニ尻餅ドットツキ娘ノ後ヲ見詰メシニ彼ハ其儘何事ヲモ云ハズ飄飄トシテ昇天セリ

一蟬ノ話

昔或家ニ一人ノ娘アリケリ或日母ニ叱ラレタルヲ悔シガリテ屋根ニ上リ妾ハ今ヨリ終日「シビシビ」ト啼キテ暮サントテ其儘蟬トナリテ飛ビ去レリ

一或娘ノ驚トナリシ話

昔或所ニ一人ノ美シキ娘アリケリ或日母彼ヲ招キテ云フヤウ水汲ミ了ラバ庭ヲ掃キンレヨリ薯ヲ取り來レヨ然ラバ「ケンドッパガン」ヲ與ヘント娘ハ喜ビテ先ヅ溪ニ下リテ水ヲ汲ミソレヨリ屋ノ内外ヲ掃除シ次ギニ畑ニ赴キテ薯ヲ掘リ重キ荷物ヲ厭ヒモセザレ〜トバカリニ運ビ來リテ早速屋

内ニ入り母ノ許ヘト急ギ褒美ヲトネタレバ母ハアザ笑ヒナガラソハ冗談ナリト云ヒケレバ娘モ腹立シク暫クハ泣キ悲ミ居タリシガ體ヲ恣トナリテ昇天セリ母ハ其様ヲ見テ大イニ驚キ頻リニ呼ビ返セシガ更ニ應ズル色モナク何所トモナク飛ビ去リケリ

一ユールノ山羊トナリシ話

昔或男ユールヲ負ヒテ山ニ赴キシニ途中ニテ紐切レテ皆谷底ニ轉ゲ落チタリ然ルニ間モナクユールハ山羊トナリス

一犬ト契リシ娘ノ話

昔一人ノ娘アリ咽腫レテ醜クカリシカバ誰モ嫁ニ娶ルモノモナシ女モ斷念ハセシモノ、慾情抑ヘ難ク遂ニ犬ト交ハリケリ然ルニ何時シカ懐妊セシ模様ナレバ恥シク人目ヲ避ケテ隠レ居タリシガ體テ月滿チテ子ハ産レタリ其子ノ顔ツキ如何ニモ犬ラシク、トテモ人ノ子トハ思ハレズ遂ニ犬ト交ハリシコト現ハレタリ

一燧石ニテ火ヲツケリシ話

昔祖先等マリビヤント云フ所ニテ始テ燧石ト鐵トヲ打チテ火ヲ得ルヲ知レリ而シテ其頃ハ^根ガミンナカバ^松ロソ^ナヲ火口トセリ

一バスコワラン社ノ祖先ノ話

話者 バスコワラン社 イバシテヲオ

往昔ビンサバカント稱スル所ニ斷崖アリキ俄然二箇ノ穴生ジテ中ヨリ男女ノ二人出現セリ偶々金龜飛ビ來リテ兩人ニ交合ノ道ヲ教ヘシカバ其後子孫繁殖セリ或年天地俄ニ鳴動シテ大洪水トナリシカバ人々バツバクニ避難セリ其所ニ居ルコト久シク水モ次第ニ退キタレバ一部ノ者再ビビンサバ

カンニ歸ルソハ今ノサイセツ族ノ祖先ニシテバツバクニ殘リシハ^ハタイヤル族ノ祖先ナリ其後^ハタイヤル族モ各美地ヲ求メテ分散セシガハブントーナンニ來リシハ當社ノ祖先ニシテ其所ヨリバスコワランニ來リシハ今ヨリ約百年前ノ事ナリ

一太陽征伐ノ話

太古ハ晝夜ノ差別ナク太陽照リ輝キ光熱モ甚ダシカリシカバ^ハタクノ^ハミント其子^ハバツシャルタラオトノ兩人鐵鎧ニテ太陽ヲ中央ヨリ眞二ツニ截リテ日ト月トニ分チケリ

一太古ノ話

昔ブタナワイノ頃ハ粟モ黍モ其一粒ヲトリテ炊ゲバ數人ノ家族ヲ養フニ足リシモノナリ又獸類ハ云フマデモナク薪水ノ類ニ至ルマデブタナワイノ呼聲ニ應ジテ自ら到リシモノナリシガケネヤタ^ハント稱スル惡戯者アリテ多クノ粟ヲ一時ニ炊ギタレバ粟怒リテ皆ビセツ鳥トナリテ昇天シ又薪ノ來ルヲ途中ニ待チカマヘテ脅セシカバ怖レテ其後彼モ人家ニ近寄ラザルニ至レリ

一糞壺ノ中ヨリ人ノ生レシ話

昔ブタナワイノ糞壺ノ中ヨリ一人ノ男出現シブタニ乞ヒテ我が全身ヨリ糞ヲ取り除キ給ヘト言フ^ハブタハ水ニテ其糞ヲ洗ヒヤリ且ツ多クノ食物ヲ與フ男ハ悉ク之ヲ食ヒ盡シタリシガ後再ビ口中ヨリ吐キ出シテ元ノ糞壺ニ飛ビ込ミケリソレ以來我等ハ便所ヲ廢スルニ至レリ

一虹ノ話

昔ブタナワイ死ニ臨ミテ家族ニ言フヤウ我死セバ赤魂トナリテセツサ^ハボノ青靈ト共ニ天ノ一方ニ現ハレ汝等ヲ守護スベシト其後間モナク瞑目セシニ果シテ虹現ハル今我等虹ヲ見レバ吉祥トシテ

喜ブモ之ニヨル而シテ虹ノ天ニ現ハル、時ニハ必ズ一ツノ音響ヲ聞ク之レゾタナワイノ歎聲ナリ

一「タイヤル族トビイク族ト戦ヒシ話」

ブタナワイノ死後凡ソ百年ヲ經テ「タイヤル族トビイク族トノ間ニ戦争起リハズンリナフイ尖石附近ニ於テ數回ノ衝突アリシガ、ビイク族ハ遂ニ二人ノ鍛冶屋夫婦ヲ殘シテ全滅セリ我等ノ祖先ハ凱旋ノ土産ニ敵ノ首級ヲ携ヘ歸ラントセシニ既ニ半バ腐敗シ居タリレガ棒ニテ打チテ「ボクボク」ト響キシモノハ殘シ「コンコン」ト響ク物ノミヲ社ニ運ベリ今「ボクボク」ヲ「不能」コンコン「ヲ有爲」ノ意ニ用フルモ之ニヨル而シテ現存ノ「ビイク族」ハ鍛冶屋夫婦ノ子孫ナリ

一粟ノ鳥トナリシ話

昔多クノ粟ヲ鍋ニ入レテ煮タルニ鍋割レテ粟溢レ皆ビジツ鳥トナリテ飛ビ去レリ其時人々ニ向ヒテ云フヤウ爾後廣ク地ヲ拓キテ粟ヲ作ラザレバ食ヲ得ルコト難カラント

一鳥トシレ鳥ノ話

昔ビンサバカンニ一ノ巨石アリ鳥トシレト集リ其石ヲ割リタルモノハ王タルベシト約ス斯クテ鳥先ヅ土ヲ掘リテ石ヲ轉ガサントセシガ石ハ依然タリ次ギニ「シレ」モ亦穴ヲ掘リシニ石ハ容易ニ動キ谷底ニ落チテ割レタレバ人々モ其力ニ感ジソレヨリ「シレ」鳥ノ啼聲ヲ聽キテ吉凶ヲトスルニ至レリ

一女人社ノ話

話者 舍加路蕃 バイシヨロマン

昔一人ノ男犬ヲ探シ歩キテ遂ニ女人社ニ到ル二箇月許リ朝夕トナク十數人ノ女ニ絶エズ交接ヲ迫ラレ力盡キテ悄々トシテ漸ク逃ゲ出デタリ其後社人ト共ニ再ビ赴キテ女人社ヲ燒キ拂ヒシニ燒跡

ニハ多クノ「ヒトン」(蛇)ノ黒焦トナリテ斃レアルノミナリキトナン

一「シンシンダ」ノ話

昔「シンシンダ」トテ極メテ小サキ人住メリ木豆ノ幹ニ攀ヂ登ルモ手ヲ延バシテ其實ヲ取ル能ハザル程ノ小人ナリキサレド常ニ大刀ヲ帯ビテ蕃人ヲ苦メタルモノナリ我等木豆ノ名ヲトリテ彼等ヲ「シンシンダ」ト呼ブ

一「シユマ」ノ話

昔シユマト云フ者アリ常ニ粟ヲ耳飾ノ竹管ノ中ニ入レテ携帯シ餓ウレバ其一粒ヲ炊ギテ食トセリ不思議ニモ彼ハ物ノ香ヲ臭カザル中ハ何物ヲモ口ニセザリキ

一熊ト豹ノ話

我等時々岩窟ノ中ニテ山羊、鹿、羆仔ノ角ヲ見ルコトアリ之ハ豹ノ糞ヲ棄テタルモノニテ豹ハ常ニ岩窟ノ中ニ住ム證據トナル而シテ熊トハ仇敵ノ間柄ニテ遇ヘバ必ズ喧嘩スルナリ

一太古ノ話

昔ハ出獵ノ際ト雖モ生肉ヲ食スルコトナク飯モ其湯氣ヲ嗅グバ胸塞ガリテ苦シトテ湯氣ノ立チ昇ル間ハ決シテ口ニスルコトナカリキ又薪ハ決シテ跨グコトナク外出ノ時ハ必ズ茅穗ト土人ノ頭髮トヲ「タウカン」ノ紐ニ結ビツケテ赴キシモノナレバ人々ノ命モ長カリシガ今ハ總テ斯カル規則ヲ破棄シタレバ長命スルモノ稀ナリ

太陽ヲ二ツニ割リシ話、母ニ鍋飯ヲ乞フモ拒マレテ鶯トナリレ娘ノ話、怠惰者「バセラ」尻ニ刺シテ猿トナリシ話、「シレク」鳥ノ石ヲ動かシテ鳥ニ勝チシ話、「ハール」スノ話、陰部ニ齒アリシ娘ノ

話 削リタル薯ヲ隠處ニ入レテ樂ミシ女ノ話 或女ノ崖ニ跨リ隠處ヲ風ニ晒シテ蛙蛇蚯蚓ノ種ヲ宿セシ話 犬ト契リシ男ノ話 等アレド他蕃ニ同シケレバ省ク

一 雷神キワイノ話

話者 鹿場蕃 タイモバタイモ

昔キワイト稱スル雷神天ヨリ降り給ヒテジワイト稱スル威家ノ娘ヲ娶リ給フ彼或日姑ニ向ヒ今ヨリ畑ニ出デテ開墾セント思フガ我家ノ山ハ何レナルカト尋ヌ姑モ大ニ喜ビソハヨキ心ガケナリ山ハアソコト指示シツ、妾モ共ニ行キテ助力セントラヒタ、ト後ヨリ從ヒ行キシニ彼レ山ニ到ルヤ鎌ヲモ手ニセズ鋤ヲモ持タズ林ノ真唯中ニ立テ稍ソリ身トナリテ胸モ裂ケンバカリニ氣息ヲ吸ヒソレヨリ大聲ヲ發シケルニサシモ鬱々タリシ森林モサナガラ暴風ニ吹キ荒マレシ如ク皆倒レ二度目ノ氣息ニハ倒レタル樹木皆飛ビ上リテ附近ノ叢中ニハネ去リヌ斯クテ彼ハ徐々ニ籠ノ中ヨリ夕顔瓢瓜ノ種ヲツギ、ニ取り出シテ耕地狭シト一面ニ播キ始メタリソヲ見タル姑ノ驚キ限リナク斯カル物ハ如何バカリアルトモ何ソノ役ニモ立タザルモノヲ稗カ泰カナラバイザ知ラズ餘リノ愚カサヨト小言ヲ言ヒシニ婿ハニツコト笑ヒナガラ母上ヨ心ナ痛メ給ヒソト手ヲ振りテ打チナダメ急ギ家ニ歸リソレヨリ一二度草ナド取りシ程ニ早ヤ夕顔ハ熟シテ收穫時トナリタレバ婿一人畑ニ赴キ夕顔瓢瓜ノ數々ヲモ取リ運ビテ家ノ前ナル庭ニ列ベシニ姑ハ震ヒ戰キ斯ク多クノ夕顔ヲ妾ハ食ヒ盡シ得ズト愚痴ヲコボセシモ彼ハ耳ニ掛ケズ今ユ見ヨト云ハヌバカリノ顔ツキシテ庭ニ擴ゲテ乾カシタリソレヨリ數日後乾キタル夕顔ノ一ツヲ刀ユテザツクト截リシニコハ如何ニ中ニハ米ト粟ト充滿ス今ノ今マデ小言ヲ云ヒシ姑モソヲ見テ後悔シ良キ婿ヨト心竊カニ喜ビシガ婿ハ夕顔ノ中ヨリ粟ヲ掴ミ出シテ生ノマ、ニテ食セシヲ見ルヤ又モ呆レテ思ハズ知ラズ待テ

待テ婿殿ト腕ヲ捉ヘテ制シ生ニテ食セズニ炊グヨト無理ニ鍋ニ入レテ炊ガセシニ間モナク大音響ヲ發シ鍋ハ愚カ家マデモ燒失シテ跡ニハ山芭蕉ノ葉ノミ青々ト茂レリトナン

一 珍シキ男ノ話

昔或珍シキ男來リテ祖先等ニ向ヒテ云フヤウ汝等我ニ糞ヲ塗リ給ハズヤ若シ汝等心ヨク我ガ願ヲ容レ給ハバ爾後死スルコトナク宛モ蛇ノ皮剝ケテ何時モ若キガ如ク汝等モ老衰スルコトナカラシト祖先等モ御身ニ糞塗ル位ハイト易キ事ナレバ我等御意ニ從ハントソレヨリ社人ハ日々代ル、行キテ糞ヲ塗リヤリシガサテ毎日、ノコトナレバ何時シカ一人滅リテ數月ナラザルニ早ヤ約束ヲ破リタレバ彼大ニ怒リ意氣地ナキ奴等ヨト自ラ糞溜ノ中ニ飛ビ込ミテ死セリ其日ヨリ入々ノ命ハ縮リ且ツ鼠來リテ盡ク殺ヲ損ネタリトナン

一 或娘ノ誓トナリシ話

昔或家ノ娘毎日、鳥追ニカコツケテ畑ニノミ行キテ仕事セザレバ父モ不思議ニ思ヒ後ヨリ窺ヒ行キシニ折シモ鹿ノ影ヲ見ツケシカバ父ハヨキ獲物ナレトソヲ一矢ノモトニ射殺セリ其様ヲ見テ娘ハ大ニ怨ミ之ハ尋常ニ様ノ鹿ニアラズトテ其陰莖ヲ切り取りテ貯ヘ置キタリ其後彼河ニ赴キ麻ヲ水ニ浸シテ洗ヒ居タルニ麻流レタレバ手ヲ延シテ取ラントスル折足ヲ滑ラシテ水中ニ落チテ死亡セリ今ノ誓ハ彼ノ變身ナリト言ヒ傳フ

一 小人ノ話

昔バスコワラン溪ノ兩岸ニ巨樹アリ其枝互ニ延ビテ交叉シサナガラ橋ヲカケタル如シ偶、小人此橋ヲ渡リ來リテ多クノ婦女ヲ姦シタレバ祖先等怒リテ其橋ヲ截リ落シタリ其頃死者ノ靈魂ハ此橋ヲ

渡リテ東ニ赴キシモノナリ

一 太陽征伐ノ話

太古ハ太陽ニツアリテ一ツ西ニ没スレバ一ツ東ニ昇リテ晝夜ノ差別ナク人々安息スル折モナカリキ偶々十四歳ノ青年ヲシテ太陽征伐ニ赴カシメタリシニ彼ハ首尾ヨク太陽ニ近ヅキ蜜柑ノ樹ニ登リテ太陽ヲ射タリソレヨリ十日間ハ暗黒ナリシガ十一日目ヨリ今ノ月現ハレタリ之レ射ラレタル太陽ニシテ曇ノアルハ其時ノ疵痕ナリト

一 洪水後ノ話

昔洪水アリシガ其水ノ退キシ後ニテ元ノ所ニ歸リ見ルニ空ナリシ穀倉ニハ粟滿チ粟アリシ穀倉ニハ粟流レテ木滿チタリ

一 洪水ノ話

昔社ニ一人ノ美女アリキ爾親ハ斯カル美女ヲ他人ニ嫁セシムルモ情ナキコトナリトテ其兄ト婚セシメシニ祖靈ノ祟ヲウケテ俄ニ洪水トナル人々ハ「パーバク」ニ避難シ先ヅ犬ヲ流シテ滅水ヲ祈願セシガ其效ナシ次ギニ老人ヲ投ジタルモ尙ホ退カズソレヨリ彼等兩人ヲ海ニ流セシニ水忽チ退キタリ面シテ其時ノ水勢甚ダ急ニシテ山ヲ碎キテ谷トナシ遂ニ今日ノ地勢ヲ形造レリ

一 シシリ「チャチス」ターオイ鳥ノ話

昔シシリ「チャチス」ターオイト稱スル鳥雪山溪ノ上流ニテ石ヲ轉シテ力試ヲ行ヒシガ「シシリ」ノ勝トナルソレヨリ人々此鳥ノ啼聲ニテ吉凶ヲトスルニ至ル「チャチス」モ其後火ヲ携ヘ來リテ蕃人ニ授ケタレバ我等今「シシリ」ト「チャチス」ヲ尊ビテ射殺スコトナシ尙ホ「チャチス」ハ火ノ爲ニ羽毛焦シタレバ

話者 汝水菴 トイライカイヌ

「チコレ」チョーレントモ云フナリ

一 血族ノ婚姻ヲ禁ズルニ至リシ由來

昔ビノサン社ニカムボガイイト稱スル頭目アリ一日社衆ニ向ヒ兄妹血族ノ婚姻ハ祖先ノ遺言ニヨリ嚴禁スル所ナレドモ固守シテハ子孫繁殖セザルベシ今ヨリ其禁ヲ解カントテ酒盛シテ祝ヒシガ一時ハ子孫モ殖エタレド其後間モナク酒盛ニ加ハリシ者皆死亡シタレバ再ビ血族ノ婚姻ヲ嚴禁スルニ至レリ

一 誠首ノ由來

太古「パーバク」ニテ「バリ」モーカーント「タイヤル」ト分離スル折ニ「タイヤル」ハ「バリ」モーカーンニ欺カレタレバ其怨ニ報イントテ誠首スルニ至リシナリ

一 粟ノ話

昔一匹ノ鼠粟ヲ携ヘ來ル祖先等ソヲ一尺四方ノ地ニ播キシニ穗出デテ實ヲ結ベリ之レ即チ粟ノ始メナリ其頃ノ粟ハ一粒ニテ四五人ヲ養ヒ且ツ熟スレバ自ラ歩ミテ穀倉ニ納マリシモノナリシガ或惡戯者粟ヲ二ツニ截リシヨリ其事止ミキ

一 洪水ニテ「パーバク」ニ逃レシ話

昔洪水ニテ人々「パーバク」ノ頂ニ逃レシガ穀ヲ失ヒタレバ獸類ヲノミ食シテ生ヲ繋ゲリ

一 兄妹ニテ戯レシ話

昔或若者出獵セントテ友ヲ誘ヒシニ今ハ用事アレバトテ之ヲ拒ムソレヨリ二三度行キテ誘ヒシモ未ダシトテ尙ホ應ゼズ若者等不思議ニ思ヒ屋内ニ入りテ見レバ兄妹ニテ戯レ居タリ人々呆レテニ

人ヲ分タントセシモ更ニ動カザレバ一人ノ老婆ヲ呼ビ來リシガ彼ニモ術ナク致シ方ナク刀ニテ其陰莖ヲ根元ヨリ截リシガ男ハ助カリシモ妹ハ隱處塞ガリテ死亡セリ

一タルビオノ話

昔タルビオト稱スル女人社アリケリ或日一人ノ男犬ヲ探シナガラ山中ヲ徘徊ヒテ偶其所ニ至ル彼等男ノ一物ヲ見テ不思議ナリトテ近寄り來リ何ニスルモノゾト尋ヌ男ハ乞ハル、儘ニソノアラマシヲ教ヘシニ然ラバトテ女等ハ一人ゾツ來リテ試ミ最後ニ老婆ノ來リシ頃ハ男モ既ニ勇氣ヲ失ヒタル折ナレバ如何トモスル能ハズ洞ミシ花ノ再ビ開クコトナク老婆ノ怨ヲ宥メ兼ネタレバ老婆ハ怒リテ鎌ヲ逆手ニ持チテ一物ヲ截リ取りタリ

一熊ニ獲ハレシ娘ノ話

昔一人ノ娘薪ヲ探ラントテ山ニ入りテ熊ニ遇フ暫シガ間熊ト戦ヒシモ遂ニ疲レテ熊ノ爲ニ樹上ニ運バルソレヨリ熊ハ娘ノ乳ヲ甜メ始メタリシガ何ニ思ヒケン俄ニ樹ヲ降り石ヲ携ヘ來ル娘ハ其間ニバラカオラ手ニ取り熊到ラバ斬リツケント待チカマヘ居タリ熊ハソヲ知ラザレバ再ビ登リ來リ石ニテ娘ヲ打タントスルヲ娘ハ力ヲコメテ熊ノ手ヲ斬リタリ熊驚キ且ツ怒リテ娘ノ腰卷ニ噛ミツク娘ハ早クモ腰卷ノ紐ヲ解キテ放チシカバ熊ハ下ニ落チテ死ニケリソレヨリ娘ハ父ヲ呼ビテ助ヲ求メタレバ父來リ梯子ニヨリテ娘ヲ救フ熊ノ腰卷ニ咬ミツキシハ之レ珠仔ノ飾アレバナリ

一太古ノ話

昔人々ノ陰部ハ額ニアリ若者遇ヘバ必ズ交接シテ風規紊ル、コト甚ダシ依リテ祖先等集リテ種々其場所ヲ協議シケルガ中ニハ胸ニツケヨト云フモノアリ又ハ臂ニセヨト云フモノアリ偶、銀鱈飛ビ

來リテ或者ノ股間ニ止マルソヲ見タル祖先等ハコハヨキ所ナリトナソレヨリ人々ノ陰部ヲ股間ニ移シヌ

一犬ノ話

昔ハ犬モ言葉ヲ發シテ人ノ密通スルヲ見レバ直チニ告グ知ラセ婦女子等ノ放尿セントスル折ニハ其後ニ從ヒ行キテ囓セシモノナリ或時或者犬ノ叢中ヨリ歸リ來ルヲ見タレバ何所ニ行キシヤト尋ネシニ我レ今女ノ糞ヲ食ヒ來レリト答フ人々呆レテ遂ニ其舌ヲ截リ取りシカバソレヨリ犬ハ物云ハザルニ至レリ

熊ト豹ノ話、糞ヲ塗ラザリシ爲人ノ短命トナリシ話、或娘ノ處トナリシ話、鼠ノ粟ヲ持ナ來リシ話等アリ

一タリワノ話

話者 太湖菴 巴イフイユイガイ

昔タリワト稱スル大陰人アリ彼ハ陰莖ニテ河水ヲセキトメ多クノ魚ヲ取リシトゾ當社ニテハ、ハロナル語ヲ陰莖ノ意ニ用フ

一古人ノ話

昔ノ人ハ樹木ノ如ク常ニ若カカリシモノナリ

一人ノ短命トナリシ話

昔一人ノ老婆糞溜リニ落チタリシガ人々ソヲ洗ヒヤラザリシ故ニ短命トナル

一バゼツ鳥ノ話

昔枯草ノ中ニ人ノアルヲ知ラズシテ火ヲ放チシニ其者バゼツ鳥トナリテ飛ビ去レリ

一犬ノ舌ヲ截リシ話

昔ハ犬モ人ノ如ク言葉ヲ發セシガ常ニ嘘言ヲ吐キシカバ人々怒リテ其舌ヲ截ルソレヨリ犬ハ言葉ヲ發セザルニ至レリ

一人類ノ由來

話者 屈尺菴 タイモフタン

太古天ヨリ一人ノ男神ト二人ノ女神ト石ノ上ニ降り給ヒシニ其石ニツニ裂ケタレバビンシバカン
門ト名ツケタリ其所ニテ神々子孫ヲ造ランモノト協議シ給ヒ先ヅ目ト目トヲ合セタレド心適カズ次
ギニ口ト口トヲ合セタルモ變リナシ斯クテハト種々工夫スル折カラ一匹ノ蠅飛ビ來リテ女神ノ隠
處ニ止マル茲ニ神々始メテ凹ミタル所ト出シタル所トアルヲ知リ給ヒ互ニ合セ試ミシニ間モナ
ク子孫ヲ得タリ之レ人類ノ始ナリ

一イミンマツノ話

昔タラナン社ニイミンマツト稱スル者アリ一人ノ友トガオガン方面ニ出獵シテ鹿三頭ヲ獲大ニ
喜ビテ其日ハ溪岸ニ小屋ヲ掛ケテ宿ス然ルニ夜中途ニ火ノ動クヲ見タレバ誰ナラント凝視スル中
ニ火ハ小屋ノ前ニ來リテ消エ失セタリゾレヨリイミンマツハ俄ニ苦ミ始メタレバ友ナル者刀ヲ
抜キテ拂ヒシニ手應ナケレドモ耳ニ汝彼ヲ助クルコト勿レ若シ助ケナバ我汝ノ拳丸ヲ取ラント聞
ユサレド友ノ苦ムヲ見テ手ヲ拱キ居ルコトモナリガタクイミンマツヲ抑ヘ静メントシタレバ忽
チ拳丸ヲ取ラレテ彼ハ死亡セリ其後イミンマツモ何所ニ行キシカ杳トシテ不明ナリシガ三年ヲ
經テ或日社人出獵シテカンピランニ行キシニ小屋アリテ其ノ中ニイミンマツノアルヲ發見シタ
レバ汝ハイミンマツヲズヤト尋ネシニ一言ノ應答ナシ不思議ヨト見レバ彼舌ヲ出シテ垂シ居タリソ

レヨリ社人ハ其舌ヲ握リテ口中ニ納メ兩唇ヲ合セヤリシニ始メテ言葉ヲ發スルヲ得テ昔嘶ヲ談リ
タリ彼云フ我三年前ニ出狩シテ猪ヲ射タルニ偶ニ或者來リテソハ猪ニアラズ犬ナリト云フソレヨ
リ兩人ニテ暫シガ間議論セシガ其者然ラバ足跡ヲ見ヨ之ハ猪ノ足跡ニシテ之ハ犬ノ足跡ナリトテ
指示シヌツキテ見ルニ猪ノ足跡ト云フハ蛙ノ足跡ナリソハ蛙ノ足跡ナラズヤト問ヒ返セバ其者蛙
ニアラズ猪ナリトテ聽カズイミンモ腹立シクソレガ猪ナラバ我家ノ周圍ニハ日ニ數百ヲ見ルナリ
ト叫ブサレド其者固ク執リテ聽カズ兩人互ニ云ヒ張リナガラ進ミ行キシニ麗シキ所ニ著キタリ餘
リニ美事ナレバ我家ニ歸リテ此事ヲ社人ニ告グント乞ヒシニ彼然ラバ一年間ノ猶豫ヲ與フベシト
許スソレヨリ我レ今急ギ歸リタル所ナリト遂ニ靈界ノ事ヲ物語リテ聽カセ尙ホ汝等爾後出獵スル
時ニハ我等ニ多クノ犬ヲ與ヘヨト呪ルベシ猪ナドト云フベカラズト教ヘタリ其後一年ニシテ彼ハ
何所ニ行キシヤ再ビ不明トナレリ

一太古ノ話

太古ハ臺北附近モ山ニシテ生蕃ノ棲家ナリシガ異人種ノ來ルト共ニ洪水起リ山地モ變ジテ平地ト
ナリ我等ハ逃レテ深山ニ入ル其時ノ出草ニハ數日ヲ費シ中ニハ二三年モ歸ラズ其儘不明トナリシ
モノモアリキ

一猿ノ話

昔一人ノ怠惰者アリ耕作ヲ嫌ヒ山ニ入りテ猿トナル常ニハ白キ顔ナレド人ニ話カケラル、時ハ赤
キ顔シテ逃グ去ル

一太陽征伐ノ話

昔二人ノ老人ト一人ノ少年ト共ニ太陽征伐ニ赴キ途々蜜柑ヲ植エテ西ニ進ミシガ老人ノ一人ハ途中ニテ死シ他ノ老人ハ太陽ノ血潮ニ打タレテ斃レ少年ノミ家ニ歸レリ

一血族ノ婚姻ヲ禁ズルニ至リシ話

昔ハ親子ノ差別ナク互ニ婚セシモノナリシガ獲物ナク且ツ不作ノミナリシカバ其後嚴禁シタリ偶、ソヲ犯シテ兄妹ニテ婚セシモノハ陰莖ヲ抜ク能ハズシテ死亡セリ

一犬ノ話

昔犬ハ山ニアリテ人ノ到ルヲ見レバ走り來リテ咬ミツキシモノナリ或時二人ノ壯者山ニ赴キ木蔭ニ隠レテ休ミ居タリシニ親犬ハ子犬ヲ殘シテ出デ行キタレバ二人ハ竊ニ出デテ一匹ヅツ携ヘ歸リテ養ヘリ之ゾ人里ニ於ケル犬ノ始メナリト

一犬ノ話

昔犬ハ人ノ如ク言葉ヲ發セシモノナリサレド彼獲物多キ時ニハ人前ヲモ憚ラズ、チユト云ヒシカバ人ノモ忌ミテ遂ニ其舌ヲ截リ取りタリソレヨリ犬ハ言葉ヲ發セザルニ至レリ、チユトハ交接ヲ意味ス言葉ナリ

一洪水ノ話

昔洪水アリテ人々山ニ逃レタリシガ美女ト美男トヲ水中ニ投ゼシニ水忽チ退キタリソレヨリ人々再ビ山ヲ降リテ元ノ社ニ歸リシニ先キニ殘シタル空鍋ノ中ニハ多クノ魚ノ入りアルヲ見タリ而シテ山谷ハ其時ニ生ゼシモノナリ

「タウカン」ノ話 粟ノ「ビヂツ」鳥トナリシ話、「シレク」鳥ノ話、昔或者「ヘートン」(蛇)ニ指咬マレテ死セ

シガ死後胸部ニ蛇ノ模様現ハレタル話、女人社「シューマ」ノ話、「ハール」ノ話、熊ト豹ノ話、處女ノ著ヲ弄シテ死シタル話、父ニイヂメラレテ子ノ應トナリシ話等アレドモ他著ト異ナラザレバ省ク尙ホ「ジーゴツ」ト稱スル小人ノ話アレドモ之ハ土人ヨリ傳ハリシモノナリト。

一太陽征伐ノ話

話者 菅拿 何著 古タナオイ

太古ハ月ナク太陽ノミナリシガ常ニ山ノ端ニカ、リテ動クコトナケレバ夜トイフモノナカリキナレバ不便甚ダシク且ツ光熱ノ爲ニ草木ハ皆枯レ果テテ食ヲ失ハントシタレバ人々集リ協議シテ十五歳ノ少年ト十二歳ノ少年ヲ遣シテ太陽征伐ニ赴カシメタリ彼等兩人ハ行ク行ク蜜柑李桃等ノ種ヲ路傍ニ植エテ進ミタリ斯クテ三年後首尾ヨク太陽ヲ射テ二ツトナシ月ト日トヲ造リテ歸路ヲ急ギシガ十五歳ノ者ハ途中ニテ死シ十二歳ノ者モ亦道ヲ失ヒ彷徨スルコト數十年ニシテ漸ク歸社スルヲ得タリ

一意情者ノ猿トナリシ話

昔ヨシガイト云フ者アリ甚ダシキ怠惰者ニテ働クコトナク餓ウレバ生薯ヲ食シテ遊ビ居タリ或時母戒メテ云フヤウ汝ノ如ク怠ケテハ遂ニ獸トナルノ外ナカラントソヲ聞キタル彼ハ翌日畑ニ出デ山嶽ヲ尻ニ刺シテ深山ニ入りテ猿トナレリ

一「シレク」鳥ノ話

昔「セツベル」「コワリ」「シレク」ノ三鳥、タバホ社ノ巨石ノ上ニテ遊ビ居タリ偶、發議スル者アリ此石ヲ動かス者ハ我等ノ王タルベシトソレヨリ先ヅ「セツベル」出デテ試ミシモ動かズ次ヤニ「コワリ」出デシモ亦動かズサレバ「シレク」ヲ試ミモ蹙テ無効ニ終ラント互ニ思ヒ居タリシニ「シレク」ハイトタヤスク動カシ得

タレバ皆々其力ニ怖テ恐レテ約束ノ如ク王トシヌ又人々モ靈鳥ナレバトテ其啼聲ニヨリテ其日ノ吉凶ヲ判ズルニ至レリ

一粟ノ話

昔祖先等粟ノ小穂ヲ耳朵ニ挿シテ外出シ餓ヲ感ズレバ其一粒ヲ炊ギテ腹ヲ満セシモノナリ然ルニ或馬鹿者アリテ其二粒ヲトリテ一時ニ炊ギシニ鍋割レテ粟ハ鳥トナリテ飛ビ去レリ其時粟人々ニ云フヤウ汝等舊慣ヲ破リタレバ爾後粟ノ殖ユルコトナク終歲耕作セザレバ食ヲ失フベシ尙ホ一年豊作ナレバ一年ハ必ず凶作トナラント

一猪ノ話

太古ハ粟ノ一粒ヲ炊ギテ一家族ヲ養ヒ尙ホ肉ヲ欲スル時ハ獸ヲ呼ビテ一本ノ毛ヲ抜キノ上ニ箕ヲ被セテ後口向ク時ハ肉ト化セシモノナリ偶一人ノ若者二三日山中ヲ驅ケ廻リテ歸リ屋内ニ入ルヤ床上ニ腰ヲ下シテ休ミシニ一時ニ疲出デテ動ク能ハズ空腹ナレド食ヲ炊グモ煩シケレバトテ猪ヲ呼ビテ其肉ヲ切り取レリ猪ハ驚キ且ツ怒リ汝ノ如キ者ニハ爾後肉ヲ與ヘズト驅ケテ去ル其時猪云フヤウ汝等肉ヲ欲スル時ニハ犬ヲ連レシレクフ啼聲ヲ聽キテ吉ナル時ニノミ來レ然ラザレバ我汝等ヲ咬ミ殺サント

一粟ノ話

昔粟人々ニ云フヤウ我ノ結實スル時ニハ蠅ヲ穂ノ先キニ止ラシムルコト勿レ若シ蠅ノ止ルコトモアラバ雀來リテ其實ヲ食スベシト然ルニ或一人ノ怠惰者アリ今日ハ我レ畑ニ赴キテ粟ノ番ヲ務ムベシトテ出デ行キタレバ社人モ其氣ニテアリシニ彼畑ニ著クモ粟ヲ見ズ唯徒ニ遊ビ居タリシカバ

其間ニ多クノ蠅來リテ止リタレバ雀モ來リテ盡ク粟ヲ食シタリソレヨリ年々雀來リテ粟ヲ損フガ故ニ我等ハ竹ヲ割リテ「バツク」ヲ作りテ鳥追スルニ至レリ

一犬ノ話

昔ハ犬モ人ノ如ク言葉ヲ發セシモノナリ然ルニ獵ヨリノ歸ニハ常ニ人々ヨリ早ク家ニ歸リテ獲物アレバナシト告グ又獲物ナキ時ハ大獵ナリト告ゲシカバ人々怒リテ遂ニ其舌ヲ截ルソレヨリ犬ハ物言ハザルニ至レリ

一ハールスノ話

昔ハールスト稱スル巨人アリケリ之ハ獸類ノ王將ニシテ大霸尖山ニ占居シ常ニ合流點附近ニ來リテ遊ビ居タリ偶驟雨アリテ河水氾濫スル折ニハ己ガ陰莖ヲ橋トシテ人々ヲ彼岸ニ渡シケリサレド彼ハ大ノ好色漢ニシテ女ノ機織ルヲ見レバ必ず姦シ且ツ山中ノ獸類ヲ悉ク吞ミ盡サントスル勢ナリシカバ人々謀計ヲ設ケテ遂ニ彼ヲ燒殺セリ

一不器用ナル女ノ話

昔一人ノ不器用ナル女アリケリ人々モ彼ヲ卑メテ「ポット」ト云ヒ嘲セシ程ナレバ誰トテ婿ニ應ズル者モナク彼モ淋シク畑ニ赴キテ人知レズ胡瓜ヲ隱處ニ入レテ慰ミ或時ハ又玉蜀黍著ナドヲモ使フセリサレド心適カズトテ託チ居タリシガ其後間モナク死亡セリ

一大蛇ノ話

昔人々河狩ニ出デシニ婦女モ數多雜ジリ居タリシガ中ニ一人ノ眉目ヨキ處女アリテ男ノ視線ハ常ニ彼ノ女ニノミ集ル偶河中ニ倒レテ溺死センバカリニ沈ミタレバ何事ノ起リシゾト四方八方ヨリ

誰ケ集リテ救ヒ上ゲテ見レバ彼ノ女ノ隠處ヨリ大鯨ノ尾現ハレタリ人々驚キ且ツ惜ミ各カヲ合セテ引キタレド抜ケズ遂ニ中途ヨリ切レテ女ハ死亡セリソレヨリ河狩ニハ必ズ腰巻ニテ隠處ヲ隠スコトトナレリ

一 杙ニテ隠處ヲ衝キテ死セシ女ノ話

昔大勢寝臺ニ腰打テカケテ酒ヲ飲ミ居タリシニ偶々寝臺ノ杙折レテ皆々轉倒セリ其時一人ノ婦女如何ナル機カ杙ニテ隠處ヲ衝キテ死セリ

一 雷鳴ト瓢ノ話

雷鳴烈シキ時ハ瓢ニ龜裂ヲ生ジテ不作ナリト祖先ヨリノ言ヒ傳ナリ

附 錄
言 語
集

駈ケ集リテ救ヒ上ゲテ見レバ彼ノ女ノ隠處ヨリ大隠ノ尾現ハレタリ人々驚キ且ツ憎ミ各々力ヲ合セテ引キタレド抜ケズ遂ニ中途ヨリ切レテ女ハ死亡セリソレヨリ河狩ニハ必ズ腰巻ニテ隠處ヲ隠スコトトナレリ

一代ニテ隠處ヲ衝キテ死セシ女ノ話

昔大勢寝臺ニ腰打チカケテ酒ヲ飲ミ居タリシニ偶寝臺ノ代折レテ皆々轉倒セリ其時一人ノ婦女如何ナル機カ代ニテ隠處ヲ衝キテ死亡セリ

一雷鳴ト飄ノ話

雷鳴烈シキ時ハ瓢ニ魚梨ヲ生ジテ不作ナリト祖先ノリノ言ヒ傳ナリ

附 錄
言 語 集

各蕃言語比較表

加 ^カ 拉 ^ラ 歹 ^歹 蕃	巴 ^バ 思 ^ス 誇 ^ク 蘭 ^{ラン} 蕃	舍 ^シ 加 ^カ 路 ^ロ 蕃	鹿 ^シ 場 ^カ 蕃	窩 ^カ 拿 ^ナ 餅 ^ク 蕃
一 コットフ	コットフ	コットフ	オットホ	コットフ
二 サージン	サージン	クロサ	サージン	サージン
三 チューガル	チューガル	チューガル	チューガル	チューガル
四 スバヤツ	バヤツ	スバヤ	バヤツ	バーヤツ
五 イマガル	イマガル	イマガル	マガル	マガル
六 ヲテユ	テユ	テユ	タヨ	テジヨ
七 ムビトリ	ビトリ	ビトリ	ビト	ビト
八 ムスバツ	スバツ	スバツ	スバツ	スバツ
九 マカエール	マカエール	マカエール	タケシロ	マカエロ
一〇 ムッポー	ムッポー	ムッポー	ポー	マッポー
一一 ムッポーコットフ	ムッポーコットフ	ムッポーコットフ	ポーオットフ	ポーコットフ
一二 ムボッサル	ムボッサル	ムボッサル	マブサル	ブッサル
一三 ムテユル	テユル	テユル	ムテユル	マテジヨル
一四 ムスバートル	ムスバートル	ムスバートル	スバートル	バートル

五〇ムジマル	キーマル	ミーマル	ミジマル	ミリマル
六〇ムテユムフガン	マテユバガン	マテユバガン	ムテヨムバガン	テジユバガン
七〇ムビトムフガヌ	ビトバガン	ムビトムバガン	ムビトムバガン	ビトフバガン
八〇ムスバツムフガヌ	マスバツバガン	ムシヨバツムバガン	ムシヨバツムバガン	スバツフバガン
九〇マカエロムフガヌ	マカエルバガン	ムイシヨムバガン	ムイシヨムバガン	カエロフバガン
一〇〇カバホル	カバホル	カバホル	カバホル	カバホル
二〇〇ルサカバホル	サージンカバホル	サージンカバホル	ルシカバホル	ルサカバホル
日ワゲ	ワゲ	ワゲ	ワゲ(ウエトフ)	ワゲ
月ビヤチン	ビヤチン	ビヤチン	ビヤチン	ビヤチン
星ベンガハ	ベンガハ	ベンガハ	ベリヤコフ	ピリンカハ
三日	ハンブコベヤチン	ハンブコベヤチン	ハポコベヤチン	フボコビヤチン
半月	スムルクサスビヤチン	スムルクサスビヤチン	ムタバライベヤチン	シムルケヤス
満月	マトバラエビヤチン	マトバラエビヤチン	ムタバライベヤチン	マトウパロコ (トウマチビヤチン)
光シンメヤフ	ミライ	ミライ	シロアン	ミラウ
雨コアラフ	コアラフ	コアラフ	コアラフ	コアラフ
雷ビソ	ビソ	ビソ	ビシヨ	ピソ
電ブスラウエ	マビラオ	マビラオ	ビシヨミラオ	ミラウ
彗星	カカガホルビンガツハ			フイネツクオットフ

天カヤル	カヤル	カヤル	カヤル	カーヤル
雨天ムコアラフカヤル	ムコアラフカヤル	ムコアラフカヤル	オモアラフリヤフ	コワラフ
山ルギヤフ	ルギヤフ	ルギヤフ	ルギヤフ	ハラホエ(林)
曇天マトブオエ	ノッコンカーヤル	ノッコンカーヤル	ムユルンリヤフ	マルギヤフ
虹ホゴノオットフ	ホゴオットフ	ホゴオットフ	ホンゴナリニョットフ	ミンロカーヤル
頂バボルギヤフ	バボルギヤフ	バボルギヤフ	タガトン	ハオンゴオットフ
籠ルツチツカ	イジクルギヤフ	イジクルギヤフ	イバオ	レヂツク
川リリオン	リリオン	リリオン	リリオン	リリユオン
水クシヤ	クシヤ	クシヤ	クシヤ	クシヤ
小川ガオン	ゴウン	ゴウン	ガオン	ガオン
大川リリオン	リリオン	リリオン	リリオン	リリユオン
地ラヘヤル	ラヘヤル	ラヘヤル	ラヘヤル	ラヒヤル
海ウシロン	シロン	シロン	ウシロン	ウラヒヤル
石ヤマエ	ピトンノフ	ピトンノフ	ヤマエ	ウラヒヤル
岩ルスンナツチ	シナレク	シナレク	クーシユ	ウラヒヤル
砂ブナツケ	ブナツケ	ブナツケ	ブナエ	ウラヒヤル
木カウニツク	カウネ	カウネ	カウニツク	ウラヒヤル
竹ルマ	ルマ	ルマ	ロロマ	ウラヒヤル

泉ハブコクシヤ	シロン	シロン	コアナガオン	コロンクシヤ
谷ボケンクシヤ	ウツロ	ウツロ	ヒヤン	ゴオン
社カラン	カトラン	カトラン	アラシ	カラン
畑カマヤツハ	カマヤツハ	カマヤツハ	コンコンマツハ	カマヤツ
道トケ	トケ	トケ	ラーニヤ	トッケイ
東ハブカアンガウエ	ハットワゲ	ハットワゲ	ブブワンワゲ	ハタガンワゲ
西カクヤオパンワウエ	キヨバンワゲ	キヨバンワゲ	キヨバンワゲ	アトハンワゲ
右イナラヤク	リーラウ	リーラウ	アララオ	ナリーヤク
左イジル	イジエル	イジエル	イイリ	イジル
前タエスボアシ	クータウ	クータウ	タエヌボアシ	ベツカンヌボアシ
後タエソ	ソロ	ソロ	タイソ	ソロ
内カサフイ	モーヤウ	サイホイ	イモ	クサホイ
外タンノフ	タンノフ	タンノフ	タンノフ	タノフ
高ウツワウツカ	ババウ	バブイ	ウワウヤツカ	ワゲク
低ララオツカ	イジエク	イジエク	ララオ	ラロク
今日サウニ	ソニ	ソニ	サウニリヤフ	サオニ
昨日ヘラ	ヘラ	ヘラ	ヘサリヤフ	ヘラ
明日スーハン	ササン	ササン	ササン	スーハン

一年(カワス)	カワス	カワス	カワス	コトカワシ
朝ササン	ササンソニ	ササンソニ	ササナン	サツサン
晝カリヤン	カレハン	カレハン	カラリヤハン	カレヤン
夕方グビヤン	ウベン	ウベン	ミジゴフゲ	ユビアン
暮ススマン	メニッコン	メニッコン	クビヤン	スマン
夜マハガン	マラハンガン	マラハンガン	マラハンガン	マハガン
異夜スカビンゲ	スカビンゲ	スカビンゲ	ムキシヨクシヨツカ	シカビンゲ
春ムタアレンアバガン(初夏)	グバガン	クバガン	ムナレガアバガン	ブチンカミーサン
夏アバガン	グバガン	クバガン	アバガン	アバガン
秋ムタアレンカミサン	カミイサン	カミイサン	ムナレンガカミサン	ブチンアバガン
冬カミサン	カミイサン	カミイサン	カミサン	カミイサン
暖タンタツカキンクロハン	キイロフ	キイロフ	ムケロフハジ	ハラホル
寒ラヘヤツカ	ヒーヤツク	ヒーヤツク	タラット	ヒジャク
暑ムキロフ	ハラホル	ハラホル	ムケロフ	キイロフ
涼(冷イ少シ風)	テレット	テレット	ガヒヤク	シバツサオ
人(スゴレ)	スコレク	スコレク	スコレツ	スコレク
番人タヤツル	タヤツル	タヤツル	アタイヤル	タイヤル
男タマルン	タマルン	タマルン	ミリクイ	ミリクイ

女カネリン	カナエリン	カナエリン	カナエリン
娘ムカラケシ	カラケシ	カラケシ	マカラケシ
父ヤバ	ヤバ	ヤバ	ヤバ
母ヤヤ	ヤヤ	ヤヤ	ヤヤ
夫タマルン <small>私ノ</small> マコ	タマルンマコ	タマルンマコ	タマロン <small>女</small>
妻カナエリンマコ	カナエリンマコ	カナエリンマコ	カナエリン <small>老</small> マコ
祖父ユッタシ	ユッタシ	ユッタシ	ユッタシ
祖母ヤケ	ヤケ	ヤケ	ヤケ
伯父ママ	ママ	ママ	ママ
伯母ヤタ	ヤタ	ヤタ	ヤタ
兄弟ムツスソアイ	シツソアイ	シツソアイ	マツソアイ
兄カブソヤン	カブソヤン	カブソヤン	カブシヤン
弟スツソアイ	シツソイ	シツソイ	スソアイ
姉カアソヤンカナエリン	カアソヤンカナエリン	カアソヤンカナエリン	カアシヤンカナエリン
妹スツソアイカナエリン	シツソイカナエリン	シツソイカナエリン	スソアイカナエリン
小供ラツケ	ラツケ	ラツケ	ラエ
婿キンバユフ	ヤマ	ヤマ	ヤマ
舅ユッタス	ユッタス	ユッタス	ユッタス

姑ヤケ	ヤケ	ヤケ	ヤケ
孫ラケナラケ	ナラケ	ナラケ	ラケ
青年ムルツケヤス	マルツケヤス	マルツケヤス	ミリックイバライ
老人ブノケス	ネバツケス	ネバツケス	スボツケシ
許嫁デナゴ	レナゴ	レナゴ	リナゴ
妊婦カケアンカナエリン	カケヤン	カケヤン	カケアン
頭目マラホ	マラホ	マラホ	スバケシ
體ハ	ハ	ハ	ハ
髪スナオンノフ	シノノフ	シノノフ	シノノフ
頭トノフ	トノフ	トノフ	トノフ
額リフイ	リフイ	リフイ	リーホツ
眉毛ババオナアケンローヤツク	ババオロジツクボツケル	ババオロジツクボツケル	バオミン
目ローヤツク	ロジツク	ロジツク	ラオヤツク
目玉ボアエンローヤツク	ミシオフロージツク	ミシオフロージツク	ムガシャオフ
白目バラコエローヤツク	プロツコエロージツク	プロツコエロージツク	モーパンローヤツク
黒目ウツトフローヤツク	オットフロージツク	オットフロージツク	ムクシャオフ
頬ラケヤス	バツタス	バツタス	ラケイナス
鼻ゴホ	ゴホ	ゴホ	ゴホ

口ノッコアカ	ノッソク	ノッソク	ナコアック	マコアク
齒ガンノフ	ギンノフ	ギンノフ	ゲンノフ	ガインノフ
舌 <small>(ハマリ)</small>	ハマレ	ハマレ	ハマリ	ハマリ
唇バラホン	ブラホン	ブラホン	バラホマン	ブラホン
鬚グーロス	ゴロス	ゴロス	ゴロス	グルス
顔ラッケヤス	ラッケアス	ラッケアス	ラケイナス	ラケヤシ
顎カバエ	カブリ	カブリ	アギ	カバイ
咽カウル	カウロ	カウロ	カオル	ガウロ
耳バツバク	バツバク	バツバク	ババク	バツバク
腕ユーミン	キンマン	キンマン	キマアン	ユミン
手カバ	クバ	クバ	カバ	カバ <small>(ヘコ)</small>
拇指カバノカバ	ヤバ	ヤバ	ババキ	ヤバカバ
食指バツピンツウリン	ピントリンクバ	ピントリンクバ	テロリン	トリン
中指ススカテルリン	ピントリンシッカ	ピントリンシッカ	スクスッカ	トリン
無名指 <small>ビシラツカテルリン</small>	ビルジツク	ビルジツク	スクスッカ	トリン
小指ウユクテルリン	ピントリンチツクイ	ピントリンチツクイ	カチハイ	ウジツクカバ
掌 <small>ラツバノカバ</small>	ラツバル	ラツバル	カムイナカバ	ミジツクノカバ
爪カカミル	カカミル	カカミル	カカミル	ガミル

胸ブスタオ	クータオ	クータオ	ブシガハ	スタタウ
腹スボアス	<small>(ケト)</small> スボアス	<small>(ケト)</small> スボアス	スボアス	ケツト
乳ブ	ブ	ブ	ボボ	ボボ
臍ブガ	ブガ	ブガ	ブカイ	ブガ
腰ハウエノツク	ウエンノツク	ウエンノツク	ハウイノツク	ハグイノク
背トロ	トロ	トロ	ソロ	トロ
肩カエヤン	カエヤン	カエヤン	ハガリヤツ	カジャン
腎カチヤン	カチヤン	カチヤン	カブイリ	トカ
脚カツカエ	カツカエ	カツカエ	ムイ	カツカエ
足ラツバル	ラツバル	ラツバル	ババイホル	カツポル
膝タリ	タレ	タレ	タリ	タレ
腓ムリオ	シラコ	シラコ	シソオ	シンラコ
脛	ルギヤフカツカエ	ルギヤフカツカエ	ルギヤフナッコイ	ミリオ
踵ケヤチ	ッコイ	ケヤチ	コヌナババイオル	ケアチ
肛門ビリンカチヤン	ビリンカチヤン	ビジヨフ	カコチヤン	ビジヨフ
男陰ウゲ	ウゲ	ウゲ	バラツ	ウツタシ
陰莖ウゲ	ウゲ	ウゲ	バラツ	ウツタシ
率丸ブガフ	ブガフ	ブガフ	バト	バジン

龜頭	ユーリツク	ユーリツク	チナバーナバラツク	トンノフノウッタシ
女陰	ビビ	ビビ	コンマツ	ビビ
陰毛	コムシ	コムシ	コムシナコンマツ	ボツケル
陰囊	ブガ	ブガ	ユーピンナバト	ブガフ
陰核	ルールイ	ルールイ	ルル	ルルイ
陰唇	ブラホン	ブラホン	バラホマン	ブラホンノビビ
交接	トミオー	ミチオ	マチーブ	(トミオ)
血	ラモ	ラモ	ラムユフ	ラモ
汗	ミヤボフ	ミヤボフ	マラリノアン	ヤボク
涙	ムシボロク	ムシボロク	ミシポロージ	ボクロージツク
洩	ゲ	ゲ	ギ	ネヒ
涎	ルグソフ	ルグソフ	ガガエ	ルングバイ
眼脂	マウセク	マウセク	ムシ	モツセク
尻	コチ	コチ	ヲコチ	クチ
糞	ミンコチ	ミンコチ	ウチ	クチ
尿	タンモツク	タンモツク	ハンモツク	タモク
精液	ブータク	ブータク	アライ	(ムツク)
額	リホイバツタシ	リホイバツタシ	ピンタラホヤン	(ヘナサン) 月經

顎	カバエバツタシ	カバエバツタシ	ピンタカゲヤン	カバイ
頰	バツタシ	バツタシ	ピンタサンラケナシ	バツタス
欠伸	ムソヤツ	ムソヤツ	ムソヤツ	マストジヤ
嚏	タースイ	タースイ	タースイ	シミグチ
夢	シツビ	シツビ	シビヤル	シツベ
咳	タースイ	タースイ	ブシヤカソ	マーシン
痰	ハヤホイ	ハヤホイ	ブチオナ	トージョク
美	ピラツク	ピラツク	バラクソバライ	ピラツク
醜	ウラオ	ウラオ	アッカヒ	ヤツカイ
善	ピラツク	ピラツク	バラツカ	ピラツク
悪	ヤツカ	ヤツカ	アッカエ	ヤツカイ
美男	ビドンノフミリクイ	ビドンノフミリクイ	アッカエ	ヤツカイ
美女	ビドンノフカナエリン	ビドンノフカナエリン	ピトンノフ	ピトンノフ
病氣	マヒヤル	マヒヤル	マハアル	マスポ
生命	ラル	ラル	マカヤンノフ	マカヤンノフ
死	ホツケル	ホツケル	ホツケル	ホツケル
骨	ケンネ	ケンネ	パカンニ	ケネ
見	ミタ	ミタ	ミタ	ミタ

聞ク	モン(?)	モン	モン	ホンギ	ムン
嗅ク	スマオク	ソケイ	ソケイ	スマオク	スマオク
泣ク	ムギリシ	ミギリシ	ミギリシ	ムギリシ	モギリシ
云フ	カマヤル	カエ	カエ	ムカヤル	カマヤル
走ル	マカデナ	マカヘデンナシ	マカヘデンナシ	マクタリヨン	マカデナ
歩ム	ムカカニ	マカゲ	マカゲ	ターヤオ	マカンネ
倒ル	ムタックイ	タックイ	タックイ	マタクイ	タックイ
手淫イン	モツ	?	?	?	マノアライムタック ルビチ(處女膜)
火ブン	ニツカ	ブンネック	ブンネック	ハブネ	ブイネック
灰カブリ		カブリ	カブリ	カブリ	カブリ
薪カフ	ニツク	カウネク	カウネク	カウネ	(カフネック)
私	マサク マサコ	クジン	クジン	クジン	クイジン
汝		シモ	シモ	イシ	イソ
汝	水	大	屈	尺	サイセツ 族大 大東河社
一	オロン	オットフ	コットフ	アアハ	アアハ
二	ロサ	サージン	サージン	ルシヤ	ルシヤ
三	トオ	チューガル	チューガル	トオ	トオ
四	シヨバ	スバヤツ	バーヤツ	シヨバ	シヨバ

五	ラマ	マーガル	マーガル	ララ	ララ
六	マト	マターヨ	テジニ	セエ	セエ
七	ビト	マビト	ビト	セエ	セエ
八	マシバツ	マサバツ	シツバツ	セエ	セエ
九	タカイシ	マイシ	カエロ	マエ	マエ
一	マラ	マラッポ	ポ	ララ	ララ
二	マボサル	マラッポ	ポ	ララ	ララ
三	マタヤル	ムボサル	ボツサル	ララ	ララ
四	スバトル	マターヨ	マテジュル	ララ	ララ
五	マイマル	マストル	バツトル	ララ	ララ
六	マコト	マイマル	ミジマル	ララ	ララ
七	マビト	マタヨバガン	マテジュバガン	ララ	ララ
八	マバト	ムビトバガン	ビトバガン	ララ	ララ
九	マイシ	マバトバガン	シツバツバガン	ララ	ララ
一	カバ	マイシ	カエロバガン	ララ	ララ
二	サイ	カバ	カバ	ララ	ララ
日	ワゲ	サジン	ルサカバ	ララ	ララ
		オエツ	ワゲ	ララ	ララ

右アナン
左イル
前バセガハ
後マコロ(寶)
内テキイモ
外テキラータ
高ババウワツカ(上)
低イララオツカ(地)
今日サオニ
昨日チヨヘサ
明日サーサン
一年コトカール
朝ササナ(朝曉)
暮サムソム
夕方ミタナワゲ
夜マハンタン
眞夜マチカチカ

ナーン
イリリ
スクタウ(胸)
スル
サフイ
タンノフ
ホーガル
サウニ
ヘサ
サッサン
カーヤル
リヤン
ジビヤン
マラハンガン
サッカマラハンガン

ナレック
イジリ
ブユ
ソロー
モヤウガザル(家ノ内)
サフイ
タンノフ
ワギニク
ロロク
サウニ
ヘーラ
スーハン
コトカフス
サッサン
シカワゲ
ビヤン
マハンガン
シカベンダ

一九八
カフナナル
カビナミサン
テアカラバン
エリコル
アイボソ
ララタル
イババウ
イリイヤン
カインサアン
カヘヘラ
リムアアン
クカマアナン
ヒヒアアン
ロハナナン
ハスラエン
ハララナン
イリラズル
バハアオアムアミシヤン
アミシヤン
リキカ
マスケス
リキカ
イザ
マエヤ
サハセ
カマアアン
ミンコレガ
コルコリン
ヤマ
イナヤ
タタマ
カツメ
カムハン
コリガン

夜明サロソソ
春リボックアバガン
夏アバガン
秋マホックアバガン
冬カミサン
暖マケロハエハエ(少シ暑イ)
寒ヤハッカ
暑マケロ
涼オミヨブバイフイ
人類チコレヤツカ
蕃人イタアル
男マゴマ(ラツカ(獨身))
女カナエリン
娘マコラケシ
父ヤバ
母ヤヤ
夫(タマロクイ)
妻カナエリン

シロアン
アバガン
カミイサン
マキロフハエハ
シキスツ
マキロフ
タラット
スコレ
タイヤル
タマロン
カナエリン
カラケシ
ヤバ
ヤヤ
タマロン
カナエリン

シロワン
アレンアバガン
アバガン
ブーチンアバガン
カミイサン
ハラホル
ヒジキク
キーロホ
タラット
スコレック
アタイヤル
ミリックイ
カナエリン
マラケヤス
ヤバ
ヤヤ
ミリックイ
カナエリン

一九九
バハアオアムアミシヤン
アミシヤン
リキカ
マスケス
リキカ
イザ
マエヤ
サハセ
カマアアン
ミンコレガ
コルコリン
ヤマ
イナヤ
タタマ
カツメ
カムハン
コリガン

祖父ユタシ	ユッタシ	ユッタシ	二〇〇
祖母ヤツケ	ヤケ	ヤツケ	バツケ
祖先ナカオッタシ	ナバケシ	マラホララン	ココ
伯父ママ	ママ	ママ	ココ
伯母ヤタ	ヤタ	ヤタ	ビナアママ
兄弟ー	ガロ	ミチツアイ	ビナイナ
兄コミシヨアン	ミソヤン	カブソイヤン	アハル
弟シヨアイ	ソアイ	シソワイ	アハル
姉ビンチアカアン	ミソヤンカナイリン	カブソイヤン	ミナデニカマラアン
妹シヨアイカナエリン	ソアイカナイリン	シソワイ	ミナイチカマラアン
小供ウラカエ	ラエ	ラツケ	ミナデニカマラアン
婚ヤマ	ヤマ	ヤマ	ミナイチカマラアン
嫁	イナ	ラツケ	ミナイチカマラアン
舅ヤバ	ママ	ユッタス	アハル
姑ヤヤ	ヤヤ	ヤツケ	アハル
孫ケナバハン	ラエノラエ	ラツケ	アハル
青年マチカウラケ <small>(小供如シ)</small>	ママリクイ <small>(男)</small>	マルケアス	カアウクイ
老人ナバケシ	ユッタシ	ミリックシ	タテホ

許嫁リナホエ	レナフイ	レナゴ	カイマア <small>(若キ女)</small>
妊婦カケヤン	カケヤン	ケアン	イマ <small>(女)</small>
頭目 <small>(チマケシ)</small>	ナバケシ	マラホ	イマ <small>(女)</small>
體へ	へ	へ	イマ <small>(女)</small>
髪アバウナトノフ <small>(頭)</small>	シニヨノフ	シノノフ	イマ <small>(女)</small>
頭トノフ	トノノフ	トノノフ	イマ <small>(女)</small>
額リーホ	レーホイ	レフイ	イマ <small>(女)</small>
眉毛パウメシ	コミシローゼ	ボツケルロージツク	イマ <small>(女)</small>
目 <small>(マカチ)</small> ハツカ	ローゼ	ラウゼツク	イマ <small>(女)</small>
目玉マカチオック	モソレローゼ	キタローゼツク	イマ <small>(女)</small>
白日ー	バラオローゼ	シミヤツクローゼツク	イマ <small>(女)</small>
黒目マカチオック	マカロフローゼ	マカロフローゼツク	イマ <small>(女)</small>
頬バオプ	ホホ	トーチン	イマ <small>(女)</small>
鼻ゴホ	ゴホ	ゴホ	イマ <small>(女)</small>
口ガコヌツカ	オフ	ノコアツク	イマ <small>(女)</small>
齒ゲーブン	アンノフ	アグンノフ	イマ <small>(女)</small>
舌 <small>(ハマ)</small> オイ	ハマオイ	ハマリ	イマ <small>(女)</small>
唇バラホム	バラホマン	バラホンム	イマ <small>(女)</small>

鬚ガグルス	ゴロス	グルス	ルミヌ
顔ラカエナス	ラエナス	ラツケヤス	キンマイハン
顎カギ	アギ	カバリ	ゴロ
咽アオロ	オロ	カウル	ワカサ
耳バーバツク	バーバツク	バツバク	ワカサ(イ)
腕シンマアガン	ヘタミヤン	ユーミン	ワカサ(イ)
手アガ	バ	カバ	セレン
拇指ババケタテロリン	テロリン	テアバ	イリ
食指コミシヨアンタテロリン	テロリン	テルリン	ババケ
中指ボアカンタテロリン	ボアカン	テルリン	タツリ
無名指ボアカンタテロリン	ボアカン	テルリン	ザラ
小指シヨアイタテロリン	テハエ	カバ	カヘケル
掌コモ	カモイナバ	カバ	カヘケル
爪カカミル	ガミル	ガンミリ	カヘケル
胸バシコタウ	スクタウ	クータウ	カヘケル
腹ヌボアス	ヌボアシ	ケツト	カヘケル
乳ホホ	ホボ	ボボ	カヘケル
臍ボカエ	ホーカイ	ボガハツ	カヘケル

腰ハウエノツク	バヨフ	フイノツク	アア
背マカシ	スロ	トーロ	アア
肩ハガリヤツカ	ハガリ	カヒヤン	イリ
臂タトカ	タトカ	カチヤン	アア
脚ククイ	モゼ(股)	カツカエ	カトズ
足カオム	コッコイ	ラツバル	カトズ
膝タレ	タレ	タレ	カトズ
腓マミンチアチオツコ	バサヨ	マレオ	カトズ
脛チアチオツコ	ルギヤン	ルギヤン	カトズ
踵ホーッコ	ホコ	ケツチ	カトズ
肛門カコチヤン	バヨフ	ピリンカチン	カトズ
男陰ブラッハ	ハコ	ウツタシ	カトズ
陰莖カモオ(種ル)	ハコ	ウツタシ	カトズ
辜丸バト	バツト	ボガフウツタシ	カトズ
龜頭ハロ	ハロナドツカ	トノフウツタシ	カトズ
女陰(ヒビ)	ビビ	ビビ	カトズ
陰毛(ヒビ)	コーミスノビビ	ボツケルビビ	カトズ
陰囊バト	キアラヘルナバツト	ユービンブガ	カトズ

陰核	ロロ	ルールイ	カカシ
陰唇	バラホンナビビ	バラホンビビ	カカシ
交接	マビボ	チュウ	カカシ
血	モユフ	ラム	カカシ
汗	レナン	ヤボホ	カカシ
涙	セボックローゼ	テボックローゼック	カカシ
涙	ギエヘ	ギエヘ	カカシ
涎	ムシガールガイ	ルグバイ	カカシ
眼脂	モセエ	モオジエック	カカシ
尻	タウチ	タコチ	カカシ
糞	オテ	コチ	カカシ
尿	タンモ	タンモック	カカシ
精液	アツロ	ブータック	カカシ
額	額跡	レーフイ	カカシ
額	額跡	カバイ	カカシ
頰	頰跡	バッタシ	カカシ
欠伸	ムソヤツ	マソヤツ	カカシ
噓	トアーセ	チビグツ	カカシ

夢	夢シヤル	シビヤル	シビ	カカシ
咳	咳バシ	アシ	アシ	カカシ
痰	痰ビン	バトジ	バトジ	カカシ
美	美バラヤカタラン	バラアエ	ビラック	カカシ
醜	醜アカエタラン	ヤアエ	ヤケキ	カカシ
善	善バラヤッカ	バアエ	ビラック	カカシ
悪	悪アッカ	ヤアエ	ヤケ	カカシ
美男	美男マクバト	マバト	ピラック	カカシ
美女	美女マクバト	マバト	ピラック	カカシ
病氣	病氣モハアール	マハヤル	ミネボ	カカシ
生命	生命マカヤン	マカヤン	マカヤン	カカシ
死	死マホエ	マホエ	マホケ	カカシ
骨	骨バカー	バカー	バカー	カカシ
見	見タラ	ミタ	ミタ	カカシ
聞	聞ボーガン	ボーガン	モン	カカシ
嗅	嗅バサリ	サオカン	ソカン	カカシ
泣	泣マギリ	ムギリ	マギリ	カカシ
云	云コマアル	カマヤル	カマヤル	カカシ

走 <small>マ</small> クタリヨム	マカジナフ	マカジナ	二〇六
歩 <small>ハ</small> ホマカイ	ハマカエ	マカンネ	アアマ
倒 <small>マ</small> マタクイ	マタクイ	マタクイ	ヤララ
手淫 <small>マ</small> グモセツク <small>(男)</small> グモセツク <small>(女)</small>	マコモセツク	モハイ	ギルン
火ハボネ	ゾネ	ゾネッカ	ユース
灰ボーリツ	ボーリツ	カブリ	ハブイ
薪マカホエ	マカホエ	カウネツク	アホ
私クジン			カフイ
汝			カフイ

大正九年三月二十七日印刷
大正九年三月三十日發行

臺灣總督府蕃族調查會

印刷人 河野道忠
臺北古亭村庄二十七番戶

印刷所 株式會社 臺灣日日新報社
臺北西門街四十七番戶